

資料編

登山研修所運営委員一覧

昭和42年度（昭和42年7月1日～昭和43年6月20日）

今西錦司	浦松佐美太郎	加藤泰安	塩谷敏幸	田中喜一郎
深田久弥	榎 有恒	牧野平五郎	水野祥太郎	村井米子

昭和43年度（昭和43年6月21日～昭和44年6月20日）

新井勉之	今西錦司	浦松佐美太郎	加藤泰安	塩谷敏幸
深田久弥	榎 有恒	牧野平五郎	水野祥太郎	村井米子

昭和44年度（昭和44年7月1日～昭和45年6月30日）

新井勉之	今西錦司	浦松佐美太郎	加藤泰安	塩谷敏幸
深田久弥	榎 有恒	牧野平五郎	水野祥太郎	村井米子

昭和45年度（昭和45年7月1日～昭和46年6月30日）

今西錦司	辰沼広吉	中田勇吉	深田久弥	榎 有恒
松方三郎	水野祥太郎	宮田豊太郎	村井米子	村上元之輔

昭和46・47年度（昭和46年7月1日～昭和48年6月30日）

今西錦司	辰沼広吉	中田勇吉	中屋健式	榎 有恒
松方三郎	水野祥太郎	宮田豊太郎	村井米子	村上元之輔

昭和48・49年度（昭和48年7月1日～昭和50年6月30日）

今西錦司	岸田文男	辰沼広吉	中沖 豊	中屋健式
林 勝次	榎 有恒	松方三郎	水野祥太郎	村井米子

昭和50・51年度（昭和50年7月1日～昭和52年6月30日）

井上敬一	今西錦司	辰沼広吉	中沖 豊	中屋健式
林 勝次	榎 有恒	水野祥太郎	村井米子	渡辺公平

昭和52・53年度（昭和52年7月1日～昭和54年6月30日）

今西錦司	磨井洋一	辰沼広吉	中屋健式	林 勝次
榎 有恒	水野祥太郎	村井米子	森丘金太郎	渡辺公平

昭和54・55年度（昭和54年7月1日～昭和56年6月30日）

今西錦司	今井田研二郎	小倉董子	風巻磊蔵	辰沼広吉
林 勝次	榎 有恒	山崎安治	屋敷平州	湯浅道男

昭和56・57年度（昭和56年7月1日～昭和58年6月30日）

今井田研二郎	小倉董子	斎藤惇生	鈴木英久	西堀栄三郎
林 勝次	村山雅美	山崎弘道	山崎安治	湯浅道男

昭和58・59年度（昭和58年7月1日～昭和60年6月30日）

今井田研二郎	小倉董子	斎藤惇生	鈴木英久	西堀栄三郎
林 勝次	村山雅美	山崎弘道	山崎安治	湯浅道男

昭和60・61年度（昭和60年8月1日～昭和62年7月31日）

小倉董子	鎌田 久	家弓鐵矢	國香正道	斎藤惇生
林 勝次	村山雅美	山田二郎	湯浅道男	

昭和62・63年度（昭和62年8月1日～平成元年7月31日）

小倉董子	鎌田 久	家弓鐵矢	楠 顕秀	斎藤惇生
野村哲也	林 勝次	村山雅美	山田二郎	湯浅道男

平成元・2年度（平成元年8月1日～平成3年7月31日）

小倉董子	鎌田 久	斎藤惇生	中村 公	野村哲也
福田満雄	宮下秀樹	村山雅美	山田二郎	湯浅道男

平成3・4年度（平成3年8月1日～平成5年7月31日）

小倉董子	斎藤惇生	斎藤一男	野村哲也	福田満雄
藤平正夫	宮下秀樹	八木近直	山田二郎	湯浅道男

平成5・6年度（平成5年8月1日～平成7年7月31日）

青木純一郎	小倉董子	斎藤惇生	斎藤一男	野村哲也
久野 猛	藤平正夫	宮下秀樹	八木近直・吉枝信朗	湯浅道男

平成7・8年度（平成7年8月1日～平成9年7月31日）

青木純一郎	小倉董子	斎藤惇生	坂口三郎	野村哲也
久野 猛	藤平正夫	宮下秀樹	吉枝信朗・飯田宗映	湯浅道男

平成9・10年度（平成9年8月1日～平成11年7月31日）

青木純一郎	飯田宗映	斎藤惇生	坂口三郎	重廣恒夫
久野 猛・河上一雄	高橋通子	藤平正夫	松永敏郎	湯浅道男

平成11・12年度（平成11年8月1日～平成13年7月31日）

青木純一郎	河上一雄	斎藤惇生	坂口三郎	重廣恒夫
高橋通子	橋本 清	藤平正夫	松永敏郎	湯浅道男

平成13～15年度（平成13年12月1日～平成15年11月30日）

青木純一郎	秋田谷英次	川上一雄・天沼照夫	木戸繁良	重廣恒夫
高橋通子	田中文男	福岡 隆	松永敏郎	湯浅道男

平成16・17年度（平成16年2月1日～平成18年1月31日）

秋田谷英次	天沼照夫	尾形好雄	木戸繁良	重廣恒夫
高橋通子	田中文男	福岡 隆・東野宗朗	村井龍一	山地啓司

平成18・19年度（平成18年5月1日～平成20年4月30日）

秋田谷英次	天沼照夫・坂田敬一	尾形好雄	木戸繁良	重廣恒夫
高橋通子	田中文男	東野宗朗	村井龍一	山地啓司

平成20年度（平成20年5月1日～平成21年3月31日）

飯田 肇	坂田敬一	尾形好雄	松本睦男	重廣恒夫
高橋通子	田中文男	東野宗朗	村井龍一	山地啓司

登山研修所専門調査委員一覧

昭和43年度（昭和43年6月1日～昭和44年6月30日）

青木泰三	秋葉忠男	岩坪五郎	大塚博美	梶本徳次郎
川上 隆	澤村幸蔵	住吉仙也	辰沼廣吉	徳久球雄
中野 満	野村哲也	浜野吉生	広谷光一郎	松田雄一
宮下秀樹	山崎安治	村木潤次郎	芳野赳夫	若林啓之助

昭和44年度（昭和44年7月1日～昭和45年6月30日）

青木泰三	秋葉忠男	梶本徳次郎	川上 隆	澤村幸蔵
住吉仙也	辰沼廣吉	徳久球雄	中野 満	野村哲也
浜野吉生	広谷光一郎	松田雄一	宮下秀樹	山崎安治
村木潤次郎	芳野赳夫	若林啓之助		

昭和45年度（昭和45年7月1日～昭和46年6月30日）

青木泰三	秋葉忠男	石岡繁雄	石坂久忠	井上 晃
小倉董子	川上 隆	栗林一路	斎藤惇生	沢入保忠
澤村幸蔵	徳久球雄	中野 満	野村哲也	広谷光一郎
福田 良	松田雄一	松永敏郎	宮下秀樹	村木潤次郎
村山雅美	山崎安治	芳野赳夫	若林啓之助	

昭和46・47年度（昭和46年7月1日～昭和48年6月30日）

青木泰三	秋葉忠男	石岡繁雄	石坂久忠	井上 晃
小倉董子	川上 隆	栗林一路	斎藤惇生	沢入保忠
澤村幸蔵	徳久球雄	野村哲也	広谷光一郎	福田 良
松田雄一	松永敏郎	宮下秀樹	村木潤次郎	村山雅美
山崎安治	芳野赳夫	若林啓之助		

昭和48・49年度（昭和48年7月1日～昭和50年6月30日）

青木純一郎	秋葉忠男	天野誠吉	石岡繁雄	石坂久忠
伊藤久行	小倉董子	金坂一郎	鎌田 久	古原和美
斎藤惇生	坂口三郎	沢入保忠	澤村幸蔵	徳久球雄
野村哲也	藤平正夫	松永敏郎	宮下秀樹	村木潤次郎
村山雅美	矢野 正	山崎安治	湯浅道男	芳野赳夫

昭和50・51年度（昭和50年7月1日～昭和52年6月30日）

青木純一郎	天野誠吉	石岡繁雄	石坂久忠	小倉董子
金坂一郎	鎌田 久	斎藤惇生	沢入保忠	澤村幸蔵
徳久球雄	野村哲也	増子春雄	松永敏郎	宮下秀樹
村木潤次郎	矢野 正	山崎安治	湯浅道男	若林啓之助

昭和52・53年度（昭和52年7月1日～昭和54年6月30日）

青木純一郎	天野誠吉	石岡繁雄	石坂久忠	小倉董子
金坂一郎	鎌田 久	斎藤惇生	沢入保忠	澤村幸蔵
徳久球雄	野村哲也	増子春雄	松永敏郎	宮下秀樹
山崎安治	湯浅道男	若林啓之助		

昭和54・55年度（昭和54年7月1日～昭和56年6月30日）

青木純一郎	天野誠吉	石岡繁雄	金坂一郎	鎌田 久
斎藤惇生	沢入保忠	澤村幸蔵	高橋通子	辻 斉
徳久球雄	野村哲也	増子春雄	松永敏郎	宮下秀樹
若林啓之助				

昭和56・57年度（昭和56年7月1日～昭和58年6月30日）

青木純一郎	金坂一郎	鎌田 久	酒井国光	澤村幸蔵
高橋通子	辻 斉	徳久球雄	並木 孝	野村哲也
藤平正夫	増子春雄	松永敏郎	水腰英隆	水田 広
宮下秀樹	矢野 正	山田 猛		

昭和58・59年度（昭和58年7月1日～昭和60年6月30日）

青木純一郎	金坂一郎	鎌田 久	酒井国光	澤村幸蔵
高橋通子	徳久球雄	並木 孝	野村哲也	藤平正夫
増子春雄	松永敏郎	水腰英隆	水田 広	宮下秀樹
矢野 正	山崎秀直	山田 猛		

昭和60・61年度（昭和60年8月1日～昭和62年7月31日）

青木純一郎	斎藤一男	重廣恒夫	島田 靖	高橋通子
武田 武	谷口凱夫	田山 勝	野村哲也	浜野吉生
平林克敏	藤平正夫	本多昭一	増子春雄	松永敏郎
水腰英隆	宮下秀樹	山田 猛		

昭和62・63年度（昭和62年8月1日～平成元年7月31日）

青木純一郎	尾形好雄	鹿野勝彦	斎藤一男	重廣恒夫
島田 靖	高橋通子	武田 武	谷口凱夫	田山 勝
浜野吉生	平林克敏	藤平正夫	増子春雄	松永敏郎
宮下秀樹	森 紀喜	山田 猛		

平成元・2年度（平成元年8月1日～平成3年7月31日）

青木純一郎	尾形好雄	金田正樹	鹿野勝彦	斎藤一男
重廣恒夫	島田 靖	高橋通子	武田 武	谷口凱夫
田山 勝	浜野吉生	平林克敏	藤平正夫	増子春雄
松永敏郎	森 紀喜			

平成3・4年度（平成3年8月1日～平成5年7月31日）

青木純一郎	尾形好雄	金田正樹	鹿野勝彦	重廣恒夫
島田 靖	高橋通子	武田 武	谷口凱夫	田山 勝
並木 孝	浜野吉生	平林克敏	増子春雄	松永敏郎
森 紀喜	山本一夫	渡邊雄二		

平成5・6年度（平成5年8月1日～平成7年7月31日）

浅野勝己	大鋸 順	尾形好雄	金田正樹	三邊夏雄
重廣恒夫	島田 靖	高橋通子	武田 武	谷口凱夫
田山 勝	並木 孝	平林克敏	堀井昌子	増子春雄
松永敏郎	森 紀喜	山本一夫	渡邊雄二	

平成7・8年度（平成7年8月1日～平成9年7月31日）

浅野勝己	大鋸 順	尾形好雄	金田正樹	神崎忠男
三邊夏雄	重廣恒夫	島田 靖	高橋通子	武田 武
谷口凱夫	田山 勝	並木 孝	平林克敏	堀井昌子
松永敏郎	森 紀喜	山本一夫	渡邊雄二	

平成9・10年度（平成9年8月1日～平成11年7月31日）

浅野勝己	大鋸 順	尾形好雄	金田正樹	神崎忠男
北村憲彦	三邊夏雄	島田 靖	武田 武	並木 孝
平林克敏	堀井昌子	増山 茂	松本憲親	森 紀喜
山本一夫	山本久子	山本正嘉	山本宗彦	

平成11・12年度（平成11年8月1日～平成13年7月31日）

浅野勝己	大鋸 順	尾形好雄	金田正樹	神崎忠男
北村憲彦	三邊夏雄	島田 靖	武田 武	並木 孝
平林克敏	堀井昌子	増山 茂	松本憲親	森 紀喜
山本一夫	山本久子	山本正嘉	山本宗彦	

平成13～15年度（平成13年12月1日～平成15年11月30日）

浅野勝己	飯田 肇	尾形好雄	小野寺 齐	金田正樹
神崎忠男	北村憲彦	木村和彦	三邊夏雄	島田 靖
多野正一	並木 孝	西本茂・孫田文夫	堀井昌子	増山 茂
松本憲親	森 紀喜	山本一夫	山本久子	山本正嘉

平成16・17年度（平成16年2月1日～平成18年1月31日）

飯田 肇	磯野剛太	小野寺 齐	恩田真砂美	角谷道弘
神崎忠男	北村憲彦	木村和彦	鈴木清彦	多野正一
中沖克美	堀井昌子	孫田文夫	増山 茂	松本憲親
道岸隆敏	山本正嘉			

平成18・19年度（平成18年5月1日～平成20年4月30日）

飯田 肇	磯野剛太	小野寺孝一	小野寺 齐	恩田真砂美
角谷道弘	北村憲彦	相田 正	鈴木清彦	多野正一
増山 茂	松本憲親	道岸隆敏	村越 真	山本正嘉
横嶋信生	渡邊雄二			

平成20年度（平成20年5月1日～平成21年3月31日）

磯野剛太	小野寺孝一	小野寺 齐	恩田真砂美	河島克久
角谷道弘	加藤智二	北村憲彦	高瀬 洋	鈴木清彦
多野正一	増山 茂	松本憲親	道岸隆敏	村越 真
山本正嘉	伊東与二	渡邊雄二		

平成21・22年度（平成21年4月1日～平成23年3月31日）

磯野剛太	伊東与二	小野寺孝一	小野寺 齐	恩田真砂美
加藤智二	角谷道弘	河島克久	北村憲彦	鈴木清彦
高瀬 洋	多野正一	増山 茂	松本憲親	道岸隆敏
村越 真	山本正嘉			

平成23・24年度（平成23年4月1日～平成25年3月31日）

磯野剛太	猪熊隆之	尾形好雄	小野寺孝一	恩田真砂美
河島克久	角谷道弘	北村憲彦	島田 靖	高瀬 洋
鈴木清彦	野澤誠司	増山 茂	溝手康史	道岸隆敏
村越 真	山本正嘉	伊東与二・老月 守		

平成25・26年度（平成25年4月1日～平成27年3月31日）

飯田 肇	磯野剛太	猪熊隆之	江本嘉伸	尾形好雄
恩田真砂美	北村憲彦	小林 亘	島田 靖	島田 亙
鈴木清彦	高瀬 洋	田邊隆一	野澤誠司	増山 茂
溝手康史	宮内佐季子	村越 真	山本正嘉	老月 守

平成27・28年度（平成27年4月1日～平成29年3月31日）

飯田 肇	磯野剛太	猪熊隆之	江本嘉伸	大城和恵
大西 浩	尾形好雄	恩田真砂美	北村憲彦	小林 亘
島田 亙	鈴木清彦	高瀬 洋	田邊隆一	長岡健一
増山 茂	溝手康史	村越 真	山本正嘉	秀永倫明

年度別研修会・講習会講師一覧

① 昭和42(1967)年度

高等学校登山指導者養成研修会(第1回)(42. 7. 28~8. 4) 雷鳥沢、劔岳周辺 研修生32名

主任 山崎安治 野村哲也 住吉仙也 芳野尠夫 伊藤久行 小方全弘
土肥正毅 山内浩 秋葉忠男

講義 榎有恒「登山とその指導について」 久米庸孝「山岳気象について」
山崎安治「登山史」 住吉仙也「登山医学と救急法」
深井三郎「地形と地質について」 野村哲也「リーダーシップと合宿計画について」
徳久球雄「高校生の登山の問題点について」 小川新吉「登山の疲労と体力」

研究協議「高校生と登山について」「登山教育とマナーについて」「高校生の遭難について」

高等学校登山指導者養成研修会(第2回)(42. 8. 8~8. 15) 雷鳥沢(降雨のため日程を大幅変更) 研修生33名

主任 徳久球雄 松永敏郎 薬師義美 山田健三 中川弘 氏原毅
青木泰三

講義 浦松佐美太郎「登山とその指導について」 大井正一「山岳気象」
山崎安治「登山史」 勝本慶一郎「登山医学と救急法」
深井三郎「地形と地質について」 酒井敏明「リーダーシップと合宿計画について」
徳久球雄「高校生の登山の問題点について」 小川新吉「登山の疲労と体力」

研究協議「高校生と登山について」「登山教育とマナーについて」「高校生の遭難について」

高等学校登山指導者積雪期研修会(43. 3. 19~3. 25) 人津谷、前大日岳周辺 研修生45名

主任 山崎安治 副主任 野村哲也 副主任 芳野尠夫 徳久球雄 松永敏郎 石坂久忠
渡辺勝 速水潔 山田猛 中島道郎 土肥正毅 中川弘
氏原毅 甚野寅夫 スキー 藤川益夫 スキー 嶋田重春

講演 山崎安治「積雪期登山について」
講義 小森栄一「登山と救急法」 中島道郎「登山医学」

研究協議 青木泰三、秋葉忠男「高校生と登山について」

大学山岳部リーダー研修会(第1回)(42. 8. 20~8. 27) 劔沢(台風の影響で入山1日延期) 研修生48名

主任 金坂一郎 医療 小田哲夫 平野貞市 熊谷義信 中島啓 横沢利武
川上隆 大江幸雄 西村一夫 酒井敏明

講義 浦松佐美太郎「登山について」 大塚博美「遭難事例と対策」
田村扇一「登山医学と救急法」 山崎安治「登山史」
金坂一郎「氷雪・雪崩」 久米庸孝「山岳気象」
五百沢知也「測量法(地形・地図・地質)」

研究協議 金坂一郎他「山岳部の現状報告」「大学山岳部のあり方」

パネルディスカッション 堀田弥一「リーダーシップ」

大学山岳部リーダー研修会(第2回)(42. 8. 30~9. 6) 劔沢 研修生58名

主任 村木潤次郎 芳野尠夫 広谷光一郎 安間 荘 浜野吉生 澤村幸蔵
中川武 岩坪五郎 村山和哉 中島道郎

講義 今西錦司「登山について」 藤田佳宏「遭難事例と対策」
山崎安治「登山史」 金坂一郎「氷雪・雪崩」
大井正一「山岳気象」 広谷光一郎「登山医学と救急法」
五百沢知也「測量法(地形・地図・地質)」

研究協議 村木潤次郎他「山岳部の現状報告」「大学山岳部のあり方」

パネルディスカッション 谷口現吉他「リーダーシップ」

大学山岳部リーダー積雪期研修会(43. 3. 10~3. 17) 人津谷、大日岳周辺 研修生23名

主任 芳野尠夫 中島啓 山野井武夫 浜野吉生 長谷部昭久 吉田勝
岩坪五郎 平林克敏 安間 荘 伊藤頌司

講演 加藤泰安「積雪期登山について」 講義 金坂一郎「氷雪・雪崩」
吉田勝「山岳スキー技術」 今西寿雄「リーダーの役割」
辰沼広吉「登山医学と救急法」

研究協議 今西寿雄他「遭難事例とその対策」「残雪期登山の問題点」

一般山岳団体指導者積雪期研修会(43. 2. 11~2. 17) 人津谷、前大日岳周辺 研修生41名

主任 梶本徳次郎 医療 森 紀 喜 澤村幸蔵 住古豊秀 遠藤登 恩田善雄
 須田淑人 村山靖和 阿部和行 井上晃 西安信 佐伯栄治
 講演 榎有恒「積雪期登山について」 金坂一郎「氷雪・雪崩」 加藤泰安「リーダーの役割」
 塚崎義人「登山医学と救急法」

研究協議 小島六郎、若林啓之助「遭難事例とその対策」「積雪期登山の問題点」「登山指導者としての役割」

② 昭和43(1968)年度**高等学校登山指導者春山研修会(43. 5. 23~5. 30) 雷鳥沢野営場周辺 研修生26名**

主任 徳久球雄 副主任 松永敏郎 副主任 野村哲也 石坂久忠 中川弘 山田猛
 渡辺勝 斎藤惇生

講演 三田幸夫「春山登山について」 講義 久米庸孝「春山気象について」
 斎藤惇生「登山医学と救急法」 松永敏郎「登山の装備について」
 西丸震哉「登山の食糧計画について」

研究協議 青木泰三「高校登山部の指導」「高校生の集団登山」について

高等学校登山指導者夏期研修会(第1期)(43. 7. 28~8. 4) 別山、劔沢周辺 研修生25名

主任 中野満 副主任 恩田善雄 副主任 石坂久忠 高島誠 雪下国雄 中川弘
 山田猛 山本英毅 小方全弘 薬師義美 植木知司 遠藤登
 沢入保忠

講演 榎有恒「登山の意義」 講義 田村邦雄「山岳気象」 雪下国雄「登山医学」
 中川弘「合宿計画」 五百沢智也「地形図の読み方と応用」
 中野満「登山の装備」 小森栄一「登山のための救急法」
 沢入保忠「リーダーシップ」

研究協議 青木泰三「合宿計画」「食糧計画」「トレーニング」

高等学校登山指導者夏期研修会(第2期)(43. 8. 7~8. 14) 劔沢周辺 研修生27名

主任 野村哲也 副主任 松永敏郎 副主任 須田淑人 舟田久之 石坂久忠 中川弘
 渡辺勝 長谷部昭久 小山貢 百瀬斐敏 山田猛 松田敏

講演 加藤泰安「登山の意義」 講義 舟田久之「山岳気象」 長谷部昭久「登山医学」
 中川弘「合宿計画」 五百沢智也「地形図の読み方と応用」
 小森栄一「登山のための救急法」 野村哲也「リーダーシップ」 松永敏郎「登山の装備」

研究協議 山内浩他「合宿計画・食糧計画・トレーニング」

高等学校登山指導者冬山研修会(44. 2. 20~2. 27) 人津谷、前大日岳周辺 研修生34名

主任 中野満 副主任 野村哲也 速水潔 伊藤茂 中川武 沢入保忠
 山内敦人 村山靖和 小澤明夫 渡辺勝 山本義朋 剣持二郎
 浜田啓司 石坂久忠

講演 榎有恒「冬山登山について」 講義 藤平彬文「冬山気象と雪崩」 長谷部昭久「登山医学」

研究協議 青木泰三、徳久球雄「高校登山(クラブ)指導の年間計画」、「高等学校登山の諸問題」

大学山岳部リーダー夏期研修会(第1回)(43. 8. 19~8. 26) 劔沢野営場周辺 研修生41名

主任 山崎安治 副主任 川上隆 副主任 宮下秀樹 土肥正毅 大江幸雄 河野長
 中川武 大倉昌身 高田直樹 池本和彦 渡辺興亜

講演 今西錦司「登山について」 講義 大谷和夫「登山と気象」
 住吉仙也「登山医学と救急法」 五百沢智也「登山と地形・地質」
 松田雄一「登山計画」 渡辺興亜「沢歩きとルートを選定」

研究協議 木下是雄、山崎安治、澤村幸蔵他
 「大学山岳部の現状とあり方」「リーダーシップとメンバーシップ」「遭難事故の問題点」

大学山岳部リーダー夏期研修会(第2回)(43. 8. 30~9. 6) 劔沢野営場周辺 研修生35名

主任 村木潤次郎 副主任 芳野尠夫 副主任 広谷光一郎 安間荘 橋本正人 小山貢
 渡辺興亜 原真 高村泰雄 浜野吉生 平野真市

講演 深田久弥「登山について」 講義 樋口敬二「登山と気象」 橋本誠二「登山と地形・地質」
 辰沼広吉「登山医学と救急法」 渡辺興亜「沢歩きとルートを選定」 関根吉郎「登山計画」

研究協議 橋本誠二「大学山岳部の現状とあり方」 芳野尠夫「リーダーシップ」 辰沼広吉「遭難事故の問題点」

大学山岳部リーダー冬山研修会(43. 11. 20~11. 27) 雷鳥沢幕営場周辺 研修生48名

主任 橋本誠二 副主任 岩坪五郎 副主任 中島啓 新妻徹 北野喜行 三浦俊則
伊藤頌司 村井葵 高田光政 湯浅道男
講演 加納一郎「冬山登山について」 講義 荘田幹夫「氷雪と雪崩」 渡辺兵力「リーダーの役割」
宮島俊名「登山医学と救急法」 橋本誠二「山スキー技術」
研究討議 神保実「遭難対策の問題」 林勝次「大学山岳部の運営」

一般山岳団体指導者夏期研修会(43. 7. 19~7. 25) 室堂、雷鳥沢、劔沢 研修生25名

主任 伊藤久行 副主任 梶本徳次郎 副主任 澤村幸蔵 大井正一 須田淑人 竹本融司
中島道郎 甚野寅夫 太田昭 西前四郎 竹生茂 中藪淳一
講演 日高信六郎「登山とその指導について」
講義 大井正一「山岳気象」 梶本徳次郎「登山計画の立て方」
徳久球雄「地形図の読み方と応用」 伊藤久行「リーダーシップ」
中島道郎「登山医学」
研究協議 小島六郎、若林啓之助「遭難対策について」

一般山岳団体指導者冬山研修会(44. 2. 8~2. 14) 人津谷、前大日岳周辺 研修生28名

主任 伊藤久行 副主任 須田淑人 増永迪男 小山貢 酒井宏征 恩田善雄
安久一成 井上晃 岡本龍行 住古豊秀 西前四郎
講演 加藤泰安「冬山登山について」 講義 伊藤邦幸「冬山の登山医学」
高橋喜平「冬山の気象と雪崩」 斎藤惇生「食糧計画」 梶本徳次郎「冬山登山計画」
恩田善雄「登山に必要なトランシーバーの理論と応用」
研究討議 澤村幸蔵、若林啓之助、伊藤忠夫「遭難対策の諸問題」、「積雪期登山の諸問題」

③ 昭和44(1969)年度

高等学校登山指導者春山研修会(44. 5. 30~6. 6) 雷鳥沢野営場周辺 研修生22名

主任 松永敏郎 副主任 村井葵 副主任 山田猛 大沢忠嗣 藤川益夫 大野光彦
土肥正毅
講演 水野祥太郎「春山登山について」 講義 山崎安治「登山計画について」
松永敏郎「登山装備について」 斎藤惇生「登山の食糧計画について」
大沢忠嗣「登山医学と救急法について」 田村邦雄「春山の気象について」
研究討議 青木泰三「高校教育と登山について」「登山部活動の課題について」

高等学校登山指導者夏山研修会ならびに高等専門学校登山指導者夏山研修会(44. 7. 20~7. 27) 劔沢、別山周辺 研修生36名

主任 梶本徳次郎 副主任 石坂久忠 副主任 石岡繁雄 山内敦人 西前四郎 中川弘
長谷部昭久 山本義朋 浜田啓司 菊地光男 長井均 小方全弘
講演 榎有恒「登山の意義について」 講義 久米庸孝「山岳気象について」
長谷部昭久「登山医学について」 梶本徳次郎「合宿計画について」
五百沢智也「地形図の読み方と応用について」 小森栄一「登山のための救急法について」
西丸震哉「登山の食糧計画について」 石岡繁雄「リーダーシップについて」
研究討議 青木泰三、徳久球雄、石岡繁雄「登山部活動の課題について」「集団登山のもち方について」

高等学校登山指導者夏山第2期研修会(44. 7. 30~8. 6) 劔沢、別山周辺 研修生30名

主任 伊藤久行 副主任 沢入保忠 副主任 野村哲也 山田猛 剣持二郎 渡辺勝
玉置秀貞 山本義朋 矢羽々昭夫 伏見正博 岩月弘光 氏原毅
生亀知侑 長谷川正
講演 武内安治「登山の意義について」 講義 長谷川四郎「山岳気象について」
小林詢「地形図の読み方について」 田村扇一「登山医学について」
小森栄一「登山のための救急法について」 広谷光一郎「登山の食糧計画について」
沢入保忠「合宿計画について」 伊藤久行「リーダーシップについて」
研究討議 秋葉忠男、渡辺勝「登山部活動の課題について」「集団登山のもち方について」

高等学校登山指導者冬山研修会ならびに高等専門学校登山指導者冬山研修会(45. 2. 8~2. 15)

早乙女岳周辺 研修生33名

主任 速水 潔 副主任 石坂久忠 副主任 沢入保忠 医療 森 紀 喜 伊藤 茂 岩月弘光
 笠井幸郎 中川 弘 山内敦人 山田 猛 山本義朋
 講演 青木泰三「学校教育と登山」 講義 沢田久蔵「冬山気象と雪崩」
 小森栄一「冬山における救急法」

研究討議 青木泰三、徳久球雄、石岡繁雄、笠井幸郎
 「登山部(クラブ)指導の年間計画について」「登山部(クラブ)の管理指導について」

大学山岳部リーダー夏山研修会(第1回)(44. 8. 19~8. 26) 集中豪雨のため中止**大学山岳部リーダー夏山研修会(第2回)(44. 8. 30~9. 6) 劔沢、劔岳周辺 研修生27名**

主任 川上 隆 副主任 村井 葵 副主任 渡辺興亜 岩崎 元 牛窪光政 大井正一
 大沢忠嗣 川田哲二 菅沢豊蔵 堀江礼二
 講演 林 勝次「大学山岳部の諸問題」 講義 牧野内昭武「登山計画について」
 植木忠夫「登山と自然保護について」 大井正一「山岳気象について」
 深井三郎「登山と地形・地質について」 大沢忠嗣「登山医学と救急法について」
 川田哲二、村井 葵、渡辺興亜「海外登山について」

研究討議 江上 康「大学山岳部のあり方とその運営」、牛窪光政「リーダーシップと隊員について」

大学山岳部リーダー冬山第1期研修会(44. 11. 20~11. 27) 雷鳥沢幕営場周辺 研修生51名

主任 斎藤 惇 生 副主任 栗林 一路 副主任 平井一正 鹿田 勝 高村泰雄 寺阪元雄
 新妻 徹 西村一夫 福島義宏 古川隆道 古谷一彦 宮崎啓介
 宮本光将
 講演 深田久弥「海外登山について」 講義 平井一正「リーダーシップ」
 久米庸孝「山岳気象」 斎藤惇生「登山医学」

研究討議 伊藤忠夫「遭難事例の分析研究とその対策」、実技講師「登山の考え方」「実技」

大学山岳部リーダー冬山第2期研修会(45. 3. 1~3. 8) 人津谷及び千石前進基地周辺 研修生56名

主任 芳野 赳 夫 副主任 湯浅道男 副主任 浜野吉生 気象 大井正一 沖 允人 関口博敏
 中島 啓 古畑 勇 村井 葵 村山和哉 安岡良祐 吉田広明
 山本武久 三船順一郎
 講演 梅棹忠夫「登山と探検」 講義 大井正一「冬山の気象と雪崩」 武藤晃「登山医学と救急法」

研究討議 芳野赳夫他「登山の考え方」

一般山岳団体指導者夏山研修会(44. 8. 9~8. 12) 登山研修所 研修生22名

(北陸地方を襲った集中豪雨のため入山できず。8月15日までの予定のところ、12日正午で研修会を打ち切る)

主任 澤村 幸蔵 副主任 恩田善雄 副主任 遠藤 登 中島道郎 栗飯原一成 宮沢 章
 出堀宏明 年森 靖 半沢 稔 吉野幸作 堀江栄次 森山憲治郎
 講演 吉沢一郎「一般山岳団体の諸問題」 講義 田村邦雄「山岳気象について」
 中島道郎「登山医学と救急法について」 藤平正夫「登山計画について」
 深井三郎「地形図の読み方と応用について」 恩田善雄「リーダーシップについて」

研究討議 (会期中途中でとりやめになったので研究討議できず)

一般山岳団体指導者冬山研修会(45. 2. 20~2. 26) 早乙女岳周辺 研修生33名

主任 中野 満 副主任 岡本龍行 副主任 小山 貢 医療 水腰英隆 斎田晏生 年森 靖
 増永迪男 宮本数男 森山憲治郎
 講演 小島六郎「一般山岳団体の諸問題について」 講義 市川寿之「冬山気象と雪崩」
 中野 満「冬山の登山計画」 森山憲治郎「天気図について」
 岡本龍行「冬山の幕営について」

研究討議 澤村幸蔵「遭難対策の諸問題」「積雪期登山の諸問題」

女子登山指導者研修会(社団法人日本山岳会と共同主催)(44. 9. 20~9. 23) 劔岳及びその周辺 研修生43名

主任 村木潤次郎 副主任 広谷光一郎 副主任 松永敏郎 鹿野勝彦 中村進 嵯峨野宏
神崎忠男 浜野吉生 大倉昌身 小倉董子 山口節子 奥川雪江
須田紀子 三浦多美子 黒石恒 渡部節子 松田柳子 関田美智子
川森佐智子

講演 榎有恒「登山の指導について」 講義 村井米子「女子登山の変遷」
山崎安治「女子の登山の現状と今後の方向」 村木潤次郎「リーダーシップについて」
長尾悌夫「登山の医学について」

研究討議 講師全員「遭難事故と責任」「男女混成パーティー中における女子登山者の位置」「女子登山者のあり方」

④ 昭和45(1970)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者春山研修会(45. 5. 23~5. 30) 雷鳥平野営場周辺 研修生28名

主任 沢入保忠 副主任 長井均 副主任 伊藤茂 医療 小山文誉 百瀬斐敏 藪内卓男
山内敦人 山田猛 山本義朋

講演 永野賢一「学校教育と登山について」 講義 大賀寿二「登山の装備」
小川新吉「トレーニング・健康管理」 田村邦雄「春山気象・天気図の書き方」

研究討議 浅野達三、石岡繁雄「登山部活動指導上の諸問題」

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(45. 7. 22~7. 29) 劔沢野営場周辺 研修生39名

主任 伊藤久行 副主任 沢入保忠 副主任 浜田啓司 医療 長谷部昭久 岩月弘光 小方全弘
小澤明夫 笠井幸郎 長井均 伏見正博 山田猛 山本義朋
伊藤茂

講演 榎有恒「登山の意義について」 講義 小森栄一「救急法」 長谷部昭久「登山医学」
久米庸孝「山岳気象」 伊藤久行「リーダーシップ」 沢入保忠「合宿計画」

研究討議 秋葉忠男、橋本広、石岡繁雄他「登山部活動運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

高等学校・高等専門学校登山指導者冬山研修会(46. 2. 9~2. 16) 人津谷及び前大日岳周辺 研修生31名

主任 石坂久忠 副主任 沢入保忠 副主任 伊藤茂 医療 小早川隆敏 気象 北原由昭 相沢鎮夫
小林光衛 百瀬斐敏 山本義朋

講演 深田久弥「登山の意義について」 講義 山崎安治「登山の変せん」
石坂久忠「食糧計画」 広瀬潔「積雪と雪崩」 北原由昭「冬山の気象」

研究討議 石岡繁雄、石坂久忠、沢入保忠「登山部活動運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー夏山研修会(45. 8. 22~8. 29) 別山、劔岳周辺 研修生44名

主任 宮下秀樹 副主任 高村泰雄 副主任 湯浅道男 医療 武本本久 気象 舟田久之 今村千秋
加納巖 鹿野勝彦 高田直樹 高村泰雄 土肥正毅 西村一夫
長谷川良典 松田隆雄 三浦俊則 宮本光将

講演 今西錦司「登山について」 講義 斎藤惇生「登山医学と救急法」 久米庸孝「山岳気象と天気図」
宮下秀樹「リーダーシップ」 高村泰雄「登山計画」 深井三郎「地形・地質・岩石」

研究討議「登山の考え方・意見の交換」「大学山岳部のあり方とその運営」

大学山岳部リーダー冬山第1期研修会(45. 11. 21~11. 28) 雷鳥沢幕営場周辺 研修生52名

主任 斎藤惇生 副主任 平井一正 副主任 村井葵 副主任 井上晃 医療 小森栄一 気象 大井正一
伊藤頌司 沖允人 寺阪元雄 松田隆雄 丸山登志男 宮崎啓介
吉田広明

講義 山崎安治「登山の変遷」 平井一正「リーダーシップ」 荘田幹夫「積雪と雪崩」
小森栄一「救急法」 大井正一「冬山の気象」

研究討議「大学山岳部の問題点について」

大学山岳部リーダー冬山第2期研修会(46. 3. 2~3. 9) 人津谷及び前大日岳周辺 研修生45名

主任 栗林一路 副主任 湯浅道男 副主任 神崎忠男 医療 浜口欣一 牛窪光政 沖允人
加納巖 西前四郎 古畑勇 堀江礼二 松田隆雄 スキー 柿谷誠
スキー 高尾藤弘 スキー 平井健夫 スキー 森田敏夫

講義 矢野正「登はん用具の安全性」 青木純一郎「トレーニング・健康管理」
市川寿之「冬山の気象」

研究討議「大学山岳部に関する諸問題」

一般山岳団体指導者夏山研修会(45. 8. 2~8. 8) 劔沢野営場周辺 研修生21名

主任 澤村幸蔵 副主任 遠藤登 副主任 恩田善雄 医療 長尾悌夫 气象 土屋幸夫 栗飯原一成
 桑原信夫 定行吉信 高島誠 竹生茂 半沢稔 堀江栄次
 講演 三田幸夫「登山の意義について」 講義 高島誠「リーダーシップ」
 長尾悌夫「登山医学と救急法」 長谷川四郎「山岳気象」

研究討議「事故発生時における判断・連絡」「登山技術の合理的な指導法」「山岳団体内の諸問題」

一般山岳団体指導者冬山研修会(46. 2. 20~2. 26) 人津谷、前大日岳周辺 研修生27名

主任 中野満 副主任 岡本龍行 医療 中島道郎 城隆嗣 年森靖 半沢稔
 宮本数男
 講義 小森栄一「救急法」 中野満「冬山の登山計画」 舟田久之「冬山の気象と雪崩」

研究討議「一般山岳団体の諸問題」

女子登山指導者研修会(45. 8. 12~8. 18) 劔沢野営場周辺 研修生33名

主任 山崎安治 副主任 福田良 副主任 村木潤次郎 副主任 大森薫雄 副主任 松永敏郎 副主任 嵯峨野宏
 医療 黒石恒 气象 沢田久蔵 上川鏡子 宇津木珠美 佐伯克美 須田紀子
 関田美智子 山口節子 山本久子 若山美子
 講演 村井米子「女子の登山について」 講義 佐藤正夫「山岳気象」
 松永敏郎「登山の装備」 村木潤次郎「リーダーシップ」 黒石恒「登山医学と救急法」

研究討議 小倉董子、福田良、村木潤次郎、山崎安治「女子指導者に関する諸問題について」

集団登山指導者研修会(45. 9. 8~9. 12) 別山乗越から雄山までの縦走路、内蔵助谷雪渓周辺 研修生20名

主任 徳久球雄 副主任 山内敦人 副主任 吉富享 医療 小早川隆敏 气象 浅田暢彦 生亀知侑
 桜井亮一 玉置秀貞 中川武 橋本広 山内敦人
 講演 榎有恒「登山の意義について」 浅田暢彦「山岳気象」
 徳久球雄「登山計画の立て方」 伊藤堯「登山事故と教師の責任」

研究討議 榎有恒、徳久球雄、伊藤堯他「学校教育における集団登山のあり方」「集団登山の計画と実施上の諸問題」

⑤ 昭和46(1971)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者春山研修会(46. 5. 8~5. 15) 雷鳥沢野営場周辺、雄山~大日岳周辺**

研修生20名

主任 沢入保忠 医療 河村充 气象 大井正一 小澤明夫 中川弘 長谷川正
 藪内卓男 山内敦人 山田猛
 講義 小森栄一「救急法」 青木純一郎「トレーニング・健康管理」
 中川弘「登山計画」 大井正一「山岳気象」

研究討議「登山部活動指導上の諸問題」

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(46. 8. 2~8. 9) 劔沢野営場周辺 研修生52名

主任 伊藤茂 气象 浅田暢彦 岩月弘光 小方全弘 小澤明夫 小林光衛
 酒井昭市 酒井宏征 西村久志 長谷川正 伏見正博 柳澤昭夫
 藪内卓男 山本義朋
 講演 榎有恒「登山の意義について」 講義 伊藤茂「登山の装備・食糧」 深井三郎「地形・地質・岩石」
 浅田暢彦「山岳気象」

研究討議「登山部活動指導上の諸問題」

高等学校・高等専門学校登山指導者冬山研修会(47. 2. 15~2. 22) 人津谷、前大日岳周辺 研修生30名

主任 速水潔 副主任 渡辺勝 副主任 石坂久忠 医療 島津威雄 相沢鎮夫 沢入保忠
 村川春水 百瀬斐敏 山田猛
 講演 青木泰三「学校教育と登山」 講義 伊藤堯「登山事故と責任」 中村勉「積雪と雪崩」
 舟田久之「冬山気象」

研究討議「登山部活動の課題」

大学山岳部リーダー春山研修会(46. 5. 18~5. 25) 雷鳥沢、雄山~大日岳周辺 研修生28名

主任 橋本 誠二 副主任 山口 克 医療 三船順一郎 熊谷 義信 中川 武 中島 啓
新妻 徹 加納 巖 長谷川良典 村井 葵
講演 水野祥太郎 「海外登山について」 講義 村井 葵 「登山の装備」
平井一正 「リーダーシップ」 大井正一 「山岳気象」
研究討議 「大学山岳部に関する諸問題」

大学山岳部リーダー夏山研修会(46. 8. 21~8. 28) 研修所、劔沢、劔岳周辺 研修生50名

主任 宮下 秀樹 医療 小西 喜郎 今村 千秋 中村 進 鹿野 勝彦 気象 北原 由昭
高田 直樹 高村 泰雄 長谷川良典 堀江 礼二 三浦 俊則 薬師 義美
湯 浅道 男
講演 今西錦司 「登山について」 講義 小森栄一 「救急法」 宮下秀樹 「登山計画」
深井三郎 「地形・地質・岩石」
研究討議 「大学山岳部に関する諸問題」「実技の問題点」

大学山岳部リーダー冬山研修会(47. 3. 1~3. 8) 人津谷及び前大日岳周辺 研修生39名

主任 松永 敏郎 医療 金田 正樹 伊藤 頌司 湯 浅道 男 井上 治郎 小澤 明夫
古畑 勇 松田 隆雄 宮崎 紘一 村井 葵
講義 三田幸夫 講義 山崎 安治 「登山の変せん」 石河利寛 「健康管理・レーニング」
研究討議 「海外登山について」「大学山岳部のあり方とその運営について」「遭難対策について」

一般山岳団体指導者春山研修会(46. 5. 28~6. 3) 劔沢野営場、劔岳・別山周辺 研修生20名

主任 野村 哲也 医療 水腰 英隆 栗飯原 一成 浦浜 幸一 出堀 宏明 舟田 久之
三好 司二 村山 靖和 増子 春雄
講演 松方三郎 講義 勝田 茂 「登山のためのトレーニング」 増子春雄 「登山計画」
星川和男 「登山の装備」 舟田久之 「山岳気象(天気図実習を含む)」
研究討議 「一般山岳団体の諸問題」

一般山岳団体指導者夏山研修会(46. 8. 12~8. 18) 劔岳周辺 研修生20名

主任 澤村 幸蔵 副主任 恩田 善雄 岡野 光也 定行 吉信 中藪 淳一 西前 四郎
半沢 稔 堀江 栄次 安久 一成
講演 四谷龍胤 講義 西丸 震哉 「登山の食糧」 進野久五郎 「自然保護」
深井三郎 「登山と地形地質」 岡野光也 「山岳気象」
研究討議 「団体における指導上の諸問題」「遭難対策」「実技での問題点」

一般山岳団体指導者冬山研修会(47. 3. 10~3. 16) 人津谷及び千石前進基地周辺 研修生26名

主任 寺田 甲子男 医療 中島 道郎 遠藤 登 定行 吉信 西安 信 半沢 稔
室賀 暉男 吉沢 一郎
講演 西堀栄三郎 講義 小森栄一 「救急法」 高橋喜平 「積雪と雪崩」
奥山 巖 「冬山気象」 吉沢一郎 「登山技術とその指導」
研究討議 「一般山岳団体の諸問題」

女子登山指導者研修会(46. 7. 24~7. 30) 劔沢野営場周辺 研修生25名

主任 高島 誠 井上 治郎 城 隆嗣 菅沢 豊蔵 関口 博敏 矢羽々 昭夫
講演 村井米子 講義 小森栄一 「救急法」
研究討議 村井米子他 「所属団体における女子登山者のあり方」

集団登山指導者研修会(46. 6. 7~6. 11) 雷鳥沢周辺及び一ノ越から別山乗越までの縦走路 研修生34名

主任 徳久 球雄 医療 久田友一郎 青柳 安昭 阿地 政美 酒井 昭市 永峰 隆夫
吉富 亨 桜井 亮一
講義 小森栄一 「救急法」 徳久球雄 「登山計画の立て方」 市川寿之 「山岳気象」
伊藤 堯 「登山事故と教師の責任」
研究討議 伊藤 堯 他 「集団登山の計画と実施」「集団登山の事故防止と責任」

⑥ 昭和47(1972)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者春山研修会(47. 5. 1~5. 8) 雷鳥沢~雄山周辺 研修生15名**

主任氏 原 毅 医療 小山 文 誉 気象 後藤 良 三 栗飯原 一成 生 亀 知 侑 桑 原 信 夫
長谷川 正 藪 内 卓 男

講演 浦松佐美太郎 講義 小森栄一「救急法」 後藤良三「春山気象・天気図」

研究討議「登山部活動指導上の諸問題」「実技についての諸問題」

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(47. 8. 4~8. 11) 劔岳、劔沢周辺 研修生39名

主任 松 田 敏 岩 月 弘 光 大 森 一 弘 小 澤 明 夫 笠 井 幸 郎 佐 伯 邦 夫
伏 見 正 博 柳 澤 昭 夫 山 本 義 朋

講演 吉 沢 一 郎 講義 松田 敏「登山の装備と食糧」 藤平彬文「山の植物」

市川寿之「山岳気象・天気図」

研究討議「登山部活動指導上の諸問題(高校登山のあり方、登山大会における問題点、登山部活動と社会体育、昭和48年度以降のクラブ活動と登山部)」

高等学校・高等専門学校登山指導者冬山研修会(48. 2. 14~2. 21) 人津谷、雪見平及び千石前進基地周辺 研修生26名

主任 沢 入 保 忠 医療 田 中 壮 佑 小 澤 明 夫 小 林 光 衛 酒 井 宏 征 古 沢 勝 三
山 田 猛 松 原 繁

講演 佐藤久一朗 講義 沢入保忠「登山計画」 伊藤 堯「登山事故と責任」

川村孝一「冬山気象」

研究討議「実技指導上の諸問題」「登山の事故防止と責任」

大学山岳部リーダー春山研修会(47. 5. 18~5. 25) 雷鳥沢、雄山、大日岳周辺 研修生46名

主任 中 島 啓 医療 三船順一郎 気象 北原由昭 井 上 晃 井 上 治 郎 鹿 野 勝 彦
長 沼 茂 中 村 進 新 妻 徹 堀 江 礼 二 前 谷 東 雄

講義 西丸震哉「登山の食糧」 村木潤次郎「リーダーシップ」 北原由昭「山岳気象」

研究討議「大学山岳部のあり方」「遭難対策について」

大学山岳部リーダー夏山研修会(47. 8. 23~8. 30) 劔岳、別山、内蔵助平 研修生41名

主任 野 村 哲 也 医療 金 田 正 樹 今 村 千 秋 上 田 富 雄 鹿 野 勝 彦 高 田 直 樹
土 生 昶 毅 降 旗 孟 前 谷 東 雄 湯 浅 道 男

講演 中屋 健 式 講義 小森栄一「救急法」 本多啓七「山の植物」

研究討議「大学山岳部に関する諸問題」

大学山岳部リーダー冬山研修会(48. 3. 1~3. 8) 人津谷及び前大日岳周辺 研修生52名

主任 村 井 葵 医療 浜 口 欣 一 石 塚 吉 生 出 雲 路 敬 明 伊 藤 頌 司 牛 窪 光 政
粕 谷 孝 則 帰 山 毅 鹿 田 勝 豊 島 義 明 土 生 昶 毅 前 谷 東 雄

講演 吉 沢 一 郎 講義 山崎安治「登山の変遷」 市川寿之「冬山気象と天気図」

藤平彬文「積雪と雪崩」

研究討議「実技について」「海外登山について」「大学山岳部のあり方と運営について」「遭難対策について」

一般山岳団体指導者春山研修会(47. 6. 4~6. 10) 劔沢、別山周辺 研修生18名

主任 中 野 満 医療 溝 口 精 二 小 山 貢 城 隆 嗣 出 堀 宏 明 星 川 和 男
増 子 春 雄

講演 三 田 幸 夫 講義 矢野 正「登はん用具の安全性」 増子春雄「登山計画」

青木純一郎「健康管理・トレーニング」

舟田久之「山岳気象」

研究討議「装備について」「山岳会の運営について」「遭難対策について」「荒天対策について」

一般山岳団体指導者夏山研修会(47. 9. 3~9. 9) 劔岳、別山、内蔵助沢 研修生27名

主任 伊 藤 久 行 医療 小早川隆敏 小 方 全 弘 気象 岡 野 光 也 佐 伯 郁 夫 正 野 進
西 前 四 郎 畑 佐 幸 雄 平 田 恒 雄 蓑 島 司 郎

講演 榎 有 恒 講義 進野久五郎「山の植物」

岡野光也「山岳気象・天気図」

研究討議「山岳団体運営上の諸問題」「遭難対策上の諸問題」

一般山岳団体指導者冬山研修会(48. 2. 4~2. 10) 人津谷及び千石前進基地周辺 研修生18名

主任 遠藤 登 医療 中島道郎 太田 昭 定行吉信 年森 靖 森山憲治郎
渡辺 正蔵

講演 高橋 定昌 講義 高橋喜平「積雪と雪崩」 小森栄一「救急法」

研究討議「各山岳団体内の諸問題と対策について」「指導上の問題点について」「遭難対策の諸問題について」

女子登山指導者研修会(47. 7. 26~8. 1) 劔岳、劔沢周辺 研修生28名

主任 恩田 善雄 医療 浜口欣一 関口博敏 土田俊勝 中藪 淳一 堀江 栄次
三浦 俊則 村井 葵

講演 安川 茂雄 講義 恩田善雄「登山計画」 大森薫雄「登山の医学」
本多啓七「山の植物」

研究討議「女子登山指導者のあり方」

山岳遭難救助指導者研修会(47. 4. 21~4. 25) 登山研修所及びブナ坂周辺 研修生44名

主任 澤村 幸蔵 医療 水腰英隆 赤羽節男 伊藤忠夫 金子袈裟英 神保 実
日下 昭 水田 広 箕島 司郎 吉田 二郎

講演 小島六郎「遭難対策の基本的課題」 講義 徳久球雄「山岳遭難の実態と問題点」
澤村幸蔵「捜索と救助の計画」

研究討議 古田初太郎他「救助組織と隊員の資格」「救助隊の運営のあり方」

集団登山指導者研修会(47. 5. 28~6. 1) 一ノ越~雄山、大汝山周辺 研修生27名

主任 徳久球雄 医療 久田友一郎 青柳安昭 阿地政美 酒井昭市 桜井亮一
中川 弘 永峰隆夫 吉富 亨

講演 村井米子「自然保護」 講義 徳久球雄「集団登山の意義と計画の立て方」
斎藤惇生「山の医学と健康管理」 青柳安昭「集団登山の安全対策」
市川寿之「山岳気象・天気図」

研究討議 伊藤 堯他「集団登山の計画上の問題点について」「集団登山実施上の問題点について」「実技について」「集団登山の事故防止と責任について」

⑦ 昭和48(1973)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者春山研修会(48. 5. 11~5. 18) 雄山~大日岳周辺 研修生21名

主任 濱田 啓司 医療 水腰英隆 百瀬 斐敏 長谷川 正 生亀知侑 大森 一弘
星川 和男

講演 今西 錦司 講義 小森栄一「救急法」 舟田久之「春山気象・天気図」

研究討議「登山部指導上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(48. 8. 3~8. 10) 劔岳、劔沢周辺 研修生37名

主任 相沢 鎮夫 岩月弘光 小澤明夫 大木幸夫 小方全弘 佐伯邦夫
島田 靖 伏見正博 松原 繁 森田稲吉郎

講演 三田 幸夫 講義 相沢鎮夫「登山の装備と食糧」
長谷川四郎「夏山気象と天気図」 千葉彬司「山の動物と自然保護」
青木純一郎「体力とトレーニング」

研究討議「登山部指導上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

高等学校・高等専門学校登山指導者冬山研修会(49. 2. 15~2. 22) 大品山、極楽坂山周辺 研修生24名

主任 沢入 保忠 医療 中島道郎 生亀知侑 岩月弘光 大森 一弘 高田直樹
松田 敏 村川春水 山合 光

講演 高橋 定昌 講義 伊藤 堯「登山事故と責任」
沢田潤一「冬山気象と天気図」 沢入保忠「登山計画」

研究討議「登山部運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(48. 5. 22~5. 29) 劔沢及び劔岳周辺 研修生47名

主任 野村 哲也 医療 道岸隆敏 伊藤正人 竹尾 宗和 富田 英夫 中山 昌之
堀江 礼二 前谷 東雄 黒川 恵 宮崎 紘一 森田 洋史 渡辺 高根

講演 平林 克敏 講義 広谷光一郎「リーダーシップ」 沢田潤一「春山気象」
青木純一郎「体力・トレーニング・健康管理」

研究討議「実技に関する諸問題」「大学山岳部のあり方とその運営」

大学山岳部リーダー夏山研修会(48. 8. 22~8. 29) 劔岳、別山、内蔵助沢 研修生36名

主任 宮下 秀樹 医療 篠原 健 中山 昌之 長谷川良典 小原 俊 小林 政志
 浜元 洋 保藤 正人 荻須 昭大 山本 一夫 加納 巖 古川 史典
 戸倉 修二

講義 小森栄一「救急法」 阿部和行「登はん技術」 宮 一郎「夏山気象」

研究討議「遭難対策について」「実技について」

大学山岳部リーダー冬山研修会(49. 3. 1~3. 8) 鋤崎山、大品山周辺 研修生41名

主任 斎藤 惇生 医療 道岸 隆敏 井上 治郎 粕谷 孝則 桜井 洋介 西奥 亮平
 西前 四郎 堀江 礼二 前谷 東雄 増田 圭次 村井 葵 山本 一夫

講義 村井葵「登山の装備」 高橋喜平「積雪と雪崩」 舟田久之「冬山気象」

研究討議「大学山岳部運営上の諸問題」「実技について」

一般山岳団体指導者春山研修会(48. 6. 2~6. 8) 劔沢周辺 研修生17名

主任 増子 春雄 医療 水腰 英隆 小山 貢 気象 北原 由昭 城 隆嗣 田中 孝根
 平田 恒雄 堀井 啓介 堀内 利美

講演 大塚 博美 講義 増子春雄「登山計画」 勝田 茂「登山のトレーニング」

矢野 正「登はん用具の安全性」 北原由昭「春山気象と天気図」

研究討議「実技指導上の問題点」「一般山岳団体の問題点」

一般山岳団体指導者夏山研修会(48. 9. 4~9. 10) 劔沢周辺 研修生21名

主任 恩田 善雄 医療 伊藤惣一郎 気象 後藤 良三 栗飯原 一成 大田原 昭雄 正野 進
 高木 律生 野口 久義 箕島 司郎

講義 小山 貢「登山の食糧」 後藤良三「山岳気象と天気図」 藤平彬文「山の植物」

研究討議「山岳団体運営上の諸問題」「遭難事例の分析と対策」「海外登山の諸問題」

一般山岳団体指導者冬山研修会(49. 2. 6~2. 12) 人津谷及び登山研修所周辺 研修生22名

主任 定行 吉信 医療 田中 壮佑 出堀 宏明 大浜 正 平田 恒雄 雨宮 節
 荘 司 昭夫

講義 小森栄一「救急法」 藤平彬文「積雪と雪崩」

研究討議「山岳団体運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

女子登山指導者研修会(48. 7. 24~7. 30) 劔沢周辺 研修生24名

主任 山崎 安治 副主任 神崎 忠男 副主任 福島 佑二 気象 岡野 光也 今野 靖子 佐伯 克美
 清水 春美 中島 睦 斉藤 典子 山田 靖子

講義 山崎安治「登山計画」 中島道郎「登山の医学」 本多啓七「山の植物」

岡野光也「夏山気象と天気図」

研究討議「女子登山のあり方について」「新人の指導法について」

山岳遭難救助指導者研修会(48. 6. 12~6. 16) 雷鳥平周辺 研修生48名

主任 澤村 幸蔵 医療 水腰 英隆 伊藤 忠夫 遠藤 登 金子 袈裟英 日下 昭
 神保 実 斎田 晏生 沢木 勇二 水田 広 箕島 司郎

講義 遠藤 登「遭難対策に関する諸問題」 八木政徳「救急法」

水田 広「遭難事例と問題点」 伊藤忠夫「ヘリコプターによる救助」

研究討議 古田初太郎、河合達他「救助技術に関する諸問題」「救助組織の運営と隊員の資格」

集団登山指導者研修会(48. 7. 3~7. 7) 雷鳥沢及び劔沢周辺 研修生25名

主任 徳久 球雄 医療 水腰 英隆 青柳 安昭 阿地 政美 鈴木 清 永峰 隆夫
 山内 敦人 吉富 亨 酒井 昭市

講義 青柳安昭「登山計画の立て方」 伊藤 堯「登山事故と責任」

研究討議 伊藤 堯他「集団登山実施上の諸問題」「集団登山の事故防止と責任」「実技について」

⑧ 昭和49(1974)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者春山研修会(49. 5. 8~5. 14) 雷鳥平、雄山及び大日岳周辺 研修生20名

主任 新妻 徹 医療加藤 修 小澤明夫 高橋哲男 山田 猛 山内敦人
吉富 亨

講演 今西 錦司 講義 小森栄一「救急法」 市川寿之「春山気象・天気図」

研究討議「登山部指導上の問題点について」

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(49. 8. 4~8. 10) 劔岳、劔沢周辺 研修生41名

主任 沢入保忠 気象岡野光也 大森一弘 笠井幸郎 角間積善 佐伯邦夫
島田 靖 高田直樹 高橋哲男 土肥正毅 蓑島司部

講義 沢入保忠「岩登り技術」 岡野光也「夏山気象と天気図」 進野久五郎「山の植物」

研究討議「高校登山のあり方」「生徒の引率と責任」「校内における日常活動の指導」「実技における問題点」

高等学校・高等専門学校登山指導者冬山研修会(50. 2. 14~2. 20) 前大日岳、人津谷周辺 研修生28名

主任 桑原信夫 医療西郡光昭 庄司滋夫 武田 武 片山春雄 平田恒雄
山合 光 渡辺 勝

講演 山崎 安治 講義 春山国広「トレーニング」 高橋喜平「積雪と雪崩」

研究討議「登山部指導上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(49. 5. 29~6. 4) 劔岳周辺 研修生43名

主任 松永敏郎 医療金田正樹 伊藤正人 鹿野勝彦 重廣恒夫 高塚武由
福島博憲 降旗 孟 前谷東雄 松谷真一 山本一夫 湯浅道男

講義 青木純一郎「トレーニング」 小森栄一「救急法」 村木潤次郎「リーダーシップ」

浅井俊夫「春山気象」

研究討議「海外登山について」「実技について」

大学山岳部リーダー夏山研修会(49. 8. 29~9. 4) 劔岳、別山周辺 研修生37名

主任 小山 貢 医療篠原 健 伊丹紹泰 上田富雄 荻須昭大 小澤明夫
鹿野勝彦 小林政志 清水清二 高塚武由 中村 進 加納義則

増田圭次 道中純一

講演 平林克敏 講義 小山 貢「登はん技術」 市川寿之「夏山気象」

研究討議「遭難対策について」「実技について」

大学山岳部リーダー冬山研修会(50. 3. 1~3. 7) 劔崎山、大品山周辺 研修生44名

主任 湯浅道男 医療小松原秀一 伊藤正人 小林政志 桜井洋介 重廣恒夫
高田直樹 高塚武由 堀田弘司 前谷東雄 村井 葵 山本一夫

講義 湯浅道男「登山計画」 宮 一郎「冬山気象と天気図」 若林隆三「積雪と雪崩」

研究討議「山岳部運営上の諸問題」「実技について」

一般山岳団体指導者春山研修会(49. 5. 18~5. 23) 劔沢周辺 研修生16名

主任 増子春雄 医療石崎武志 桑原信夫 島田 靖 城 和暉 柳沢直幸

講演 原 真 講義 増子春雄「登山計画」 村井 葵「登山の装備」

飯田睦治郎「春山気象と天気図」 小森栄一「救急法」

研究討議「山岳団体運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

一般山岳団体指導者夏山研修会(49. 8. 19~8. 24) 劔岳周辺 研修生17名

主任 恩田善雄 医療清水武昭 川浦敏彦 木下喜代男 田中孝根 中村久住
野口久義 堀江栄次

講義・実習 恩田善雄「登はん技術」 飯田睦治郎「夏山気象と天気図」

青木純一郎「体力とトレーニング」

研究討議「山岳団体運営上の諸問題」「実技について」

一般山岳団体指導者冬山研修会(50. 2. 3~2. 8) 鋤崎山、大品山周辺 研修生21名

主任 出堀 宏明 医療 久田友一郎 川上 福治 島田 靖 荘司 昭夫 高梨 真
仲 孝二

講義 藤平彬文「積雪と雪崩」 舟田久之「冬山気象と天気図」

研究討議「山岳団体運営上の諸問題」

女子登山指導者研修会(49. 7. 24~7. 29) 剣沢周辺 研修生32名

主任 澤村 幸蔵 栗飯原一成 小倉 董子 高塚 武由 三枝 礼子 土田 俊勝
中 藪 淳一 長谷川 良典 平田 恒雄 前谷 東雄

講演 榎 有恒 講義 澤村幸蔵「登はん技術」 小森栄一「救急法」
五百沢智也「地図と地形」

研究討議「女子登山指導者のあり方について」「女子登山の現状と今後の方向について」「実技について」

山岳遭難救助指導者研修会(49. 6. 10~6. 14) 芦峯寺ヘリポート及び雷鳥平周辺 研修生47名

主任 沢木 勇二 副主任 伊藤 忠夫 医療 北野 哲男 大山 弘毅 日下 昭 北山 幹郎
成田 譲 延原 昭南 水田 広 南沢 正雄 簗島 司郎

講義 遠藤 登「遭難対策上の諸問題」 芳野 赳夫「山岳通信の諸問題」
伊藤 忠夫「ヘリコプターによる救助法」 水田 広「遭難事例と問題点」

研究討議「救助組織の運営と活動上の問題点について」「救助技術に関する問題点について」

集団登山指導者研修会(49. 7. 1~7. 5) 雷鳥沢、剣沢周辺 研修生39名

主任 青柳 安昭 医療 道岸 隆敏 阿地 政美 飯島 文隆 倉下 秀洋 酒井 昭市
鈴木 清 種村 重明 永峰 隆夫 湯口 康夫

講義 徳久球雄「登山計画の立て方」 伊藤 堯「登山事故と責任」

研究討議「集団登山実施上の問題点について」「集団登山の安全対策について」

⑨ 昭和50(1975)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者春山研修会(50. 6. 11~6. 17) 剣岳周辺 研修生18名**

主任 恩田 善雄 医療 小松原秀一 大森 一弘 小澤 明夫 長谷川 正 山田 猛
吉 富 亨

講演 林 勝次 講義 小森栄一「救急法」 舟田久之「春山気象と天気図」

研究協議「登山部指導上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(50. 8. 6~8. 12) 剣岳、別山周辺 研修生32名

主任 野村 哲也 北原 由昭 小方 全弘 小澤 明夫 島田 靖 高塚 武由
土田 紘介 中村 正勝 西前 四郎 平田 恒雄 堀田 弘司 松原 繁
三穂野 善則

講演 榎 有恒 講義・実習 北原由昭「夏山気象と天気図」 千葉彬司「山の動物」

研究協議「登山部の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

高等学校・高等専門学校登山指導者冬山研修会(51. 1. 22~1. 28) 大品山、鋤崎山周辺 研修生13名

主任 新妻 徹 医療 秋山 康夫 岡本 龍行 笠原 嘉明 佐伯 郁夫 高田 直樹
高村 泰雄

講義 新妻 徹「生活技術」 尾形正矩「体力とトレーニング」

研究協議「登山部の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(50. 5. 20~5. 26) 剣岳周辺 研修生59名

主任 松永 敏郎 医療 坂野 俊孝 荻須 昭大 伊丹 紹泰 加納 義則 川上 伸生
合田 敏夫 田山 勝 中山 昌之 福島 博憲 降旗 孟 道中 純一

講演 今西錦司「資源と山と」 講義 松永敏郎「山の危険と遭難対策」 小森栄一「救急法」
村木潤次郎「リーダーシップ」 浅井俊夫「春山気象」

研究協議「大学山岳部の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー夏山研修会(50. 8. 21~8. 27) 劔岳、別山周辺 研修生38名

主任 沢入保忠 医療 金田正樹 東英樹 市橋隆二 伊藤正人 荻須昭大
桐生恒治 近藤邦彦 高塚武由 高梨真 中村進 長谷川恒男
長谷川良典 福島博憲

講義 沢入保忠「登はん技術」 飯田睦治郎「夏山気象」 村井葵「登山の装備」

研究協議「大学山岳部運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー冬山研修会(51. 3. 3~3. 9) 大日岳周辺 研修生48名

主任 湯浅道男 医療 上原徹 伊藤正人 尾崎隆 小林政志 桜井洋介
重廣恒夫 根岸知 寺西洋治 高塚武由 堀田弘司 村井葵

講義 湯浅道男「登山計画」 若林隆三「雪崩とその搜索」

研究協議「山岳部の運営上の諸問題」「実技について」

一般山岳団体指導者春山研修会(50. 5. 31~6. 6) 劔沢野営場、劔岳、別山周辺 研修生16名

主任 増子春雄 医療 中島道郎 荒木浩二 岡本安夫 木下喜代男 三枝礼子
酒井国光 堀井啓介 松本憲親

講演 平林克敏 講義 小森栄一「救急法」 飯田睦治郎「春山気象と天気図」

中島道郎「登山の医学」

研究協議「山岳団体(部)の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

一般山岳団体指導者夏山研修会(50. 7. 24~7. 30) 別山、劔岳周辺 研修生34名

主任 澤村幸蔵 主任検定員 増子春雄 栗飯原一成 小倉董子 桑原信夫 重野太胆二
清水清二 曾根秀明 田中孝根 土田俊勝 寺西洋治 長谷川良典
養島司郎

講演 野村哲也 講義 小森栄一「救急法」 野村哲也「登はん技術」

春山国広「トレーニング」

研究協議「山岳団体(部)の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

一般山岳団体指導者冬山研修会(51. 2. 3~2. 9) 粟巣野スキー場、人津谷及び前大日岳周辺 研修生18名

主任 出堀宏明 医療 道岸隆敏 片山春雄 川上福治 曾根秀明 高塚武由
仲孝二

講演 原真 講義 飯田睦治郎「冬山気象と天気図」

研究協議「実技指導上の諸問題」

山岳遭難救助指導者研修会(50. 5. 11~5. 15) 雷鳥沢周辺 研修生44名

主任 沢木勇二 医療 窪田昭男 大山弘毅 北川雅昭 梶田正 土井恒吉
成田護 藤原正文 水田広 養島司郎

講義 沢木勇二「遭難対策上の諸問題」 伊藤忠夫「航空機による救助活動」

水田広「遭難事例と問題点」

研究協議「救助組織の運営と活動上の問題点」「救助技術に関する問題点」

集団登山指導者研修会(50. 7. 1~7. 5) 立山及び劔岳周辺 研修生34名

主任 青柳安昭 医療 上村旭 阿地政美 飯島文隆 小林光衛 鈴木清
種村重明 湯口康夫

講義 青柳安昭「集団登山の計画」 伊藤堯「事故と責任」

研究協議「集団登山実施上の諸問題」「集団登山の実技に関する諸問題」

⑩ 昭和51(1976)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者春山研修会(51. 5. 27~6. 2) 劔岳周辺 研修生22名

主任 恩田善雄 医療 中島道郎 瀬木紀彦 吉富亨 大森一弘 長谷川正
笠井幸郎

講演 今西錦司 講義 恩田善雄「冰雪技術」 小森栄一「救急法」

中島道郎「登山の医学」 飯田睦治郎「春山気象と天気図」

研究協議「登山部指導上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(51. 8. 5~8. 11) 別山、劔岳周辺 研修生32名

主任 沢入保忠 医療上 村 旭 大森一弘 尾形好雄 佐藤宏道 佐伯郁夫
 瀬木紀彦 高田直樹 千葉良正 松村勝雄 三穂野善則 村川春水
 講義・実習 沢入保忠 「登山計画」「登はん技術と安全対策」 石瀬宗弘 「夏山気象と天気図」
 研究協議 「登山部指導上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

高等学校・高等専門学校登山指導者冬山研修会(52. 1. 29~2. 4) 前大日岳周辺 研修生14名

主任 伊藤 茂 医療 太田吉雄 小澤明夫 荘司昭夫 高塚武由 高村泰雄
 講義 伊藤 茂 「生活技術」 湯浅道男 「山岳部の指導」
 飯田睦治郎 「冬山気象と天気図」
 研究協議 「登山部指導上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(51. 5. 15~5. 21) 劔岳周辺 研修生43名

主任 松永敏郎 医療 道岸隆敏 伊藤正人 上田富雄 岡部 勝 佐伯裕考
 清水清二 高塚武由 西前四郎 根岸 知 増井行照 降旗 孟
 講義 村木潤次朗 「リーダーシップ」 小森栄一 「救急法」 春山国広 「トレーニング」
 松永敏郎 「氷雪技術」
 研究協議 「大学山岳部の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー夏山研修会(51. 8. 21~8. 27) 別山、劔岳周辺 研修生41名

主任 湯浅道男 医療 道岸隆敏 東 英 樹 片桐正登 上田富雄 尾崎 隆
 桜井洋介 増井行照 清水清二 高梨 真 田山 勝 辻 美 行
 中山芳郎 降旗 孟 村井 葵 山本一夫 渡辺篤夫
 講義 湯浅道男 「登山計画」 飯田睦治郎 「夏山気象」
 五百沢智也 「地図、地形、地質」
 研究協議 「大学山岳部の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー冬山研修会(52. 3. 1~3. 7) 大日岳周辺 研修生43名

主任 湯浅道男 医療 西郡光昭 伊藤正人 加藤保男 小林政志 佐伯裕考
 桜井洋介 重廣恒夫 根岸 知 堀田弘司 村井 葵 山本一夫
 講義 湯浅道男 「登はん技術」 若林隆三 「雪崩と捜索」
 研究協議 「大学山岳部の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

一般山岳団体指導者春山研修会(51. 5. 27~6. 2) 劔沢野営場、劔岳、別山周辺 研修生17名

主任 増子春雄 医療 中島道郎 三枝礼子 石塚 彰 木下喜代男 島田 靖
 中村正勝 堀井啓介
 講演 今西錦司 講義 増子春雄 「氷雪技術」 小森栄一 「救急法」
 中島道郎 「登山の医学」 飯田睦治郎 「春山気象と天気図」
 研究協議 「山岳団体(部)の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

一般山岳団体指導者夏山研修会(51. 7. 24~7. 30) 別山及び劔岳周辺 研修生23名

主任 野村哲也 医療 鈴木 尚 主任検定員 増子春雄 大木高伸 小倉董子 川浦敏彦
 久保田康英 小暮勝義 鈴木由郎 野口久義 松本憲親
 講義 野村哲也 「登はん技術」 春山国広 「トレーニング」 北原由昭 「夏山気象」
 研究協議 「山岳団体(部)運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

一般山岳団体指導者冬山研修会(52. 2. 15~2. 21) 人津谷及び大日岳周辺 研修生10名

主任 出堀宏明 医療 道岸隆敏 片山春雄 小宮山鐸朗 斎藤重一 船坂不二雄
 渡辺正蔵
 講義・実習 松永敏郎 「冬山の危険」 飯田睦治郎 「冬山気象と天気図」
 沢木勇二 「遭難対策と救助組織」
 研究協議 「実技指導上の諸問題」

山岳遭難救助指導者研修会(51. 5. 8~5. 12) 山野スポーツセンターグラウンド、弥陀ヶ原周辺 研修生43名

主任 沢木 勇二 医療 中西 拓郎 日下 昭 神保 実 水田 広 原 勲
翠川 幸二 北川 雅昭 簗島 司郎 大山 弘毅
ヘリコプターパイロット 坂井俊一他3名 レンジャー隊員 吉井義久他4名
講義 沢木勇二「遭難対策の基本的諸問題」 白井強「航空機による救助活動」
水田 広「遭難事例と問題点」

研究協議「遭難救助組織運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」

集団登山指導者研修会(51. 6. 9~6. 14) 立山及び劔岳周辺 研修生19名

主任 青柳 安昭 医療 富樫 俊二 笠原 嘉明 桑原 信夫 酒井 昭市 種村 重明
土田 俊勝 安野 正弘
講演 林 勝次 青柳安昭「集団登山の計画」 小森栄一「救急法」
湯浅道男「登山の安全管理」

研究協議「集団登山実施上の諸問題」「集団登山の実技に関する諸問題」

⑪ 昭和52(1977)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者春山研修会(52. 5. 27~6. 2) 劔沢及び劔岳周辺 研修生24名

主任 恩田 善雄 医療 中島 道郎 大森 一弘 角間 積善 笠井 幸郎 瀬木 紀彦
山田 猛
講義 増子春雄「氷雪技術」 講義 小森栄一「救急法」
飯田睦治郎「春山気象と天気図」 恩田善雄「山の危険とリーダーシップ」

研究協議「登山部指導上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(52. 8. 4~8. 10) 別山、劔岳及び真砂岳周辺 研修生29名

主任 沢入 保忠 医療 道岸 隆敏 上田 富雄 大森 一弘 尾形 好雄 小方 全弘
笠原 嘉明 高田 直樹 千葉 良正 三穂野 善則 森下 健七郎
講演 榎 有恒 講義 飯田睦治郎「夏山気象と天気図」 春山国広「トレーニング」

研究協議「登山部運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

高等学校・高等専門学校登山指導者冬山研修会(53. 1. 28~2. 3) 前大日岳周辺 研修生23名

主任 松田 敏 医療 磯部 次正 小澤 明夫 桑原 信夫 佐伯 裕考 酒井 秀光
荘司 昭夫 高塚 武由
講義・実習 松田 敏「生活技術」 若林隆三「積雪と雪崩」 宮村親美「冬山気象」

研究協議「登山部運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(52. 5. 17~5. 23) 劔岳周辺 研修生52名

主任 松永 敏郎 医療 鈴木 尚 市橋 隆二 上田 富雄 尾崎 隆 近藤 邦彦
田山 勝 辻 美行 降旗 孟 森本 陸世 山本 一夫 渡辺 篤夫
講義 松永敏郎「確保技術」 沢木勇二「救急法」
伊知地公彦「春山気象と天気図」 春山国広「トレーニング」

研究協議「山岳部の運営上の諸問題」「実技について」

大学山岳部リーダー夏山研修会(52. 8. 23~8. 29) 別山、劔岳周辺 研修生43名

主任 村井 葵 医療 岸 陽二 市橋 隆二 牛窪 光政 大沼 勝 萩須 昭大
片桐 正登 加納 義則 河村 長人 島田 靖 中山 芳郎 長谷川 良典
増田 多喜男 道中 純一
講演 小方 全弘 講義 村井 葵「登はん技術と装備」 五百沢智也「地図・地形・地質」

研究協議「大学山岳部の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー冬山研修会(53. 3. 1~3. 7) 大日岳周辺 研修生41名

主任 湯浅道男 医療 鈴木 尚 市橋 隆二 加藤 保男 小林 政志 桜井 洋介
重廣 恒夫 高塚 武由 辻 美行 中山 芳郎 降旗 義道 村井 葵
講義 湯浅道男「山の危険とリーダーシップ」 若林隆三「積雪と雪崩」

研究協議「山岳部運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

一般山岳団体指導者春山研修会(52. 5. 27~6. 2) 劔岳及び劔沢周辺 研修生24名

主任 増子春雄 医療 中島道郎 石塚彰 木下喜代男 久保田康英 清水春美
 中村正勝 堀井啓介 松原繁
 講義 増子春雄「氷雪技術」 講義 小森栄一「救急法」
 飯田睦治郎「春山気象と天気図」 恩田善雄「山の危険とリーダーシップ」
 研究協議「山岳団体(部)の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

一般山岳団体指導者夏山研修会(52. 7. 23~7. 29) 劔岳周辺 研修生26名

主任 平田恒雄 医療 西郡光昭 栗飯原一成 小暮勝義 酒井国光 土田俊勝
 降旗義道 堀江栄次 松本憲親 増子春雄
 講義 西郡光昭「登山の医学」 平田恒雄「登はん技術」
 飯田睦治郎「夏山気象と天気図」
 研究協議「山岳団体(部)の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

一般山岳団体指導者冬山研修会(53. 2. 15~2. 21) 大日岳周辺 研修生12名

主任 松永敏郎 医療 道岸隆敏 片山春雄 小宮山鐸朗 斎藤重一 渡辺正蔵
 講義 松永敏郎「冬山の危険」 飯田睦治郎「冬山気象」
 野村哲也「冬山の装備」
 研究協議「山岳団体運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

山岳遭難救助指導者研修会(52. 5. 9~5. 13) 雷鳥沢周辺 研修生38名

主任 沢木勇二 医療 磯部次正 日下昭 岸田健二 北川雅昭 木下寿雄
 神保実 水田広 翠川幸二
 講義 沢木勇二「遭難対策の基本的諸問題」 野村哲也「救助隊の編制とリーダーシップ」
 水田広「遭難事故の事例と問題点」
 研究協議「遭難救助組織の運営と活動上の問題」「救助技術に関する諸問題」

集団登山指導者研修会(52. 6. 9~6. 14) 雷鳥沢及び劔沢周辺 研修生13名

主任 青柳安昭 医療 太田吉雄 飯島文隆 遠藤勉 酒井昭市 長谷川正
 安野正弘
 講演 林勝次 講義 青柳安昭「集団登山の計画」 沢木勇二「救急法」
 伊藤堯「事故と責任」
 研究協議「集団登山実施上の諸問題」「集団登山の実技に関する諸問題」

⑫ 昭和53(1978)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(53. 8. 5~8. 11) 劔岳周辺 研修生37名**

主任 沢入保忠 医療 道岸隆敏 大森一弘 三穂野善則 高田直樹 小澤明夫
 酒井宏征 小方全弘 安野正弘
 講演 榎有恒 講義 飯田睦治郎「夏山気象」 伊藤堯「事故と責任」
 研究協議「高等学校・高等専門学校山岳部(登山部)の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(53. 5. 27~6. 2) 劔岳周辺 研修生60名

主任 松永敏郎 医療 道岸隆敏 瀬木紀彦 重廣恒夫 高塚武由 福島博憲
 降旗孟 山本一夫 横山宏太郎 松田研一
 講義 松永敏郎「確保技術」 春山国広「トレーニング」
 佐久間市蔵「春山気象と天気図」 野村哲也「危急時の対策」
 研究協議「山岳部運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー夏山研修会(53. 8. 26~9. 1) 劔岳周辺 研修生40名

主任 湯浅道男 医療 水腰英隆 磯野剛太 尾形好雄 尾崎隆 加納義則
 重廣恒夫 高塚武由 戸田直樹 降旗義道 道中純一 柳沢宏
 吉野正寿 渡邊雄二
 講義 高塚武由「登山の準備と実際」 湯浅道男「登はん技術」 水腰英隆「事故と救急処置」
 研究協議「大学山岳部の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー冬山研修会(54. 3. 3~3. 9) 大日岳周辺 研修生57名

主任 湯浅道男 医療 鈴木 尚 磯野 剛太 加藤 保男 小林 政志 佐伯 祐考
桜井 洋介 重廣 恒夫 高塚 武由 降旗 義道 堀田 弘司 山本 一夫
講義・実習 湯浅道男 「山の危険とリーダーシップ」 若林隆三 「積雪と雪崩」
石瀬宗弘 「冬山気象と天気図」
研究協議 「山岳部運営上の諸問題」「実技について」

一般山岳団体指導者夏山研修会(53. 7. 22~7. 28) 劔岳周辺 研修生18名

主任 平田 恒雄 医療 小松原秀一 近藤 邦彦 島田 靖 橋本由利子 松本 憲親
山本 一夫 寺西 洋司 唐木 真澄
講演 小西 政継 講義 青木純一郎 「登山と運動生理」 平田恒雄 「危急時対策」
石瀬宗広 「夏山気象」
研究協議 「実技について」「山岳団体運営上の諸問題」

一般山岳団体指導者冬山研修会(54. 1. 27~2. 2) 大日岳周辺 研修生7名

主任 増子 春雄 医療 道岸 隆敏 桑原 信夫 斎藤 重一 佐伯 友邦
講義 増子春雄 「冬山登山の基本的諸問題」 飯田睦治郎 「冬山の気象」
金坂 一郎 「積雪と雪崩」
研究協議 「山岳団体運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

山岳遭難救助指導者研修会(53. 5. 13~5. 17) 雷鳥沢、浄土山周辺 研修生31名

主任 沢木 勇二 医療 水腰 英隆 内田 俊博 北川 雅昭 木下 寿雄 日下 昭
梶田 正 竹花 栄造 土屋 勇
講義 沢木勇二 「遭難予防と対策」 神保 実 「遭難組織運営上の諸問題」
土屋 勇 「遭難事故の事例と問題点」
研究協議 「救助組織運営上の諸問題」「救助技術に関する諸問題」

登山指導者雪上技術講習会(53. 6. 24~6. 28) 劔沢及び劔岳周辺 受講生40名

主任 村井 葵 医療 中島 道郎 大森 一弘 笠井 幸郎 金井 良碩 木下喜代男
土田 俊勝 松原 繁 松村 隆広 松本 憲親 村木 富士
講義 村井 葵 「山の危険」 柳澤昭夫 「雪上技術」
研究協議 「実技指導上の問題点」「実技について」

登山指導者山岳スキー講習会(54. 2. 17~2. 21) 大品山周辺、ゴンドラスキー場 受講生30名

主任 伊藤 茂 医療 西郡 光昭 小宮山 鐸朗 荘司 昭夫 島田 靖 降旗 義道
佐伯 友邦 高尾 藤弘
講義・実習 伊藤 茂 「山岳スキーと安全対策」 若林隆三 「積雪と雪崩」 石瀬宗弘 「冬山気象」
研究協議 「実技について」

集団登山指導者講習会(53. 9. 9~9. 13) 雷鳥沢及び劔岳周辺 受講生16名

主任 松田 敏 医療 斎藤 惇生 遠藤 勉 酒井 昭市 島田 靖 安野 正弘
堀田 良男
講演 西田泰介 講義 松田 敏 「集団登山の計画」
研究協議 「集団登山実施上の諸問題」「集団登山の実技に関する諸問題」

⑬ 昭和54(1979)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(54. 8. 1~8. 7) 劔岳周辺 研修生35名

主任 沢入 保忠 医療 田中 壮侷 木下喜代男 谷口 守 安野 正弘 佐伯 邦夫
栗飯原一成 角間 積善 大森 一弘 森下健七郎 小方 全弘
講演 榎 有恒 「登山指導者への助言」 講義 増子春雄 「登はん技術と確保」
青木純一郎 「登山と運動生理」
研究協議 「山岳部の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(54. 5. 18~5. 24) 劔岳周辺 研修生63名

主任 松永敏郎 医療 西郡光昭 小澤明夫 加納義則 酒井秀光 鈴木伸司
 高橋善数 高塚武由 谷口守 富田雅昭 根岸知 降旗孟
 山本一夫 渡邊雄二

講義 松永敏郎「確保技術」 春山国広「トレーニング」 沢田潤一「春山気象と天気図」
 西郡光昭「救急処置」

研究協議「山岳部の運営上の諸問題」「実技について」

大学山岳部リーダー夏山研修会(54. 8. 23~8. 29) 劔岳周辺 研修生44名

主任 湯浅道男 医療 水腰英隆 市橋隆二 尾形好雄 河村長人 佐伯裕考
 桜井洋介 島田靖 鈴木清彦 鈴木恵滋 高橋健司 高塚武由
 降旗義道 山本一夫

講義 湯浅道男「登はん技術・確保技術」

研究協議「山岳部の運営上の諸問題」「実技について」

大学山岳部リーダー冬山研修会(55. 3. 4~3. 10) 大日岳周辺 研修生50名

主任 村井葵 医療 道岸隆敏 北田啓郎 小林政志 近藤邦彦 佐伯裕考
 鈴木清彦 谷口守 寺西洋治 富田雅昭 根岸知 鈴木恵滋
 水谷俊夫 山本一夫

講義・実習 村井葵「山の危険とリーダーシップ」 若林隆三「積雪と雪崩」
 藤田潤一「冬山気象」

研究協議「大学山岳部運営上の諸問題」「実技について」

一般山岳団体指導者夏山研修会(54. 8. 1~8. 7) 劔岳周辺 研修生10名

主任 増子春雄 医療 田中壮佑 降旗義道 松原繁 松本憲親 小方全弘
 講演 榎有恒「登山指導者への助言」 講義 増子春雄「登はん技術と確保」
 青木純一郎「登山と運動生理」

研究協議「山岳団体(部)運営上の諸問題」「実技について」

山岳遭難救助指導者研修会(54. 5. 9~5. 13) 雷鳥沢周辺及び浄土山周辺 研修生43名

主任 澤木勇二 医療 水腰英隆 北川雅昭 木下寿男 南沢正雄 上倉功一
 内田俊博 梶田正 日下昭

講義 澤木勇二「遭難予防と対策」 水腰英隆「遭難事故による受傷事例と救急処置」
 南沢正雄「遭難事故の事例と問題点」 石岡繁雄「負荷の測定と確保技術」

研究協議「救助組織運営上の諸問題」「救助技術に関する諸問題」

講師研修会<岩登り技術>(54. 9. 14~9. 17) 劔岳周辺 参加者24名

主任 金坂一郎 医療 水腰英隆 伊藤茂 沢入保忠 増子春雄 松永敏郎
 村井葵 湯浅道男
 参加者 市橋隆二 尾形好雄 近藤邦彦 加納義則 木下喜代男 佐伯郁夫
 島田靖 鈴木恵滋 高塚武由 土田俊勝 降旗厚 降旗義道
 山本一夫 小林政志 小林俊彦 水谷俊夫 渡邊雄二 小澤明夫
 角間積善 笠井幸郎 笠原嘉明 三穂野善則 日下昭 南沢正雄

研究協議「岩登り技術の指導法について」

登山指導者雪上技術講習会(54. 6. 1~6. 5) 劔沢及び劔岳周辺 受講生39名

主任 松永敏郎 医療 中島道郎 大森一弘 笠原嘉明 山田猛 松本憲親
 久保田康英 小林敏彦 高塚武由

講義 松永敏郎「登山の基本的諸問題」 伊藤堯「事故と責任」

研究協議「実技指導上の諸問題について」「山岳団体(部)運営上の諸問題について」

登山指導者山岳スキー講習会(55. 2. 14~2. 18) 大品山周辺、ゴンドラスキー場 受講生34名

主任 小宮山鐸朗 医療 磯部次正 工藤修正 荘司昭夫 高尾藤弘 渡辺正蔵
 北山幹郎

講義・実習 小宮山鐸朗「山岳スキーと安全対策」 中川正之「雪崩」 中川善雄「冬山気象」

研究協議「実技について」

⑭ 昭和55(1980)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(55. 8. 18~8. 22) 劔岳周辺 研修生42名

主任 恩田善雄 医療田中壮侖 黒澤光壽 近藤三郎 皆木勇 三穂野善則
安野正弘

講演 伊藤堯「事故と責任」 恩田善雄「登はん技術と確保」

研究協議「高等学校・高等専門学校山岳部(登山部)の運営上の諸問題」、「高等学校体育連盟登山部の在り方について」、「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(55. 5. 20~5. 26) 劔岳周辺 研修生60名

主任 松永敏郎 医療河合克弘 加納義則 小林政志 鈴木恵滋 鈴木清彦
田村宏 辻美行 富田雅昭 水谷俊夫 山本一夫 渡邊雄二

講演 高橋通子 講義 松永敏郎「確保技術」 沢田潤一「春山気象」
春山国広「トレーニング」

研究協議「新人指導について」「実技について」

大学山岳部リーダー夏山研修会(55. 8. 26~9. 1) 劔岳周辺 研修生53名

主任 野村哲也 医療小林俊夫 青田浩 磯野剛太 加納義則 浜谷光安
近藤邦彦 酒井秀光 鈴木恵滋 鈴木伸司 長谷川良典 降旗義道
松本憲親 三谷統一郎

講義 小林俊夫「登山の医学」 野村哲也「確保技術」

研究協議「遭難対策について」「実技について」

大学山岳部リーダー冬山研修会(56. 3. 3~3. 9) 大日岳周辺 研修生52名

主任 湯浅道男 医療車谷宏 磯野剛太 市橋隆二 尾崎隆 小林政志
佐伯裕考 重廣恒夫 鈴木清彦 鈴木恵滋 高塚武由 山本一夫

講義 湯浅道男「山の危険とリーダーシップ」 若林隆三「積雪と雪崩」

研究協議「大学山岳部運営上の諸問題」「実技について」

一般山岳団体指導者夏山研修会(55. 8. 1~8. 5) 劔岳周辺 研修生24名

主任 島田靖 医療井上紀樹 青田浩 岩堀弘昭 岡本安夫 松原繁
吉見孝

講演 島岡清「登山と体力」 講義 島田靖「確保技術」

井上紀樹「登山の医学」

研究協議「実技指導上の問題点」

山岳遭難救助指導者研修会(55. 7. 22~7. 26) 劔岳及び劔沢周辺 研修生33名

主任 南沢正雄 医療水腰英隆 上倉功一 北川雅昭 日下昭 佐藤薫
梶田正

講義 南沢正雄「遭難対策上の基本的問題点及び遭難事故の事例と問題点」

水腰英隆「遭難事故による受傷事例と救急処置」

研究協議「遭難救助組織における運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」

講師研修会(氷雪技術)(55. 5. 9~5. 12) 劔岳周辺 参加者26名

主任 湯浅道男 医療水腰英隆 松永敏郎 増子春雄 山田猛
参加者 岡本安夫 荻須昭大 久保田康英 小宮山鐸朗 島田靖 鈴木恵滋
土田俊勝 辻美行 富田雅昭 松本憲親 吉見孝 河村長人
鈴木清彦 降旗孟 水谷俊夫 渡邊雄二 大森一弘 辻 斉
笠井幸郎 笠原嘉明 三穂野善則 佐藤薫 梶田正 伊藤鈴子
佐藤弘子 柳澤京

研究協議「氷雪技術の指導法について」「春山研修会のあり方について」

登山指導者雪上技術講習会(55. 5. 30~6. 3) 劔沢及び劔岳周辺 受講生32名

主任 増子 春雄 医療 中島 道郎 大森 一弘 木下喜代男 小林 敏彦 堀井 啓介
 講義 増子春雄 「登山の基本的諸問題」 湯浅道男 「登山の変遷と展望について」

研究協議 「実技指導上の諸問題」「山岳団体(部)運営上の諸問題」

登山指導者山岳スキー講習会(56. 2. 5~2. 9) 大品山周辺 受講生20名

主任 小宮山鐸朗 医療 高橋 信樹 高塚 武由 渡辺 正蔵 加藤 英二 北山 幹郎
 荘 司 昭夫

講義 金坂一郎 「雪崩」 小宮山鐸朗 「山岳スキーと安全対策」

研究協議 「山岳スキー技術について」

⑮ 昭和56(1981)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(56. 8. 20~8. 24) 劔岳周辺 研修生30名**

主任 小澤 明夫 医療 水腰 英隆 市川 優 高塚 武由 西前 四郎 三穂野善則
 宮本 義彦 森下健七郎 安野 正弘 吉見 孝

講義 水腰英隆 「遭難事故による受傷事例と救急処置」 小澤明夫 「リーダーシップについて」

研究協議 「高等学校・高等専門学校山岳部(登山部)の運営上の諸問題」
 「高等学校体育連盟登山部の特に安全面に配慮した行事運営について」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(56. 5. 19~5. 25) 劔岳周辺 研修生51名

主任 松永 敏郎 医療 森 紀喜 加納 義則 近藤 邦彦 児玉 茂 酒井 秀光
 瀬木 紀彦 高塚 武由 富田 雅昭 浜谷 光安 降旗 孟 水谷 俊夫

渡邊 雄二 渡辺 篤夫
 講義 松永敏郎 「確保技術」「登山の装備」 鴨宮亀保 「春山気象」
 近藤邦彦 「トレーニング」

研究協議 「新人の指導について」「実技について」

大学山岳部リーダー夏山研修会(56. 8. 27~9. 2) 劔岳周辺 研修生51名

主任 湯浅道男 医療 田邊 隆一 伊丹 紹泰 尾崎 隆 織田 博志 金子 幸孝
 加納 義則 酒井 秀光 重廣 恒夫 鈴木 伸司 高塚 武由 根岸 知

長谷川良典 降旗 義道 水谷 俊夫 山本 一夫
 講義 湯浅道男 「確保技術」 水腰英隆 「登山の医学」

研究協議 「遭難対策について」「実技について」

大学山岳部リーダー冬山研修会(57. 3. 5~3. 11) 大日岳周辺 研修生44名

主任 湯浅道男 医療 森 紀喜 磯野 剛太 松原 繁 北田 啓郎 小林 政志
 近藤 邦彦 酒井 秀光 重廣 恒夫 鈴木 清彦 高塚 武由 富田 雅昭

根岸 知 浜谷 光安 山本 一夫
 講義 湯浅道男 「リーダーシップ」 新田隆三 「積雪と雪崩」

研究協議 「山岳部運営上の諸問題について」「実技について」

一般山岳団体指導者夏山研修会(56. 7. 30~8. 3) 劔岳周辺 研修生14名

主任 増子 春雄 医療 中島 道郎 岩堀 弘昭 岡本 安夫 酒井 国光 中村 正勝
 山本 一夫 山中 保一

講義 中島道郎 「高所医学」

研究協議 「実技指導上の諸問題」

山岳遭難救助指導者研修会(56. 5. 8~5. 12) 雷鳥沢周辺 研修生33名

主任 松永 敏郎 医療 斎藤 壽一 川原 崇 北川 雅昭 上倉 功一 佐藤 薫
 梶田 正 日下 昭

講義 松永敏郎 「遭難事対策上の基本的問題及び遭難事故の事例と問題点」
 斎藤壽一 「遭難事故の救急処置について」

研究協議 「遭難救助組織における運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」

登山指導者雪上技術講習会(56. 5. 29~6. 2) 劔沢及び劔岳周辺 受講生30名

主任 増子春雄 医療 水腰英隆 小林敏彦 大森一弘 堀井啓介 木下喜代男
久保田康英 松原繁 並木孝 柳澤昭夫
講義 増子春雄「登山の基本的諸問題」 水腰英隆「山岳事故による受傷事例と救急処置」
研究協議「実技指導上の諸問題」「山岳団体(部)運営上の諸問題」

登山指導者山岳スキー講習会(57. 1. 28~2. 1) 劔崎山周辺 受講生32名

主任 島田靖 医療 道岸隆敏 木下喜代男 北山幹郎 荘司昭夫 高塚武由
田中要 西村晶 渡辺正蔵
講義 島田靖「山岳スキーと安全対策」 伊藤堯「冬山事故と指導者の責任」
研究協議「山岳スキー技術について」

⑩ 昭和57(1982)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(57. 8. 3~8. 7) 劔岳周辺 研修生27名

主任 小澤明夫 医療 水腰英隆 市川優 久保田康英 近藤三郎 藤本慶信
森下健七郎 安野正弘
講義 伊藤堯「遭難事故例と責任問題」 水腰英隆「登山の医学」
小澤明夫「登山指導者の務めについて」
研究協議「高等学校・高等専門学校山岳部の指導上の問題点について」「競技登山の問題点について」

大学山岳部リーダー春山研修会(57. 5. 27~6. 2) 劔岳周辺 研修生53名

主任 松永敏郎 医療 田邊隆一 磯野剛太 片岡泰彦 近藤邦彦 酒井秀光
高塚武由 富田雅昭 長谷川良典 藤原一孝 降旗孟 降旗義道
山本一夫 渡邊雄二
講義 松永敏郎「確保技術」「危急時対策」 鴨宮亀保「春山気象」
春山国広「トレーニング」
研究協議「新人の指導について」「実技について」

大学山岳部リーダー夏山研修会(57. 8. 24~8. 30) 劔岳周辺 研修生51名

主任 山本一夫 医療 水腰英隆 小原俊 織田博志 大坪良一 加納義則
近藤邦彦 酒井秀光 鈴木伸司 鈴木清彦 西村晶 浜谷光安
降旗厚 渡邊雄二 水谷俊夫
講義 水腰英隆「登山の医学」 湯浅道男「リーダーシップ」
研究協議「山岳部運営上の諸問題」「実技について」

大学山岳部リーダー冬山研修会(58. 3. 2~3. 8) 大日岳周辺 研修生49名

主任 村井葵 医療 森紀喜 北田啓郎 小林政志 近藤邦彦 酒井秀光
佐伯友邦 鈴木恵滋 高塚武由 根岸知 浜谷光安 降旗厚
山本一夫 吉野健治 渡邊雄二
講義 村井葵「リーダーシップ」 新田隆三「積雪と雪崩」
研究協議「山岳部運営上の諸問題について」「実技について」

一般山岳団体指導者夏山研修会(57. 7. 22~7. 26) 劔岳周辺 研修生15名

主任 重廣恒夫 医療 中島道郎 岩堀弘昭 木下喜代男 土田俊勝 山本一夫
講義 中島道郎「登山医学」
研究協議「実技指導上の諸問題」

山岳遭難救助指導者研修会(57. 7. 22~7. 26) 劔沢周辺 研修生27名

主任 松永敏郎 医療 中島道郎 一色和夫 川原崇 北川雅昭 近藤邦彦
清水正雄
講義 松永敏郎「遭難事対策上の基本的問について」 中島道郎「遭難事故の救急処置について」
研究協議「遭難救助組織における運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」

講師研修会(57. 5. 7~5. 10) 劔岳周辺 参加者17名

主任 増子春雄 医療 水腰英隆 松永敏郎 湯浅道男
 参加者 大森一弘 小澤明夫 荘司昭夫 森下健七郎 渡邊雄二 磯野剛太
 小林政志 鈴木清彦 重廣恒夫 降旗孟 降旗厚 近藤邦彦
 酒井秀光 渡邊正蔵 島田靖 高塚武由 土田俊勝

研究協議「山岳スキー技術と指導法について」「冬山登山と危急時対策について」

登山指導者雪上技術講習会(57. 5. 18~5. 22) 劔沢周辺 受講生30名

主任 増子春雄 医療 真保俊 久保田康英 堀井啓介 大森一弘 山田猛
 吉見孝 松本憲親
 講義 増子春雄「登山の基本的諸問題」 真保俊「登山の医学」
 研究協議「実技指導上の諸問題」「山岳団体における運営上の諸問題」

登山指導者山岳スキー講習会(58. 1. 25~1. 29) 劔崎山周辺 受講生24名

主任 島田靖 医療 水腰英隆 植木一光 北山幹郎 佐伯友邦 高塚武由
 西村晶 渡辺正蔵
 講義 島田靖「山岳スキーと安全対策」 水腰英隆「登山の医学」
 研究協議「山岳スキー技術について」

⑰ 昭和58(1983)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(58. 7. 31~8. 4) 劔岳周辺 研修生27名**

主任 小澤明夫 医療 真保俊 久保田康英 藤本慶信 皆木勇 三穂野善則
 宮本義彦 森下健七郎 安野正弘
 講義 真保俊「登山の医学」 小澤明夫「リーダーの資格について」
 研究協議「高等学校・高等専門学校山岳部(登山部)の運営上の諸問題」
 「高等学校体育連盟登山部の行事運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(58. 5. 14~5. 20) 劔岳周辺 研修生49名

主任 松永敏郎 医療 水腰英隆 磯野剛太 織田博志 片岡泰彦 桐生恒治
 近藤邦彦 重廣恒夫 鈴木清彦 瀬木紀彦 浜谷光安 降旗孟
 山本一夫 吉野寛
 講義 松永敏郎「確保技術」「ザイル操作の基本」 重廣恒夫「登山計画」
 水腰英隆「登山の医学」 島岡清「体力とトレーニング」
 研究協議「山岳部運営上の諸問題」「実技について」

大学山岳部リーダー夏山研修会(58. 8. 27~9. 2) 劔岳周辺 研修生45名

主任 湯浅道男 医療 森紀喜 市橋隆司 大坪良一 鈴木清彦 鈴木恵滋
 鈴木伸司 富田雅昭 橋本覚 降旗厚 降旗義道 山本一夫
 吉田憲司 吉野正寿 渡邊雄二
 講演 尾形好雄「ヒマラヤ登山」 講義 湯浅道男「リーダーシップ」
 研究協議「遭難対策について」「実技について」

大学山岳部リーダー冬山研修会(59. 3. 3~3. 9) 大日岳周辺 研修生45名

主任 村井葵 医療 森紀喜 北田啓郎 桐生恒治 窪田健治 酒井秀光
 鈴木恵滋 浜谷光安 中島政男 松原繁 降旗厚 山本一夫
 吉野健治 渡邊雄二
 講義・実習 村井葵「リーダーシップ」 新田隆三「積雪と雪崩」
 研究協議「山岳部運営上の諸問題について」「実技について」

一般山岳団体指導者夏山研修会(58. 7. 31~8. 4) 劔岳周辺 研修生14名

主任 重廣恒夫 医療 真保俊 岩堀弘昭 鈴木伸司 富田雅昭 山本一夫
 講義 真保俊「登山医学」
 研究協議「実技について」

山岳遭難救助指導者研修会(58. 7. 17~7. 21) 釧沢周辺 研修生28名

主任 松永敏郎 医療 河合克弘 一色和夫 清水正雄 高瀬洋 中村薫
降旗義道 山本一夫

講義 松永敏郎「遭難事対策上の基本的問題について」 河合克弘「遭難事故の救急処置について」

研究協議「遭難救助組織における運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」

登山指導者雪上技術講習会(58. 5. 29~6. 2) 釧岳周辺 受講生29名

主任 増子春雄 医療 道岸隆敏 植木一光 大森一弘 堀井啓介 松本憲親
三穂野善則 山田猛

講義 伊藤堯「春山登山の事故と責任」 道岸隆敏「登山の医学」

増子春雄「登山の基本的諸問題」

研究協議「実技指導上の諸問題」「山岳団体における運営上の諸問題」

登山指導者山岳スキー講習会(59. 2. 5~2. 9) 瀬戸蔵山及び大品山周辺 受講生22名

主任 渡辺正蔵 医療 水腰英隆 植木一光 加藤英二 北山幹郎 佐伯友邦
酒井秀光 荘司昭夫 西村晶

講義 渡辺正蔵「山岳スキーと安全対策」 水腰英隆「登山の医学」

研究協議「山岳スキー技術について」

⑩ 昭和59(1984)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(59. 8. 5~8. 9) 釧岳周辺 研修生28名

主任 三穂野善則 医療 窪田孝 植木一光 瀬木紀彦 富田雅昭 宮本義彦
山中保一 吉見孝 吉野健治

講義 山地啓司「登山のための体力とそのトレーニングについて」 三穂野善則「リーダーの在り方」

研究協議「高等学校・高等専門学校山岳部(登山部)の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(59. 5. 19~5. 25) 釧岳周辺 研修生56名

主任 松永敏郎 医療 水腰英隆 山本一夫 加納義則 富田雅昭 酒井秀光
織田博志 松本正城 水谷俊夫 降旗厚 宮崎秀夫 中島政男
近藤邦彦

講義 松永敏郎「確保技術」 水腰英隆「登山医学」 実習 山本一夫「ザイル操作の基本」

パネルディスカッション 松永敏郎、山本一夫、瀬木紀彦、水腰英隆「体力とトレーニング」

研究協議「実技について」「新人の指導について」

大学山岳部リーダー夏山研修会(59. 8. 25~8. 31) 釧岳周辺 研修生47名

主任 重廣恒夫 医療 田邊隆一 青田浩 大坪良一 大谷亮 近藤邦彦
北村貢 酒井秀光 佐々木慶正 鈴木伸司 富田雅昭 西村晶
橋本覚 藤原一孝 降旗義道

講演 重廣恒夫「カンチェンジュンガ縦走」 講義 近藤邦彦「確保技術」

研究協議「山岳部運営上の諸問題」「実技について」

大学山岳部リーダー冬山研修会(60. 3. 2~3. 8) 大日岳周辺 研修生34名

主任 湯浅道男 医療 森紀喜 織田博志 北田啓郎 小林政志 酒井秀光
鈴木恵滋 高塚武由 西村晶 浜谷光安 山本一夫 吉野健治
渡邊雄二

講義 湯浅道男「リーダーシップ」 柳澤昭夫「積雪と雪崩」 青木俊輔「山岳スキー技術」

研究協議「トレーニングについて」

一般山岳団体指導者夏山研修会(59. 7. 22~7. 26) 釧岳周辺 研修生9名

主任 山本一夫 医療 西郡光昭 鈴木伸司

講義 松永敏郎「遭難対策」

研究協議「実技について」

山岳遭難救助指導者研修会(59. 7. 22~7. 26) 釧路周辺 研修生31名

主任 松永敏郎 医療 西郡光昭 中村 薫 高瀬 洋 織田博志 川原 崇
 近藤邦彦 酒井秀光 富田雅昭 吉野健治
 講義 松永敏郎 「遭難対策」 西郡光昭 「遭難事故の救急処置について」
 講義・実習 「遭難救助組織における運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」

講師研修会(59. 5. 11~5. 14) 釧路周辺 参加者21名

講師 松永敏郎 金坂一郎 増子春雄 湯浅道男
 参加者 市川 優 大森一弘 宮本義彦 安野正弘 山田 猛 清水正雄
 高瀬 洋 中村 薫 山本文明 川原 崇 植木一光 織田博志
 酒井秀光 島田 靖 鈴木清彦 高塚武由 富田雅昭 西村 晶
 山本一夫 吉見 孝 渡邊雄二
 研究協議 「氷雪技術と指導法について」「登山の危急時対策について」「登山のマナーについて」

登山指導者雪上技術講習会(59. 5. 31~6. 4) 釧路周辺 受講生33名

主任 増子春雄 医療 森 紀喜 岩堀弘昭 大森一弘 久保田康英 鈴木伸司
 高塚武由 堀井啓介 三穂野善則
 講義 増子春雄 「登山の基本的諸問題」 森 紀喜 「登山の医学」
 研究協議 「実技指導上の諸問題について」「各自の研究課題について」

登山指導者山岳スキー講習会(60. 2. 17~2. 21) 釧路周辺 受講生18名

主任 島田 靖 医療 高橋信樹 植木一光 加藤徂東 北山幹郎 佐伯友邦
 酒井秀光 降旗義道 山本一夫 渡辺正蔵
 講義 青木俊輔 「スキーの基本」
 研究協議 「冬山の食糧について」「冬山の装備について」「実技について」

19 昭和60(1985)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(60. 8. 4~8. 8) 釧路周辺 研修生24名**

主任 三穂野善則 医療 関口 渉 植木一光 織田博志 久保田康英 瀬木紀彦
 森下健七郎 山中保一 渡邊雄二
 講義 山地啓司 「登山のための体力とそのトレーニングについて」
 三穂野善則 「リーダーの在り方」
 研究協議 「山岳部(登山部)の運営上の諸問題」「実技指導上の諸問題」「競技登山について」

大学山岳部リーダー春山研修会(60. 5. 11~5. 17) 釧路周辺 研修生54名

主任 松永敏郎 医療 水腰英隆 山本一夫 近藤邦彦 織田博志 鈴木伸司
 瀬木紀彦 谷口 守 吉野健治 関根孝二 鈴木恵滋 加納義則
 講義 松永敏郎 「確保技術」 水腰英隆 「登山医学」 実習 山本一夫 「ザイル操作の基本」
 パネルディスカッション 松永敏郎、水腰英隆、山本一夫、近藤邦彦 「体力とトレーニング」
 研究協議・班別研究 「実技について」「装備・食糧」「遭難対策」「確保技術」

大学山岳部リーダー夏山研修会(60. 8. 24~8. 30) 釧路周辺 研修生46名

主任 山本一夫 医療 水腰英隆 織田博志 大坪良一 川尻知幸 近藤邦彦
 酒井秀光 坂田興一 鈴木恵滋 鈴木清彦 鈴木伸司 山中保一
 吉野健治
 講義 柳澤昭夫 「ヒマラヤ登山」 青木純一郎 「登山の運動整理」 水腰英隆 「登山の医学」
 研究協議・班別研究 「年間活動計画」「実技」「登はん用具」「登はん技術」

大学山岳部リーダー冬山研修会(61. 3. 1~3. 7) 大日岳周辺 研修生42名

主任 重廣恒夫 医療 西郡光昭 植木一光 織田博志 川尻知幸 小林政志
 近藤邦彦 酒井秀光 高塚武由 多賀谷治 根岸知 藤堂保
 山本一夫
 講演 重廣恒夫 「マーシャープルムとブロードピーク登頂」
 講義 山本一夫 「危急時対策」 西郡光昭 「登山の健康管理」
 研究協議・班別研究 「雪崩について」「高所登山について」「トレーニングについて」「実技について」

登山指導者岩登り講習会(60. 7. 21~7. 25) 劔岳周辺 受講生12名

主任 山本一夫 医療 田邊隆一 織田博志 鈴木伸司 岩堀弘昭
講義 松永敏郎 「遭難対策」
研究協議 「実技について」

山岳遭難救助指導者研修会(60. 7. 21~7. 25) 劔岳周辺 研修生28名

主任 松永敏郎 医療 田邊隆一 近藤邦彦 金子利三 川原崇 谷内六治
中村薫 宮崎秀夫 西村晶
講義 松永敏郎 「遭難対策」 田邊隆一 「遭難事故の救急処置について」
研究協議 「遭難救助組織における運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」「事故発生時の対策について」

講師研修会<岩登り技術>(60. 9. 6~9. 9) 劔沢周辺 参加者9名

講師 湯浅道男 松永敏郎 増子春雄 水腰英隆
参加者 山本一夫 酒井秀光 渡邊雄二 織田博志 川尻知幸 鈴木伸司
近藤邦彦 島田靖 松本憲親
研究協議 「岩登り技術と指導法について」「岩登りと体力について」

登山指導者雪上技術講習会(60. 5. 26~5. 30) 劔岳周辺 受講生29名

主任 増子春雄 医療 道岸隆敏 植木一光 大森一弘 織田博志 高塚武由
中村祈美男 三穂野善則 吉野健治
講義 増子春雄 「登山の基本的諸問題」 道岸隆敏 「登山の医学」
研究協議 「確保について」「実技指導上の諸問題」

登山指導者山岳スキー講習会(61. 2. 16~2. 20) 劔岳周辺 受講生27名

主任 島田靖 医療 森紀喜 植木一光 北山幹郎 佐伯友邦 酒井秀光
荘司昭夫 高塚武由 西村晶 渡辺正蔵
講義 新田隆三 「雪崩について」
研究協議 「冬山の食糧について」「冬山の装備について」「実技について」

㊿ 昭和61(1986)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(61. 8. 6~8. 10) 劔岳周辺 研修生36名

主任 三穂野善則 医療 中西拓郎 織田博志 久保田康英 瀬木紀彦 高塚武由
西村晶 松本憲親 宮本義彦 山中保一 渡邊雄二
講義 早川国夫 「山の気象」 三穂野善則 「リーダーの在り方」
研究協議 「山岳部運営及び指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(61. 5. 10~5. 16) 劔岳周辺 研修生57名

主任 松永敏郎 医療 水腰英隆 織田博志 近藤邦彦 酒井秀光 鈴木伸司
鈴木恵滋 瀬木紀彦 渡邊雄二 多賀谷治
降旗孟 山本一夫
講義 松永敏郎 「確保技術」 山本一夫 「ザイル操作の基本」 水腰英隆 「登山医学」
青木純一郎 「登山の運動生理」
研究協議・班別研究 「遭難対策」「実技」「トレーニング」「装備食糧」「確保技術」

大学山岳部リーダー夏山研修会(61. 8. 23~8. 29) 劔岳周辺 研修生48名

主任 重廣恒夫 医療 水腰英隆 織田博志 大坪良一 片桐正登 酒井秀光
鈴木伸司 鈴木清彦 関根孝二 多賀谷治 降旗義道
山本一夫 斎藤安平
講演 重廣恒夫 「ヒマラヤ登山」 講義 山本一夫 「確保技術」 講義 水腰英隆 「登山の医学」
研究協議・班別研究 「実技」「危急時対策」「フォースト・ビバーク」「登はん用具」「その他」

大学山岳部リーダー冬山研修会(62. 2. 28~3. 6) 大日岳周辺 研修生41名

主任 山本一夫 植木一光 織田博志 熊崎和宏 近藤邦彦 酒井秀光
佐藤博 多賀谷治 藤堂保 根岸知 小林政志
講演 尾形好雄 「ギャラペリ登頂」 講義 山本一夫 「危急時対策」 柳澤昭夫 「雪山と雪崩」
研究協議・班別研究 「スキー技術について」「高所登山について」「装備について」「実技について」

岩登り講習会(61. 8. 1~8. 4) 劔岳周辺 受講生18名

主任 重廣恒夫 医療 立波 朋子 織田 博志 岩堀 弘昭 笠松 美和子 鈴木 恵滋
鈴木 伸司

講義 重廣恒夫「岩登り技術」

研究協議「実技について」

山岳遭難救助研修会(61. 7. 20~7. 24) 雑穀谷岩場 研修生33名

主任 谷口 凱夫 一色 和夫 織田 博志 北山 幹郎 梶田 正 瀬木 紀彦
西山 年秋 山中 保一

講義 水腰英隆「登山の医学」

谷口凱夫「ヘリコプター救助活動上の諸問題」「救助技術、救助組織について」

研究協議「遭難救助組織運営上の諸問題」

講師研修会(山岳スキー技術)(62. 1. 23~1. 26) ゴンドラスキー場及び大日岳周辺及び 参加者10名

講師 湯浅 道男 島田 靖 小林 政志

参加者 植木 一光 織田 博志 熊崎 和宏 酒井 秀光 佐藤 博 鈴木 清彦
佐伯 栄祥 藤堂 保 山本 一夫 渡邊 雄二

研究協議「山岳スキー技術と指導法について」「冬山登山と体力について」

雪上技術講習会(第1回)(61. 5. 22~5. 25) 劔岳周辺 受講生25名

主任 増子 春雄 医療 増山 茂 植木 一光 織田 博志 近藤 邦彦 関根 孝二
高塚 武由 富田 雅昭 中村 祈美男

講義 増子春雄「確保技術」

研究協議「耐風対策」

雪上技術講習会(第2回)(61. 5. 29~6. 1) 劔岳周辺 受講生22名

主任 山本 一夫 医療 道岸 隆敏 織田 博志 近藤 邦彦 酒井 秀光 鈴木 伸司
関根 孝二

講義 山本一夫「確保技術」

研究協議「実技について」

登山指導者山岳スキー講習会(62. 2. 8~2. 11) 鋤崎山周辺 受講生37名

主任 島田 靖 医療 関口 渉 植木 一光 北山 幹郎 佐伯 友邦 荘司 昭夫
高塚 武由 降旗 義道 渡辺 正蔵

講義 新田隆三「積雪と雪崩」

研究協議「冬山の食糧・装備について」「実技について」

集団登山指導者研修会(61. 8. 21~23) 立山周辺 研修生30名

主任 島田 靖 医療 森 紀喜 市川 優 植木 一光 大森 一弘 高塚 武由
土田 俊勝 中村 祈美男 細井 直樹 堀井 啓介 森下 健七郎 安野 正弘

講義 島田 靖「集団登山の計画」 森 紀喜「登山の医学と健康管理」

研究協議「集団登山の計画と実施上の問題点について」

㊴ 昭和62(1987)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(62. 7. 30~8. 3) 劔岳周辺 研修生25名**

主任 三穂野 善則 医療 森 紀喜 石田 和吉 植木 一光 小野寺 斉 松本 憲親
森下 健七郎 渡邊 雄二

講義 北村 潔和「登山とトレーニング」 三穂野 善則「リーダーの在り方」

研究協議「山岳部(登山部)の運営及び実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(62. 5. 13~5. 19) 劔岳周辺 研修生57名

主任 松永敏郎 医療 水腰英隆 植木一光 織田博志 近藤邦彦 酒井秀光
鈴木伸司 鈴木昇己 瀬木紀彦 根岸知 降旗孟 山崎祐和
吉見孝 渡邊雄二

講義 松永敏郎「確保技術」 根岸知「ザイル操作の基本」 水腰英隆「登山の医学」
堀田昇「登山の運動整理」

研究協議・班別研究 「遭難対策」「実技」「トレーニングについて」「装備・食糧」「確保技術」

大学山岳部リーダー夏山研修会(62. 8. 22~8. 28) 劔岳周辺 研修生50名

主任 湯浅道男 医療 水腰英隆 植木一光 織田博志 川尻知幸 近藤邦彦
酒井秀光 鈴木伸司 鈴木清彦 鈴木昇己 高瀬洋 多賀谷治
浜谷光安 山崎祐和 山本一夫 渡邊雄二

講演 湯浅道男「ヒマラヤ登山とリーダーシップ」 講義 山本一夫「確保技術」
水腰英隆「登山の医学」

研究協議・班別研究 「実技」「危急時対策」「フォースト・ビバーク」「登はん用具」

大学山岳部リーダー冬山研修会(63. 3. 5~3. 11) 大日岳周辺 研修生49名

主任 根岸知 医療 森紀喜 石川裕司 片桐正登 川尻知幸 草嶋雄二
近藤邦彦 佐藤博 高瀬洋 高塚武由 多賀谷治 藤堂保
西村晶

講演 尾形好雄「高所登山」 講義 近藤邦彦「危急時対策」 根岸知「雪山と雪崩」

研究協議・班別研究 「スキー技術」「高所登山について」「装備について」「実技について」

岩登り講習会(第1回)(62. 7. 31~8. 3) 劔岳周辺 受講生20名

主任 山本一夫 医療 森紀喜 岩堀弘昭 織田博志 川尻知幸 鈴木伸司
富田雅昭

講義 山本一夫「岩登り技術」

研究協議「実技について」

岩登り講習会(第2回)(62. 9. 12~9. 15) 劔岳周辺 受講生13名

主任 根岸知 医療 水腰英隆 岩堀弘昭 織田博志 酒井秀光 鈴木伸司
富田雅昭

講義 根岸知「岩登り技術」

研究協議「実技について」

山岳遭難救助研修会(62. 7. 19~7. 23) 雑穀谷岩場、悪城の壁 研修生34名

主任 谷口凱夫 一色和夫 織田博志 金子利三 川原崇 北山幹郎
茂木稔 梶田正 多賀谷治 西山年秋

講義 谷口凱夫「遭難救助活動について」 水腰英隆「登山の医学」

研究協議「遭難救助技術に関する諸問題」「その他」

雪上技術講習会(第1回)(62. 5. 22~5. 25) 劔岳周辺 受講生22名

主任 増子春雄 医療 西郡光昭 植木一光 大森一弘 織田博志 高塚武由
西村晶 安野正弘

講義 増子春雄「確保技術」

研究協議「雪上技術について」

雪上技術講習会(第2回)(62. 5. 28~5. 31) 劔岳周辺 受講生16名

主任 近藤邦彦 医療 金田正樹 笠松美和子 酒井秀光 鈴木伸司 都竹茂樹
山本一夫

講義 近藤邦彦「確保技術」

研究協議「実技について」

山岳スキー講習会(63. 2. 11~2. 14) 鍬崎山周辺 受講生35名

主任 島田 靖 医療 関口 渉 植木 一光 北山 幹郎 佐伯 友邦 酒井 秀光
 荘司 昭夫 山本 一夫 渡辺 正蔵
 講義 新田隆三「積雪と雪崩について」
 班別協議「冬山の食糧・装備について」「危急時対策について」

集団登山指導者研修会(62. 8. 18~21) 立山、大日岳周辺 研修生31名

主任 島田 靖 医療 田邊隆一 高塚 武由 梶田 正 中村 祈美男 安野 正弘
 瀬木 紀彦 自然解説 小野木 三郎
 講演 重廣恒夫「私と登山」 講義 島田 靖「集団登山の意義」
 事例発表 北村喜男
 研究協議「集団登山の計画と実施上の問題点」

㊹ 昭和63(1988)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(63. 8. 6~8. 10) 劔岳周辺 研修生25名**

主任 渡邊 雄二 医療 大井 章史 石澤 好文 植木 一光 小野 寺 齊 織田 博志
 片桐 正登 鈴木 伸司 宮本 義彦
 講義 山地啓司「登山とトレーニング」 渡邊雄二「指導者と研修」
 研究協議「山岳部(登山部)の運営及び実技指導上の問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(63. 5. 14~5. 20) 劔岳周辺 研修生59名

主任 松永 敏郎 医療 田邊隆一 草嶋 雄二 近藤 邦彦 鈴木 伸司 関根 孝二
 高瀬 洋 高塚 武由 多賀谷 治 中山 茂樹 根岸 知 林 信行
 山崎 祐和 吉見 孝
 講義 松永敏郎「確保技術」 近藤邦彦「ザイル操作の基本」 田邊隆一「登山の医学」
 北村潔和「登山の運動生理」
 研究協議・班別研究 「遭難対策」「実技」「トレーニングについて」「装備・食糧」「確保技術」

大学山岳部リーダー夏山研修会(63. 8. 27~9. 2) 劔岳周辺 研修生52名

主任 根岸 知 医療 田邊隆一 東 秀訓 織田 博志 加藤 智二 草嶋 雄二
 酒井 秀光 佐藤 正倫 鈴木 伸司 関根 孝二 中山 茂樹 藤堂 保
 馬場 哲也 山本 篤 山本 一夫 渡邊 雄二
 講演 根岸 知「私の登山」 講義 山本一夫「登山用具」 柳澤昭夫「確保技術」
 研究協議・班別研究 「実技」「トレーニング」「フォース・ピバーク」「登はん用具」

大学山岳部リーダー冬山研修会(元. 3. 4~3. 10) 大日岳周辺 研修生40名

主任 重廣 恒夫 医療 鈴木 尚 石川 裕司 織田 博志 加藤 智二 草嶋 雄二
 近藤 邦彦 酒井 秀光 佐藤 博 多賀谷 治 根岸 知 東 秀訓
 講演 重廣恒夫「三国友好登山」 講義 近藤邦彦「危急時対策」 柳澤昭夫「雪山と雪崩」
 研究協議・班別研究 「スキー技術」「高所登山について」「装備について」「実技について」

岩登り講習会(第1回)(63. 7. 30~8. 2) 劔岳周辺 受講生12名

主任 山本 一夫 医療 道岸 隆敏 岩堀 弘昭 織田 博志 鈴木 伸司 西村 晶
 講義 山本一夫「岩登り技術」
 研究協議「実技について」

岩登り講習会(第2回)(63. 9. 15~9. 18) 劔岳周辺 受講生18名

主任 山本 一夫 医療 森 紀喜 織田 博志 酒井 秀光 鈴木 伸司 西村 晶
 根岸 知
 講義 山本一夫「岩登り技術」
 研究協議「実技について」

山岳遭難救助研修会(63. 7. 20~7. 24) 雑穀谷岩場 研修生36名

主任 谷口凱夫 一色和夫 織田博志 北山幹郎 梶田正 西山年秋
降旗義道 茂木稔

講義 谷口凱夫「遭難救助活動について」 田邊隆一「登山の医学」

研究協議「遭難救助技術に関する諸問題」

雪上技術講習会(63. 5. 26~5. 29) 劔岳周辺 受講生39名

主任 増子春雄 医療 金田正樹 大森一弘 笠松美和子 草嶋雄二 久保田康英
鈴木伸司 高塚武由 多賀谷治 中村祈美男 松本憲親

講義 増子春雄「確保技術」 金田正樹「登山と医療」

研究協議「雪上技術について」

山岳スキー講習会(元. 2. 11~2. 14) 劔崎山周辺 受講生24名

主任 渡辺正蔵 医療 関口渉 植木一光 奥村清明 北山幹郎 佐伯友邦
高塚武由 富田雅昭

講義 川田邦夫「積雪と雪崩」

班別協議「冬山の食糧・装備について」「実技について」

集団登山指導者研修会(63. 8. 22~8. 25) 立山、劔沢周辺 研修生28名

主任 島田靖 医療 川島篤弘 梶田正 高塚武由 中村祈美男 安野正弘
自然解説 小野木三郎 都竹茂樹

講演 斎藤惇生「チョモランマ三国友好登山」 講義 島田靖「集団登山の意義」

事例発表 塚本勝久、木船清

研究協議「集団登山の計画と実施上の問題点」

㉓ 平成元年(1989)度

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(元. 8. 5~8. 9) 劔岳周辺 研修生35名

主任 渡邊雄二 医療 大井章史 石田和吉 植木一光 織田博志 小野寺齊
鈴木伸司 森下健七郎 中山茂樹

講義 山地啓司「登山とトレーニング」 渡邊雄二「指導者と研修」

研究協議「山岳部(登山部)の運営及び実技指導上の問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(元. 5. 13~5. 19) 劔岳周辺 研修生55名

主任 松永敏郎 医療 田邊隆一 織田博志 加藤智二 酒井秀光 鈴木伸司
東秀訓 松本正城 山本一夫 山本宗彦 山本篤 吉見孝
吉田秀樹 渡邊雄二

講義 松永敏郎「確保技術」 山本一夫「ザイル操作の基本」 田邊隆一「登山の医学」
北村潔和「登山の運動整理」

研究協議・班別研究 「遭難対策」「実技」「トレーニングについて」「装備・食糧」「確保技術」

大学山岳部リーダー夏山研修会(元. 8. 26~9. 1) 劔岳周辺 研修生59名

主任 重廣恒夫 医療 増山茂 加藤智二 熊崎和宏 近藤邦彦 佐伯乗彦
酒井秀光 鈴木伸司 関根孝二 藤堂保 中山茂樹 松本正城
山本一夫 吉見孝 山本宗彦 渡邊雄二 多賀谷治

講演 重廣恒夫「高峰登山」 講義 増山茂「高所医学」 柳澤昭夫「確保技術」

研究協議・班別研究 「実技」「トレーニング」「フォースト・ピバーク」「登はん用具」

大学山岳部リーダー冬山研修会(2. 3. 3~3. 9) ゴンドラスキー場及び大日岳周辺 研修生47名

主任 山本一夫 医療 森紀喜 佐伯乗彦 降旗厚 酒井秀光 山本一夫
加藤智二 根岸知 近藤邦彦 佐藤博 熊崎和宏 佐藤正倫
高村真司

講演 重廣恒夫「登山と耐久力」 講義 山本一夫「冬期登攀」 川田邦夫「雪山と雪崩」

研究協議・班別研究 「スキー技術」「高所登山について」「装備について」「実技について」

岩登り講習会(第1回)(元. 7. 29~8. 1) 劔岳周辺 受講生8名

主任 山本一夫 医療 道岸隆敏 近藤邦彦 鈴木伸司 根岸知 西村晶
高野由美子
講義 山本一夫「岩登り技術」
研究協議「実技について」

岩登り講習会(第2回)(元. 9. 14~9. 17) 劔岳周辺 受講生17名

主任 山本一夫 医療 森紀喜 岩堀弘昭 鈴木伸司 根岸知 西村晶
高野由美子
講義 山本一夫「岩登り技術」
研究協議「実技について」

山岳遭難救助研修会(元. 7. 22~7. 26) 雑穀谷岩場 受講生46名

主任 谷口凱夫 織田博志 北山幹郎 近藤邦彦 佐伯乗彦 西山年秋
茂木稔 松本憲親 宮沢正
講義 谷口凱夫「遭難救助活動について」 田邊隆一「登山の医学」
研究協議「遭難救助技術に関する諸問題」

雪上技術講習会(元. 5. 25~5. 28) 劔岳周辺 受講生33名

主任 増子春雄 医療 金田正樹 植木一光 小野寺齊 草嶋雄二 鈴木伸司
高塚武由 高瀬洋 松本憲親 安原真百合 林信之
講義 増子春雄「確保技術」 金田正樹「登山と医療」
研究協議「雪上技術について」

山岳スキー講習会(2. 2. 10~2. 13) 劔岳周辺 受講生27名

主任 渡辺正蔵 医療 大井章史 植木一光 北山幹郎 小林政志 佐伯友邦
佐藤久喜 酒井秀光
講義 新田隆三「積雪と雪崩」
研究協議「冬山の食糧・装備について」「実技について」

集団登山指導者研修会(元. 8. 18~8. 21) 立山、劔沢周辺 参加者30名

主任 島田靖 医療 川島篤弘 高塚武由 中村祈美男 安野正弘 高島秀雄
多賀谷治 自然解説 小野木三郎
講演 湯浅道男「登山とリーダーシップ ~ヒマラヤ シンジャパンマ~」 講義 島田靖「集団登山のあり方」
事例発表 大野育男、藤松照州
研究協議「集団登山の計画と実施上の問題点」

㊴ 平成2(1990)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(2. 8. 4~8. 8) 劔岳周辺 研修生25名**

主任 松本憲親 医療 道岸隆敏 石田和吉 小野寺齊 草嶋雄二 鈴木伸司
中島岳志 中山茂樹
講義 山地啓司「登山とトレーニング」 松本憲親「指導者と研修」
研究協議「山岳部(登山部)の運営及び実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(2. 5. 12~5. 18) 劔岳周辺 研修生55名

主任 松永敏郎 医療 鈴木尚 加藤智二 草嶋雄二 近藤邦彦 小林新二
酒井秀光 鈴木伸司 織田博志 根岸知 東秀訓 山本一夫
渡邊雄二
講義 松永敏郎「確保技術」 山本一夫「ザイル操作の基本」 鈴木尚「登山の医学」
北村潔和「登山の運動生理」
研究協議・班別研究 「遭難対策」「実技」「トレーニング」「装備・食糧」「確保技術」

大学山岳部リーダー夏山研修会(2. 8. 25~8. 31) 劔岳周辺 研修生53名

主任 重廣恒夫 医療 田邊隆一 伊藤正樹 大西宏 草嶋雄二 近藤邦彦
小林新二 佐藤正倫 酒井秀光 鈴木伸司 関根孝二 高村真司
根岸知 降旗厚 山本一夫 山本宗彦
講演 重廣恒夫「登山とリーダーシップ」 講義 田邊隆一「登山医学」
柳澤昭夫「確保技術」
研究協議・班別研究 「実技」「トレーニング」「フォースト・ピバーク」「登はん用具」

大学山岳部リーダー冬山研修会(3. 3. 2~3. 8) 大日岳周辺 研修生48名

主任 根岸知 医療 金田正樹 大西宏 織田博志 北山幹郎 小林新二
近藤邦彦 佐伯乗彦 酒井秀光 佐藤博 佐藤正倫 高村真司
山本一夫
講義 山本一夫「冬期登攀」 柳澤昭夫「山岳スキー技術」 川田邦夫「雪山と雪崩」
研究協議・班別研究 「スキー技術」「高所登山について」「雪崩について」「装備について」「実技について」

岩登り講習会(2. 9. 12~9. 16) 劔岳周辺 受講生21名

主任 山本一夫 医療 森紀喜 酒井秀光 鈴木伸司 北村憲彦 根岸知
高野由美子 吉見孝
講義 酒井秀光「確保理論」
研究協議「実技について」「クラブ運営上の諸問題」

山岳遭難救助研修会(2. 7. 27~7. 31) 雑穀谷岩場 研修生47名

主任 松永敏郎 新井邦光 加藤智二 酒井秀光 藤堂保 鈴木伸司
西山年秋 松本憲親 茂木稔 山本一夫
講義 松永敏郎「遭難救助活動について」 田邊隆一「登山の医学」
研究協議「遭難救助組織運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」

雪上技術講習会(2. 5. 23~5. 27) 劔岳周辺 受講生41名

主任 増子春雄 医療 田邊隆一 小野寺齊 鈴木伸司 高野由美子 高塚武由
中山茂樹 林信之 松本憲親 吉見孝
講義 増子春雄「確保技術」 金田正樹「登山と医療」
研究協議「雪上技術について」

山岳スキー講習会(3. 2. 8~2. 12) 鋤崎山周辺 受講生29名

主任 小林政志 医療 田邊隆一 加藤智二 北山幹郎 佐伯友邦 佐藤利正
酒井秀光 高塚武由
講義 新田隆三「積雪と雪崩」
研究協議「冬山の食糧・装備について」「実技について」

講師研修会<遭難救助技術>(2. 10. 28~10. 29) 登山研修所及び雑穀谷 参加者11名

講師 湯浅道男 松永敏郎
参加者 織田博志 酒井秀光 重廣恒夫 島田靖 高瀬洋 根岸知
松本憲親 山本一夫 渡邊雄二 渡邊正蔵 谷口凱夫
研究協議「遭難救助技術とその指導方法」

集団登山指導者研修会(2. 8. 18~21) 立山、劔沢周辺 研修生42名

主任 島田靖 医療 布村忠弘 高塚武由 中村祈美男 安野正弘 高島秀雄
多賀谷治 自然観察 小野木三郎
講演 齊藤一男「登山と人生」 講義 島田靖「山と危険」 事例発表 大道真琴、高田芳則
研究協議「集団登山の計画と実施上の問題点」

㊥ 平成3(1991)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(3. 8. 3~8. 7) 劔岳周辺 研修生26名**

主任 渡邊 雄二 医療 道岸 隆敏 石田 和吉 石澤 好文 鈴木 伸司 瀬木 紀彦
 中島 岳志 吉見 孝

講義 小野寺孝一 「登山とトレーニング」 渡邊 雄二 「指導者と研修」

研究協議 「山岳部(登山部)の運営上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(3. 5. 11~5. 17 劔岳周辺 研修生56名

主任 松永 敏郎 副主任 渡邊 雄二 医療 田邊 隆一 加藤 智二 小林 新二 近藤 邦彦
 金山 康成 酒井 秀光 鈴木 伸司 関根 孝二 高村 真司 高瀬 洋
 東 秀訓 山崎 祐和

講義 松永敏郎 「確保技術」 渡邊雄二 「ザイル操作の基本」 田邊 隆一 「登山の医学」
 北村潔和 「登山の運動整理」

研究協議・班別研究 「遭難対策」「実技」「トレーニング」「装備・食糧」

大学山岳部リーダー夏山研修会(3. 8. 24~8. 30) 劔岳周辺 研修生42名

主任 山本 一夫 医療 田邊 隆一 織田 博志 草嶋 雄二 小林 新二 酒井 秀光
 清水 正雄 鈴木 伸司 関根 孝二 高瀬 洋 藤堂 保 西村 晶
 根岸 知 東 秀訓 山本 宗彦

講義・実習 山本一夫 「確保技術」 根岸 知 「危急時とフォーストビバーク」
 柳澤昭夫 「登山とリーダーシップ」

研究協議・班別研究 「実技」「トレーニング」「フォースト・ビバーク」「登はん用具」

大学山岳部リーダー冬山研修会(4. 2. 29~3. 6) 大日岳周辺 研修生53名

主任 山本 一夫 医療 森 紀喜 織田 博志 加藤 智二 草嶋 雄二 小林 新二
 佐藤 博 酒井 秀光 高村 真司 藤堂 保 西村 晶 東 秀訓
 根岸 知

講演 重廣恒夫 「ナムチャバルワ登山」 講義 山本一夫 「冬期登攀」
 川田邦夫 「雪山と雪崩」

研究協議・班別研究 「スキー技術」「高所登山について」「装備について」「実技について」

岩登り講習会(3. 9. 11~9. 15) 劔岳周辺 受講生21名

主任 根岸 知 医療 森 紀喜 金山 康成 小林 新二 酒井 秀光 鈴木 伸司
 高野由美子 山本 一夫 横山 隆

講義 酒井秀光 「確保理論」

研究協議 「実技について」「体力とトレーニングについて」

山岳遭難救助研修会(3. 7. 26~7. 30) 雑穀谷岩場 研修生47名

主任 谷口 凱夫 新井 邦光 一色 和夫 織田 博志 加藤 智二 北山 幹郎
 佐伯 乗彦 酒井 秀光 鈴木 伸司 西山 年秋 茂木 稔

講義 谷口凱夫 「遭難救助活動について」 田邊隆一 「登山の医学」

研究協議 「遭難救助組織運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」

雪上技術講習会(3. 5. 22~5. 26) 劔岳周辺 受講生43名

主任 松本 憲親 医療 鈴木 尚 小野寺 齊 高塚 武由 鈴木 伸司 高野由美子
 林 信之 中山 茂樹 多賀谷 治 草嶋 雄二

講義 松本憲親 「確保技術」 鈴木 尚 「登山と医療」

研究協議 「雪上技術について」「山岳部(登山部)員の募集について」

山岳スキー講習会(4. 2. 7~2. 11) 歙崎山周辺 受講生24名

主任 高塚 武由 医療 道岸隆敏 酒井秀光 佐藤利正 加藤智二 富田雅昭
北山幹郎 植木一光
講義 新田隆三「積雪と雪崩について」
研究協議「冬山の食糧・装備について」「実技について」

講師研修会(山岳遭難救助技術)(3. 10. 26~10. 27) 登山研修所及び雑穀谷 参加者10名

講師 山本一夫 根岸知
参加者 石澤好文 草嶋雄二 熊崎和宏 小林新二 佐藤正倫 瀬木紀彦
高村真司 西村昌 東秀訓 吉見孝
研究協議「遭難救助技術とその指導法」

集団登山指導者研修会(3. 8. 18~21) 立山、劔沢周辺 研修生27名

主任 島田靖 医療 北山幹郎 自然観察 小野木三郎 瀬木紀彦 高塚武由 中村祈美男
安野正弘
講演 湯浅道男「登山から学んだこと」～ヒマラヤ登山の体験から～ 講義 小野木三郎「自然観察とは」
布村忠弘「集団登山における救急処置」 島田靖「効果的な集団登山の企画と運営」
事例発表 鶴本修一
研究協議「集団登山の計画と実施上の諸問題」

㊦ 平成4(1992)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(4. 8. 3~8. 7) 劔岳周辺 研修生23名

主任 小野寺 斉 医療 道岸隆敏 石田和吉 吉見孝 鈴木伸司 植木一光
多賀谷治 織田博志
講義 小野寺孝一「登山とトレーニング」 小野寺 斉「指導者と研修」
研究協議「山岳部(登山部)運営及び実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(4. 5. 16~5. 22) 劔岳周辺 研修生69名

主任 松永敏郎 副主任 渡邊雄二 医療 田邊隆一 加藤智二 草嶋雄二 小林新二
酒井秀光 鈴木伸司 高村真司 谷内六治 横山隆 宮川清明
多賀谷治 林信行 関根孝二
講義 松永敏郎「確保技術」 柳澤昭夫「遭難救助技術」 田邊隆一「登山の医学」
北村潔和「登山の運動生理」
研究協議・班別研究「遭難対策」「実技」「トレーニング」「装備・食糧」「確保技術」

大学山岳部リーダー夏山研修会(4. 8. 22~8. 28) 劔岳周辺 研修生51名

主任 山本一夫 医療 金田正樹 織田博志 加藤智二 酒井秀光 鈴木伸司
高野正道 高村真司 藤堂保 富田雅昭 山本宗彦 吉見孝
佐伯乗彦 谷内六治
講演 尾形好雄「高所登山」 講義 酒井秀光「確保技術」 柳澤昭夫「危急時対策」
研究協議・班別研究「実技」「危急時対策」「フォースト・ピバーク」「登はん用具」

大学山岳部リーダー冬山研修会(5. 2. 27~3. 5) 人津谷途中引き返し、翌日から歙崎山周辺 研修生54名

主任 山本一夫 医療 森紀喜 草嶋雄二 加藤智二 近藤邦彦 北山幹郎
酒井秀光 熊崎和宏 小林新二 高村真司 多賀谷治 富田雅昭
佐藤正倫 佐藤博
講演 山本一夫「ナムチャバルワ登頂」 講義 柳澤昭夫「危急時対策」
川田邦夫「雪山と雪崩」
研究協議・班別研究「危急時対策」「実技」「スキー技術」「冬山とルートの判断」

岩登り講習会(4. 9. 7~9. 11) 劔岳周辺 受講生26名

主任 松本憲親 医療 道岸隆敏 織田博志 草嶋雄二 酒井秀光 鈴木伸司
高野由美子 多賀谷治 横山隆
講義 酒井秀光「確保理論」
研究協議「実技について」「危急時対策」

山岳遭難救助研修会(4. 7. 27~7. 31) 雑穀谷岩場 研修生44名

主任 谷口凱夫 新井邦光 織田博志 加藤智二 鈴木伸司 西山年秋
 松本憲親 茂木稔 一色和夫 小野澤泉 清水正雄 佐伯乗彦

講演 Dr.Sherilyne J.King(コロラド大学講師)「アメリカにおける遭難救助教育」

講義 谷口凱夫「遭難救助教育活動について」

研究協議「遭難救助組織運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」

雪上技術講習会(4. 5. 25~5. 29) 劔岳周辺 受講生36名

主任 松本憲親 医療 金田正樹 北山幹郎 草嶋雄二 鈴木伸司 高野由美子
 多賀谷治 中山茂樹 橋本久雄 原田清

講義 松本憲親「確保技術」 金田正樹「登山と医療」

研究協議「雪上技術について」

山岳スキー講習会(5. 2. 15~2. 19) 劔崎山周辺 受講生27名

主任 高塚武由 医療 道岸隆敏 酒井秀光 佐々木久 富田雅昭 佐伯友邦
 多賀谷治 佐伯乗彦

講義 新田隆三「積雪と雪崩」

班別協議「冬山の食糧・装備について」「実技について」

講師研修会(遭難救助技術)(4. 10. 23~10. 25) 雑穀谷岩場 参加者10名

講師 湯浅道男 渡邊雄二 酒井秀光
 参加者 石田和吉 小野寺齊 後藤尚 富田雅昭 藤堂保 高村真司
 藤田元弘 山本宗彦 一色和夫 金山康成

研究協議「遭難救助技術とその指導方法」

集団登山指導者研修会(4. 8. 19~22) 立山、劔沢周辺 研修生37名

主任 島田靖 医療 星直人 自然観察 小野木三郎 植木一光 北山幹郎 高塚武由
 中村祈美男 安野正弘 小林明久

講演 尾形好雄「わたしのヒマラヤ登山」 講義 島田靖「効果的な集団登山の企画と実践」

小野木三郎「自然観察とは」 星直人「集団登山における救急処置」

研究協議「集団登山の計画と実施上の諸問題」

㊦ 平成5(1993)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(5. 8. 2~8. 6) 劔岳周辺 研修生23名**

主任 小野寺齊 医療 道岸隆敏 石田和吉 吉見孝 鈴木伸司 永澤茂
 山本和幸 土田俊勝

講義 小野寺孝一「登山とトレーニング」 小野寺齊「指導者と研修」

研究協議「山岳(登山)部運営及び実技指導上の諸問題」

大学山岳部リーダー春山研修会(5. 5. 14~5. 20) 劔岳周辺 研修生57名

主任 松永敏郎 副主任 渡邊雄二 医療 田邊隆一 織田博志 金山康成 熊崎和宏
 草嶋雄二 小林新二 近藤邦彦 鈴木伸司 瀬木紀彦 高野正道

富田雅昭 南裏健康 山本一夫

講義 松永敏郎「確保技術」 山本一夫「危急時対策」 田邊隆一「登山の医学」

北村潔和「登山の運動生理」

研究協議・班別研究「遭難対策」「実技」「トレーニングについて」「装備・食糧」「確保技術」

大学山岳部リーダー夏山研修会(5. 8. 26~9. 1) 劔岳周辺 研修生56名

主任 山本一夫 医療 金田正樹 加藤智二 広沢誠吉 熊崎和宏 草嶋雄二
 佐野哲也 阪谷正人 鈴木伸司 高野正道 富田雅昭 南裏健康

高瀬洋 佐伯乗彦

講演 吉村千春「四姑娘山南壁登攀」 講義 金田正樹「登山医学」

柳澤昭夫「危急時対策」 山本一夫「確保技術」

研究協議・班別研究「実技」「危急時対策」「フォースト・ピバーク」「登はん用具」

大学山岳部リーダー冬山研修会(6. 3. 5~3. 11) 粟巣野スキー場、大日岳周辺 研修生51名

主任 山本一夫 医療 森紀喜 加藤智二 熊崎和宏 草嶋雄二 近藤邦彦
酒井秀光 佐藤博 富田雅昭 二宮泰雄 川尻知幸 小林新二
織田博志
講義 柳澤昭夫「危急時対策」 川田邦夫「雪山と雪崩」
研究協議・班別研究 「危急時対策」「実技」「スキー技術」「冬山とルートの判断」

岩登り講習会(5. 9. 9~9. 13) 剣岳周辺 受講生26名

主任 山本一夫 医療 田邊隆一 内山徹志 北村憲彦 酒井秀光 鈴木伸司
西村晶 吉見孝 中島恵子 光成泰子
講義 酒井秀光「確保理論」
研究協議「実技について」「危急時対策」

山岳遭難救助研修会(5. 7. 26~7. 30) 雑穀谷岩場 研修生47名

主任 谷口凱夫 新井邦光 西山年秋 茂木稔 加藤智二 鈴木伸司
松本憲親 山本一夫 牧一馬 柄澤良一 佐伯乗彦 横山隆
富田雅昭
講義 山本一夫「確保と危急時対策」 谷口凱夫「遭難救助活動について」
研究協議「遭難救助組織運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」

雪上技術講習会(5. 5. 23~5. 27) 剣岳周辺 受講生39名

主任 松本憲親 医療 鈴木尚 原田清 草嶋雄二 鈴木伸司 小野寺 齊
高野由美子 中山茂樹 佐伯乗彦 橋本久雄 林信之
講義 松本憲親「確保技術」 鈴木尚「登山と医療」
研究協議「雪上技術について」

山岳スキー講習会(6. 2. 3~2. 7) 鋏崎山周辺 受講生19名

主任 高塚武由 医療 道岸隆敏 酒井秀光 富田雅昭 多賀谷 治 佐伯乗彦
佐藤久喜
講義 新田隆三「積雪と雪崩」
研究協議「冬山の食糧・装備について」「実技について」

講師研修会<確保技術・遭難救助技術>(5. 10. 29~10. 31) 雑穀谷岩場 参加者11名

講師 湯浅道男 山本一夫 酒井秀光 柳澤昭夫
参加者 内山徹志 北村憲彦 佐伯徹 佐野哲也 阪谷正人 高野正道
中島恵子 橋本久雄 南裏健康 安江誠 山本宗彦
講義 湯浅道男「指導者と研修」 柳澤昭夫「確保理論」「危急時対策」
研究協議「危急時対策」「遭難救助」

集団登山指導者研修会(5. 8. 18~21) 立山、剣沢周辺 研修生33名

主任 島田靖 医療 早川康浩 自然観察 小野木三郎 中村祈美男 田巻晴雅 植木一光
瀬木紀彦 燕昇司 実
講演 山本一夫「ナムチャバルワ登頂」 講義 小野木三郎「自然観察とは」
早川康浩「集団登山における救急処置」 事例発表 八田俊一
講話 島田靖「効果的な集団登山の企画と実践」
研究協議「集団登山の計画と実施上の諸問題」

㊸ 平成6(1994)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(6. 8. 8~8. 12) 劔岳周辺 研修生31名**

主任 渡邊雄二 医療 道岸隆敏 石田和吉 鈴木伸司 土田俊勝 石澤好文
 中嶋岳志 藤堂保 草嶋雄二 大谷正義
 講義 小野寺孝一 「登山とトレーニング」 渡邊雄二 「指導者と研修」

研究協議 「山岳部(登山部)運営上の諸問題」「実技について」

大学山岳部リーダー春山研修会(6. 5. 14~5. 20) 劔岳周辺 研修生65名

主任 松永敏郎 副主任 山本一夫 医療 早川康浩 内山徹志 織田博志 加藤智二
 草嶋雄二 近藤邦彦 酒井秀光 鈴木伸司 富田雅昭 佐伯乗彦
 谷内六治 多賀谷治 保科雅則 南裏健康 都竹茂樹 岡本憲
 講義 松永敏郎 「確保技術」 山本一夫 「氷雪技術」 早川康浩 「登山と医学」
 北村潔和 「登山の運動生理」

研究協議・班別研究 「遭難対策」「実技」「トレーニングについて」「装備・食糧」「確保技術」

大学山岳部リーダー夏山研修会(6. 8. 25~8. 31) 劔岳周辺 研修生49名

主任 山本一夫 医療 金田正樹 内山徹志 鈴木伸司 高野正道 富田雅昭
 西村晶 二宮泰雄 橋本久雄 東秀訓 松本憲親 山本宗彦
 辻野彰一 吉見孝 谷川太郎
 講義 柳澤昭夫 「危急時対策」 山本一夫 「確保技術」 金田正樹 「登山医学」

研究協議・班別研究 「実技」「危急時対策」「フォースト・ビバーク」「登はん用具」

大学山岳部リーダー冬山研修会(7. 3. 1~3. 7) らいちょうバレースキー場、大日岳周辺 研修生51名

主任 山本一夫 医療 早川康浩 内山徹志 熊崎和宏 草嶋雄二 近藤邦彦
 小林新二 酒井秀光 佐藤博 多賀谷治 二宮泰雄 橋本久雄
 吉見孝
 講義 柳澤昭夫 「危急時対策」 川田邦夫 「雪山と雪崩」

研究協議・班別研究 「危急時対策」「実技」「スキー技術」「冬山とルートの判断」

岩登り講習会(6. 9. 9~9. 13) 劔岳周辺 受講生28名

主任 山本一夫 医療 土井孝志 安部泰子 角谷道弘 近藤邦彦 内山徹志
 鈴木伸司 橋本由利子 吉田秀樹 加藤智二
 講義 山本一夫 「確保理論」

研究協議 「実技について」「危急時対策」

山岳遭難救助研修会(6. 6. 20~6. 24) 雑穀谷岩場 研修生45名

主任 谷口凱夫 西山年秋 新井邦光 町田幸男 茂木稔 近藤邦彦
 鈴木伸司 富田雅昭 橋本利治 宮崎茂男 柄澤良一 佐伯乗彦
 横山隆

講義 柳澤昭夫 「確保と危急時対策」 谷口凱夫 「遭難救助活動について」

研究協議 「遭難救助組織運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」

雪上技術講習会(6. 5. 26~5. 30) 劔岳周辺 受講生42名

主任 松本憲親 医療 磯部次正 原田清 鈴木伸司 小野寺齊 中山茂樹
 橋本久雄 吉見孝 北山幹郎 林信之
 講義 松本憲親 「確保技術」 磯部次正 「登山の医療」

研究協議 「雪上技術について」

山岳スキー講習会(7. 2. 16~2. 20) 鍬崎山周辺 受講生32名

主任 高塚武由 医療 道岸隆敏 酒井秀光 富田雅昭 佐藤利正 佐伯乗彦
 金山康成 後藤尚
 講義 新田隆三 「積雪と雪崩」

班別協議 「冬山の食糧・装備について」「実技について」

講師研修会〈雪崩埋没者搜索救助等〉(7. 1. 19~1. 21) らいちょうパレースキー場 参加者8名

講師 田邊隆一 島田靖 山本一夫 柳澤昭夫
参加者 内山徹志 吉見孝 後藤尚 高村真司 辻野彰一 橋本久雄
二宮泰雄 金山康成
講義 田邊隆一「救急処置」 柳澤明夫「雪崩対策」「積雪と雪崩の判断」
山本一夫「緊急露営」「雪崩埋没者の搜索救助」 島田靖「スキー技術」
研究協議「応急時対策」「山岳スキー技術とその指導」

集団登山指導者研修会(6. 8. 17~20) 立山、劔沢周辺 研修生23名

主任 島田靖 医療 布村忠弘 中村祈美男 田巻晴雅 瀬木紀彦 平野勝己
北山幹郎 自然観察 土肥行雄
講演 小倉董子「山と人との出会いから 生きることの素晴らしさを学ぶ」
講義 土肥行雄「立山の自然と植物」 布村忠弘「集団登山における救急処置」
講話 島田靖「効果的な集団登山の企画と実践」
研究協議「集団登山の計画と実施上の諸問題」

㊹ 平成7(1995)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(7. 8. 7~8. 11) 劔岳周辺 研修生20名

主任 小野寺 齊 医療 道岸隆敏 石田和吉 鈴木伸司 植木一光 中島岳志
藤堂保 大谷正義 内山徹志
講義 柳澤昭夫「確保理論」 小野寺 齊「指導者と研修」
研究協議「山岳(登山)部運営上の諸問題について」「実技について」

大学山岳部リーダー春山研修会(7. 5. 13~5. 19) 劔岳周辺 研修生54名

主任 山本一夫 医療 田邊隆一 内山徹志 織田博志 熊崎和宏 草嶋雄二
近藤邦彦 酒井秀光 鈴木伸司 高村真司 金山康成 稲葉英樹
多賀谷治 山崎祐和
講義 柳澤昭夫「確保技術」「危急時対策」 山本一夫「冰雪技術」
北村潔和「登山の運動生理」 田邊隆一「登山と医学」
研究協議・班別研究 「遭難対策」「実技」「確保技術」

大学山岳部リーダー夏山研修会(7. 8. 23~8. 29) 劔岳周辺 研修生45名

主任 山本一夫 医療 金田正樹 内山徹志 熊崎和宏 鈴木伸司 二宮泰雄
橋本久雄 福島正明 山本篤 山本宗彦 吉見孝 酒井秀光
稲葉英樹 東秀訓 鈴木清彦
講演 山本宗彦「マカルー登頂」 講義 松永敏郎「確保理論」 金田正樹「登山医学」
山本一夫「確保技術」
研究協議・班別研究 「危急時対策」「登はん用具」「実技」

大学山岳部リーダー冬山研修会(8. 2. 29~3. 6) らいちょうパレースキー場、劔崎山周辺 参加者45名

主任 山本一夫 医療 田邊隆一 内山徹志 多賀谷治 草嶋雄二 北村俊之
谷川太郎 松原尚之 山本篤 岡本憲 二宮泰雄 酒井秀光
降旗厚
講義 山本一夫「危急時対策」 飯田肇「雪山と雪崩」
研究協議・班別研究 「危急時対策」「実技」「スキー技術」「冬山とルートの判断」

岩登り講習会(7. 7. 27~7. 31) 劔岳周辺 受講生21名

主任 山本一夫 医療 森紀喜 内山徹志 加藤智二 鈴木伸司 富田雅昭
西村晶 橋本由利子 降旗厚
講義 山本一夫「確保理論」
研究協議「実技について」

山岳遭難救助研修会(7. 6. 19~6. 23) 雑穀谷岩場 研修生52名

主任 谷口凱夫 副主任 西山年秋 新井邦光 町田幸男 茂木稔 近藤邦彦
 山本一夫 渡辺輝男 橋本利治 柄澤良一 小林厚司 佐伯乗彦
 横山隆

講義 山本一夫「確保理論」 谷口凱夫「遭難救助活動上の諸問題」

研究協議「遭難救助組織運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」「その他」

雪上技術講習会(7. 5. 26~5. 30) 劔岳周辺 受講生45名

主任 松本憲親 医療 鈴木尚 原田清 鈴木伸司 小野寺斉 中山茂樹
 吉見孝 内山徹志 林信之 草嶋雄二

講義 松本憲親「確保技術」 鈴木尚「登山の医療」

研究協議「雪上技術について」

山岳スキー講習会(8. 2. 5~2. 9) 鍬崎山周辺 受講生22名

主任 高塚武由 医療 道岸隆敏 佐藤利正 後藤尚 佐伯友邦 藤堂保
 内山徹志 佐伯乗彦

講義 新田隆三「積雪と雪崩について」 道岸隆敏「山岳医療について」

研究協議「スキー技術について」「冬山の食糧・装備について」「実技について」

講師研修会<雪崩埋没者の捜索救助等>(8. 1. 24~1. 26) らいちょうバレースキー場 参加者20名

講師 山本一夫 金田正樹

参加者 二宮泰雄 内山徹志 松本憲親 草嶋雄二 織田博志 酒井秀光
 山本篤 石澤好文 小林達也 稲葉英樹 北村俊之 加藤智二
 谷川太郎 岡本憲 竹内洋岳 松原尚之 古野淳 高野由美子
 小西浩文 坂井宏志

講義 金田正樹「低体温症と救急処置」 柳澤昭夫「積雪と雪崩の判断」「スキー技術」

山本一夫「スキー用具と整備」「積雪と雪崩の判断」「雪崩埋没者の捜索救助」

研究協議 山本一夫「危急時対策」「山岳スキー技術とその指導」

講師研修会<スポーツクライミング>(8. 3. 25~3. 26) 登山研修所 参加者20名

講師 松永敏郎 山本一夫 宮崎秀夫 森下健七郎

参加者 二宮泰雄 内山徹志 松本憲親 草嶋雄二 酒井秀光 山本篤
 稲葉英樹 谷川太郎 岡本憲 松原尚之 高野由美子 石田和吉
 安東恭二 角谷道弘 多賀谷治 橋本久雄 吉見孝 上田利親
 太田成祖 大々湊禎

講義 宮崎秀夫「スポーツクライミングとその指導方法」

実習 宮崎秀夫、森下健七郎、山本一夫「スポーツクライミングとその指導方法」

研究協議「スポーツクライミングとアルパインクライミング」

集団登山指導者研修会(7. 8. 19~22) 立山、劔沢周辺 研修生31名

主任 島田靖 医療 砂子由美 土肥行雄 中村祈美男 田巻晴雅 平野勝巳
 瀬木紀彦 土肥行雄

講演 山本宗彦「マカルー苦闘の軌跡」

講義 土肥行雄「立山の自然と植物」

砂子由美「登山における救急処置」

講話 島田靖「効果的な集団登山の企画と運営」

研究協議「集団登山の計画と実施上の諸問題」

⑩ 平成8(1996)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(8. 8. 5~8. 9) 劔岳周辺 研修生19名**

主任 渡邊雄二 医療 道岸隆敏 石田和吉 鈴木伸司 植木一光 藤堂保
 小林達也 後藤尚 岩村孝之 川尻知幸

講義 柳澤昭夫「確保理論」

渡邊雄二「指導者と研修」

道岸隆敏「登山の医学」

研究協議「山岳部(登山部)運営上の諸問題」「実技について」

大学山岳部リーダー春山研修会(8. 5. 14~5. 20) 劔岳周辺 研修生62名

主任 松永敏郎 副主任 山本一夫 医療 早川康浩 近藤邦彦 高村真司 多賀谷治
熊崎和宏 鈴木伸司 角谷道弘 安東恭二 内山徹志 加藤智二
小西浩文 北村俊之 上大迫淳 清水正雄
講義・実習 松永敏郎「確保技術」 山本一夫「氷雪技術」 柳澤昭夫「危急時対策」
山地啓司「登山の運動生理」 早川康浩「登山と医学」
研究協議・班別研究 「気象遭難について」「実技について」「食糧・装備について」「ピバークについて」

大学山岳部リーダー夏山研修会(8. 8. 24~8. 30) 劔岳周辺 研修生39名

主任 山本一夫 医療 金田正樹 内山徹志 角谷道弘 熊崎和宏 酒井秀光
鈴木伸司 二宮泰雄 山本宗彦 小林亘 松本憲親 織田博志
東秀訓 金山康成 丸山政寿
講義・実習 山本一夫「確保理論」「確保技術」 川尻知幸「フリークライミング」
熊崎和宏「大学山岳部における諸問題」 金田正樹「登山医学」
研究協議・班別研究 「実技について」「危急時対策」「ピバークについて」

大学山岳部リーダー冬山研修会(9. 2. 27~3. 5) 粟巣野スキー場、大日岳周辺 研修生33名

主任 山本一夫 医療 森紀喜 加藤智二 松原尚之 馬目弘二 角谷道弘
降旗厚 北村俊之 草嶋雄二 酒井秀光
講義・実習 山本一夫「危急時対策」 飯田肇「雪山と雪崩」
研究協議・班別研究 「危急時対策」「実技」「スキー技術」「冬山とルートの判断」

岩登り講習会(8. 7. 25~7. 29) 劔岳周辺 受講生27名

主任 山本一夫 医療 森紀喜 内山徹志 鈴木伸司 西村晶 角谷道弘
本田高康 北村憲彦 恩田真砂美 降旗厚 川尻知幸(フリークライミング)
講義 山本一夫「確保理論」
研究協議「実技について」「危急時対策について」

山岳遭難救助研修会(8. 6. 17~6. 21) 雑穀谷岩場 研修生54名

主任 谷口凱夫 副主任 西山年秋 新井邦光 町田幸男 茂木稔 山本一夫
鈴木伸司 草嶋雄二 内山徹志 小倉昌明 清水正志 高瀬洋
佐伯乗彦
講義 山本一夫「確保理論」 谷口凱夫「遭難救助活動上の諸問題」
研究協議「遭難救助組織運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」「その他」

雪上技術講習会(8. 5. 24~5. 28) 劔岳周辺 受講生41名

主任 松本憲親 医療 鈴木尚 吉見孝 鈴木伸司 北山幹郎 瀬木紀彦
草嶋雄二 橋本久雄 内山徹志 上田利親 恩田真砂美
講義 松本憲親「氷雪技術」 鈴木尚「登山の医療」
柳澤昭夫「確保技術」「危急時対策」
研究協議「雪上技術について」

山岳スキー講習会(9. 2. 13~2. 17) 鍬崎山周辺 受講生27名

主任 高塚武由 医療 道岸隆敏 佐藤利正 後藤尚 佐伯友邦 内山徹志
佐伯乗彦 柳澤昭夫
講義 新田隆三「積雪と雪崩について」
研究協議「スキー技術について」「冬山の食糧・装備について」「実技について」

講師研修会<スキー技術等>(9. 1. 15~1. 19) 立山山麓スキー場、大品山周辺 参加者19名

講師 山本一夫 飯田肇 増山茂 島田靖 佐伯乗彦
 参加者 加藤智二 酒井秀光 東秀訓 熊崎和宏 降旗厚 丸山政寿
 早川康浩 北村俊之 内山徹志 足立友規子 棚橋靖 小林亘
 高野由美子 松原尚之 山本宗彦 吉見孝 恩田真砂美 馬目弘仁
 高橋和弘

講義 山本一夫「確保理論」 飯田肇「雪崩」 増山茂「高所環境と登山」

実技 島田靖、佐伯乗彦「スキー技術」

研究協議「確保、スキー技術、雪崩対策、体力、スピード、技術、研修会・講習会指導上の諸問題」

集団登山指導者研修会(8. 8. 19~22) 立山(雄山、真砂岳周辺) 研修生25名

主任 島田靖 医療 野島浩司 佐伯尚幸 中村祈美男 竹村喜一郎 瀬木紀彦
 福島正明 土肥行雄

講演 佐伯尚幸「チームワークとヒマラヤ登山」

講義 土肥行雄「立山の自然と植物」

野島浩司「集団登山における救急処置」

島田靖「効果的な集団登山の企画と運営」

研究協議「集団登山の計画と実施上の諸問題」

⑪ 平成9(1997)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(9. 7. 31~8. 4) 劔岳周辺 研修生26名**

主任 石田和吉 医療 磯部次正 吉見孝 藤堂保 町田伸一 中嶋岳志
 山本宗彦 熊崎和宏 小林亘 助言者 坂口三郎

講義 柳澤昭夫「確保理論」

石田和吉「指導者と研修」

磯部次正「登山の医学」

研究協議「山岳(登山)部運営上の諸問題」「実技について」

大学山岳部リーダー春山研修会(9. 5. 14~5. 20) 劔岳周辺 研修生54名

主任 山本一夫 医療 早川康浩 近藤邦彦 高村真司 稲葉英樹 熊崎和宏
 鈴木伸司 角谷道弘 松原尚之 酒井秀光 棚橋靖 東秀訓
 加藤智二 上田利親

講義 松永敏郎「危急時とリーダーシップ」 山本一夫「確保理論と技術」

山本正嘉「登山の体力と運動生理」 早川康浩「登山と医学」

柳澤昭夫「大学山岳部活動における諸問題」

研究協議・班別研究 「気象遭難について」「実技について」「食糧・装備について」「ビバークについて」

大学山岳部リーダー夏山研修会(9. 8. 23~8. 29) 劔岳周辺 研修生38名

主任 山本一夫 医療 金田正樹 内山徹志 熊崎和宏 酒井秀光 鈴木伸司
 本田高康 馬目弘仁 小林亘 坂井広志 竹内洋岳 猪熊隆之
 荒井俊彦 横山隆

講義 山本一夫「確保理論」「確保技術」 湯浅道男「大学山岳部におけるリーダーの法的責任」

金田正樹「登山医学」

研究協議・班別研究 「実技について」「危急時対策」「登はん用具」「ビバークについて」

大学山岳部リーダー冬山研修会(10. 2. 26~3. 4) 粟巣野スキー場、大日岳周辺 研修生41名

主任 山本一夫 医療 野島浩司 稲葉英樹 織田博志 角谷道弘 北村俊之
 草嶋雄二 熊崎和宏 小林新二 酒井秀光 榛葉伸男 松原尚之

講演 山森欣一「ヒマラヤ登山と雪崩遭難」

講義 秋田谷英次「雪山と雪崩」「雪崩の危険判別法」

野島浩司「雪崩遭難者への救急処置」

研究協議・班別研究 「危急時対策」「実技」「スキー技術」「冬山とルートの判断」

岩登り講習会(9. 7. 31~8. 4) 劔岳周辺 受講生16名

主任 北村憲彦 医療 磯部次正 内山徹志 鈴木伸司 西村晶 竹内洋岳
 本田高康 恩田真砂美 助言者 坂口三郎

講義 柳澤昭夫「確保理論」

磯部次正「登山の医学」

研究協議「実技について」「危急時対策について」

山岳遭難救助研修会(9. 7. 14~7. 18) 雑穀谷岩場 研修生53名

主任 山本一夫 副主任 西山年秋 新井邦光 町田幸男 茂木稔 鈴木伸司
小林亘 内山徹志 小倉昌明 清水正志 佐伯乗彦 横山隆
丸山政寿

講義 山本一夫「確保理論」 柳澤昭夫「救助活動と安全対策」

研究協議「遭難救助組織運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」「その他」

雪上技術講習会(9. 5. 30~6. 3) 劔岳周辺 受講生42名

主任 松本憲親 医療 鈴木尚 瀬木紀彦 吉見孝 鈴木伸司 草嶋雄二
内山徹志 小林亘 丸山政寿 恩田真砂美 足立友規子

講義 柳澤昭夫「確保技術」 鈴木尚「登山の医学」 瀬木紀彦「危急時対策」

松本憲親「氷雪技術」

研究協議「雪上技術について」

山岳スキー講習会(10. 3. 8~3. 12) らいちょうパレースキー場、鍬崎山周辺 受講生26名

主任 島田靖 医療 田邊隆一 草嶋雄二 織田博志 藤堂保 北村俊之
小林亘 稲葉英樹 佐伯乗彦

講義 新田隆三「積雪と雪崩について」 実習 新田隆三「雪崩埋没者の搜索」

田邊隆一「雪崩埋没者に対する救急処置」 佐伯乗彦「雪崩埋没者の救助及び搬送」

班別協議「山岳スキー技術について」「冬山の食糧・装備について」「実技について」

講師研修会<雪上における確保技術・危急時対策等>(9. 6. 13~6. 17) 劔岳周辺 参加者21名

講師 前嶋孝 山本一夫

参加者 猪熊隆之 内山徹志 大谷正義 恩田真砂美 柏澄子 北村憲彦

草嶋雄二 熊崎和宏 小林亘 小林達也 後藤尚 笹森進也

椎名厚史 鈴木伸司 棚橋靖 田邊隆一 豊嶋匡明 早川康浩

松原尚之 松本憲親 山本篤

講義 前嶋孝「アルプスルームと体力トレーニング」 山本一夫「確保理論」

研究協議「雪上における確保技術の諸問題」「危急時対策」「氷壁登攀技術」「積雪期登山と体力、技術、スピード」

集団登山指導者研修会(9. 8. 18~21) 立山、劔沢周辺 研修生23名

主任 瀬木紀彦 医療 野島浩司 福島正明 平野勝巳 石澤好文 浮須由実

森中龍一郎 自然観察 土肥行雄 自然観察 石澤岩央 自然観察 西田昌子

講義 瀬木紀彦「集団登山の企画と運営」 福島正明「危急時対策」

野島浩司「登山における救急処置」 土肥行雄「立山の自然」

研究協議「集団登山の計画と実施上の諸問題」

⑫ 平成10(1998)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(10. 8. 8~8. 12) 劔岳周辺 研修生23名

主任 石田和吉 医療 道岸隆敏 藤堂保 坂井広志 熊田光治 角谷道弘

加藤智二 高野正道 山本篤

講義 渡邊雄二「確保理論」 石田和吉「指導者と研修」 道岸隆敏「登山の医学」

実習 東秀磯「フリークライミング」

研究協議「山岳(登山)部運営上の諸問題」「実技について」

大学山岳部リーダー春山研修会(10. 5. 13~5. 19) 劔岳周辺 研修生52名

主任 山本一夫 医療 早川康浩 近藤邦彦 高村真司 片岡泰彦 熊崎和宏

鈴木伸司 角谷道弘 松原尚之 加藤智二 小林亘 山本篤

丸山政寿

講演 柳澤昭夫「大学山岳部活動における諸問題」 講義 山本一夫「確保理論と技術」

山本正嘉「登山の体力と運動生理」 早川康浩「登山の医学と救急法」

研究協議・班別研究「気象遭難について」「実技について」「装備・食糧について」「ピバークについて」

大学山岳部リーダー夏山研修会(10. 8. 25~8. 31) 劔岳周辺 研修生30名

主任 山本一夫 医療 金田正樹 稲葉英樹 猪熊隆之 角谷道弘 熊崎和宏
 熊田光治 酒井秀光 桜井孝憲 鈴木清彦 本田高康 山崎祐和
 山本篤 山本宗彦
 講義 山本一夫「確保理論」「確保技術」 湯浅道男「大学山岳部の現状と展望一夢をもとう！」
 金田正樹「登山の医学」 多野正一「山の気象(立山山系の特徴)」
 東秀樹「フリークライミング」
 研究協議・班別研究 「実技について」「危急時対策」

大学山岳部リーダー冬山研修会(11. 3. 1~3. 7) 粟巣野スキー場、大日岳周辺 研修生25名

主任 山本一夫 医療 森紀喜 稲葉英樹 織田博志 角谷道弘 熊田光治
 小林新二 近藤邦彦 酒井秀光 桜井孝憲 榛葉伸男 松原尚之
 講演 近藤邦彦「私の登山」 講義 飯田肇「雪山と雪崩」「雪崩の危険判別方法」
 山本一夫「埋没者の捜索」 森紀喜「雪崩遭難者への救急処置」
 研究協議・班別研究 「危急時対策」「実技について」「山岳スキー技術」

岩登り講習会(10. 7. 30~8. 3) 劔岳周辺 受講生24名

主任 北村憲彦 医療 磯部次正 東秀磯 草嶋雄二 中嶋岳志 小林亘
 角谷道弘 本田高康 馬目弘仁 笹森進也
 講義 北村憲彦「確保理論」 磯部次正「登山の医学」 実習 東秀磯「フリークライミング」
 研究協議「実技について」「危急時対策について」

山岳遭難救助研修会(10. 6. 11~6. 15) 雑穀谷岩場 研修生57名

主任 山本一夫 副主任 西山年秋 新井邦光 茂木稔 小暮文彦 鈴木伸司
 酒井秀光 草嶋雄二 小林亘 柄澤良一 小林正之 佐伯乗彦
 金山康成
 講義 柳澤昭夫「救助技術と安全対策」 山本一夫「確保理論」 西山年秋「救助技術と用具」
 田邊隆一「救助と救急処置」
 研究協議「遭難救助組織運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」「その他」

雪上技術講習会(10. 5. 28~6. 1) 劔岳周辺 受講生38名

主任 松本憲親 医療 鈴木尚 瀬木紀彦 吉見孝 鈴木伸司 草嶋雄二
 角谷道弘 小林亘 稲葉英樹 上田利親 西沢裕子
 講義 松本憲親「危急時対策」 渡邊雄二「確保技術」 鈴木尚「登山の医療」
 研究協議「雪上技術について」

山岳スキー講習会(11. 2. 18~2. 22) らいちょうバレースキー場、鍬崎山周辺 受講生23名

主任 島田靖 医療 田邊隆一 酒井秀光 織田博志 藤堂保 三浦靖男
 草嶋雄二 佐伯乗彦 稲葉英樹
 講義 西村浩一「積雪と雪崩について」 実習 佐伯乗彦「雪崩埋没者の捜索、救助及び搬送」
 田邊隆一「雪崩埋没者に対する救急処置」
 班別協議「山岳スキー技術について」「冬山の食糧・装備について」「実技について」

指導者上級研修会(岩登り技術等)(10. 7. 23~7. 27) 黒部丸山周辺 研修生8名

講師 山本一夫 医療 野島浩司 西村晶 須藤建志 北村憲彦 角谷道弘
 小林亘
 講義 松永敏郎「指導者に期待されるもの」 柳澤昭夫「確保理論」
 研修生 恩田真砂美 加藤智二 高津道男 瀧根正幹 竹内洋岳 平岡竜石
 松原尚之 山本宗彦
 班別協議「実技について」「指導方法について」

集団登山指導者研修会(10. 8. 19~22) 立山、劔沢周辺 研修生29名

主任 瀬木紀彦 医療 坪田 聡 福島正明 山本宗彦 藤松太一 小林達也
横山賢次郎 自然解説 土肥行雄 自然解説 木内静子 自然解説 酒井初江 自然解説 渋谷 茂 自然解説 高木美奈子
講義 瀬木紀彦 「集団登山の企画と運営」 福島正明 「危急時対策」 土肥行雄 「立山の自然」
坪田 聡 「登山における救急処置」
研究協議 「集団登山の計画と実施上の諸問題」

③③ 平成11(1999)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(11. 8. 5~8. 9) 劔岳周辺 研修生14名

主任 石田和吉 医療 道岸隆敏 牛山寿宏 織田博志 藤堂 保 長谷川喜久男
東 秀訓 山本宗彦 吉見孝
講義 柳澤昭夫 「確保理論」 石田和吉 「指導者と研修」 道岸隆敏 「登山の医学」
実習 東 秀磯 「スポーツクライミング」
研究協議 「山岳(登山)部運営上の諸問題について」「実技について」

大学山岳部リーダー春山研修会(11. 5. 13~5. 19) 劔岳周辺 研修生44名

主任 山本一夫 医療 早川康浩 猪熊隆之 織田博志 加藤智二 北村俊之
小林 亘 近藤邦彦 東 秀訓 平岡竜石 松原尚之 丸山政寿
講演 柳澤昭夫 「大学山岳部に期待する」
講義 山本正嘉 「登山の体力と運動生理」「体力測定」「登山の体力トレーニング」
山本一夫 「確保理論」「ザイル操作と確保技術」 早川康浩 「登山の医学と救急処置」
研究協議・班別研究 「遭難事事故例について」「実技について」

大学山岳部リーダー夏山研修会(11. 8. 24~8. 30) 劔岳周辺 研修生44名

主任 近藤邦彦 医療 金田正樹 伊藤達夫 稲葉英樹 織田博志 角谷道弘
小林 亘 竹内洋岳 棚橋靖 本田高康 松原尚之 山本 篤
講義 柳澤昭夫 「確保理論」 湯浅道男 「リーダーシップ論」 金田正樹 「登山医学」
東 秀磯 「スポーツクライミング」
研究協議・班別研究 「危急時対策」「実技について」

大学山岳部リーダー冬山研修会(12. 3. 1~3. 7) 大日岳周辺 研修生32名

主任 山本一夫 医療 坪田 聡 織田博志 加藤智二 角谷道弘 近藤邦彦
酒井秀光 高村真司 中島政男 降旗厚 松原尚之
講演 柳澤昭夫 「私の登山」 講義・実習 飯田肇 「雪山と雪崩 雪崩の危険判別法 埋没者の捜索」
山本一夫 「雪崩埋没者の捜索」 坪田 聡 「雪崩遭難者への救急処置」
研究協議・班別研究 「危急時対策」「実技について」「山岳スキー技術」

岩登り講習会(11. 7. 29~8. 2) 劔岳周辺 受講生35名

主任 北村憲彦 医療 磯部次正 織田博志 熊田光治 加藤智二 角谷道弘
小林 亘 高津道男 本田高康 馬目弘仁 小林 浩 笹森進也
実習 東 秀磯 「フリークライミング」
講義 北村憲彦 「確保の基礎理論」 磯部次正 「登山の医学」
研究協議 「実技について」「危急時対策について」

山岳遭難救助研修会(11. 6. 10~6. 14) 雑穀谷岩場 研修生58名

主任 山本一夫 副主任 西山年秋 新井邦光 茂木 稔 小暮文彦 近藤邦彦
織田博志 草嶋雄二 角谷道弘 橋本和也 櫛引知弘 佐伯乗彦
上田利親
講義 柳澤昭夫 「救助技術と安全対策」 山本一夫 「確保理論」
日下 昭 「ヘリコプター救助の現状と問題点」 西山年秋 「救助技術と用具」
研究協議 「遭難救助組織運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」「その他」

雪上技術講習会(11. 5. 27~5. 31) 劔岳周辺 受講生51名

主任 松本憲親 医療 鈴木尚 石澤好文 織田博志 小口亮子 北村俊之
 草嶋雄二 熊田光治 榛葉伸男 高村真司 瀧根正幹 馬目弘仁
 講義 柳澤昭夫「危急時対策」 松本憲親「確保の基礎理論」 鈴木尚「登山の医学」
 研究協議「雪上技術について」

山岳スキー講習会(12. 2. 17~2. 21) 大品山、鋤崎山周辺 受講生19名

主任 島田靖 医療 田邊隆一 織田博志 藤堂保 宮下岳夫 金山康成
 稲葉英樹 伊藤嘉一 黒田誠
 講義 川田邦夫「積雪と雪崩について」 実習 金山康成「雪崩埋没者の搜索、救助及び搬送」
 田邊隆一「雪崩埋没者に対する救急処置」
 研究協議「危急時対策について」「実技について」「スキー技術について」

指導者上級研修会(岩登り技術等)(11. 9. 11~9. 15) 黒部丸山周辺 研修生13名

講師 山本一夫 医療 野島浩司 近藤邦彦 西村晶 須藤建志 織田博志
 角谷道弘
 研修生 吉田剛 山本宗彦 上坂隆幹 天野和明 荻尾雄二 柳澤義光
 早川康浩 宇都宮寛史 黒田誠 加藤智二 坪佐圭子 三浦靖男
 鹿野慶行
 講義 柳澤昭夫「確保理論と危急時対策」 山本一夫「登攀技術と確保」「救助搬送技術」
 研究協議「実技について」「危急時対策」「指導方法について」

集団登山指導者研修会(11. 8. 18~8. 21) 立山、劔沢周辺 研修生21名

主任 瀬木紀彦 医療 坪田聡 福島正明 石澤好文 藤松太一 小林達也
 横山賢次郎 自然解説 木内静子 自然解説 酒井初江 自然解説 渋谷茂 自然解説 水上一郎 自然解説 山下眞佐子
 講義 瀬木紀彦「集団登山の企画と運営」「地形図の活用」 北健「山の気象」
 坪田聡「登山における救急処置」
 研究協議「集団登山の計画と実施上の諸問題」

㊿ 平成12(2000)年度**大学山岳部リーダー夏山研修会(12. 9. 12~9. 18) 劔岳周辺 研修生19名**

主任 山本一夫 副主任 鈴木清彦 医療 金田正樹 伊藤達夫 猪熊隆之 織田博志
 加藤智二 角谷道弘 多賀谷治 東秀訓 松原尚之 馬目弘仁
 講義 柳澤昭夫「確保理論」 山本一夫「危急時対策」 金田正樹「登山の医学」
 研究協議・班別研究「危急時対策」「実技について」

山岳遭難救助研修会(12. 10. 20~10. 24) 雑穀谷岩場 参加者57名

主任 山本一夫 副主任 角谷道弘 西山年秋 小暮文彦 町田幸男 梁瀬佐市
 近藤邦彦 酒井秀光 降旗厚 織田博志 草嶋雄二 多賀谷治
 北村俊之 小林亘 馬目弘仁 金山康成 上田利親
 講義 柳澤昭夫「救助活動と安全対策」 山本一夫「確保理論」
 日下昭「ヘリコプター救助の現状と問題点」 西山年秋他「救助技術と用具」
 研究協議「遭難救助組織運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」

集団登山指導者研修会(12. 8. 17~8. 20) 立山、劔沢周辺 研修生32名

主任 島田靖 医療 坪田聡 福島正明 藤松太一 横山賢次郎 山本宗彦
 田中正明 自然解説 木内静子 自然解説 酒井初江 自然解説 仲村浩明 自然解説 水上一郎 自然解説 山下眞佐子
 講義 島田靖「集団登山の企画と運営」 福島正明「地形図の活用」
 坪田聡「登山における救急処置」
 研究協議「集団登山の計画と実施上の諸問題」

㊦ 平成13(2001)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者夏山研修会(13. 8. 2~8. 6) 劔岳周辺 研修生14名

主任 渡邊 雄二 副主任 山本 篤 医療 道岸 隆敏 小野寺 齊 榛葉 伸男 東 秀訓
猪熊 隆之

講義 北村憲彦「確保理論」 道岸隆敏「登山の医学」

研究協議「山岳(登山)部の運営上の諸問題」「実技について」

大学山岳部リーダー夏山研修会(13. 8. 22~8. 28) 劔岳周辺 研修生33名

主任 柳澤 昭夫 副主任 鈴木 清彦 医療 磯部 次正 角谷 道弘 伊藤 達夫 坂井 広志
多賀谷 治 山本 篤 北村 俊之 金山 康成 小林 亘 東 秀訓
棚橋 靖 竹内 洋岳 豊嶋 匡明

講義 角谷道弘「確保理論」 柳澤昭夫「危急時対策」 鈴木清彦「体力とトレーニング」

研究協議・班別研究「体力とトレーニング」「危急時対策」「実技について」

岩登り講習会(13. 8. 2~8. 6) 劔岳周辺 受講生15名

主任 北村 憲彦 副主任 加藤 智二 医療 道岸 隆敏 吉見 孝 堤 信夫 三浦 靖男
高野由美子 笹森 進也 黒田 誠

講義 北村憲彦「確保理論」 道岸隆敏「登山の医学」

研究協議「実技について」「危急時対策について」

山岳遭難救助研修会A(13. 6. 18~6. 22) 雑穀谷周辺 研修生54名

主任 柳澤 昭夫 副主任 山本 一夫 西山 年秋 小暮 文彦 町田 幸男 梁瀬 佐市
近藤 邦彦 織田 博志 草嶋 雄二 多賀谷 治 角谷 道弘 小林 亘
馬目 弘仁 金山 康成 丸山 政寿 柳澤 義光

講義 柳澤昭夫「救助活動について」 山本一夫「確保理論」 西山年秋他「救助技術と用具」

梶田 正「山岳遭難救助の現状と課題」

研究協議「遭難救助組織運営上の諸問題」「遭難救助技術に関する諸問題」

山岳遭難救助研修会B(13. 7. 19~7. 23) 雑穀谷周辺 研修生22名

主任 柳澤 昭夫 副主任 角谷 道弘 酒井 秀光 織田 博志 多賀谷 治 小林 亘
山本 篤 馬目 弘仁 上田 利親 大江 敏昭

講義 柳澤昭夫「救助活動について」 角谷道弘「確保理論」

梶田 正「山岳遭難救助の現状と課題」

研究協議「遭難救助技術の伝達と継承」「救助技術の検討」

講師研修会(春山)〈歩行技術、氷雪技術等〉(13. 5. 17~5. 21) 劔岳周辺 参加者13名

主任 柳澤 昭夫 医療 田邊 隆一

参加者 松本 憲親 吉見 孝 降旗 厚 高野由美子 多賀谷 治 角谷 道弘
加藤 智二 上田 利親 丸山 政寿 小林 亘 東 秀訓 小林 浩
棚橋 靖

講義 松永敏郎「危急時におけるリーダーのあり方」 湯浅道男「学生山岳部の現状と課題」

飯田 肇「雪庇の形成と崩落」

研究協議「技術上の諸問題」「状況判断力を高めるためには」

講師研修会(冬山)〈リーダーに求められる資質等〉(14. 1. 21~1. 27) 大日岳周辺 参加者25名

統括リーダー 柳澤昭夫 統括サブリーダー 山本 篤 医療 田邊 隆一 助言者 湯浅道男 助言者 佐伯 友邦

参加者 山本 一夫 降旗 厚 織田 博志 三浦 靖男 長谷川喜久男 高村 真司
加藤 智二 北村 俊之 棚橋 靖 小林 亘 角谷 道弘 松原 尚之
黒田 誠 丸山 政寿 上田 利親 新保 雅稔 森 章一 加藤 慶信

講義 飯田 肇「積雪と雪崩・雪庇の形成と崩落」 多野 正一「気象データから見た安全対策」

集団登山指導者研修会(13. 8. 17~8. 20) 立山、劔沢周辺 参加者32名

主任 瀬木紀彦 医療 坪田 聡 石澤好文 藤松太一 小林達也 横山賢次郎
 牛山寿宏 魚瀬代根夫 熊木信雄 坂本豊治 田口松男 三ツ松節男
 講義 瀬木紀彦「集団登山の企画と運営」「地形図の活用」 坪田 聡「登山における救急処置」
 研究協議「集団登山の計画と実施上の諸問題」

㊦ 平成14(2002)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者研修会(14. 8. 1~8. 5) 劔岳周辺 研修生10名**

主任 渡邊雄二 副主任 西村 晶 医療 道岸隆敏 草嶋雄二 桜井孝憲 榛葉伸男
 高橋和弘 竹内洋岳 山本 篤
 講義 北村憲彦「確保理論」 道岸隆敏「登山の医学」
 研究協議「山岳部(登山部)の運営上の諸問題」「実技について」

大学生登山リーダー研修会・夏山1(14. 6. 21~6. 25) 劔岳周辺 研修生44名

主任 鈴木清彦 副主任 山本 篤 医療 増山 茂 天野和明 上田利親 大窪三恵
 加藤智二 角谷道弘 北村俊之 黒田 誠 小林 亘 高津道男
 高橋和弘 多賀谷 治 辻野彰一 松原尚之 馬目弘仁 三浦靖男
 助言者 山本一夫
 講義 山本 篤「大学におけるチーム論とリーダー論」 山本正嘉「登山の運動生理学とトレーニングの考え方」
 山本宗彦「登山の特性と防御の考え方」 増山 茂「山での救急法」
 研究協議・班別研究 「クラブ運営について」「危急時対策・実技等」

大学生登山リーダー研修会・夏山2(14. 8. 23~8. 30) 劔岳、大日岳周辺 研修生32名

主任 鈴木清彦 副主任 山本 篤 医療 田邊隆一 伊藤達夫 北村俊之 黒田 誠
 小林 亘 笹倉孝昭 高津道男 多賀谷 治 竹内洋岳 辻野彰一
 長岡健一 花谷泰広 松原尚之 馬目弘仁 三浦靖男 助言者 山本一夫
 講義 山本一夫「確保理論」 多野正一「気象に関する講義・実習」
 山本宗彦「登山の特性と防御 2」
 研究協議・班別研究 「登山の医学」「実技について」

社会人登山リーダー夏山研修会(14. 8. 1~8. 5) 劔岳周辺 研修生11名

主任 北村憲彦 副主任 小林 亘 医療 道岸隆敏 吉見 孝 堤 信夫 小野寺 齊
 佐伯紀和 笹森進也 新保栄司
 講義 北村憲彦「確保理論」 道岸隆敏「登山の医学」
 研究協議「危急時対策について」「登山リーダーについて」

山岳遭難救助研修会A(14. 7. 13~7. 17) 雑穀谷周辺 参加者55名

主任 柳澤昭夫 副主任 山本一夫 西山年秋 小暮文彦 梁瀬佐市 茂木 稔
 小林 亘 織田博志 多賀谷 治 堀川健一 伴野達也 金山康成
 柳澤義光 丸山政寿 北村俊之 降旗 厚 高津道男
 講義 柳澤昭夫「救助活動について」 山本一夫「確保理論」
 梶田 正「山岳遭難救助の現状と課題」
 講義・実習 西山年秋他「救助技術と用具」
 研究協議「遭難救助組時の他機関・組織との連携や連絡、部隊の統制に関して」「遭難救助技術に関して」
 「遭難救助の技術上の諸問題に関して」

山岳遭難救助研修会B(14. 10. 5~10. 9) 雑穀谷周辺 研修生37名

主任 角谷道弘 副主任 加藤智二 西山年秋 小暮文彦 上田利親 藤田昭彦
 黒田 誠 小林 亘 酒井秀光 高津道男 多賀谷 治 竹内洋岳
 長岡健一 東 秀訓 馬目弘仁 山本 篤
 講義・実習 西山年秋、小暮文彦「救助技術と用具(アンカーについて)」
 梶田正「山岳遭難救助の現状と課題」 角谷道弘他「救助活動について」「確保理論」

講師研修会(春山)〈応急時対策等〉(14. 5. 23~5. 27) 小又川大日山谷、カスミ谷周辺 参加者22名

統括リーダー 柳澤昭夫

統括サブリーダー 加藤智二

参加者	柳澤昭夫	加藤智二	天野和明	稲葉英樹	上田利親	大窪三恵
	織田博志	角谷道弘	北村俊之	黒田誠	小林亘	桜井孝憲
	榛葉伸男	高野由美子	高橋和弘	多賀谷治	花谷泰広	松原尚之
	松本憲親	馬目弘仁	三浦靖男	山本一夫		

研究協議 「リーダー研修会のあり方について」「山を捉える力とその力を向上させるための方策について」
「搜索及び搬送等について」「研修会のまとめ」

講師研修会(冬山)〈ルートを検証及び調査等〉(15. 2. 21~2. 26) 大日山系 参加者21名

統括リーダー 角谷道弘

統括サブリーダー 小林亘

医療 田邊隆一 助言者 松永敏郎

参加者	大窪三恵	加藤智二	加藤慶信	金山康成	北村俊之	黒田誠
	桜井孝憲	笹倉孝昭	高橋和弘	多賀谷治	高津道男	棚橋靖
	長岡健一	松原尚之	三浦靖男	柳澤義光	山本一夫	

研究協議 「ルート上の危険予測について」「事前偵察の報告と今冬の積雪及び降雪について」
「リーダーシップについて」「ホワイトアウトナビゲーションについて」
「ルート上の諸問題のまとめについて・研修会のまとめ」

集団登山指導者研修会(14. 8. 18~8. 21) 立山、劔沢周辺 研修生34名

主任	瀬木紀彦	医療 坪田聡	石澤好文	藤松太一	横山賢次郎	木村幸智彦
	新保雅稔	自然解説 酒井初江	自然解説 熊木信雄	自然解説 坂本豊治	自然解説 佐伯克美	自然解説 三日市政司

講義 瀬木紀彦 「集団登山の企画と運営」 瀬木紀彦他 「地形図の活用」「事例交流」
坪田聡 「登山における救急処置」

研究協議 「集団登山の計画と実施上の諸問題」

㊦ 平成15(2003)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者研修会(15. 8. 3~8. 7) 劔岳周辺 研修生6名

主任	渡邊雄二	副主任	山本篤	医療	道岸隆敏	草嶋雄二	東秀訓	高橋和弘
	竹内洋岳		桜井孝憲		笹倉孝昭			

講義 北村憲彦 「確保理論」 道岸隆敏 「登山の医学」

研究協議 「山岳部の運営上の問題点等」

大学生登山リーダー研修会・夏山1(15. 6. 22~6. 27) 劔岳周辺 研修生40名

主任	鈴木清彦	副主任	山本篤	医療	増山茂	天野和明	大江敏昭	大窪三恵
	加藤慶信		桜井孝憲		黒田誠	小林亘	笹倉孝昭	澤田実
	多賀谷治		長岡健一		馬目弘仁	三浦靖男	森章一	柳澤義光

講義 山本篤 「大学におけるチーム論・リーダー論について」 三浦靖男 「山の概念を掴む」
山本宗彦 「登山を組み立てるといことについて」 柳澤昭夫 「登山における防御」
増山茂 「医療に関すること」

大学生登山リーダー研修会・夏山2(15. 8. 22~8. 29) 劔岳、大日岳周辺 研修生36名

主任	鈴木清彦	副主任	山本篤	医療	田邊隆一	上田利親	大窪三恵	加藤慶信
	黒田誠		小林亘		笹倉孝昭	澤田実	高津道男	高橋和弘
	多賀谷治		竹内洋岳		花谷泰広	東秀訓	馬目弘仁	三浦靖男
	森章一		横山隆					

講義 山本一夫 「確保理論」 柳澤昭夫 「登山における防御 その2」
山本宗彦 「登山の事前準備と危機回避について」「登山における概念図と概念の捉え方」
田邊隆一 「登山の医学について」 横山隆 「リーダー論・その2」

社会人登山リーダー研修会(15. 8. 3~8. 7) 劔岳周辺 研修生7名

主任	北村憲彦	副主任	小林亘	医療	道岸隆敏	大窪三恵	加藤智二	黒田誠
	笹森進也		高津道男		堤信夫			

講義 北村憲彦 「確保理論」 道岸隆敏 「登山の医学」

山岳遭難救助研修会A(15. 7. 13~7. 17) 雑穀谷周辺 研修生54名

主任 角谷道弘 副主任 西村晶 桜井孝憲 小暮文彦 小林亘 高津道男
 多賀谷治 堤信夫 長岡健一 西山年秋 松本憲親 馬目弘仁
 茂木稔 梁瀬佐市 岡田嘉彦 脇坂英二 金山康成 園川伸哉
 丸山政寿

講義 清水正雄「山岳遭難救助の現状と課題」 山本一夫「確保理論」

講義・実習 西山年秋「支点とその構築について」

研究協議「遭難救助の実際についての体験談」(研修生代表数名)

山岳遭難救助研修会B(15. 10. 4~10. 8) 雑穀谷、材木坂周辺 研修生39名

主任 角谷道弘 副主任 加藤智二 西山年秋 小暮文彦 黒川和英 黒田誠
 小林亘 桜井孝憲 高津道男 多賀谷治 竹内洋岳 堤信夫
 長岡健一 西村晶 東秀訓 松本憲親 三浦靖男 柳澤義光

講義 清水正雄「山岳遭難救助の現状と課題」 角谷道弘「確保理論」

講義・実習 西山年秋、小暮文彦「支点とその構築について」

研究協議「遭難救助の実際についての体験談」(研修生代表数名)

講師研修会(冬山)(大辻山へのルートの検証及び調査)(16. 2. 7~2. 12) 大日山系 参加者22名

統括リーダー 角谷道弘 統括サブリーダー 加藤智二 医療 田邊隆一 助言者 松永敏郎 助言者 山本一夫
 参加者 金山康成 北村俊之 黒田誠 小林亘 佐伯岩雄 澤田実
 桜井孝憲 杉坂勉 高津道男 多賀谷治 竹内洋岳 棚橋靖
 長岡健一 花谷泰広 東秀訓 馬目弘仁 山本篤 横山隆

講義 飯田肇「雪崩と雪庇について」

研究協議「事前偵察の報告と今冬の積雪及び降雪について」「雪稜上のルート取りについて」

「弱層テストをその後の行動に如何に有意義に結びつけるかという判断について」

「大日山系での研修登山におけるルート作りについて」

「七姫平から大日岳頂上へのルート取りと大日岳頂上付近概念図について」

集団登山指導者研修会(15. 8. 18~8. 21) 立山、劔沢周辺 研修生28名

主任 瀬木紀彦 医療 坂井田四郎 木村幸智彦 小林達也 新保雅稔 藤松太一
 横山賢次郎 自然解説 酒井初江 自然解説 田口松男 自然解説 仲村浩明 自然解説 水上一郎 自然解説 坂本豊治

講義 瀬木紀彦「集団登山の企画と運営」「地形図の活用」「事例交流」

坂井田四郎「登山における救急処置」

研究協議「集団登山の計画と実施上の諸問題」

㊿ 平成16(2004)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者研修会(16. 8. 1~8. 5) 劔岳周辺 研修生14名**

主任 山本篤 副主任 東秀訓 医療 道岸隆敏 草嶋雄二 黒田誠 佐伯岩雄
 桜井孝憲 笹倉孝昭 榛葉伸男 高橋和弘

講義 渡邊雄二「引率登山の安全確保」 道岸隆敏「登山の医学」

協議「山岳部運営上の問題点等 -安全対策と運営の問題点、危急時対策-」

大学生登山リーダー研修会・夏山1(16. 6. 10~6. 15) 劔岳周辺 研修生29名

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 増山茂 上田利親 大江敏昭 大窪三恵
 加藤慶信 角谷道弘 北村俊之 黒田誠 笹倉孝昭 志賀尚子
 高津道男 多賀谷治 長岡健一 松原尚之 森章一 山下勝弘

講義 増山茂「医療講義」 柳澤昭夫「登山における防御II」

協議「研修会総括」

大学生登山リーダー研修会・夏山2(16. 8. 23~8. 30) 劔岳周辺 研修生28名

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 田邊隆一 園川伸哉 柳澤義光 大窪三恵
 北村俊之 多賀谷治 森章一 杉坂勉 山下勝弘 高津道男
 長岡健一 加藤慶信 笹倉孝昭

講義 田邊隆一「医療講義」 柳澤昭夫「登山における防御」

北村憲彦「危急時対策」 山本一夫「ロープによる安全確保」

協議「研修会総括」

社会人登山リーダー研修会(16. 10. 7~10. 11) 劔岳周辺 研修生14名

主任 北村憲彦 副主任 吉見孝 医療 野田透 澤田実 堤信夫 笹倉孝昭
長岡健一 草嶋雄二 横山隆
講義 北村憲彦「確保理論」 野田透「登山の医学」
協議「研修会総括」

山岳遭難救助研修会A(16. 6. 28~7. 2) 雑穀谷、材木坂周辺 研修生54名

主任 角谷道弘 副主任 加藤智二 金山康成 草嶋雄二 黒田誠 小暮文彦
桜井孝憲 笹倉孝昭 杉坂勉 高津道男 多賀谷治 長岡健一
西村晶 西山年秋 飛弾晶夫 松本憲親 丸山政寿 茂木稔
梁瀬佐市 山下勝弘
講義 角谷道弘「確保理論」 実習 堤信夫「救急器具の使用法」
西山年秋「支点とその構築について」
協議「山岳遭難救助の実態」「最近の登山装備について」

山岳遭難救助指導者研修会B(16. 11. 3~11. 7) 雑穀谷周辺 研修生41名

主任 角谷道弘 副主任 加藤智二 上田利親 北村俊之 草嶋雄二 桜井孝憲
笹倉孝昭 杉坂勉 高津道男 多賀谷治 長岡健一 東秀訓
松本憲親 三浦靖男 山下勝弘 山田智敏
講義 笹倉孝昭「確保理論」
実習 西山年秋、小暮文彦「支点とその構築について・ロープの結合と結び目の強度」
協議「遭難救助の事例を基にディスカッション 一救助される側の留意点一」

講師研修会(冬山)「山岳スキー技術、雪崩対策等」(17. 2. 11~2. 16) 大日岳周辺 参加者23名

統括リーダー 角谷道弘 統括サブリーダー 加藤智二 統括サブリーダー 山本篤 医療 田邊隆一
参加者 樋口和生 飯田肇 岡田康 加藤慶信 黒田誠 佐伯岩雄
桜井孝憲 笹倉孝昭 島田和昭 杉坂勉 園川伸哉 高津道男
多賀谷治 棚橋靖 長岡健一 東秀訓 馬目弘仁 柳澤義光
山下勝弘
講義 飯田肇「積雪層の観察」 実習 樋口和生「雪崩埋没者の搜索」
協議「雪崩埋没者の搜索について」「積雪層の観察について」「大日岳登頂ルートの安全確保について」
「積雪の危険性の判定について」「簡易イグルーについて」

集団登山指導者研修会(16. 8. 18~8. 21) 立山、劔沢周辺 研修生35名

主任 瀬木紀彦 医療 坪田聡 木村幸智彦 藤松太一 横山賢次郎 新保雅稔
小林達也 自然解説 佐伯克美 自然解説 田口松男 自然解説 野原孝一 自然解説 広瀬芳夫 自然解説 山下眞佐子
講義 瀬木紀彦「集団登山の企画と運営」「地形図の活用」「事例交流」
坪田聡「登山における救急処置」
研究協議「集団登山の計画と実施上の諸問題」

㊿ 平成17(2005)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者研修会(17. 8. 1~8. 5) 劔岳周辺 研修生13名

主任 渡邊雄二 副主任 山本篤 医療 道岸隆敏 熊崎和宏 黒田誠 佐伯岩雄
桜井孝憲 笹倉孝昭 榛葉伸男 東秀訓
講義 渡邊雄二「引率登山の安全確保」 道岸隆敏「登山の医学」
協議「山岳部運営上の問題点等 一安全対策と運営の問題点一」

大学生登山リーダー研修会・夏山1(17. 6. 2~6. 7) 劔岳周辺 研修生46名

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 増山茂 医療 志賀尚子 上田幸雄 大窪三恵
角谷道弘 金山康成 北村俊之 草嶋雄二 黒田誠 佐伯岩雄
笹倉孝昭 澤田実 島田和昭 棚橋靖 長岡健一 馬目弘仁
柳澤義光
講義 増山茂「登山の医学」 北村憲彦「登山における危機管理」
協議「研修会総括」

大学生登山リーダー研修会・夏山2(17. 8. 23~8. 30) 劔岳周辺 研修生36名

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 田邊隆一 黒田誠 三浦靖男 横山隆
 加藤慶信 杉坂勉 岡田康 高津道男 島田和昭 北村俊之
 上田幸雄 笹倉孝昭 大江敏昭 棚橋靖 山下勝弘
 講義 田邊隆一「応急処置について」 北村憲彦「登山における危機管理」
 協議「研修会総括」

社会人登山リーダー研修会1(17. 7. 23~7. 24) 登山研修所内 研修生20名

主任 北村憲彦 副主任 吉見孝 木田光彦 黒田誠 坂口公美 笹森進也
 杉坂勉 馬目弘仁
 講義 北村憲彦「確保理論」
 協議「登山における危機管理」

社会人登山リーダー研修会2(17. 9. 21~9. 25) 劔岳周辺 研修生10名

主任 北村憲彦 副主任 吉見孝 医療 野田透 北村俊之 黒田誠 笹倉孝昭
 園川伸哉
 講義 北村憲彦「確保理論」 野田透「登山の医学」
 協議「研修会総括」

山岳遭難救助研修会A(17. 6. 27~7. 1) 雑穀谷、材木坂周辺 研修生54名

主任 角谷道弘 副主任 加藤智二 有永寛 岡本賢一 小暮文彦 桜井孝憲
 笹倉孝昭 杉坂勉 高津道男 多賀谷治 伴野達也 長岡健一
 西村晶 西山年秋 野中雄平 松本憲親 丸山政寿 三浦靖男
 茂木稔 梁瀬佐市 山田智敏
 講義 笹倉孝昭「確保理論」 実習 西山年秋「支点とその構築について」
 協議「山岳遭難救助の事例」

山岳遭難救助研修会B(17. 11. 2~11. 6) 雑穀谷周辺 研修生41名

主任 角谷道弘 副主任 加藤智二 上田利親 北村俊之 黒田誠 桜井孝憲
 笹倉孝昭 杉坂勉 高津道男 多賀谷治 長岡健一 松本憲親
 馬目弘仁 三浦靖男 谷口和幸 山下勝弘
 講義 笹倉孝昭「確保理論」 実習 西山年秋、小暮文彦「支点とその構築について」
 協議「ヘリコプターのホイストについて -各種フック・自己確保の留意点-

登山指導員研修会<冬山><雪崩等の危機回避方法等>(18. 2. 11~2. 16) 大日岳周辺 参加者23名

統括リーダー 角谷道弘 統括サブリーダー 加藤智二 医療 田邊隆一
 参加者 上田幸雄 岡田康 北村俊之 黒田誠 佐伯岩雄 笹倉孝昭
 島田和昭 杉坂勉 高津道男 多賀谷治 長岡健一 東秀訓
 樋口和生 飛弾晶夫 三浦靖男 山下勝弘 山田智敏 山本篤
 講義 飯田肇「雪について」「積雪層の観察」
 協議「大日岳登頂ルート及安全確保について」「積雪層の観察について」「各種記録の整理について」
 「積雪の危険性の判定について」「雪崩埋没者の捜索訓練について」
 「ルート旗による退路の確保について」「雪崩埋没体験について」

集団登山指導者研修会(17. 8. 17~8. 20) 立山、劔沢周辺 研修生20名

主任 瀬木紀彦 医療 坪田聡 藤松太一 新保雅稔 小林達也 住田和弘
 横山賢次郎 自然解説 小杉真也 自然解説 坂下彰 自然解説 作井弘 自然解説 野原孝一 自然解説 水野洋子
 講義 瀬木紀彦「集団登山の企画と運営」「地形図の活用」「事例交流」
 坪田聡「登山における救急処置」
 研究協議「集団登山の計画と実施上の諸問題」

④ 平成18(2006)年度

高等学校・高等専門学校登山指導者研修会(18. 8. 1~8. 5) 劔岳周辺 研修生17名

主任 渡邊雄二 副主任 山本篤 医療 道岸隆敏 東秀訓 笹倉孝昭 黒田誠
榛葉伸男 佐伯岩雄
講義 渡邊雄二「指導者の育成と危急時対策」 道岸隆敏「登山の医学」
協議「各校の山行中におきた危急時の対処方法の検討」

大学生登山リーダー研修会・夏山1(18. 6. 2~6. 7) 劔岳周辺 研修生39名

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 増山茂 医療 志賀尚子 上田幸雄 角谷道弘
北村俊之 草嶋雄二 黒田誠 佐伯岩雄 笹倉孝昭 島田和昭
馬目弘仁 東秀訓 三浦靖男 杉坂勉 山下勝弘 園川伸哉
講義 増山茂、志賀尚子「登山の医学」 北村憲彦「登山における危機管理」
協議「研修会総括」

大学生登山リーダー研修会・夏山2(18. 8. 24~8. 30) 劔岳周辺 研修生40名

主任 鈴木清彦 副主任 熊崎和宏 医療 田邊隆一 高津道男 小野岳 北村俊之
山下勝弘 杉坂勉 奥田仁一 三浦靖男 上田幸雄 東秀訓
大江敏昭 佐伯岩雄 島田和昭 長岡健一 笹倉孝昭
講義 村越真「読図とプランニング」 田邊隆一「応急処置について」
協議「研修会総括」

社会人登山リーダー研修会1(18. 7. 15~7. 17) 登山研修所内 研修生21名

主任 北村憲彦 副主任 吉見孝 北村俊之 杉坂勉 山下勝弘 笹倉孝昭
上田幸雄 黒田誠
講義 北村憲彦「確保理論」
協議「研修会総括」

社会人登山リーダー研修会2(18. 9. 15~9. 18) 劔岳周辺 研修生17名

主任 北村憲彦 副主任 吉見孝 医療 野田透 東秀訓 飛弾晶夫 笹倉孝昭
笹森進也 上田幸雄 長岡健一
講義 北村憲彦「確保理論」 野田透「登山の医学」
協議「研修会総括」

山岳遭難救助研修会A(18. 6. 26~6. 30) 雑穀谷、滝谷、藤谷、材木坂周辺 研修生53名

主任 角谷道弘 副主任 加藤智二 岡田康 黒田誠 小暮文彦 佐伯乗彦
桜井孝憲 笹倉孝昭 島田和昭 杉坂勉 高津道男 多賀谷治
西村晶 西山年秋 八町将功 福間健 松本憲親 丸山政寿
茂木稔 山下勝弘
講義 笹倉孝昭「確保理論」 実習 西山年秋「支点とその構築について」
協議「山岳遭難救助の事例」

山岳遭難救助研修会B(18. 11. 1~11. 5) 雑穀谷周辺 研修生40名

主任 松本憲親 副主任 加藤智二 角谷道弘 北村俊之 三浦靖男 杉坂勉
高津道男 小野岳 柳澤義光 桜井孝憲 笹倉孝昭 野中雄平
山下勝弘 黒田誠 多賀谷治 島田和昭
講義 高津道男「確保理論」 桂沢誠「応急処置」
実習 山本一夫「支点とその構築について」
協議 柳澤義光「ヘリコプターによる救助の際に注意すること」
「引き込み救助ー実際の救助現場での様子ー」「富山県警山岳警備隊が使用する背負いバンドの紹介」

登山指導員研修会(春山)〈読図とナビゲーション等〉(18. 5. 15~5. 19) らいちょうバレースキー場 参加者17名

統括リーダー 角谷道弘 統括サブリーダー 加藤智二
参加者 桜井孝憲 笹倉孝昭 杉坂勉 高津道男 長岡健一 松本憲親
北村俊之 黒田誠 山下勝弘 上田幸雄 岡田康 佐伯岩雄
島田和昭
講義・実技 野田透「AED使用を含む心肺蘇生法」 村越真「読図とナビゲーション」

登山指導員研修会(冬山)(19. 2. 13~2. 17) 人津谷、雪見平周辺 参加者16名

統括リーダー 角谷道弘 統括サブリーダー 北村俊之 医療 田邊隆一
 参加者 樋口和生 佐伯岩雄 黒田誠 山田智敏 山本篤 島田和昭
 笹倉孝昭 山下勝弘 湯浅真寿 多賀谷治 杉坂勉 高津道男
 講義 飯田肇「積雪層の観察」
 協議 「積雪層の観察記録について」「雪崩ビーコン操作の効果的な指導法方法について」

集団登山指導者研修会(17. 8. 17~8. 19) 立山連峰 研修生20名

主任 瀬木紀彦 医療 坪田聡 住田和弘 小林達也 新保雅稔 藤松太一
 横山賢次郎
 講義 瀬木紀彦「集団登山の企画と運営」「地形図の活用」
 坪田聡「登山と健康」「テーピング実習」
 全体協議「集団登山の計画と実施上の諸問題」

㊦ 平成19(2007)年度**高等学校・高等専門学校登山指導者研修会(19. 8. 1~8. 5) 劔岳周辺 研修生10名**

主任 渡邊雄二 副主任 山本篤 医療 道岸隆敏 瀬木紀彦 新保雅稔 笹倉孝昭
 桜井孝憲 佐伯岩雄 黒田誠
 講義 渡邊雄二「学校登山指導者の基礎知識と技術」 道岸隆敏「登山の医学」
 協議 「研修会に参加した経験をどう生かすか」「今回の研修会で深めたいこと」「トレーニングについて」

大学生登山リーダー研修会・夏山1(19. 6. 1~6. 7) 劔岳周辺 研修生38名

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 水腰英四郎 山下勝弘 野中雄平 馬目弘仁
 奥田仁一 黒田誠 上田幸雄 島田和昭 花谷泰広 笹倉孝昭
 長岡健一 北村俊之 長坂心 角谷道弘 小林亘 佐伯岩雄
 講義 水腰英四郎「登山の医学」
 協議 「研修会総括」

大学生登山リーダー研修会・夏山2(19. 8. 25~8. 31) 劔岳周辺 参加者37名

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 野島浩司 上田幸雄 花谷泰広 山下勝弘
 天野和明 杉坂勉 長坂心 笹倉孝昭 小野岳 小林亘
 奥田仁一 北村俊之 飛驒晶夫 長岡健一 島田和昭
 講義 笹倉孝昭「確保理論」 山本篤「リーダーシップ論」
 協議 「研修会総括」

社会人登山リーダー研修会1(19. 7. 21~7. 22) 登山研修所内 研修生21名

主任 北村憲彦 副主任 吉見孝 松本憲親 伊藤仰二 杉坂勉 花谷泰広
 笹倉孝昭 上田幸雄
 講義 笹倉孝昭「確保理論」

社会人登山リーダー研修会2(19. 9. 13~9. 17) 劔岳周辺 研修生16名

主任 北村憲彦 副主任 吉見孝 医療 野田透 加藤慶信 柳澤義光 笹倉孝昭
 笹森進也 花谷泰広 杉坂勉
 講義 笹倉孝昭「確保理論」 野田透「登山の医学」
 協議 「研修会総括」

登山指導員研修会(春山)〈確保理論、救助技術等〉(19. 5. 15~5. 18) 登山研修所及び白岩川 参加者15名

統括リーダー 角谷道弘 統括サブリーダー 加藤智二
 参加者 松本憲親 奥田仁一 笹倉孝昭 杉坂勉 長岡健一 佐伯岩雄
 花谷泰広 小林亘 上田幸雄 島田和昭 長坂心
 講義 北村憲彦「確保理論の指導について」 山本篤「リーダー育成の指導法」

山岳遭難救助研修会A(19. 6. 24~6. 28) 雑穀谷、滝谷、藤谷、材木坂、称名滝周辺 研修生54名

主任 角谷道弘 副主任 加藤智二 大江敏昭 黒田誠 西村晶 笹倉孝昭
柄澤良一 脇坂英二 松本憲親 棚橋靖 多賀谷治 花谷康広
草嶋雄二 山下勝弘 小林亘 小暮文彦 茂木稔 梁瀬佐市
丸山政寿

講義 笹倉孝昭「確保理論」

研究協議 柄澤良一「長野県警考案の救助器具の説明及び山岳遭難救助の事例」

山岳遭難救助研修会B(19. 10. 4~10. 8) 藤谷、雑穀谷、滝谷、称名滝、白岩川 研修生43名

主任 松本憲親 副主任 加藤智二 草嶋雄二 桜井孝憲 有永寛 西村昌
高津道男 花谷泰広 三浦靖男 島田和昭 山下勝弘 笹倉孝昭
角谷道弘 上田幸雄 長岡健一 小林亘

講義 高津道男「確保理論」 講義・実習 山本一夫「支点の構築」

研究協議「消防における山岳遭難救助の装備とマニュアルー勤務先の現状と課題の発表ー」

登山指導員研修会(冬山)(20. 2. 14~2. 18) 大品山周辺 参加者16名

統括リーダー 角谷道弘 統括サブリーダー 山本篤 医療 田邊隆一
参加者 天野和明 稲葉英樹 加藤智二 加藤慶信 小林亘 北村俊之
佐伯岩雄 杉坂勉 高津道男 多賀谷治 長岡健一 長坂心
花谷泰広 樋口和生 丸山政寿 山田智敏

講義 飯田肇「今冬の気象・降積雪状況等、雪庇について」

協議「確保理論の指導について」冬山研修会の安全確保について」「指導案について」
「危険地帯地図について」

④ 平成20(2008)年度

大学生登山リーダー研修会・夏山1(20. 6. 3~6. 9) 劔岳周辺 研修生39名

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 野田透 角谷道弘 小野岳 長坂心
稲葉英樹 黒田誠 天野和明 奥田仁一 小林亘 浦部陽介
草嶋雄二 高津道男 北村俊之 山田智敏 佐伯岩雄 山下勝弘

講義 野田透「登山の医学」

協議「研修会総括」

大学生登山リーダー研修会・夏山2(20. 8. 23~8. 29) 劔岳周辺 研修生17名

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 水腰英四郎 上田幸雄 小野岳 棚橋靖
杉坂勉 黒田誠 浦部陽介 北村俊之 島田和昭 小林亘
奥田仁一 山下勝弘 湯浅真寿

講義 北村憲彦「確保理論」 黒田誠「リーダーシップ論」

協議「研修会総括」

登山指導者研修会 I(縦走)(20. 8. 2~8. 6) 劔沢周辺 研修生26名

主任 渡邊雄二 副主任 山本篤 医療 道岸隆敏 瀬木紀彦 新保雅稔 島田和昭
大西浩 杉坂勉 佐伯岩雄 森章一 小林亘 佐藤祐樹
講義 渡邊雄二「危険を避け、ピンチに陥らないために」 道岸隆敏「登山の医学」

研究協議 (Aコース)「インターハイに向けてのトレーニングの内容」「山の魅力をどのように生徒に伝えているか」
「夏合宿や冬合宿はどのように実施しているか」

研修会総括 (Bコース)「研修会参加の目的」「研修会で学んだこと及び課題(今後の目標)」
「所属するサークル等へ伝えたいこと」

登山指導者研修会 II(登はん)(20. 9. 19~9. 23) 劔岳周辺 研修生13名

主任 北村憲彦 副主任 吉見孝 医療 田邊隆一 花谷泰広 佐藤祐樹 笹森進也
吉田隆宏 杉坂勉 浦部陽介 山下勝弘 野中雄平 小林亘
森章一

講義 北村憲彦「リーダーと登山の安全」 田邊隆一「登山の医学」

登山指導員研修会(春山)〈確保理論等〉(20. 5. 13~5. 16) 登山研修所及び藤谷 参加者16名

統括リーダー 加藤智二

統括サブリーダー 小林 亘

参加者 稲葉英樹 多賀谷 治 松本憲親 園川伸哉 小薬正義 桜井孝憲
 島田和昭 上田幸雄 花谷泰広 浦部陽介 吉田隆宏 長坂心
 黒田 誠 天野和明

講義 北村憲彦「確保理論の指導について」 山本一夫「架線張り込みについて」

天野和明、黒田誠「リーダー論」

全体協議「確保技術の指導法と確保技術ハンドブックの内容について」

登はん技術研修会(20. 7. 12~7. 13) 登山研修所 研修生24名

主任 北村憲彦 副主任 松本憲親 伊藤仰二 小林 亘 笹倉孝昭 桜井孝憲

笹森進也 吉田隆宏 吉見孝 高野由美子 奥田仁一 小松由佳

講義 笹倉孝昭「確保理論」

山岳遭難救助研修会A(20. 6. 24~6. 28) 雑穀谷、滝谷、藤谷、材木坂、瀬戸蔵山周辺 研修生42名

主任 角谷道弘 副主任 加藤智二 小林 亘 稲葉英樹 草嶋雄二 高津道男

多賀谷 治 棚橋 靖 松本憲親 笹倉孝昭 丸山政寿 小薬正義

小暮文彦 茂木 稔 梁瀬佐市 田島崇行

講義 笹倉孝昭「確保理論」

実習 桜井孝憲「視点構築の基礎」

研究協議 丸山政寿「山岳救助における読図」「搬送法の一例」

山岳遭難救助研修会B(20. 10. 22~10. 26) 藤谷、雑穀谷、滝谷、称名滝、極楽坂山 研修生41名

主任 松本憲親 副主任 加藤智二 長岡健一 島田和昭 有永寛 西村 晶

小林 亘 飛弾晶夫 三浦靖男 稲葉英樹 上田幸雄 大江敏昭

笹倉孝昭 北村俊之 角谷道弘 奥田仁一

講義 笹倉孝昭「確保理論」 長岡健一「支点の構築」

研究協議 1、2班「山岳遭難事故での救助の判断」 3、4、5班「各大学における事故例と対策」

6、7班「各所属(勤務先)における救助組織の現状と課題」

④ 平成21(2009)年度**大学生登山リーダー研修会(春山)(21. 5. 26~6. 1) 劔岳周辺 研修生30名**

主任 鈴木清彦 副主任 山本 篤 医療 野田 透 医療 三宅亜矢子 天野和明 奥田仁一

花谷泰広 長坂心 上田幸雄 湯浅真寿 稲葉英樹 北村俊之

角谷道弘 小林 亘 長岡健一 山下勝弘 黒田 誠 佐伯岩雄

講義 飯田肇「春山の気象と氷雪」 野田透「登山の医学」

小林 亘「ナビゲーション技術」 山本正嘉「登山の運動生理」

研究協議 山本正嘉「効果的なトレーニング法」

花谷泰広、湯浅真寿「研修会総括・リーダーについて(登山に大切なモノ)」

大学生登山リーダー研修会(夏山)(21. 8. 25~8. 31) 劔岳周辺 参加者17名

主任 鈴木清彦 副主任 小林 亘 医療 水腰英四郎 医療 三宅亜矢子 小野 岳 黒田 誠

杉坂 勉 天野和明 奥田仁一 長坂心 浦部陽介 島田和昭

山田智敏 加藤智二 笹倉孝昭

講義 飯田肇「夏山の気象と氷雪」 水腰英四郎「登山の医学」 小林 亘「ナビゲーション技術」

笹倉孝昭「確保理論」

研究協議 島田和昭、浦部陽介「研修会総括・リーダーについて」

テーマ1(登山で大切なもの) テーマ2(研修会で学んだことで、クラブに伝えたいこと)

大学生登山リーダー雪上研修会(22. 3. 9~3. 13) 大品山周辺 参加者16名

主任 角谷道弘 副主任 加藤智二 副主任 多賀谷治 医療 田邊隆一 天野和明 稲葉英樹
黒田誠 長坂心 小林亘 杉坂勉 北村俊之 湯浅真寿
島田和昭 佐伯岩雄
講義 角谷道弘「雪崩捜索」 金田正樹「登山の医学」 猪熊隆之「冬山の気象」
飯田肇「雪氷学の基礎と雪崩」
全体協議「研修会総括」

安全登山普及指導者中央研修会(第1回)(21. 7. 4~7. 5) 雑穀谷、立山山麓スキー場、大辻山 研修生24名

主任 北村憲彦 副主任 小林亘 瀬木紀彦 新保雅稔 大西浩 吉見孝
伊藤仰二 吉田隆宏 高野由美子 上田幸雄 桜井孝憲 杉坂勉
講義 (登はん技術研修コース)北村憲彦「確保理論」
(読図・プランニング研修コース)小林亘「読図とナビゲーション」

安全登山普及指導者中央研修会(第2回)(21. 11. 14~11. 15) 立山山麓スキー場周辺、大辻山 参加者34名

主任 渡邊雄二 副主任 小林亘 瀬木紀彦 大西浩 新保雅稔 桜井孝憲
杉坂勉 吉田隆宏 佐伯岩雄 吉見孝 高野由美子 伊藤仰二
笹倉孝昭
講義 (登はん技術研修コース)笹倉孝昭「確保理論」
(読図・プランニング研修コース)小林亘「読図とナビゲーション」

山岳遭難救助研修会(21. 10. 20~10. 24) 大辻山、大品山及び雑穀谷 研修生45名

主任 加藤智二 副主任 松本憲親 小林亘 高津道男 小暮文彦 茂木稔
梁瀬佐市 田島崇行 三浦靖男 桜井孝憲 長岡健一 上田幸雄
飛弾晶夫 小薬正義 奥田仁一 八町将功 岸本俊朗
講義 笹倉孝昭「確保理論」

講師研修会(春山)〈安全対策と安全構築〉(21. 5. 8~5. 10) 劔岳周辺 参加者9名

統括リーダー 鈴木清彦 統括サブリーダー 山本篤
参加者 角谷道弘 天野和明 稲葉英樹 黒田誠 佐伯岩雄 花谷泰広
松井貴充
研究協議「春山研修会の安全対策」「雪上技術の理論と指導方法」

講師研修会(冬山)1〈雪庇・雪崩を回避する方策等〉(22. 2. 16~2. 19) 大品山、大辻山周辺 参加者7名

統括リーダー 角谷道弘 統括サブリーダー 加藤智二
参加者 島田和昭 小林亘 佐伯岩雄 湯浅真寿 長坂心
研究協議「冬山研修会の安全確保について」「研修会の指導について」「研修会のまとめ」

講師研修会(冬山)2〈雪崩埋没者の捜索・救助等〉(22. 2. 23~2. 26) 大品山、大日岳周辺 参加者7名

統括リーダー 角谷道弘 統括サブリーダー 多賀谷治
参加者 黒田誠 杉坂勉 稲葉英樹 北村俊之 天野和明
研究協議「冬山研修会の安全確保について」「積雪観察等の記録整理・団体装備の確認」「研修会のまとめ」

④ 平成22(2010)年度

大学生登山リーダー春山研修会(22. 5. 22~5. 28) 劔岳周辺 参加者16名

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 野田透 医療 志賀尚子 上田幸雄 佐藤祐樹
飛弾晶夫 小野岳 花谷泰広 北村俊之 稲葉英樹 奥田仁一
小林亘 佐伯岩雄 山下勝弘
講義 飯田肇「春山の気象と雪氷」 竹内洋岳「大学山岳部の活動からヒマラヤの峰々へ」
野田透「登山の医学」 小林亘「ナビゲーション技術」 山本正嘉「登山の運動生理」
研究協議「効果的なトレーニング法」「研修会総括」

大学生登山リーダー夏山研修会(22. 8. 24~8. 30) 劔岳周辺 研修生22名

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 水腰英四郎 橋本しをり 黒田誠 佐々木大輔
 上田幸雄 佐藤祐樹 小野岳 島田和昭 奥田仁一 山田智敏
 小林亘 笹倉孝昭
 講義 小林亘「ナビゲーション技術」 笹倉孝昭「確保理論」 水腰英四郎「登山の医学」
 飯田肇「夏山の気象と雪渓」

研究協議 佐藤祐樹、島田和昭「研修会総括・リーダーの役割と能力について」
 テーマ1(今回の研修会で登山に対するどのような考え方を学んだか)
 テーマ2(所属大学クラブの現状と課題に対して、今回学んだことをどう生かすか)

大学生登山リーダー雪上研修会(23. 3. 8~3. 12) 鋸崎山周辺 研修生18名

主任 加藤智二 副主任 多賀谷治 医療 田邊隆一 天野和明 小林亘 稲葉英樹
 黒田誠 佐伯岩雄 佐々木大輔 杉坂勉 島田和昭 北村俊之
 講義 飯田肇「雪氷学の基礎と雪崩」 田邊隆一「登山の医学」 猪熊隆之「冬山の気象」
 全体協議 天野和明、杉坂勉「研修会総括」

安全登山普及指導者中央研修会(第1回)(22. 7. 2~7. 4) 雑穀谷、大辻山及び立山山麓スキー場周辺 研修生27名

主任 北村憲彦 副主任 小林亘 瀬木紀彦 大西浩 榛葉伸男 上田幸雄
 佐伯岩雄 桜井孝憲 島田和昭 笹倉孝昭 高野由美子
 講義 (登はん技術研修コース) 笹倉孝昭「確保理論」
 (読図・プランニング研修コース) 小林亘「読図とナビゲーション」

安全登山普及指導者中央研修会(第2回)(22. 11. 12~11. 14) 雑穀谷、大辻山及び立山山麓スキー場周辺 研修生26名

主任 瀬木紀彦 副主任 小林亘 花谷泰広 加藤直之 笹倉孝昭 伊藤仰二
 佐藤祐樹 奥田仁一 大西浩 桜井孝憲 佐伯岩雄 杉坂勉
 講義 (登はん技術研修コース) 笹倉孝昭「確保理論」
 (読図・プランニング研修コース) 小林亘「読図とナビゲーション」

山岳遭難救助研修会(22. 10. 20~10. 24) 雑穀谷周辺 研修生50名

主任 加藤智二 副主任 松本憲親 佐々木大輔 長岡健一 笹倉孝昭 小薬正義
 奥田仁一 小林亘 横山隆 多賀谷治 小暮文彦 茂木稔
 梁瀬佐市 田島崇行 松井貴充
 講義 笹倉孝昭「確保理論」

講師研修会(春山)〈安全対策と安全構築〉(22. 5. 11~5. 14) 劔岳周辺 参加者8名

統括リーダー 鈴木清彦 統括サブリーダー 山本篤
 参加者 上田幸雄 飛弾晶夫 佐伯岩雄 花谷泰広 稲葉英樹 奥田仁一
 研究協議「研修ルート・積雪観察等の記録整理及び氷雪技術のまとめ」

講師研修会(積雪期①)〈雪庇・雪崩を回避する方策等〉(23. 2. 15~2. 18) 瀬戸蔵山、鋸崎山 参加者6名

統括リーダー 杉坂勉 統括サブリーダー 黒田誠
 参加者 天野和明 佐伯岩雄 北村俊之 湯浅真寿
 研究協議「冬山研修会の安全確保について」「積雪観察等の記録整理・団体装備の確認」「研修会のまとめ」

講師研修会(積雪期②)〈雪崩埋没者の捜索・救助等〉(22. 2. 22~2. 25) 瀬戸蔵山、大日岳 参加者5名

統括リーダー 稲葉英樹 統括サブリーダー 多賀谷治
 参加者 小林亘 島田和昭 佐々木大輔
 研究協議「冬山研修会の安全確保について」「積雪観察等の記録整理・団体装備の確認」「研修会のまとめ」

㊦ 平成23(2011)年度**大学生登山リーダー春山研修会(23. 5. 21~5. 27) 劔岳周辺 研修生29名**

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 野田透 医療 志賀尚子 上田幸雄 佐藤祐樹
 飛弾晶夫 小野岳 花谷泰広 北村俊之 稲葉英樹 奥田仁一
 小林亘 佐伯岩雄 山下勝弘
 講義 飯田肇「春山の気象と雪氷」 野田透「登山の医学」 小林亘「ナビゲーション技術」

大学生登山リーダー夏山研修会(23. 8. 27~9. 2) 剣岳周辺 研修生37名

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 水腰英四郎 医療 畑佐恵子 天野和明 佐藤祐樹
花谷泰広 横山勝丘 杉坂勉 松井貴充 上田幸雄 佐々木大輔
小林亘 島田和昭 奥田仁一 笹倉孝昭
講義 小林亘「ナビゲーション技術」 笹倉孝昭「確保理論」 水腰英四郎「登山の医学」
飯田肇「夏山の気象と雪渓」

研究協議 笹倉孝昭、島田和明「研修会総括・リーダーの役割と能力について」

第1部 個人発表「研修を受けてチェンジしたこと、クラブ活動でチェンジさせたいこと」
第2部 班別発表「研修でチャレンジしたこと・研修成果・担当講師の印象に残った言葉または行動」

大学生登山リーダー冬山研修会(24. 3. 14~3. 20) 大日岳周辺 研修生20名

主任 小林亘 副主任 佐伯岩雄 医療 田邊隆一 医療 畑佐恵子 杉坂勉 佐々木大輔
上田幸雄 佐藤祐樹 黒田誠 小薬正義 北村俊之 桜井孝憲
奥田仁一 島田和昭
調査講師 佐伯栄祥 村越真
講義 飯田肇「雪氷学の基礎と雪崩」 田邊隆一「登山の医学」 猪熊隆之「冬山の気象」
全体協議 佐藤祐樹、佐々木大輔、島田和明「研修会総括」

安全登山普及指導者中央研修会(第1回)(23. 7. 1~7. 3) 雑穀谷、大辻山、立山山麓スキー場周辺 研修生39名

主任 北村憲彦 副主任 小林亘 瀬木紀彦 大西浩 榛葉伸男 上田幸雄
佐伯岩雄 桜井孝憲 島田和昭 笹倉孝昭 高野由美子
講義(登はん技術研修コース)北村憲彦「確保理論」
(読図・プランニング研修コース)瀬木紀彦「読図とナビゲーション」

安全登山普及指導者中央研修会(第2回)(23. 11. 11~11. 13) 雑穀谷、大辻山、立山山麓スキー場周辺

研修生40名(韓国研修団を含む)

主任 瀬木紀彦 副主任 小林亘 副主任 吉見孝 高野由美子 奥田仁一 佐藤祐樹
上田幸雄 伊藤仰二 笹倉孝昭 佐伯岩雄 島田和昭 桜井孝憲
杉坂勉
講義(登はん技術研修コース)笹倉孝昭「確保理論」
(読図・プランニング研修コース)小林亘「読図とナビゲーション」

山岳遭難救助研修会(23. 10. 15~10. 19) 大辻山、大品山及び雑穀谷 研修生53名

主任 島田靖 副主任 松本憲親 長岡健一 佐々木大輔 飛弾晶夫 町田和彦
湯浅真寿 上田幸雄 稲葉英樹 花谷泰広 加藤直之 山下勝弘
前田茂喜 笹倉孝昭 小林亘 杉坂勉 石岡優士
講義 笹倉孝昭「確保理論」

講師研修会(救助技術・確保理論)(23. 6. 7~6. 10) 研修所 参加者10名

統括リーダー 島田靖

参加者 笹倉孝昭 小暮文彦 小薬正義 上田幸雄 小野岳 小林亘
杉坂勉 加藤直之 稲葉英樹

研究協議「山岳遭難救助研修会の実技について」「確保理論の指導について」

「確保理論テキストの編集について」「救助活動の安全管理・確保理論の指導について」

講師研修会(冬山)〈雪崩埋没者の捜索・救助等〉(24. 2. 28~3. 2) 大日岳周辺 参加者8名

統括リーダー 角谷道弘

統括サブリーダー 小林亘

参加者 上田幸雄 奥田仁一 北村俊之 黒田誠 小薬正義 杉坂勉

研究協議「冬山研修会の安全確保について」

④ 平成24(2012)年度**大学生登山リーダー春山研修会(24. 5. 23~5. 29) 劔岳周辺 研修生22名**

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 野田透 医療 畑佐恵子 横山勝丘 上田幸雄
 杉坂勉 黒田誠 小林亘 佐藤祐樹 北村俊之 宮田健一郎
 奥田仁一 谷口けい 佐伯岩雄 佐々木大輔
 調査 山本正嘉、宮崎喜美乃、森寿仁「体力測定」
 講義 野田透「登山の医学」 小林亘「ナビゲーション技術」 山本正嘉「登山の運動生理」
 飯田肇「春山の気象と雪氷」
 研究協議 横山勝丘、佐藤祐樹「研修会総括」

大学生登山リーダー夏山研修会(24. 8. 31~9. 6) 劔岳周辺 研修生30名

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 水腰英四郎 医療 畑佐恵子 佐々木大輔 松井貴充
 杉坂勉 増本亮 上田幸雄 佐藤祐樹 奥田仁一 加藤直之
 黒田誠 町田和彦 小林亘 高津道男 島田和昭 山下勝弘
 笹倉孝昭
 講義 小林亘「ナビゲーション技術」 笹倉孝昭「確保理論」 水腰英四郎「登山の医学」
 飯田肇「夏山の気象と雪渓」
 研究協議 奥田仁一、佐藤祐樹、笹倉孝昭、島田和明
 「今回の研修会で学んだことを踏まえ、1年後どのようなリーダーになっているか」

大学生登山リーダー冬山研修会(25. 3. 14~3. 20) 大日岳周辺 研修生22名

主任 小林亘 副主任 山本篤 副主任 佐伯岩雄 医療 田邊隆一 医療 畑佐恵子 杉坂勉
 横山勝丘 黒田誠 佐藤祐樹 増本亮 山下勝弘 桜井孝憲
 北村俊之 稲葉英樹 小薬正義 谷口けい 奥田仁一 島田和昭
 講義 飯田肇「雪氷学の基礎と雪崩」 田邊隆一「登山の医学」 杉坂勉「雪崩搜索」
 猪熊隆之「冬山の気象」
 全体協議 谷口けい、横山勝丘、小薬正義、島田和昭「研修会総括」

安全登山普及指導者中央研修会(第1回)(24. 6. 29~7. 1) 雑穀谷、大辻山、立山山麓スキー場周辺 研修生46名

主任 北村憲彦 副主任 小林亘 上田幸雄 稲葉英樹 佐藤祐樹 増本亮
 島田和昭 笹倉孝昭 加藤直之 佐伯岩雄 横山勝丘 大西浩
 山田智敏 北村俊之 瀬木紀彦 桜井孝憲 高野由美子
 講義 (登はん技術研修コース) 笹倉孝昭「確保理論」
 (読図・プランニング研修コース) 小林亘「読図とナビゲーション」

安全登山普及指導者中央研修会(第2回)(24. 11. 2~11. 4) 雑穀谷、大辻山、立山山麓スキー場、瀬戸蔵山 研修生45名

主任 瀬木紀彦 副主任 小林亘 上田幸雄 増本亮 杉坂勉 伊藤仰二
 松井貴充 加藤直之 島田和昭 大西浩 佐伯岩雄 奥田仁一
 北村俊之 桜井孝憲 加藤智二 笹倉孝昭 村越真 高野由美子
 講義 (登はん技術研修コース) 笹倉孝昭「確保理論」
 (読図・プランニング研修コース) 小林亘「読図とナビゲーション」
 (GPS研修コース) 村越真「GPSの概要」

山岳遭難救助研修会(24. 10. 17~10. 21) 大辻山、大品山、雑穀谷 研修生51名

主任 島田靖 副主任 小林亘 長岡健一 前田茂喜 佐藤祐樹 飛弾晶夫
 小高浩明 高津道男 笹倉孝昭 山下勝弘 八町将功 杉坂勉
 三浦靖男 島田和昭 上田幸雄 佐々木大輔 石川仁
 講義 笹倉孝昭「確保理論」

講師研修会(読図・GPS)(24. 6. 9~6. 11) 粟巣野スキー場、来拝山周辺 参加者11名

統括リーダー 村越真
 参加者 瀬木紀彦 小林亘 桜井孝憲 佐伯岩雄 上田幸雄 奥田仁一
 石川仁 加藤直之 増本亮 杉坂勉
 研究協議 「GPSを使用した読図の指導について1、2」「研修のまとめ」

講師研修会(救助技術)(24. 9. 25~9. 27) 登山研修所周辺 講師2名 参加者8名 大韓民国招聘者4名

統括リーダー 島田 靖

参加者 小林 亘 加藤直之 小高浩明 杉坂 勉 高津道男 笹倉孝昭
長岡健一 朴 嘯 燮 許 庸 弼 李 載 遠 崔 鍾 秀

講義 鈴木恵滋、浦野誠動 「救助作業の安全管理」

研究協議 「山岳遭難救助研修会の実技について」「研修のまとめ」

講師研修会(冬山)〈雪崩埋没者の捜索・救助等〉(25. 2. 26~3. 1) 大品山、大日岳周辺 参加者8名

統括リーダー 山本 篤

統括サブリーダー 佐伯岩雄

参加者 稲葉英樹 奥田仁一 北村俊之 小薬正義 杉坂 勉 谷口 けい

研究協議 「冬山研修会の安全確保について」「積雪観察等の記録整理・団体装備の確認」「研修のまとめ」

㊦ 平成25(2013)年度

大学生登山リーダー春山研修会(25. 5. 22~5. 28) 剣岳周辺 研修生38名

主任 鈴木清彦 副主任 山本 篤 医療 野田 透 医療 瀧上 貴正 黒田 誠 横山勝丘
佐藤祐樹 増本 亮 奥田仁一 加藤直之 高津道男 小高浩明
小林 亘 石川 仁 佐伯岩雄 杉坂 勉 谷口 けい

講義 野田 透 「登山の医学」

小林 亘 「ナビゲーション技術」

山本正嘉 「登山の運動生理」

飯田 肇 「春山の気象と雪氷」

研究協議 横山勝丘、杉坂勉、奥田仁一、石川仁 「研修会総括」

大学生登山リーダー夏山研修会(25. 8. 31~9. 6) 剣岳周辺 研修生43名

主任 鈴木清彦 医療 水腰英四郎 医療 畑 佐 恵子 横山勝丘 長門 敬明 佐藤祐樹
増本 亮 杉坂 勉 石川 仁 黒田 誠 高津道男 小林 亘
佐伯岩雄 加藤直之 上田幸雄 島田和昭 山田智敏 笹倉孝昭
佐々木大輔

講義 小林 亘 「ナビゲーション技術」

笹倉孝昭 「確保理論」

水腰英四郎 「登山の医学」

飯田 肇 「夏山の気象と雪渓」

研究協議 増本亮、佐々木大輔、笹倉孝昭 「登山中の失敗から学んだもの」

大学生登山リーダー冬山研修会(26. 3. 13~3. 19) 大日岳周辺 研修生27名

主任 小林 亘 副主任 杉坂 勉 副主任 佐伯岩雄 医療 田邊隆一 医療 畑 佐 恵子 横山勝丘
町田和彦 増本 亮 佐藤祐樹 稲葉英樹 長門 敬明 北村俊之
桜井孝憲 奥田仁一 島田和昭

調査 松田好弘

講義 飯田 肇 「雪氷学の基礎と雪崩」

田邊隆一 「登山の医学」

杉坂 勉 「雪崩捜索」

猪熊隆之 「冬山の気象」

全体協議 長門敬明、横山勝丘、町田和彦 「研修会総括」

安全登山普及指導者中央研修会(第1回)(25. 7. 5~7. 7) 雑穀谷、大辻山、立山山麓スキー場周辺 研修生35名

主任 北村憲彦 副主任 小林 亘 増本 亮 長門 敬明 加藤直之 横山勝丘
笹倉孝昭 高野由美子 桜井孝憲 北村俊之 瀬木紀彦 小薬正義
河竹康之 佐伯岩雄 大西 浩

講義 (登はん技術研修コース)北村憲彦 「確保理論」

(読図・プランニング研修コース)小林 亘 「読図とナビゲーション」

安全登山普及指導者中央研修会(第2回)(25. 11. 8~11. 10) 雑穀谷、大辻山、立山山麓スキー場周辺 研修生37名

主任 瀬木紀彦 副主任 小林 亘 村越 真 大西 浩 杉坂 勉 伊藤仰二
加藤直之 上田幸雄 加藤智二 奥田仁一 笹倉孝昭 佐伯岩雄
河竹康之 島田和昭 山田智敏 谷口 けい 高野由美子

講義 (登はん技術研修コース)笹倉孝昭 「確保理論」

(読図・プランニング研修コース)小林 亘 「読図とナビゲーション」

(GPS研修コース)村越真 「GPSの概要」

山岳遭難救助研修会(25. 10. 21~10. 25) 大辻山、大品山、雑穀谷 研修生54名

主任 島田 靖 副主任 小林 亘 長岡 健一 佐々木大輔 山下 勝弘 桜井 孝憲
 上田 幸雄 飛弾 晶夫 大森 亘 松井 貴充 陶山慎二郎 宮田 健一郎
 笹倉 孝昭 島田 和昭 杉坂 勉 高津 道男
 講義 笹倉孝昭「確保理論」
 鈴木恵滋「山岳遭難救助を安全に行うために器具を正しく使用するⅠ・Ⅱ」

講師研修会(読図・GPS)(25. 6. 22~6. 24) 粟巣野スキー場、大辻山周辺 参加者9名

統括リーダー 村越 真
 参加者 小林 亘 桜井 孝憲 増本 亮 長門 敬明 佐伯 岩雄 大西 浩
 加藤 直之 小高 浩明
 研究協議「GPSを利用した研修について」「指導案の検討」「研修のまとめ」

講師研修会(救助技術Ⅰ)(25. 10. 2~10. 4) 登山研修所周辺 参加者9名

統括リーダー 島田 靖 統括サブリーダー 小林 亘
 参加者 松井 貴充 陶山慎二郎 杉坂 勉 大森 亘 高津 道男 桜井 孝憲
 島田 和昭
 講義 浦野誠動「個人保護用具」
 研究協議「研修会のまとめ」

講師研修会(救助技術Ⅱ)(25. 10. 19~10. 20) 登山研修所周辺 参加者16名

統括リーダー 島田 靖 統括サブリーダー 小林 亘 実技リーダー 杉坂 勉
 参加者 飛弾 晶夫 松井 貴充 長岡 健一 陶山慎二郎 宮田 健一郎 桜井 孝憲
 山下 勝弘 大森 亘 笹倉 孝昭 島田 和昭 佐々木大輔 高津 道男
 上田 幸雄
 研究協議「山岳遭難救助研修会の実技について」

講師研修会(冬山)(冬山研修会の安全確保等)(26. 2. 25~2. 28) 大品山、大日岳周辺 参加者7名

統括リーダー 小林 亘 統括サブリーダー 佐伯 岩雄
 参加者 稲葉 英樹 奥田 仁一 北村 俊之 谷口 けい 町田 和彦
 研究協議「研修会における実技について」「冬山研修会の安全確保」「研修のまとめ」

㊦ 平成26(2014)年度

大学生登山リーダー春山研修会(26. 5. 24~5. 30) 剣岳周辺 研修生29名

主任 鈴木 清彦 副主任 山本 篤 医療 野田 透 医療 畑 佐恵子 上田 幸雄 花谷 泰広
 横山 勝丘 小高 浩明 杉坂 勉 高村 真司 小林 亘 稲葉 英樹
 増本 亮 佐伯 岩雄 黒田 誠
 講義 山本正嘉「登山の運動生理」 飯田 肇「春山の気象と氷雪」 野田 透「登山の医学」
 研究協議 花谷泰広、杉坂勉、小高浩明「研修会総括」

大学生登山リーダー夏山研修会(26. 8. 30~9. 5) 剣岳周辺 研修生35名

主任 鈴木 清彦 副主任 山本 篤 医療 水腰英四郎 医療 畑 佐恵子 上田 幸雄 増本 亮
 横山 勝丘 佐々木大輔 杉坂 勉 谷口 けい 高津 道男 宮田 健一郎
 笹倉 孝昭 長門 敬明 奥田 仁一 加藤 直之 小林 亘 小薬 正義
 島田 和昭
 講義 笹倉孝昭「確保理論」 小林 亘「ナビゲーション技術」 水腰英四郎「登山の医学」
 飯田 肇「夏山の気象と雪渓」
 全体協議 杉坂勉、笹倉孝昭、長門敬明、宮田健一郎「登山の礎(研修会で得た今後の糧と経験や言葉)」

大学生登山リーダー冬山研修会(27. 3. 12~3. 18) 大品山、鍬崎山周辺 研修生29名

主任 小林 亘 副主任 佐伯 岩雄 副主任 杉坂 勉 医療 田邊 隆一 医療 畑 佐恵子 上田 幸雄
 黒田 誠 高津 道男 増本 亮 稲葉 英樹 町田 和彦 北村 俊之
 桜井 孝憲 奥田 仁一 島田 和昭 谷口 けい
 調査 猪熊 隆之 調査 飯田 肇
 講義 飯田 肇「雪氷学の基礎と雪崩」 猪熊隆之「入山前の天気概況と天気図の見方」「冬山の気象」
 杉坂 勉「雪山での行動判断とリスク管理」 田邊隆一「登山の医学」
 全体協議 総括 奥田仁一、司会 増本亮、町田和彦、書記 桜井孝憲
 「平成27年度のあなた(またはクラブ)が目標とするルートとそれに向けての取り組み」

安全登山普及指導者中央研修会(第1回)(26. 6. 27~6. 29) 登山研修所周辺山域 研修生38名

主任 北村憲彦 副主任 小林 亘 高津道男 宮田健一郎 笹倉孝昭 桜井孝憲
上田幸雄 陶山慎二郎 加藤直之 高野由美子 佐伯岩雄 河合芳尚
瀬木紀彦 河竹康之 大西浩 谷山宏典

講義 (登山技術研修コース) 笹倉孝昭 「確保理論」
(読図・プランニング研修コース) 小林 亘 「読図とナビゲーション」
(GPS読図研修コース) 大西浩 「GPSの概要」

研究協議 (登山技術研修コース) 笹倉孝昭 「プロテクションについて」
(読図・プランニング研修コース) 瀬木紀彦 「概念図作成について」
(GPS読図研修コース) 大西浩 「GPSについて」

安全登山普及指導者中央研修会(第2回)(26. 11. 7~11. 9) 雑穀谷、大辻山、立山山麓スキー場周辺 研修生29名

主任 瀬木紀彦 副主任 小林 亘 上田幸雄 石川 仁 加藤直之 谷口けい
奥田仁一 北村俊之 笹倉孝昭 佐々木拓磨 高村真司 桜井孝憲
谷山宏典 恩田真砂美 佐伯岩雄 大西浩

講義 (登山技術研修コース) 笹倉孝昭 「確保理論」
(読図・プランニング研修コース) 小林 亘 「読図とナビゲーション」
(GPS読図研修コース) 大西浩 「GPSの概要」

研究協議 (登山技術研修コース) 笹倉孝昭 「プロテクションについて」
(読図・プランニング研修コース、GPS読図研修コース) 瀬木紀彦 「概念図作成について」

山岳遭難救助研修会(26. 10. 20~10. 24)) 大辻山、大品山、雑穀谷 研修生51名

主任 長岡健一 副主任 小林 亘 野中雄平 島田和昭 松井貴充 加藤直之
石岡優士 桜井孝憲 大森 亘 佐々木大輔 中村直弘 上田幸雄
杉坂 勉 佐伯岩雄 笹倉孝昭 増本 亮 北村俊之

講義 笹倉孝昭 「確保理論」 浦野誠動 「救急資器財の活用と救助作業の安全管理」

講師研修会(春山)〈ルート偵察等〉(26. 5. 13~5. 16) 劔岳周辺 参加者13名、大韓民国4名

統括リーダー 鈴木清彦 統括サブリーダー 山本 篤 医療 水腰英四郎

参加者 村越 稔 小林 亘 杉坂 勉 横山勝丘 増本 亮 佐藤祐樹
上田幸雄 山田智敏 大森 亘 中村直弘 金南律 孫京完
禹鐘碩 高濟仁

研究協議 「雪上における確保技術の指導法について」

講師研修会(救助技術Ⅰ)(26. 10. 1~10. 3) 登山研修所周辺 参加者15名

統括リーダー 長岡健一 統括サブリーダー 小林 亘

参加者 上田幸雄 増本 亮 加藤直之 佐伯岩雄 佐々木大輔 笹倉孝昭
島田和昭 杉坂 勉 桜井孝憲 鈴木恵滋 浦野誠動 石川 仁
大森 亘

講義 浦野誠動 「救急資器財の活用と救助作業の安全管理」

研究協議 「救助訓練中の事故から学ぶリスクマネジメント」

講師研修会(救助技術Ⅱ)(26. 10. 18~10. 19) 登山研修所周辺 参加者16名

統括リーダー 長岡健一 統括サブリーダー 小林 亘

参加者 野中雄平 島田和昭 松井貴充 加藤直之 石岡優士 大森 亘
佐々木大輔 中村直弘 上田幸雄 杉坂 勉 佐伯岩雄 笹倉孝昭
増本 亮 北村俊之

研究協議 「山岳遭難救助研修会の実技について」

講師研修会(冬山)〈埋没者の捜索と救出等〉(27. 2. 24~2. 27) 大品山、大日岳周辺 参加者10名

統括リーダー 小林 亘 統括サブリーダー 佐伯岩雄 統括サブリーダー 杉坂 勉

参加者 稲葉英樹 上田幸雄 北村俊之 高津道男 谷口けい 増本 亮
町田和彦

研究協議 「研修会における実技について」「冬山研修会の安全確保」「研修のまとめ」

㊹ 平成27(2015)年度**大学生登山リーダー春山研修会(27. 5. 20~5. 26) 劔岳周辺 研修生30名**

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 山田真平 医療 東友理 野中雄平 増本亮
 高津道男 小高浩明 杉坂勉 三戸呂拓也 小林亘 黒田誠
 加藤直之 谷口けい 佐伯岩雄 佐々木大輔
 講義 小林亘「読図とナビゲーション」 山本正嘉「登山の運動生理」 飯田肇「春山の気象と雪氷」
 野田透「登山の医学」
 研究協議 三戸呂拓也、杉坂勉、小高浩明「研修会総括」

大学生登山リーダー夏山研修会(27. 8. 29~9. 4) 劔岳周辺 研修生30名

主任 鈴木清彦 副主任 山本篤 医療 水腰英四郎 医療 永井麻梨子 上田幸雄 加藤直之
 笹倉孝昭 佐々木大輔 高津道男 佐藤祐樹 奥田仁一 三戸呂拓也
 谷口けい 小林亘 島田和昭 杉坂勉 谷山宏典
 講義 小林亘「ナビゲーション技術」 水腰英四郎「登山の医学」
 飯田肇「夏山の気象と雪渓」
 全体協議 三戸呂拓也、谷山宏典、佐藤祐樹「よりよいチーム作りについて」

大学生登山リーダー冬山研修会(28. 3. 12~3. 18) 大日岳周辺 研修生27名

主任 小林亘 副主任 佐伯岩雄 副主任 杉坂勉 医療 田邊隆一 医療 畑佐恵子 上田幸雄
 横山勝丘 島田和昭 三戸呂拓也 奥田仁一 石川仁 高村真司
 中村直弘 高津道男 佐藤祐樹
 講義 飯田肇「雪氷学の基礎」 猪熊隆之「入山前の天気概況と天気図の見方」「冬山の気象」
 杉坂勉「雪山での行動判断とリスク管理」 田邊隆一「登山の医学」
 全体協議 三戸呂拓也、横山勝丘、佐藤祐樹「リーダーは何をすべきか」

安全登山普及指導者中央研修会(第1回)(27. 6. 26~6. 28) 大辻山、雑穀谷周辺 研修生32名

主任 小林亘 副主任 佐伯岩雄 上田幸雄 大森亘 山下勝弘 加藤直之
 北村俊之 笹倉孝昭 高野由美子 谷口けい 瀬木紀彦 河合芳尚
 河竹康之 大西浩 桜井孝憲
 講義 (登はん技術研修コース) 笹倉孝昭「確保理論」
 (読図・プランニング研修コース) 小林亘「読図とナビゲーション」
 研究協議 (登はん技術研修コース) 笹倉孝昭「プロテクションについて」
 (読図・プランニング研修コース) 瀬木紀彦「概念図作成について」

安全登山普及指導者中央研修会(第2回)(27. 11. 6~11. 8) 大辻山、雑穀谷周辺 研修生36名

主任 北村憲彦 副主任 杉坂勉 上田幸雄 加藤直之 山下勝弘 大森亘
 笹倉孝昭 奥田仁一 北村俊之 小林亘 佐伯岩雄 河合芳尚
 谷山宏典 瀬木紀彦 恩田真砂美 大西浩 河竹康之
 講義 (登はん技術研修コース) 笹倉孝昭「確保理論」
 (読図・プランニング研修コース) 小林亘「読図とナビゲーション」
 研究協議 (登はん技術研修コース) 笹倉孝昭「支点への荷重について」
 (読図・プランニング研修コース) 瀬木紀彦「概念図作成について」

山岳遭難救助研修会(27. 10. 19~10. 23) 大辻山、大品山、雑穀谷 研修生48名

主任 長岡健一 副主任 小林亘 杉坂勉 小高浩明 松井貴充 佐々木大輔
 笹倉孝昭 藤澤周平 山下勝弘 弦間将樹 町田和彦 増本亮
 高津道男 佐々木拓磨 上田幸雄 加藤直之
 講義 笹倉孝昭「確保理論」

講師研修会(登はん技術)(27. 6. 9~6. 11) 登山研修所 参加者10名

統括リーダー 北村憲彦

統括サブリーダー 笹倉孝昭

長岡 健一 松井 貴充 山本 篤 新井 健二 小林 亘 加藤 直之
杉坂 勉 上田 幸雄

全体協議「確保技術の指導方と確保技術ハンドブックの掲載内容について」

講師研修会(救助技術Ⅰ)(27. 9. 30~10. 2) 登山研修所周辺 参加者12名、大韓民国6名

統括リーダー 長岡 健一

統括サブリーダー 小林 亘

参加者 上田 幸雄 笹倉 孝昭 弦間 将樹 高津 道男 増本 亮 山下 勝弘
藤澤 周平 佐々木 拓磨 杉坂 勉 町田 和彦 通訳 宋 勇 朴 容煥
孫 京完 孫 炯一 金 重鎬 金 在浩 李 廷涉

研究協議「救助訓練中の安全対策(ガーディアン制度の定着について)」

講師研修会(救助技術Ⅱ)(27. 10. 17~10. 18) 登山研修所周辺 参加者16名

統括リーダー 長岡 健一

統括サブリーダー 小林 亘

参加者 杉坂 勉 小高 浩明 松井 貴充 佐々木 大輔 笹倉 孝昭 藤澤 周平
山下 勝弘 弦間 将樹 町田 和彦 増本 亮 高津 道男 佐々木 拓磨
上田 幸雄 加藤 直之

研究協議「山岳遭難救助研修会の実技について」

講師研修会(冬山)〈埋没者の捜索と救出等〉(28. 2. 23~2. 26) 大品山、大日岳周辺 参加者8名

統括リーダー 小林 亘

統括サブリーダー 佐伯岩雄

統括サブリーダー 杉坂 勉

参加者 石川 仁 上田 幸雄 島田 和昭 高津 道男 中村 直弘

全体協議「気象状況に応じた行動計画について」

研究協議「研修会における実技について」「冬山研修会の安全確保」「研修のまとめ」

⑤0 平成28(2016)年度

大学生登山リーダー春山研修会(28. 5. 21~5. 27) 劔岳周辺 研修生24名

主任 鈴木 清彦 副主任 山本 篤 医療 水腰英四郎 医療 畑 佐恵子 横山 勝丘 町田 和彦

奥田 仁一 野中 雄平 高津 道男 三戸 呂拓也 佐々木 大輔 杉坂 勉

佐伯 岩雄 高村 真司 小林 亘

講義 小林 亘「読図とナビゲーション」 山本正嘉「登山の運動生理」 飯田 肇「春山の気象と雪氷」

水腰英四郎「登山の医学」

研究協議 三戸 呂拓也、横山 勝丘、町田 和彦「研修会総括」

大学生登山リーダー夏山研修会(28. 8. 27~9. 2) 登山研修所及びその周辺(台風のため入山できず) 研修生30名

主任 鈴木 清彦 副主任 山本 篤 医療 桑原 佑典 医療 東 友理 笹倉 孝昭 加藤 直之

上田 幸雄 三戸 呂拓也 奥田 仁一 増本 亮 小林 亘 佐藤 祐樹

高津 道男 横山 勝丘 北村 俊之 佐々木 大輔 杉坂 勉 島田 和昭

講義 小林 亘「ナビゲーション技術」 笹倉 孝昭「確保理論」 野田 透「登山の医学」

飯田 肇「夏山の気象と雪氷」

全体協議 三戸 呂拓也、横山 勝丘、佐藤 祐樹「研修会総括」

大学生登山リーダー冬山研修会(29. 3. 11~3. 17) 人津谷、前大日岳周辺 研修生27名

主任 小林 亘 副主任 佐伯 岩雄 副主任 高村 真司 医療 水腰英四郎 医療 永井 麻梨子 飯田 肇

猪熊 隆之 杉坂 勉 上田 幸雄 横山 勝丘 増本 亮 石川 仁

北村 俊之 佐藤 祐樹 島田 和昭 三戸 呂拓也 高津 道男 新井 健二

奥田 仁一 小高 浩明

講義 杉坂 勉「冬山での行動判断とリスク管理」 飯田 肇「雪氷学の基礎」

猪熊 隆之「入山前の天気概況と天気図の見方」「冬山の気象」

水腰英四郎「登山の医学」

全体協議 三戸 呂拓也、佐藤 祐樹、新井 健二

「研修会で学んだことを部に持ち帰り、リーダーとして何を具体的に実行するか」

安全登山普及指導者中央研修会(第1回)(28. 6. 24~6. 26) 大辻山、雑穀谷周辺 研修生35名

主任 北村憲彦 副主任 小林 亘 新井健二 上田幸雄 大西 浩 河合芳尚
 河竹康之 北村俊之 桜井孝憲 笹倉孝昭 澤田 実 島田和昭
 瀬木紀彦 谷山宏典 山下勝弘 佐々木拓磨

講義 (登はん技術研修コース) 笹倉孝昭 「確保理論」
 (読図・プランニング研修コース) 小林亘 「読図とナビゲーション」

研究協議 (登はん技術研修コース) 笹倉孝昭 「登はん技術について」
 (読図・プランニング研修コース) 瀬木紀彦 「概念図作成について」

安全登山普及指導者中央研修会(第2回)(28. 11. 4~11. 6) 大辻山、雑穀谷周辺 研修生32名

主任 北村憲彦 副主任 杉坂 勉 笹倉孝昭 高野由美子 小林 亘 河竹康之
 上田幸雄 大森 亘 奥田仁一 谷山宏典 加藤直之 三戸呂拓也
 瀬木紀彦 恩田真砂美 大西 浩 河合芳尚

講義 (登はん技術研修コース) 笹倉孝昭 「確保理論」
 (読図・プランニング研修コース) 河合芳尚 「読図とナビゲーション」

研究協議 (登はん技術研修コース) 笹倉孝昭 「支点への荷重について」
 (読図・プランニング研修コース) 瀬木紀彦 「概念図作成について」

山岳遭難救助研修会(28. 10. 17~10. 21) 大辻山、大品山及び雑穀谷 研修生47名

主任 長岡健一 副主任 小林 亘 大森 亘 佐々木大輔 谷本悠基 増本 亮
 中村直弘 笹倉孝昭 本庄賢司 加藤直之 三井康志 杉坂 勉
 松井貴充 島田和昭 上田幸雄 新井健二

講義 笹倉孝昭 「確保理論」

講師研修会(登はん技術)(28. 6. 14~6. 16) 登山研修所内 参加者9名

統括リーダー 北村憲彦 統括サブリーダー 小林 亘

参加者 新井健二 上田幸雄 笹倉孝昭 澤田 実 長岡健一 中村直弘
 増本 亮

全体協議 「確保技術と確保器具の特性について」

講師研修会(救助技術Ⅰ)(28. 9. 28~9. 30) 登山研修所内等 参加者13名、通訳1名、大韓民国6名

統括リーダー 長岡 健一 統括サブリーダー 小林 亘

参加者 新井健二 上田幸雄 加藤直之 笹倉孝昭 島田和昭 増本 亮
 大森 亘 松井貴充 三井康志 本庄賢司 通訳 宋 勇 朴 容 煥
 金基昌 兪尙汜 李廷涉 鄭俊教 洪思賢

研究協議 「アンカーの構築」「低体温とその対策、搬送要領」

講師研修会(救助技術Ⅱ)(28. 10. 15~10. 16) 登山研修所内等 参加者16名

統括リーダー 長岡 健一 統括サブリーダー 小林 亘

参加者 大森 亘 佐々木大輔 松井貴充 杉坂 勉 中村直弘 笹倉孝昭
 本庄賢司 加藤直之 三井康志 島田和昭 谷本悠基 増本 亮
 上田幸雄 新井健二

研究協議 「山岳遭難救助研修会の方針」

講師研修会(冬山)〈埋没者の捜索と救出等〉(29. 2. 21~2. 24) 大日岳、大品山周辺 参加者10名

統括リーダー 小林 亘 統括サブリーダー 佐伯岩雄

参加者 石川 仁 上田幸雄 奥田仁一 北村俊之 小高浩明 島田和昭
 高津道男 三戸呂拓也

講義 飯田 肇 「最近の降積雪の状況について」

全体協議 「冬山研修会の行動方針について」

研究協議 「研修会における実技について」「冬山研修会の安全確保」「研修のまとめ」

中高年安全登山指導者講習会講師一覧

平成3年度

- (東部地区) 9月25日～27日「神奈川県立丹沢登山訓練所」及び丹沢周辺「滝沢園」 参加者28名
 神奈川県 増子 春雄 山本 芳夫 大箭 俊介 原 一 平
 講義 吉田文夫「中高年の安全登山について」、増子春雄「山の天気」
 研究協議 「中高年登山に関する諸問題」「実技について」
- (中部地区) 7月10日～12日「文部省登山研修所」及び立山周辺「雷鳥荘」「内蔵助山荘」 参加者26名
 富山県 木戸 繁良 塚田 貴盛 佐伯 尚幸 佐伯 久雄 田辺 隆一
 講義 藤平正夫「中高年の健康・体力と登山」、永井直昭「山の天気」
 研究協議 「中高年登山者に関する諸問題」「登山の技術について」
- (西部地区) 9月4日～6日「鳥取県立船上山少年自然の家」、「大山観光会館」及び大山周辺 参加者28名
 鳥取県 松下 順一 安田 信二 立花 昇 赤木 清史 松尾 健司 国森 栄一
 講義 松下順一「中高年の登山」、立花昇「中高年の健康・体力と登山」、安田信二「登山の基礎知識」
 研究協議 「中高年登山者に関する諸問題」「実技講習会での諸問題」

平成4年度

- (東部地区) 9月16日～18日「いこいの村岩手」及び岩手山、八幡平 参加者30名
 岩手県 出堀 宏明 古沢 勝三 高橋 時夫 音石 康一
 講義 出堀宏明「中高年の健康・体力と登山」、工藤敏雄「山の天気」
 研究協議 「中高年登山者に関する諸問題」
- (中部地区) 7月15日～17日「上宝村集落センター」及び左保谷コース(旧小池新道)「双六岳」 参加者28名
 岐阜県 伊藤 茂 堀井 啓介 土田 俊勝 島田 靖 栗木 秀彦
 講義 伊藤 茂「中高年の健康・体力と登山」、沢田潤一「山の天気」
 研究協議 「中高年登山者に関する諸問題」「登山技術について」
- (西部地区) 10月1日～3日「山荘しらす」及び石鏡山系 参加者26名
 高知県 國澤 鎮雄 福永 信之 和田 博雄 土居 清彦 柚村 誠
 講義 舟橋昭男「中高年の登山時における健康管理」、山崎清憲「中高年の登山」、松村 哲高「山の天気」
 土居清彦「救急法」
 研究協議 「中高年登山者に関する諸問題」「実技について」

平成5年度

- (東部地区) 9月16日～18日「去来荘」及び谷川岳 参加者31名
 群馬県 田中 成幸 高田 政美 大澤 清 松田 龍彦
 鹿田 雄三 阿部 源 寺崎 保
 講義 小林二三雄「中高年の健康・体力と登山」、梓田正也「山の天気」
 研究協議 「中高年登山者に関する諸問題」
- (中部地区) 10月6日～8日「滋賀県立比良山岳センター」及び武奈ヶ岳周辺 参加者24名
 滋賀県 國松 嘉伸 伊藤 克己 田中 亘 平野 勝己
 講義 山元 暁「中高年の健康・体力と登山」、武田栄夫「山の天気」、今井忠夫「星座、天体観測」、
 山本一夫「未踏峰ナムチャバルワの初登頂に成功して」
 特別講演 山本一夫「かぎりなき夢に挑む」
 研究協議 「中高年登山に関する諸問題」「実技について」
- (西部地区) 10月1日～3日「八丁原ビューホテル」及びくじゅう山系周辺 参加者40名
 大分県 梅木 秀徳 川野 洋雄 興田 勝幸 神田 豊徳 荒金 正憲
 講義 梅木秀徳「中高年の健康・体力と登山」、赤木 智「山の天気」、神田豊徳「救急法」
 研究協議 「中高年登山者に関する諸問題」

平成6年度

- (東部地区) 9月29日～10月1日「駒草荘」及び駒ヶ岳、乳頭山周辺 参加者40名
 秋田県 高橋 守 莊司 昭夫 佐々木 義宗 奈良 一也 三浦 一衛
 講義 鈴木 清「中高年の健康・体力と登山」、宇佐美晃一「山の天気」
 研究協議 「中高年登山者に関する諸問題」
- (中部地区) 9月19日～21日「長野県山岳総合センター」及び北アルプス後立山連峰 爺ヶ岳 参加者26名
 長野県 百瀬 尚幸 勝野 順 古島 俊彦 田村 宣紀 栗林 良裕
 講義 伊藤碩陸「山の天気と気象遭難」、安倍泰夫「中高年登山者の登山医学」、栗林良裕「中高年登山の実態と課題」
 研究協議 「中高年登山者に関する諸問題」
- (西部地区) 9月15日～17日「県民の森」及び比婆山々系周辺 参加者52名
 広島県 三好 忠行 平田 恒雄 山田 雅昭 是久 尋人
 講義 種村重明「中高年の健康・体力と登山」、瀬尾幸雄「山の天気」、田中嘉一「救急法」
 研究協議 「山行きを続けるために」「なぜ山行きクラブに入るのか」「目的を持った山行きをするために」

平成7年度

- (東部地区) 8月31日～9月2日「幸の湖荘」及び白根山、男体山周辺 参加者44名
 栃木県 室井 正松 小坂 丞 臼田 徳雄 小島 守夫 上杉 純夫
 岡田 憲司 辻岡 幹夫 東 和之
 講義 石川茂治「中高年登山のための基礎知識と事故対策」、西 順一「中高年の健康・体力と登山」

研究協議 「中高年齢者登山者に関する組織の育成について」「中高年齢者登山者に関するリーダーの育成について」
 「中高年齢者登山者に関する事故防止対策について」

(中部地区) 9月6日～8日 「やまびこの丘」及び鳳来町・設楽町地内(国体縦走コース) 参加者32名

愛知県 安藤 武典 北村 憲彦 滝根 正幹 高橋 優 野々山 和夫

講義 湯浅道男 「事故と法的責任」、澤田潤一 「山の天気と気象遭難」、
 本庄宏司 「中高年登山者のための登山医学」

講話 石川富安 「エベレスト登頂」

研究協議 「中高年登山者の組織化」「中高年登山者の基礎知識」

(西部地区) 10月5日～7日 「ひのくに会館」及び阿蘇山系 参加者31名

熊本県 谷川 弘 工藤 文昭 久木田 孝治 原口 武士 江藤 克洋

講義 大滝典雄 「阿蘇の草原と人々のいとなみ」、永田瑞穂 「中高年登山者指導の諸問題」

研究協議 「未組織登山者の組織化」「生涯スポーツとしての安全登山」「登山の楽しみ方」

平成8年度

(東部地区) 9月5日～7日 「帰帆荘」及び北八甲田連峰 参加者45名

青森県 下山 壽 境 久孝 佐々木 邦年 岡山 喜栄作 中村 勉

服部 一雄 阿保 彰司 松島 静吾 鈴木 一好

講義 松島静吾 「中高年登山のための基礎知識(体力、気象、装備等)と組織対策」、
 鈴木一好 「自然保護対策と登山マナー」

研究協議 「中高年登山者と組織活動について」「中高年齢者とリーダーシップについて」「中高年登山者の事故防止について」

(中部地区) 9月18日～20日 公立学校共済組合宿泊所「六甲荘」及び六甲山系 参加者26名

兵庫県 森川 列 杉本 雄一 伊藤 一雄 城市 延雄

講義 川崎泰男 「中高年登山者の諸問題 一六甲山系縦走大会を通して」、
 稲留哲也 「中高年登山者のための登山医学」、佐藤英雄 「山の天気と気象遭難」

研究協議 「中高年登山者の組織化について」「中高年登山者の事故防止とその対策」

(西部地区) 10月3日～5日 国民宿舎「石鏡」及び石鏡山系 参加者50名

愛媛県 藤川 泰弘 西田 六助 重松 文剛 岡山 健仁 小暮 照

安藤 哲次 井川 治 竹内 英世

講義 岡山健仁 「石鏡山系の概要とその形成」、小暮 照 「天気と登山」、西田六助 「中高年登山者の基礎知識」

研究協議 「中高年登山者グループの運営とリーダーの役割」「中高年登山者の事故防止とその対策」
 「中高年登山者の体力つくりと登山計画」

平成9年度

(東部地区) 9月4日～6日 「南アルプス温泉ロッジ」及び仙丈ヶ岳 参加者30名

山梨県 望月 泰孝 山本 紘典 近藤 孝久 上原 昭則 小宮山 稔 金子 正美

田中 成人

講義 笹本秀樹 「中高年登山者の近年の傾向と意識」、三枝昌彦 「中高年登山者のトラブル対策」

全体協議 「中高年登山者の組織化について」「中高年登山リーダーの養成について」

「中高年登山者に対する安全登山の啓発について」

(中部地区) 9月10日～12日 「医王山スポーツセンター」及び医王山 参加者33名

石川県 西尾 聡 宮田 吉淳 本田 克也 西村 孝雄 下家 智見 永井 武司

宮保 順志郎 亀田 行宣 甲部 芳彦 土田 茂明 岩井 久保

講義 西田立 「集団登山に見られる中高年登山の動向」、多野正一 「山の天気(白山山系の特徴)」、
 西尾 聡 「初心者・中高年登山者の基礎知識(尾根、沢歩き)」、松本晴彦 「中高年者の登山における病気とケガ」

研究協議 「中高年登山者の組織化について」「中高年登山者の事故防止とその対策」

(西部地区) 9月25日～27日 村営国民宿舎「あわくら荘」及び後山山系 参加者28名

岡山県 岡本 忠良 佐々木 清次 井上 悦甫 花谷 純夫 神田 利男 山口 雅照

中務 友芳 近藤 孝 藤本 暁吉

講義 光畑正夫 「山の天気と気象遭難」、岸本伍郎 「中高年登山者の基礎知識」、小倉英郎 「登山医学と応急処置」

研究協議 「グループの運営とリーダーの役割」「事故防止とその対策」「体力つくりと登山計画」

平成10年度

(東部地区) 9月3日～5日 国立大雪青年の家「ゆーすびあ大雪」及び十勝岳連峰「十勝岳」 参加者25名

北海道 安部 政美 鎌田 耕治 大橋 政樹 菅野 三知博 太田 紘文 土屋 勲

三和 裕佑 小澤 栄 宮高 義弘 伊藤 三喜雄 松久 喜一 佐藤 眞

石丸 芳子

講義 鎌田耕治 「中高年の健康・体力と登山」、大橋政樹 「山の天気」

研究協議 「組織活動について」「リーダーシップについて」「事故防止について」

(中部地区) 9月9日～11日 「富士山麓山の村」及び富士山周辺 参加者24名

静岡県 鈴木 昭夫 石川 和男 木ノ内 高嘉 塩澤 寿雄

講義 鈴木昭夫 「中高年登山の諸問題」、田辺恵造 「中高年登山のための登山医学」、
 石井治昭 「最近の遭難事故について」、古山享嗣 「山の天気と遭難」

研究協議 「中高年登山者の組織化について」「中高年登山者の事故防止とその対策」

(西部地区) 9月17日～19日 「佐賀県黒髪少年自然の家」及び黒髪山系 参加者33名

佐賀県 秀島 照行 多田 修 野田 浩 江島 寛 横枕 貫治 桜井 勝己

宮崎 和夫 城戸 辰雄

講義 吉田和充 「中年登山者の基礎知識」、横須賀麗子 「中年の健康・体力と登山」、
貞松光男 「黒髪山の自然(植物を中心として)」
研究協議 「グループの運営とリーダーの役割」「事故防止とその対策」「体力つくりと登山計画」

平成11年度

(東部地区) 9月23日～25日「山のふるさと村」及び三頭山 参加者37名
東京都 砂田 定夫 大谷 正義 田辺 正利 鈴木 由郎 堤 信夫 大澤 康雄
伊賀 敷洋一 小野 秀人 坂上 利明 佐藤 加子
講演 柳澤昭夫 「中年登山指導者に求められるもの」
講義 清水光行 「中年の健康・体力と山登り～メディカルチェックと登山のストレス～」、
樽木正保 「中年のヒマラヤ登山」、小尾 隆 「地域社会での登山活動における指導者の役割」
研究討議 「つれられ族(中年登山者の自立について)」、
「地域社会での登山活動における指導者の役割についてーパネルディスカッションー」

(中部地区) 10月1日～3日「いこいの村わかやま」及び上三山 参加者31名
和歌山県 藪田 武人 遠山 誠之介 大堀 進一 小比賀 利雄 田村 保雄 小野 誠之
講演 柳澤昭夫 「中年登山指導者に求められるもの」
講義 熊本哲三 「中年登山者について」、東 俊男 「和歌山県山岳連盟と山岳の状況について」、
林 靖二 「登山行動中に生じた頭部外傷とその応急処置について」、
檀上茂人 「中年者の骨折とその対策、予後」
研究協議 「中年登山者の組織化に関する諸問題」「未組織登山者の立場から見たいくつかの問題点」

(西部地区) 9月3日～5日「山口県セミナーパーク」及び陶ヶ岳 参加者36名
山口県 細川 功 坂口 仁治 川口 功 鹿野 慶行 三浦 章 古林 喜明
講演 柳澤昭夫 「中年登山指導者に求められるもの」
講義 中島篤巳 「中年の健康・体力と登山について」、村田満 「登山と自然保護」、岡本洋一 「読図」
研究協議 「登山組織と運営」「事故の予防と対策」「計画の立て方と準備」

平成12年度

(東部地区) 9月7日～9日「国立磐梯青年の家」及び安達太良山 参加者52名
福島県 吉田 元 片山 春雄 清野 義美 渡辺 一郎 尾形 一幸 金成 忠
三森 一男 荒井 守 鈴木 琢美 佐藤 一夫 秋葉 信夫 氏家 静雄
高橋 博司 佐藤 章一 阿部 健 今井 恒夫 吉田 一郎 渡辺 正
講演 山本久子 「中年登山指導者に求められるもの」
講義 野口尚一 「中年の登山と健康」、保坂昭憲 「中年の海外登山」、中村政一 「山の救急法」
研究協議 「指導者の育成と組織化」「各県の遭難対策の取り組みと救助体制」

(中部地区) 9月1日～3日「池の平スポーツハウス」及び火打山高谷池周辺 参加者36名
新潟県 藤井 信 長谷川 仁 平田 大六 阿部 信一 佐々木 敏郎 須貝 静郎
後藤 邦子 加藤 紀代子 遠藤家之進正 小川 イツ子 小林 由夫 坂井 厚
土田 幸男 室賀 輝男 中村 武雄 井出 秀雄 加藤 明文 横山 征平
武田 一彦
講演 坂口三郎 「中年登山指導者に求められているもの」
講義 藤井 信 「新潟県山岳協会と山岳の状況」、佐藤勝彦 「新潟県山岳遭難発生状況」、
渡部 通 「山の天気と遭難」、木下 力 「中年登山者を組織して」、齋藤宣雄 「中年登山のための登山医学」
研究協議 「中年登山者の組織化について」「中年登山者の事故防止について」

(西部地区) 9月29日～10月1日「御池少年自然の家」及び高千穂峰 参加者49名
宮崎県 古里 亜夫 長友 利憲 福森 利明 吉住 洋一 井上 哲郎 井上 操
田中 増雄 中村 浩次 山田 一久 上原 一輝 井上 二夫 押川 隆義
田中 祥也 松崎 保忠 畑中 九州男 森 馨
講演 清水朝一 「中年登山指導者に求められるもの」
講義 押川紘一郎 「中年の健康・体力と登山」、森本辰雄 「登山計画・準備」、黒木俊政 「危急時の対策」
研究協議 「登山の組織と安全な運営について」「楽しい登山と事故の予防と対策について」「計画の立て方と準備について」

平成13年度

(東部地区) 9月7日～9日「埼玉県立長瀬青年の家」及び武甲山周辺 参加者62名
埼玉県 田中文 男 中田 弘 武井 正男 福田 靖 加藤 富之 中山 法行
秋庭 栄 野村 善弥 山口 定男 岩崎 繁夫 瀬藤 武 町田 伸一
宮野 昇 長谷川 茂 塩谷 壽子 坂田 文男 新井 七郎 鈴木 元一
講義 岩崎元郎 「中年登山と基礎知識」、新井信太郎 「自然保護対策と登山マナー」、憲 秀彦 「山の救急法」
研究協議 「登山組織と運営」「事故の予防と対策(救急法)」「自然保護対策」

(中部地区) 9月14日～16日「樺会館」及び入道ヶ岳 参加者33名
三重県 水谷 潔 田中 均 亀井 正明 根本 幹雄 萩 真生 加藤 正之
谷口 良一 松岡 日出生 鈴木 勝利 井上 清生 中西 進 小柳 和之
岡南 年彦 岩出 好晃 水谷 勉 松尾 浩志 高瀬 孝二 中村 金夫
長井 司
講義 青木俊道 「中年の健康・体力と登山」、水谷 潔 「松阪山岳会のシステムと遭難模擬訓練の方法」
研究協議 「自力下山と防災ヘリ」「山の遭難(事故)と通信について」

(西部地区) 9月28日～30日「丸石パークランド」及び三嶺 参加者26名
徳島県 葛 隆司 尾崎 成之 原 秀樹 谷本 好和 十河 利雄 桑田 修三

小柴俊彦 田福正治 安田博武 橋本英雄 椎野彰浩 西木弘
 野村雅博 栗田千代子 多田勝利
 講義 南隆尚「中高年の健康・体力と登山」「中高年登山の現状と問題点」一徳島県の事例を中心に、
 大和武生「登山行動」
 研究協議「登山組織と運営」「事故の予防と対策」「計画の立て方と装備」

平成14年度

(東部地区) 9月20日～22日「国民宿舎大平山荘」及び鳥海山 参加者76名
 山形県 生亀知侑 伊藤吉樹 平田恵子 菅原和明 青木健一 守屋裕孝
 高橋実 佐藤昭夫 伊藤宏明 井上邦彦 阿曾清浩 仁科友夫
 佐藤一広 菅野享一 小鹿友義 芝田肇 平田健治
 講義 山本正嘉「中高年登山者の生理学」、
 仁科友夫「山形県・飯豊山地域における中高年登山者の遭事故の実態と要因」
 研究協議「中高年登山リーダー育成のための取り組みと今後の方策・課題について」
 (中部地区) 9月27日～29日「翠峰荘」及び山村都市交流の森「こもれびの森」 参加者41名
 京都府 宮永幸男 安原正人 坂元滋幸 清水朝一 中村祈美男 栗飯原一成
 鷺見壽末子 森裕紀子 中村修三 濱田康寛 遠藤正史 望月栄子
 深見良治 大杉喬 中島睦美
 講義 立入克敏「中高年者に多いスポーツ傷害と対策」森田千尋「登山行動中の救急処置」
 宮永幸男「中高年登山者ができるセルフレスキュー」
 研究協議「登山者は自然保護のためにどう振る舞うべきか」「楽しい登山の事故の予防について」
 (西部地区) 9月13日～15日「福岡県立英彦山青年の家」及び英彦山 参加者44名
 福岡県 戸高和義 門脇輝弘 浦田英仁 園川陽造 栗之丸隆太郎 鴨粕徹
 菊澤慎一郎 水口利江 山上司 勝田智 綱脇孝信 占部智寛
 貞刈誠 田中雄児 津田昌二 原田幸男 前田与史郎
 講義 村上浩「中高年の健康・体力と登山」、戸高和義「地図と天気図の読み方」
 研究協議「登山計画の立て方と準備」「遭難防止の対策」「登山組織の運営」

平成15年度

(東部地区) 9月19日～21日「茨城県立中央青年の家」及び筑波山 参加者59名
 茨城県 坂場昭雄 二階堂章信 小森栄治 疋田幸二 是枝正國 菅谷政宏
 永井伸幸 田上正敏 笹本明子 白石忠男 田所洋一 薄井晴男
 秋元智之 永山善崇 筒井宏幸 川村克明 菊地ヒロ子 榎沢芳明
 海老沢季雄
 講義 浅野勝己「中高年登山者のスポーツ医学」、坂場昭雄「中高年の海外登山」
 研究協議「登山者の事故防止」「未組織登山者の指導にどう取り組むべきか」「中高年者の海外登山と問題点」
 (中部地区) 9月26日～28日「水仙荘」及び丹生山地 参加者52名
 福井県 梶田靖憲 渋谷好司 矢島賢治 我満衛 坂井茂敏 前田忠昭
 牧野治生 山本利幸 道林卓恵 中村隆喜 池田悦子 酒井隆
 山川富教 中川亨 米村通男 荒川正夫
 講義 梶田靖憲「登山中のトラブル対処法」
 研究協議「山岳会での指導者育成について考える」「『日本百名山』登山について考える」
 (西部地区) 9月5日～7日「国立三瓶青年の家」及び大万木山 参加者39名
 島根県 天津邦之 吉持滋 岡村一郎 岡崎秀紀 安田禮司 仲田義夫
 荒木光哉 尾庭昌喜 鼠谷清 岩田整 大谷弘幸 米倉得雄
 柳楽天児 隅田正三 錦織清貴
 講義 天津邦之「楽しく山に登ろう」、内藤宗紀「中高年の登山と体力」
 研究協議「山岳事故を防ぐために」「登山者の意識を高めるには」「自然との共存をめざして」

平成16年度

(東部地区) 9月10日～12日「蔵王ハイツ」及び烏帽子岳 参加者53名
 宮城県 吉田弘司 高橋二義 佐藤久雄 小山幹 三浦晃彦 庄子幸一
 斎藤英次 太斎亨 清野誠一 大本亨 村上照男 鈴木仁
 熊谷和雄 行形徹 泉賢吾 大友稔二 蜂屋光晴 尾形憲治
 伊沢章
 講義 山本宗彦「登山の基礎知識と必要装備」、小島亮治「蔵王の自然と地形」
 研究協議「一般エキスパートの登山事故について」「中高年登山愛好者の事故について」「ツアー登山の事故について」
 (中部地区) 9月24日～26日「大阪府立総合青少年野外活動センター」及び剣尾山 参加者52名
 大阪府 石田英行 有永寛 横山忠信 松下至博 岩越昌樹 森田正
 坂田茂 藤木健策 山本一夫 小畑和人 石水久夫 岩田修一
 吉原純秀 菅森清 薦田佳一 松下喜美子 足立俊郁 三代信子
 講義 城隆剛「中高年登山者の現状と問題点」、山並久次「楽しい登山をするためにヒューマンエラーをなくそう」、
 石田英行「中高年ができるテーピングの基本」「中高年ができるセルフレスキューの限界」
 研究協議「指導在り方と現状」「リーダーの心得」
 (西部地区) 9月3日～5日「長崎県立千々石少年自然の家」及び雲仙山系 参加者40名
 長崎県 溝上春見 谷川憲二 前川文雄 松尾修 下田泰義 渡邊利博
 一瀬義典 松崎文彦 裏山弘 菅原昭憲 宮田和久 石丸勇

中村実 稗田守 池田保幸 馬場聖太 泉有輝 信
 講義 溝上春見「登山の基礎知識」、前田蓮十「中高年の登山と体力」、
 講話 宮崎正隆「お山 雲仙の魅力と見どころ」「山での危急時対策」「登山の必需品」等
 研究協議 「事故の予防と対策」「登山組織と運営」「山の環境保護」

平成17年度

(東部地区) 10月14日～16日「千葉県立鴨川青年の家」及び高宕山 参加者51名

千葉県 盛 晋 植 草 勝 久 宇 野 仁 章 若 月 東 児 岩 崎 喜 司 仲 真 悟
 高 山 雅 夫 小 倉 光 男 古 谷 野 裕 滝 内 壽 一 中 山 和 好 春 日 重 敏
 樽 正 人 石 津 航 平 大 木 修 省 蛭 田 伸 一 小 川 秀 樹 長 谷 川 清
 関 口 薫

講義 山本正嘉「中高年の健康・体力と登山」、仲真 悟「房総の自然と地形」

研究協議 「計画の立て方と準備」「登山組織と運営」「事故の予防と対策」

(中部地区) 10月7日～9日「国立曽爾少年自然の家」及び周辺山域 参加者43名

奈良県 吉 村 忠 明 竹 村 重 保 福 本 博 子 林 浩 伸 大 日 公 一 迫 田 良 信
 朝 岡 男 也 藤 本 直 民 米 澤 清 山 口 健 次 郎 芋 木 一 郎 川 畑 忠 仁
 藤 原 義 弘 登 り 賢 二 前 田 善 彦 山 口 滋 正 井 上 浩 孝 福 山 昌 之

講義 熊野徳高「中高年の健康・体力と登山」、内藤健治「登山の基礎知識」(山の天気等)

研究協議 「未組織登山者と山の会」「中年登山者のもとめているもの」「中年登山に関する諸問題」

(西部地区) 9月16日～18日「香川県青年センター」及び阿讃山系(竜王山周辺) 参加者26名

香川県 木 村 康 男 永 正 千 里 山 本 博 章 坂 上 秀 夫 古 野 徳 久 佐 藤 忠 男
 中 村 賢 治 山 本 輝 八 重 憲 二 石 原 兄 嗣 山 口 智 哉 三 枝 公 明
 丸 川 肇

講義 松木修二「山の法律」、金沢 健「中高年の海外登山」

研究協議 「登山組織と運営」「事故の予防と対策」「計画の立て方と準備」

平成18年度

(東部地区) 10月13日～15日「神奈川県立愛川ふれあいの村」及び丹沢山塊 参加者40名

神奈川県 植 木 知 司 大 曾 根 弘 山 田 邦 昭 相 良 忠 麿 榎 本 里 志 斉 藤 正
 牧 野 龍 峰 下 越 田 功 吉 田 征 雄 吉 富 栄 一 岡 本 安 夫 羽 芝 利 秋
 佐 々 木 力 夫 内 藤 紀 雄 大 庭 政 利 遠 井 良 一 水 島 彰 治 石 塚 孝 彦
 久 保 田 修 弘 田 中 孝 根 太 田 拓 小 池 富 士 夫

講義 植木知司「丹沢の地名」、牧野龍峰「危急時対策」

研究協議 「未組織登山者の育成と山岳会の運営」「パーティ内の危急時対策」「リーダーの法的責任」

(中部地区) 9月8日～10日「文部科学省登山研修所」及び立山連峰 参加者29名

富山県 木 戸 繁 良 田 辺 隆 一 村 上 直 樹 道 正 政 信 多 賀 勇 道 正 豊 明
 中 島 雅 夫 中 道 伸 雄 米 田 繁 雄 藤 井 眞 本 郷 潤 一 野 崎 裕 一
 島 靖 博 黒 崎 弘 明 阿 部 千 賀 雄 中 島 小 夜 子 開 澤 浩 義

講演 梶田正「山岳遭難の現状と防止対策」

講義 渋谷 茂「立山の自然の魅力」、木戸繁良「登山の楽しさと厳しさ」、
 柳澤義光「遭難事故の事例と危急時の対策」

研究協議 「リーダーとしての役割と心構え」「山での事故の予防と対策」「未組織登山者の遭難対策」
 「中年登山者(男女)の特性と問題」

(西部地区) 11月3日～5日「鹿児島県立霧島自然ふれあいセンター」及び霧島連山 参加者30名

鹿児島県 永 谷 常 和 國 崎 敏 廣 五 反 田 年 典 野 田 孝 鮫 島 寛 行 二 之 宮 兼 久
 三 穂 野 善 則 山 下 洋 子 久 留 米 マ サ 子 葛 西 俊 子 平 岡 良 彦 高 木 史 郎
 中 尾 敏 宏 藤 山 明 彦 下 内 幸 一 益 満 孝 雄 伊 達 栄

講義 米澤弘夫「山岳遭難と安全登山」、

山本正嘉「中年登山者のトレーニングとコンディショニングー安全・快適・健康的な登山のためにー」

研究協議 「登山とリーダーシップ、パーティシップの在り方」「登山とトラブル、その対処法」「登山と環境保全(自然との共生)」

平成19年度

(東部地区) 10月12日～14日「国立岩手山青少年交流の家」及び岩手山・姫神山 参加者39名

岩手県 出 掘 宏 明 高 橋 時 夫 工 藤 洋 司 鈴 木 主 計 田 中 耕 一 遠 藤 敏 英
 諏 訪 木 秀 夫 西 館 正 治 武 田 勝 栄 佐 藤 均 藤 原 利 雄 阿 部 定 志
 滝 田 章 森 佐 一 杉 山 健 太 郎 小 山 勝 稔 田 老 雄 一 佐 藤 俊 一
 村 上 伸 男 吉 田 春 彦 内 山 達 雄 山 口 吉 男

講義 出掘宏明「岩手の山と中高年の登山の楽しみ方について」、
 高橋時夫「山での遭難についてー山で遭難しないためにはー」

研究協議 「中年登山に関する諸問題について」「自然と環境」「危急時対策」

(中部地区) 9月14日～16日「奥飛騨総合文化センター」及び双六岳周辺山域 参加者25名

岐阜県 高 倉 敦 堀 井 啓 介 丹 羽 邦 夫 戸 田 保 忠 大 沼 正 博 水 谷 嘉 宏
 土 田 俊 勝 加 藤 克 行 木 村 健 三 亀 井 正 寿 山 下 ひ さ え 国 田 克 子
 三 瓶 一 貴 坂 井 田 四 郎 松 久 照 子

講演 中島健二郎 「山岳遭難の現状と防止対策について」

講義 大沼正博 「危急時の事故対策について」、川村孝一 「登山の基礎知識①・山の天気について」、
梶浦敬一 「登山の基礎知識②・読図について」

研究協議 「リーダーとしての役割と心構え」「山での事故の予防と対策」「中高年登山に関する諸問題」

(西部地区) 10月19日～21日 「鳥取県立大山青年の家」及び大山山系 参加者32名

鳥取県	入江幸史	渡辺和夫	松本孝	乾刻弘	田中英二	大西一俊
	亀尾崇	小坂秀己	渡辺公二	香田隆史	松下順一	赤木清史
	大櫃静雄	庄司純子	河合登	井上富雄	山田正年	前田賢亮
	安井博志	木元康晴	平井令子	佐々木穂高	神庭進	富田亮

講義 入江幸史・渡辺和夫・松本孝 「登山における救急処置法」、
乾刻弘・田中英二 「大山山頂における自然保護活動」

研究協議 「中高年登山に関する諸問題」

平成20年度

(東部地区) 9月13日～15日 「去来荘」及び谷川岳 参加者29名

群馬県	佐藤光由	吉田直人	角田守	久保田一美	松田龍彦	阿部源
	武井幸一	茂木稔	小暮文彦	星野俊充	田島崇行	高橋守男
	角田二三男	小林達也	新井好司	鹿田雄三	山田精一	対比地昇
	横山壽男	岡安茂能	大沢清			

講演 馬場保男 「谷川岳遭難の実態」

講義 齋藤繁 「登山と病気」、山西哲郎 「中高年の体力・健康と登山」

研究協議 「リーダーの役割と心構え」、「山で事故を起こさないためには」、「中高年登山に関する諸問題」

(中部地区) 9月12日～14日 「ホテル琵琶湖プラザ」及び比良山系八淵の滝・八雲ヶ原周辺 参加者41名

滋賀県	萩野和彦	山本一夫	國松嘉伸	伊藤克己	澤山恵	奥村敬一郎
	今井康太郎	藤堂保	片岡幸一	松下征文	城尾与志明	竹村喜一郎
	井上茂	藤永誠志	青木善慶	山本伸夫	越智俊彦	藤野隆太郎
	片岡善夫					

講義 内田建児 「滋賀県の山岳遭難の現状と防止対策ー適切なヘリの呼び方ー」、
山本正嘉 「中高年の体力と登山ーあなたの体力年齢はー」、萩野和彦 「道迷いを防ぐーゼロから始めるGPSー」、
山本一夫 「山岳事故におけるリーダーの法的責任」

研究協議 「リーダーの役割と心構え」、「山で事故を起こさないためには」、「中高年登山に関する諸問題」

(西部地区) 11月14日～16日 「四万十源流センターせいらんの里」及び四万十川源流 参加者23名

高知県	大森義彦	夏秋真一	宇田大成	稲垣典年	市村藤一	竹村義仁
	麻田正博	宮崎良平	中村正博	浜田善秀	福永信之	押岡栄一郎
	入交尚子	宮崎勲	深田洋	石本茂	池上哲夫	山中一睦
	井垣政利	笹岡和玄				

講義 大森義彦 「中高年の健康・体力と登山」夏秋真一・宇田大成 「山岳救助活動と救へりについて」
「へりによる救助講習会」、稲垣典年 「四万十及び不入山の自然保護と植物について」、
吉田修・伊藤一法 「登山時におけるテーピングの処置について」

研究協議 「中高年登山に関する諸問題について」

平成21年度

(東部地区) 9月25日～27日 「なす高原自然の家」及び那須岳 参加者23名

栃木県	小島守夫	佐藤清衛	上杉純夫	石澤好文	渡邊雄二	仙石富英
	植木孝	山形正巳	北村誠一	猿山浩	谷嶋真一	勅使河原暁
	滝田道明	東和之	後藤尚	猪瀬修一	麦倉常治	安田里子
	渡部逸郎					

講演 大高登 「那須の歴史と山岳救助隊の活動」

講義 渡部逸郎 「那須遭難事故事例研究」、渡邊雄二 「那須の気象遭難と山岳気象最前線」

研究協議 「中高年登山教室の取り組み」「安全登山と電子機器の活用」「登山計画とリスクマネジメント」

(中部地区) 9月25日～27日 「長野県山岳総合センター」「黒部観光ホテル」及び高瀬川支流七倉沢周辺 参加者32名

長野県	伊澤則昭	大西浩	傘木靖	久保田稔	島田良	榛葉伸男
	杉田浩康	高橋政男	田中幸雄	田村宣紀	西田均	古幡和敬
	古島俊彦	星野吉晴	堀内利美	三尾敦	宮本義彦	村田健治
	百瀬尚幸	柳澤昭夫	山田正充	小林俊夫	山本八千代	

講義 山本正嘉 「中高年の体力と登山」、柳澤昭夫 「転滑落の防止と危急時対策①」

「転滑落の防止と危急時対策②」、小林俊夫 「高山病への対処」、

課題提起; 田村宣紀 「長野県における中高年登山の現状と課題」

研究協議 「リーダーの役割と心構え」「危急時対策(実技講習に関わって)」「中高年登山のかかえる諸課題」

(西部地区) 11月6日～8日 「大分県立社会教育総合センター九重青少年の家」及びくじゅう山系 参加者22名

大分県	後藤利雄	首藤宏史	渡部広善	吉野真治	原勇人	高本可直
	後藤信子	坂本浩昭	清末昭博	吉野裕一	二宮孝明	大石貴司
	合澤哲郎	植木清隆	佐藤大司郎	石川昭徳		

講義 山本正嘉 「中高年登山者の体力の弱点、トレーニングの盲点、その解決策」

「登山に必要な体力とそのテスト(実習)」、後藤利雄 「山岳遭難対策の現状と防止対策」、

緒方俊一 「中高年登山の健康管理」

研究協議 「中高年登山に関する諸問題について」

平成22年度

(東部地区) 10月8日～10日 「(財)人材開発センター 富士研修所富士Calm」及び富士北麓 参加者44名

山梨県 荻野有基子 井口 功 笹本秀樹 金子正美 植松 司 望月泰孝
 古屋寿隆 磯野澄也 羽田政人 近藤孝久 小宮山稔 舟久保元孝
 渡辺真悟 辻 敏夫 金丸祐司 菊地 薫

講義 西内博 「ツアー登山の問題点」、竹内敬一 「山小屋から見たツアー登山」、
 河野元治 「気象遭難を無くすには」、堀井昌子 「低体温症について」、内藤順造 「中高年登山の現状と課題」

研究協議 「リーダーの役割と心構え」「危急時の対策」「中高年登山のかかえる諸問題」

(西部地区) 9月24日～26日 「国民宿舎みやじま社の宿」及び(世界文化遺産)国立公園 宮島・弥山周辺 参加者64名

広島県 京 才 昭 山田雅昭 山内充人 岡谷良信 野島信隆 池本喜浩
 佐藤 建 新山まゆみ 堀内輝章 稲居通弘 山之内孝至 田村貴代子
 山本和彦 安藤和巳 森本 寛 坂本薫 山村厚志 渡辺勝俊
 松島 宏 浅利恵美子 豊田和司 杉村 功 栗栖多佳子

講義 北村憲彦 「中高年登山の現状と問題点:楽しい登山とリスク」、
 渡部和彦 「高年齢の体力、運動能力、危険回避能力の向上」、溝手康史 「リーダーの責任と法律」

研究協議 「中高年登山でのリーダーの現状と今後の課題について」「中高年登山者の高齢化についての現状と今後の課題について」
 「中高年登山指導者講習会の今後の取り組みについて」
 「日体協公認指導員(山岳)の役割と有効活用について」「ツアー登山参加者の意識とツアー会社の認識について」

平成23年度

(東部地区) 9月16日～18日 国民宿舎「鳥海荘」及び鳥海山麓 参加者36名

秋田県 長畑和博 佐々木義宗 荘司昭夫 今野昌雄 小野信也 後藤千春
 眞坂洋一 三浦俊雄 斉藤喜代志 今野昌雄 児玉隆司 畠山正
 三浦一衛 佐藤 健 斉藤元一 池田恭悦 浦山沢樹 高橋洋二
 工藤裕子

講義 北村憲彦 「中高年登山者の現状と課題」「リーダーの責任と条件」、平塚晶人 「登山の基礎知識・・・地図」、
 小野信也 「GPSの使い方」

研究協議 「危急時の対策」「中高年登山者の諸問題」「天気図と地図」

(西部地区) 10月21日～23日 「六甲山YMCA」及び国立公園六甲山系 参加者33名

兵庫県 中西研一 森川 列 松田安修 古賀英年 一本松文夫 杉本雄一
 城市延雄 西村良信 西嶋常泰 原井和子 後藤伸一 須藤英司
 方山文夫 黒田康夫 勝元治 大西幸次 吉野雄一 吉野 宏
 神部夫佐子

講義 三浦靖男 「地図の読み方とナビゲーションマップの作り方」、青山千彰 「中高年登山者の行動と遭難」、
 三浦靖男 「ナビゲーションと装備に関するレクチャー」

研究協議 「登山形態に合わせた装備についての取り組み方」「道迷いについての地図の活用」
 「登山中の自己管理のあり方」

平成24年度

(東部地区) 9月21日～23日 白峰温泉「御前荘」及び白山山麓 参加者64名

石川県 中島道郎 早川康浩 松隈 豊 永井武司 高田和彦 石森長博
 亀田行宣 前田武人 米田正明 西田 茂 松谷亮一 玉作倍祐
 前田健進 松代正範 岡田美智江 山田千代子 上野喜紹 北村邦夫
 吉田雄一 中村まさ子

講義 北村憲彦 「中高年登山者の現状と課題」、中島道郎 「中高年登山者の高所医学」、
 金田正樹 「低体温症と熱中症」、早川康浩 「登山中の怪我予防」

研究協議 「登山中の病気、怪我予防及び発症(生)時の対応等」「中高年登山者の体力トレーニング」
 「中高年登山者の遭難事故実態」

(西部地区) 10月12日～14日 道後温泉「にぎたつ会館」東温市及び久万高原町(皿が嶺山系) 参加者26名

愛媛県 白石 崇 新田 優 山木隆夫 西原 豊 石丸龍一 渡部孔三
 前川義人 松本高志 山木隆夫 山本貴之 黒河英生 石丸町子
 藤村和久 永井繁明 重松 篤 武井 宏 丹下靖子 光田琢郎

講義 北村憲彦 「中高年登山者の現状と課題」、金田正樹 「低体温症と熱中症」、
 愛媛県消防防災航空隊員 「山岳遭難のヘリコプターによる救出事例と対応」

研究協議 「登山中の病気と怪我の対処法」「セルフレスキュー(搬送要領)」、「中高年登山者(ツアー登山)の現状と課題」

平成25年度

(東部地区) 9月27日～29日 「モリトピア愛知(県民の森管理棟)」県民の森及び宇連山 参加者37名

愛知県 中平等新一 高橋 優 安藤武典 河合芳尚 久山 立 久山千春
 木田光彦 中村裕之 岩瀬幹生 中島義政 高木 宏 河合宣男
 吉村 賢 坂口公美 中川 壽 梅村光弘 山川比佐子

講義 村越 真 「道迷い防止のためのナビゲーションの考え方」、小林 亘 「登山計画とナビゲーション技術の実際」、
 上田歳彦 「山岳遭難を防ぐための気象の基礎」

研究協議 「中・高年齢登山者のための安全登山に関する課題と改善について」「登山計画の立て方と事故防止」
「気象遭難の身近な事例と防止策について」

(西部地区) 10月11日～13日 「休暇村 南阿蘇」 阿蘇市、高森町及び南阿蘇村 参加者48名

熊本県 山田敏秋 坂田優人 吉本一喜 岩崎美千代 松本貴司 楠田富士夫
澤井則夫 池田幸明 藤崎浩二郎 黒田達也 岩尾佳郎 岡本安弘
阿南誠志 廣永峻一 松村隆浩 西本安幸 齋藤弘毅 広田薫
佐藤敏雄 江藤克洋 工藤文昭

講義 北村憲彦 「道迷い防止のためのナビゲーションの考え方」、小林亘 「登山計画とナビゲーション技術の実際」、
渡邊一徳 「阿蘇火山の概要と安全登山について」

研究協議 「気象遭難の身近な事例と防止策について」「安全登山のための登山計画の立て方について」
「中・高年齢登山の問題点と指導について」

平成26年度

(東部地区) 9月26日～28日 「岩木山青少年スポーツセンター」及び岩木山 参加者48名

青森県 服部一雄 木村義男 川端満 四戸義継 中村勉 福地貞一
中村雅昭 蒔苗徹也 石岡卓彦 野呂静穂 古本陽子 工藤翔太郎
中村靖明 佐藤貴博 樋口寿昭 白戸秀俊

講義 北村憲彦 「中・高年齢登山の現状と課題」、大城和恵 「登山時のファーストエイドの知識」、
阿部 東 「岩木山周辺の動植物について」

研究協議 「ファーストエイド技術の指導法について」

(西部地区) 11月1日～3日 「休暇村 蒜山高原」及び蒜山三山 参加者49名

岡山県 青梨年秀 赤澤正基 井上洋治 貝原将知 角原 覚 木村一業
坂本憲治 佐々木清次 定金司郎 鈴木佐智雄 角南順子 千田康弘
高橋通夫 田島啓太郎 津島勝洋 西崎博子 藤田功人 船越 仁

講義 北村憲彦 「中・高年齢登山の現状と課題」、大城和恵 「登山時のファーストエイドの知識」、
阿部 東 「岩木山周辺の動植物について」、知野 亨 「有痛性筋痙攣への対処法」

研究協議 「ファーストエイド技術の指導法について」

平成27年度

(東部地区) 9月11日～13日 「高尾の森わくわくビレッジ」及び高尾山 参加者60名

東京都 城所邦夫 亀山健太郎 松本敏 北島英明 瀧本 健 奥田勝馬
堤 信夫 本郷利夫 川瀬恵一 遠山葉子 山口 嘉 佐藤進一
狩野悦男 建部雅史 佐伯紀和 佐藤 明 林 満 廣川健太郎
中村富士美

講義 北村憲彦 「中・高年齢登山者の課題について」、猪熊隆之 「山岳気象の基礎と気象遭難」、
橋本しをり 「登山における病気と怪我」、金 邦夫 「奥多摩における遭難の実態」

研究協議 「気象遭難を防ぐには」

(西部地区) 11月28日～30日 「京都府ゼミナールハウス」及び京都北山周辺 参加者62名

京都府 松田謙介 竹内康之 坂元滋幸 渋谷恭映 渋谷清美 山本時夫
木澤正人 森裕紀子 藤沢俊也 川原 弘 吉村 雅 尾松建二
加藤宗利 川戸哉生 木村 勤 梅垣延男 佐々木治 宮原美奈子

講義 湯浅誠二 「山岳遭難事故から見る中・高年齢登山の現状と問題点」、
猪熊隆之 「気象遭難の事例と遭難を防ぐために」、岡田茂久 「京都一周トレイルの生い立ちと自然、見所について」

研究協議 中・高年齢登山者の気象遭難等について問題点、経験を出し合い、その指導法等について実技班別の協議を行う

平成28年度

(東部地区) 9月23日～25日 「メイワサンピア」及び佐渡弥彦米山国定公園角田山 参加者47名

新潟県 堤 信夫 阿部信一 森 庄 一 稲田春男 楡井利幸 堀口寿彦
新保雅稔 永田栄一 小山一夫 佐藤真弓 山口晋平 東海林康博
赤沢辰枝

講義 村越 真 「道迷い防止のためのナビゲーション技術」、北村憲彦 「中・高年齢登山の課題について」、
平田大六 「越後の山と昔の技」、玉木大二郎 「新潟県における山岳遭難事故の実態について」

研究協議 「読図とナビゲーションについて」

(西部地区) 10月8日～10月10日 「ラ・フォーレつるぎ山」及び剣山周辺 参加者30名

徳島県 原 秀 樹 尾崎成之 山田 修 野村雅博 大向正信 岩佐章代
藤川敏光 亀井廣吉 小濱 愛 榊井裕次 尾嶋 充 芋川 功
浅田真吾 多田昭弘 平井小夜子 赤澤茂行 南本幹生 島 弘 子
脇坂和子 山口和子

講義 村越 真 「山岳ナビゲーションについて」、猪子 裕 「山岳遭難のヘリコプターによる救出事例と対応」、
北村憲彦 「中・高年齢登山の現状と問題点」

研究協議 「中・高年齢の登山に関する諸問題について」

「登山研修」編集委員一覧

○は委員長

Vol.1 (昭和60年度)～Vol.6 (平成2年度) は、編集委員会なし									
Vol.7 (平成3年度)	重廣恒夫	山本一夫	渡邊雄二						
Vol.8 (平成4年度)	重廣恒夫	山本一夫	渡邊雄二						
Vol.9 (平成5年度)	重廣恒夫	山本一夫	渡邊雄二						
Vol.10 (平成6年度)	重廣恒夫	山本一夫	渡邊雄二						
Vol.11 (平成7年度)	湯浅道男	重廣恒夫	山本一夫	渡邊雄二	山本宗彦				
Vol.12 (平成8年度)	湯浅道男	山本一夫	尾形好雄	山本宗彦					
Vol.13 (平成9年度)	湯浅道男	松永敏郎	重廣恒夫	山本一夫	山本宗彦	松本憲親	北村憲彦		
Vol.14 (平成10年度)	湯浅道男	松永敏郎	重廣恒夫	山本一夫	尾形好雄	松本憲親	北村憲彦	山本宗彦	
Vol.15 (平成11年度)	湯浅道男	松永敏郎	重廣恒夫	山本一夫	尾形好雄	松本憲親	北村憲彦	山本宗彦	
Vol.16 (平成12年度)	湯浅道男	松永敏郎	重廣恒夫	山本一夫	尾形好雄	松本憲親	北村憲彦	山本宗彦	
Vol.17 (平成13年度)	湯浅道男	松永敏郎	柳澤昭夫	重廣恒夫	山本一夫	尾形好雄	松本憲親	渡邊雄二	北村憲彦
Vol.18 (平成14年度)	田中文男	山本一夫	尾形好雄	山本正嘉	飯田 肇	木村和彦	小林 亘		
Vol.19 (平成15年度)	田中文男	山本一夫	尾形好雄	山本正嘉	飯田 肇	木村和彦	小林 亘		
Vol.20 (平成16年度)	田中文男	山本一夫	尾形好雄	山本正嘉	飯田 肇	木村和彦			
Vol.21 (平成17年度)	田中文男	山本一夫	尾形好雄	山本正嘉	飯田 肇	馬目弘仁			
Vol.22 (平成18年度)	田中文男	山本一夫	尾形好雄	山本正嘉	飯田 肇	山下勝弘			
Vol.23 (平成19年度)	田中文男	山本一夫	尾形好雄	山本正嘉	飯田 肇	山下勝弘			
Vol.24 (平成20年度)	田中文男	山本一夫	尾形好雄	山本正嘉	飯田 肇	小林 亘			
Vol.25 (平成21年度)	○田中文男	飯田 肇	池田常道	尾形好雄	小林 亘	山本一夫	山本正嘉		
Vol.26 (平成22年度)	○田中文男	飯田 肇	池田常道	尾形好雄	小林 亘	山本一夫	山本正嘉		
Vol.27 (平成23年度)	○池田常道	飯田 肇	尾形好雄	恩田真砂美	小林 亘	馬目弘仁	山本正嘉		
Vol.28 (平成24年度)	○池田常道	飯田 肇	尾形好雄	恩田真砂美	小林 亘	馬目弘仁	山本正嘉		
Vol.29 (平成25年度)	○池田常道	飯田 肇	尾形好雄	恩田真砂美	小林 亘	馬目弘仁	山本正嘉		
Vol.30 (平成26年度)	○池田常道	飯田 肇	尾形好雄	恩田真砂美	小林 亘	馬目弘仁	山本正嘉		
Vol.31 (平成27年度)	○渡邊雄二	飯田 肇	尾形好雄	恩田真砂美	小林 亘	馬目弘仁	山本正嘉		
Vol.32 (平成28年度)	○渡邊雄二	飯田 肇	尾形好雄	恩田真砂美	小林 亘	馬目弘仁	山本正嘉		

登山研修所職員一覽

年度	所長	専門職員(専門職)		係長	係員			事務補佐員	臨時用務員
					事-務-官		技 官		
昭和42年度	井上一男 42.6.1~45.9.30	佐伯富男 42.6.7~44.3.31	長井 均 42.10.1~44.3.31	岡 直大 42.6.1~46.3.31	森井 正 42.8.1~50.4.30	佐伯正雪 42.6.16~H9.3.31	扇谷義博 42.8.31~49.4.30	菅野(尾井)静子 42.7.16~46.8.5	本田文治 42.6.9~44.12.31
昭和43年度									
昭和44年度		島 喜八 44.4.1~45.3.31	松田 敏 44.5.16~47.3.31						
昭和45年度		並木 孝 45.4.16~51.3.31							青木キミ 45.4.1~61.3.24
昭和46年度	西野間幸雄 45.10.1~47.6.30				多田政雄 46.4.1~49.3.31			金木(森川)英子 46.10.1~57.3.31	長江(佐伯)幸代 46.5.1~48.3.31
昭和47年度	千葉久三 47.7.16~48.3.31			伊藤 茂 47.4.1~50.3.31					
昭和48年度	鈴木祐一 48.4.1~52.4.15			柳澤昭夫 48.1.1~H9.3.31				浅野(岩城)栄子 48.1.4~48.6.30	
昭和49年度					田中祥男 49.4.1~52.8.31		北川敬信 49.5.1~61.3.31		
昭和50年度									
昭和51年度		山本 登 51.4.1~54.3.31				鹿島光雄 50.5.1~54.3.31			
昭和52年度	奥村廣重 52.4.16~54.7.9								
昭和53年度					林 征紀 52.9.1~56.3.31				
昭和54年度		畔田 惇 54.4.1~59.3.31				柴田 淳 54.4.1~56.6.16	北川敬信 ~61.3.31		
昭和55年度	島 喜八 54.7.10~56.3.31								
昭和56年度	泉田重明 56.4.1~59.3.31				東 敏 56.4.1~58.12.31				
昭和57年度									
昭和58年度									
昭和59年度	藤田茂幸 59.4.1~H1.3.31	青木俊輔 59.4.1~63.3.31			松本 進 59.1.1~62.3.31				
昭和60年度									
昭和61年度								中村由美子 61.4.1~H1.3.24	
昭和62年度					松永良成 62.4.1~H1.3.31				
昭和63年度		谷澤祐一 63.4.1~H3.3.31							
平成元年度	浦井孝夫 H1.4.1~5.2.28				友坂義一 H1.4.1~3.3.31			山本芳枝 H1.4.1~8.3.31	
平成2年度									
平成3年度		宮崎 豊 3.4.1~7.3.31				鹿島光雄 3.4.1~6.3.31			
平成4年度									
平成5年度	※石川 明 5.3.1~6.3.31								
平成6年度	鈴木 漢 6.4.1~9.3.31				大聖寺一孝 6.4.1~9.3.31				
平成7年度		藤原 洋 7.4.1~10.3.31	(主任専門職員) 7.4.1~9.3.31						
平成8年度								岡田佳恵 8.4.1~12.3.31	
平成9年度	柳澤昭夫 9.4.1~13.3.31		渡邊雄二 9.4.1~13.3.31		川辺 誠 9.4.1~12.4.30		谷村英一 9.4.1~15.6.30		
平成10年度		森田正人 10.4.1~14.3.31							
平成11年度					12.4.1~12.4.30専 門職員				
平成12年度					北角政信 12.4.1~15.3.31			山本芳枝 12.4.1~16.3.31	
平成13年度	坂元謙次 13.4.1~16.3.31		山本宗彦 13.4.1~16.3.31						
平成14年度		米山 隆 14.4.1~18.3.31							
平成15年度					中三川敏之 15.4.1~18.3.31				
平成16年度	徳永章人 16.4.1~19.3.31						谷村英一 15.7.1~17.9.30	藤野智子 16.4.1~19.3.31	
平成17年度									
平成18年度		片岡英史 18.4.1~21.3.31			山田浩司 18.4.1~19.6.30				
平成19年度	長登 健 19.4.1~22.3.31		東 秀訓 19.4.1~26.3.31		新木裕一 19.7.1~22.6.30			稲垣智子 19.4.1~22.3.31	
平成20年度									
平成21年度		高嶋和彦 21.4.1~25.3.31							
平成22年度	渡邊雄二 22.4.1~27.3.31				大塚和夫 22.7.1~25.6.30			佐伯奈緒子 22.4.1~27.3.31	
平成23年度									
平成24年度									
平成25年度		山本一登 25.4.1~28.3.31			村崎昌三 25.7.1~28.6.30				
平成26年度			星野真則 26.4.1~29.3.31						
平成27年度	宮崎 豊 27.4.1~							佐伯麻美 27.4.1~	
平成28年度		滝川隆一 28.4.1~			荒木義弘 28.7.1~				
平成29年度			宮田健一郎 29.4.1~						

※生涯スポーツ課長(登山研修所長事務取扱)

大韓民国国立公園管理公団との交流の歩み

【趣 旨】

独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所と大韓民国国立公園管理公団北漢生態探訪研修院（旧山岳安全教育センター）との協約書に基づき、事故防止と安全登山の普及のための情報提供等を行うとともに交流活動を通して相互理解を深め、健全な登山の発展に寄与することを目的とする。

【交流実績】

平成22年度

平成22年10月27日（木）

大韓民国国立公園管理公団山岳教育センター（当時）との事業協力に関する協約書の締結

場 所：国立登山研修所

参加者：李秀亨（山岳安全教育センター長）

李龍民（災難管理チーム長）

朴淇衍（公園施設チーム長）

韓 赫（山岳安全管理センター）

金 勳（鷄龍山国立公園）

平成23年度

平成23年10月28日（金）～11月1日（火）

大韓民国国立公園管理公団国立公園生態探訪研修院（2011年改名）答礼

場 所：大韓民国国立公園管理公団国立公園生態探訪研修院

参加者：団長 堀部 定男（日本スポーツ振興センター理事）

渡邊 雄二（国立登山研修所長）

高嶋 和彦（国立登山研修所専門職）

平成23年11月11日（金）～11月15日（火）

大韓民国国立公園管理公団国立公園生態探訪研修院招聘

場 所：国立登山研修所

参加者：団長 金鍾湜（国立公園管理公団登山学校長）

朴容煥（国立公園管理公団登山講師）

崔秀源（国立公園管理公団災難安全部安全教育係）

金在浩（国立公園管理公団登山講師）

平成24年度

平成24年9月25日（火）～9月28日（金）

大韓民国国立公園管理公団国立公園生態探訪研修院招聘

場 所：国立登山研修所

参加者：団長 李載遠（国立公園管理公団災難安全部長）

朴嚙燮（国立公園登山学校講師）

許庸弼（国立公園登山学校講師）

崔大正（山林航空本部航空救助隊）

平成25年度

平成25年9月8日（日）～9月13日（金）

大韓民国国立公園管理公団国立公園生態探訪研修院訪問

場 所：大韓民国国立公園管理公団国立公園生態探訪研修院

参加者：団長 渡邊 雄二（国立登山研修所所長）

北村 憲彦（専門調査委員・主任講師）
 小林 亘（専門調査委員・主任講師）
 山田 智敏（研修会講師・富山県警察山岳警備隊）
 東 秀訓（国立登山研修所専門職）

平成26年度

平成26年5月13日（火）～18日（日）

大韓民国国立公園管理公団国立公園生態探訪研修院招聘

場 所：国立登山研修所

参加者：団長 金哲洙（国立公園管理公生態探訪研修院長）
 金 勲（俗離山事務所）
 孫京完（雪岳山事務所）
 禹鐘碩（北漢山事務所）
 高濟仁（北漢山道峰事務所）
 金南律（国立公園登山学校）

平成27年度

平成27年5月10日（日）～15日（金）

大韓民国国立公園管理公団北漢山生態探訪研修院（2014年改名）訪問

場 所：大韓民国国立公園管理公団北漢山生態探訪研修院

参加者：団長 高谷 吉也（日本スポーツ振興センター理事）
 宮崎 豊（国立登山研修所長）
 山本 一登（国立登山研修所専門職）
 長岡 健一（専門調査委員・主任講師）
 杉坂 勉（副主任講師）
 柳澤 義光（研修会講師・富山県警察山岳警備隊）

平成27年9月29日（火）～10月4日（日）

大韓民国国立公園管理公団北漢山生態探訪研修院来所

講師研修会（救助技術Ⅰ）への特別参加（韓国側の強い要請があり参加を承認）

場 所：国立登山研修所

参加者：団長 朴容煥（国立公園登山学校長）
 孫京完（国立公園登山学校係長）
 孫炯一（雪岳山国立公園事務所）
 金重鎬（国立公園登山学校主任）
 金在浩（国立公園登山学校災難救助隊）
 李廷涉（多島海海上国立公園）

平成28年度

平成28年9月27日（火）～10月2日（日）

大韓民国国立公園管理公団北漢山生態探訪研修院招聘

場 所：国立登山研修所

参加者：団長 朴容煥（国立公園登山学校長）
 金基昌（国立公園管理公園安全防災所）
 兪尙汜（国立公園登山学校）
 李廷涉（多島海海上国立公園）
 鄭俊教（雪岳山国立公園）
 洪思賢（北漢山国立公園道峰事務所）

年度別研修生・受講生一覧

対象	研修会・講習会名	年度		42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52										
		日数	人数	日数	人数	日数	人数																	
大学生	大学山岳部リーダー研修会（春山） ※以下、平成14年度から大学生登山リーダー研修会							8	28	8	46	8	47	7	43	7	59	7	43	7	52			
	大学山岳部リーダー研修会（夏山）	8	48	8	41	中止	8	44	8	50	8	41	8	36	7	37	7	38	7	41	7	43		
	大学山岳部リーダー研修会（冬山）	8	23	8	48	8	51	8	52	8	39	8	52	8	41	7	44	7	48	7	43	7	41	
高校・高専	高校・高専登山指導者研修会（春山）			8	26	8	22	8	28	8	20	8	15	8	21	7	20	7	18	7	22	7	24	
	高校・高専登山指導者研修会（夏山） ※平成20年度は登山指導者研修会Ⅰ（縦走）	8	32	8	25	8	36	8	39	8	52	8	39	8	37	7	41	7	32	7	32	7	29	
	高校・高専登山指導者研修会（冬山）	8	33	8	27	8	30	8	33	8	30	8	26	8	24	7	28	7	13	7	14	7	23	
一般社会人	一般山岳団体指導者研修会（春山）							7	20	7	18	7	17	6	16	7	16	7	17	7	17	7	25	
	雪上技術講習会（春山）																							
	一般山岳団体指導者研修会（夏山）			7	25	7	22	7	21	7	20	7	27	7	21	6	17	7	34	7	23	7	26	
	岩登り講習会（夏山） ※平成17～19年度は社会人登山リーダー研修会1 ※平成20年度は登はん技術研修会																							
	女子登山指導者研修会（夏山）					4	43	7	33	7	25	7	28	7	24	6	32							
	安全登山普及指導者中央研修会																							
	社会人登山リーダー研修会 ※平成17～19年度は社会人登山リーダー研修会2 ※平成20年度は登山指導者研修会Ⅱ（登はん）																							
	一般山岳団体指導者研修会（冬山）	7	41	7	28	7	33	7	27	7	26	7	18	7	22	6	21	7	18	7	10	7	12	
	山岳スキー講習会																							
その他	集団登山指導者研修会						5	20	5	34	5	27	5	25	5	39	5	34	6	19	6	13		
	山岳遭難救助研修会										5	44	5	48	5	47	5	44	5	43	5	38		
	講師研修会 ※平成18～20年度は登山指導員研修会（春山）																							
	講師研修会（冬山） ※平成17～19年度は登山指導員研修会（冬山）																							
	講師研修会（救助技術）																							
	指導者上級研修会																							
	中高年安全登山指導者講習会（東部地区）																							
	中高年安全登山指導者講習会（中部地区）																							
	中高年安全登山指導者講習会（西部地区）																							
計	事業数 計	7	9	10	10	11	12	12	12	12	12	11	11	11										
	日数 計	54	70	74	74	81	86	86	76	73	74	74												
	参加人数 計	280	289	353	342	344	381	363	385	354	307	326												

対象	年度	5		6		7		8		9		10		11		12		13		14		15			
		日数	人数																						
大学生	研修会・講習会名																								
	大学山岳部リーダー研修会（春山）	7	57	7	65	7	54	7	62	7	54	7	52	7	44	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止		
	大学山岳部リーダー研修会（夏山）	7	56	7	49	7	45	7	39	7	38	7	30	7	44	7	19	7	33	5	44	6	40	8	36
	大学山岳部リーダー研修会（冬山）	7	51	7	51	7	45	7	33	7	41	7	25	7	32	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止	中止		
高校高専	高校・高専登山指導者研修会（春山）																								
	高校・高専登山指導者研修会（夏山）	5	23	5	31	5	20	5	19	5	26	5	23	5	14	中止	中止	5	14	5	10	5	6		
	高校・高専登山指導者研修会（冬山）																								
一般社会人	一般山岳団体指導者研修会（春山）																								
	雪上技術講習会（春山）	5	39	5	42	5	45	5	41	5	42	5	38	5	51	中止	中止	中止							
	一般山岳団体指導者研修会（夏山）																								
	岩登り講習会（夏山）	5	26	5	28	5	21	5	27	5	16	5	24	5	35	中止	中止	5	15						
	女子登山指導者研修会（夏山）																								
	安全登山普及指導者中央研修会																								
	社会人登山リーダー研修会 1																				5	11	5	7	
	一般山岳団体指導者研修会（冬山）																								
	山岳スキー講習会	5	19	5	32	5	22	5	27	5	26	5	23	5	19	中止	中止								
その他	集団登山指導者研修会	4	33	4	23	4	25	4	25	4	23	4	29	4	21	4	32	4	32	4	34	4	28		
	山岳遭難救助研修会	5	47	5	45	5	52	5	54	5	53	5	57	5	58	5	57	5	54	5	55	5	54	5	39
	講師研修会																	5	13	5	21				
	講師研修会（冬山）																	6	25	6	22	6	22		
	講師研修会（救助技術）	3	11	3	8	3	20	2	20	5	19	5	21												
	指導者上級研修会											5	8	5	13	中止									
	中高年安全登山指導者講習会（東部地区）	3	31	3	39	3	44	3	46	3	28	3	25	3	37	3	52	3	62	3	76	3	59		
	中高年安全登山指導者講習会（中部地区）	3	23	3	25	3	32	3	26	3	33	3	24	3	31	3	34	3	34	3	41	3	52		
	中高年安全登山指導者講習会（西部地区）	3	34	3	52	3	31	3	53	3	31	3	33	3	36	3	47	3	26	3	44	3	39		
計	事業数 計		13		13		14		13		13		13		6		11		12		11				
	日数 計		62		62		64		64		64		64		64		25		51		57		53		
	参加人数 計		450		490		476		471		432		391		435		241		330		427		382		

16		17		18		19		20		21		22		23		24		25		26		27		28		累計	
日数	人数	日数	人数																								
中止		中止		中止		中止		中止		7	30	7	16	7	29	7	22	7	38	7	29	7	30	7	24	262	1,778
6	29	6	46	6	39	7	38	7	39	7	17	7	22	7	37	7	30	7	43	7	35	7	30	7	30	420	2,369
8	28	8	36	7	40	7	37	7	17																		
中止		中止		中止		中止				5	16	5	18	7	20	7	22	7	27	7	29	7	27	7	27	306	1,752
																										76	216
5	14	5	13	5	17	5	10	5	26																	262	1,195
																										83	303
																										48	129
																										114	837
																										108	340
		2	20	3	21	2	21	2	24																	97	464
																										38	185
										2	24	3	27	3	39	3	46	3	35	3	38	3	32	3	35	46	555
										2	34	3	26	3	40	3	45	3	37	3	29	3	36	3	32		
5	14	5	10	4	17	5	16	5	13																	34	88
																										83	263
																										106	578
4	35	4	20	3	20																					129	830
5	54	5	54	5	53	5	54	5	42	5	45	5	50	5	53	5	51	5	54	5	51	5	48	5	47	265	2,405
5	41	5	41	5	40	5	43	5	41																		
				5	17	4	15	4	16	3	9	4	8	4	10	3	11	3	9	4	13	3	10	3	9	50	161
6	23	6	23	5	16	5	16			4	7	4	6	4	8	4	8	4	7	4	10	4	8	4	9	80	222
										4	7	4	5														
																3	8	3	11	3	15	3	12	3	20	75	367
																		2	16	2	16	2	16	2	16		
																										10	21
3	53	3	51	3	40	3	39	3	30	3	23	3	44	3	36	3	64	3	50	3	48	3	60	3	47	78	1,142
3	52	3	38	3	29	3	25	3	42	3	32															57	627
3	40	3	26	3	30	3	32	3	25	3	22	3	64	3	33	3	26	3	37	3	49	3	62	3	31	78	957
11		12		13		12		11		12		11		10		11		12		12		12		12		548	
53		55		57		54		49		48		48		46		48		50		51		50		50		2,905	
383		378		379		346		315		266		286		305		333		364		362		371		327		17,730	

年度別外部利用団体一覧

昭和 42 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
	利用団体なし	0	0	0

昭和 43 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/12～15	日本山岳協会	88	4	352
4/28～5/1	日本山岳協会	88	4	352
6/28～30	愛知県立看護短期大学	88	3	264
7/13～14	富山県山岳連盟	20	4	80
合計	4 団体	284	15	1048

昭和 44 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
5/4～5	電々山岳連盟準備委員会	30	2	60
6/21～22	富山女子短期大学	30	2	60
7/9～12	東京都教育委員会	78	4	312
7/16～18	愛知県立看護短期大学	86	3	258
1/4～7	京都市教育委員会	47	4	188
合計	5 団体	271	15	878

昭和 45 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/21～22	広島大学教育学部附属東雲中学校	99	2	198
7/7～8	富山県教育委員会	45	2	90
7/15～17	愛知県立看護短期大学	79	3	237
7/30～8/4	自衛隊山岳友の会	57	6	342
11/14～15	富山大学	70	2	140
1/4～7	京都市教育委員会	47	4	188
合計	6 団体	397	19	1195

昭和 46 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/29～5/3	国鉄鷹取工場山岳部	6	5	30
6/13	富山県立雄山高校山岳部	18	1	18
6/19～20	金沢工業大学山岳部	14	2	28
7/7～10	富山県教育委員会	40	4	160
7/8	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
7/14～16	愛知県立看護短期大学	60	3	180
7/18	富山ビックル山友会	8	1	8
7/22～23	熊谷農工高校	11	2	22
7/23～26	秋田工業高等専門学校	11	4	44
7/30	北陸電力山岳部	8	1	8
8/9～14	自衛隊山岳友の会	50	6	300
8/24～25	日本自然保護協会	60	2	120
10/23～24	富山県庁山岳スキー部	16	2	32
11/27～28	富山大学	54	2	108
1/5～8	京都市教育委員会	45	4	180
合計	15 団体	403	40	1240

昭和 47 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/1～2	富山県山岳連盟	30	2	60
6/4	高岡岳友会	9	1	9
6/23	高岡岳友会	2	1	2
7/5～9	東京都教育委員会	65	5	325
7/13～17	自衛隊山岳友の会	65	5	325
8/20	薬師岳方面山岳遭難対策協議会	13	1	13
8/21～22	富山県公害部交通安全課	48	2	96
9/3	富山県上市峰窓会	8	1	8
9/22	北陸電力山岳部	11	1	11
9/30～10/1	富山県山岳連盟	25	2	50
10/15	立山アルミ山岳部	12	1	12
11/4～5	富山県高体連山岳部	17	2	34
11/6～8	岐阜県北アルプス山岳遭難対策協議会	20	3	60
11/19	富山県立上市高校山岳部 上市峰窓会	16	1	16
1/5～8	京都市教育委員会	50	4	200
1/13～15	富山県山岳連盟	29	3	87
合計	16 団体	420	35	1308

昭和 48 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/1～5	大阪府立清水谷高等学校山岳部	10	5	50
4/4	上市警察署	7	1	7
4/6～8	富山県山岳連盟	25	3	75
4/14	上市警察署	8	1	8
4/18	上市警察署	8	1	8
4/19	上市警察署	7	1	7
4/23	上市峰窓会	7	1	7
4/29～30	大沢野町スポーツ少年団	38	2	76
6/2～4	富山県高体連	132	3	396
6/24	飛騨山岳会	20	1	20
6/30～7/1	富山県山岳連盟	40	2	80
7/4	富山県教育委員会	30	1	30
7/15	富山県山岳連盟	25	1	25
7/19	北陸電力山岳部	10	1	10
7/19	新潟大学附属高田中学校	147	1	147
7/21～23	自衛隊山岳友の会	30	3	90
7/31～8/5	滋賀県山岳連盟	31	6	186
8/26	富山県山岳連盟	120	1	120
9/5	不二越山岳会	7	1	7
9/14～16	日本ヒマラヤ協会	65	3	195
9/22～25	日本山岳協会	43	4	172
10/13～14	朝日町山岳遭難対策協議会	9	2	18
10/27～28	富山県山岳連盟	23	2	46
11/2～4	岐阜県山岳連盟	32	3	96
12/1～2	富山大学	64	2	128
12/8～9	富山県山岳連盟	34	2	68
合計	26 団体	972	54	2072

昭和 49 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/13～14	富山県山岳連盟	32	2	64
5/22	富山県警察山岳警備隊	11	1	11
6/7	富山県警察山岳警備隊	11	1	11
6/16	富山勤労者山岳会	21	1	21
6/21～24	日本山岳協会	70	4	280
6/23	富山大学山岳部	8	1	8
6/28	魚津岳友会	16	1	16
6/26	富山県教育委員会	16	1	16
7/10	富山県警察山岳警備隊	14	1	14
7/28	上市峰窓会	10	1	10
8/10～11	山とスキー同好会	8	2	16
8/11	高岡勤労者山岳会	9	1	9
8/11～18	志友会	45	8	360
10/15	富山県警察山岳警備隊	18	1	18
11/2	富山県庁山岳スキー部	10	1	10
11/16～17	富山大学	64	2	128
11/30～12/1	富山県山岳連盟	30	2	60
3/26～30	岡山県高等学校体育連盟登山部	38	5	190
合計	18 団体	431	36	1242

昭和 50 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/3～4	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー訓練隊	11	2	22
5/6～9	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー訓練隊	43	4	172
6/16	富山県警察山岳警備隊	15	1	15
7/19～20	日本山岳協会	50	2	100
8/14～20	山岳同人志友	54	7	378
10/4～5	富山県山岳連盟	18	2	36
10/6～8	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー訓練隊	30	3	90
10/9～12	日本山岳協会	52	4	208
10/11	富山県庁山岳スキー部	10	1	10
10/31	富山県警察山岳警備隊	3	1	3
11/1	富山県庁山岳スキー部	10	1	10
11/8～9	富山県山岳連盟	10	2	20
11/29～30	富山大学	64	2	128
2/10～16	第 31 回国民体育大会冬季大会スキー競技会	48	7	336
3/13～14	日本山岳会	16	2	32
合計	15 団体	434	41	1560

昭和 51 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/4	上市峰窓会	14	1	14
4/21	富山県警察山岳警備隊	16	1	16
5/24	富山県警察山岳警備隊	15	1	15
6/13	富山大学山岳部	5	1	5
6/27	上市峰窓会	17	1	17
8/21～24	志友会	4	4	16
9/5	飛騨山岳会	16	1	16
9/7～8	富山商船高等専門学校	73	2	146
9/11～13	筑波大学体育専門学部	38	3	114
9/27～30	陸上自衛隊第 14 普通科連隊	45	4	180
10/2～3	富山県山岳連盟	20	2	40
10/30～31	朝日岳方面山岳遭難対策協議会	10	2	20
2/11～13	第 2 次 RCC	14	3	42
3/14～18	福井大学教育学部保健体育科	12	5	60
合計	14 団体	299	31	701

昭和 52 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/26～28	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー訓練隊	45	3	135
5/30	富山県警察山岳警備隊	22	1	22
6/18～19	魚津岳友会	14	2	28
6/19	富山ピッケル山岳会	12	1	12
6/25	富山県警察山岳警備隊	18	1	18
7/17～18	県立愛知高等看護学院	72	2	144
7/29～8/1	日本山岳協会	50	4	200
7/31～8/3	自衛隊山岳会	10	4	40
8/20～21	ベルニナ山岳会	40	2	80
9/10～11	日本山岳協会自然保護委員会	40	2	80
9/23	サンフラーワーカークラブ	30	1	30
10/29～30	富山勤労者山岳連盟	40	2	80
11/12～13	魚津岳友会	11	2	22
12/3～4	富山県山岳連盟	25	2	50
合計	14 団体	429	29	941

昭和 53 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/2	上市峰窓会	15	1	15
4/15～16	富山勤労者山岳連盟	23	2	46
4/24	富山県警察山岳警備隊	11	1	11
5/8～11	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー訓練隊	40	4	160
5/17～18	富山県警察山岳警備隊	24	2	48
7/6	富山県警察山岳警備隊	16	1	16
7/15	吉田工業山岳部	7	1	7
7/16	砺波登高会	12	1	12
8/4	富山県小学校教育研究会	49	1	49
10/1	飛騨山岳会	20	1	20
10/21～22	富山県高体連山岳部	10	2	20
11/22～23	富山勤労者山岳連盟	40	2	80
12/2～3	富山県山岳連盟	20	2	40
12/3	上市峰窓会	10	1	10
合計	14 団体	297	22	534

昭和 54 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/24	富山県警察山岳警備隊	17	1	17
5/14～17	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー訓練隊	35	4	140
5/26～28	富山県警察山岳警備隊	24	3	72
6/3	富山県高体連登山部	35	1	35
6/22～24	日本山岳協会	53	3	159
7/8	飛騨山岳会	20	1	20
7/15	舞鶴工業高専山岳部	15	1	15
7/28～31	日本山岳協会	46	2	92
7/29	富山勤労者山岳会	5	1	5
8/19～20	青柳山岳会	53	2	106
8/25～26	富山県山岳連盟	80	2	160
9/1～2	日本山岳協会	40	2	80
10/7	富山県高体連登山部	70	1	70
10/26	上市峰窓会	2	1	2
11/30	千寿ヶ原山岳会	20	1	20
1/12～15	大阪府山岳連盟	70	4	280
合計	16 団体	585	30	1273

昭和 55 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/22	富山県警察山岳警備隊	21	1	21
4/26～27	富山県高体連登山部	80	2	160
4/29～5/5	筑波大学野外運動研究室	33	4	132
5/18	富山県山岳連盟	35	1	35
6/9～12	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー訓練隊	40	4	160
6/20～22	日本山岳協会遭難対策委員会研修会	35	3	105
6/29	飛騨山岳会	27	1	27
7/4～5	長野県山岳協会	18	2	36
8/15～16	長野県山岳協会	16	2	32
8/30	富山県山岳連盟	50	1	50
9/15～16	富山県警察山岳警備隊	18	2	36
9/29～30	第 17 回東海・北陸地区国立学校等会計事務職員研修会	65	2	130
10/5	飛騨山岳会	26	1	26
10/9～10	SCT 研究会	3	2	6
11/15～16	朝日岳方面山岳遭難対策協議会	6	2	12
11/29～30	富山県山岳連盟	25	2	50
2/6～8	富山県高等学校体育連盟	12	3	36
2/12～17	富山県高等学校体育連盟	76	6	456
合計	18 団体	586	41	1510

昭和 56 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/4～5	富山県山岳連盟	16	2	32
4/17	富山県警察山岳警備隊	18	1	18
4/18～19	魚津岳友会	16	2	32
5/13～16	陸上自衛隊第 14 普通科連隊	40	4	160
5/23～26	富山県警察山岳警備隊	25	4	100
6/15～16	富山県ユースホステル協会	40	2	80
6/28	魚津岳友会	10	1	10
7/10～14	(社) 日本山岳会 (婦人部)	10	5	50
7/26～29	(社) 日本山岳協会 (指導委員会)	50	4	200
10/4	薬師岳方面山岳遭難対策協議会	15	1	15
11/28～29	富山県山岳連盟	50	2	100
1/15～17	大阪府山岳連盟	47	3	141
3/2～3	富山県警察山岳警備隊	14	2	28
合計	13 団体	351	33	966

昭和 57 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/3～4	富山県山岳連盟	15	2	30
4/16	富山県警察山岳警備隊	22	1	22
4/26～29	陸上自衛隊第 14 普通科連隊	40	4	160
5/20～22	富山県警察山岳警備隊	19	3	57
6/12	富山県庁山岳スキー部	17	1	17
9/23～25	(社) 日本山岳協会	40	3	120
10/24	富山勤労者山岳連盟	24	1	24
10/23～24	富山県庁山岳スキー部	13	2	26
1/14～16	大阪府山岳連盟	25	3	75
合計	9 団体	215	20	531

昭和 58 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/11～12	立山山麓レクリエーション開発(株)	8	2	16
4/16～17	富山県山岳連盟	20	2	40
5/7～8	日本山岳協会富山支部	6	2	12
5/9～12	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー訓練隊	45	4	180
5/27～28	富山県警察山岳警備隊	18	2	36
6/12	富山県勤労者山岳連盟	30	1	30
7/25～29	青山学院大学	77	5	385
9/17～18	石川県山岳協会	30	2	60
9/23～25	日本山岳協会	40	3	120
10/9～10	兵庫県山岳連盟	50	2	100
10/22～23	富山県高体連登山部	74	2	148
11/12	北飛山岳救助隊	40	1	40
1/14～16	大阪高体連登山部	35	3	105
合計	13 団体	473	31	1272

昭和 59 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/7～8	富山勤労者山岳連盟	23	2	46
4/17	富山県警察山岳警備隊	24	1	24
5/5～6	石川県山岳協会	26	2	52
5/20	富山勤労者山岳連盟	20	1	20
6/7～9	富山県警察山岳警備隊	21	3	63
6/10	ジャンダルム山岳会	12	1	12
7/9～12	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー訓練隊	43	4	172
7/27～31	青山学院大学	76	5	380
9/2	富山県山岳連盟	5	1	5
9/9	富山県山岳連盟	4	1	4
10/21	石川県山岳連盟	35	1	35
10/27～28	富山県高体連登山部	78	2	156
11/18	富山県山岳連盟	18	1	18
合計	13 団体	385	25	987

昭和 60 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/17	富山県警察山岳警備隊	23	1	23
5/1	陸上自衛隊レンジャー部隊	13	1	13
5/16～18	富山県警山岳警備専科	15	3	45
5/21	北陸地方建設局	15	1	15
6/3～5	陸上自衛隊レンジャー部隊	36	3	108
6/8～9	富山勤労者山岳連盟	25	2	50
7/25～29	NHK 文化センター登山講習会	11	5	55
7/28～8/1	青山学院大学	70	5	350
8/8	富山北部中学校	36	1	36
8/10～11	大山町新生会	20	2	40
9/7～8	富山雑穀クラブ	30	2	60
10/20	飛騨山岳会	13	1	13
10/26～27	富山県高体連登山部	80	2	160
1/27～31	富山大学教養部	42	5	210
2/21～22	富山県体育指導委員協議会	50	2	100
2/26～28	富山大学基礎スキー部	27	3	81
3/21～22	富山市役所山岳部	6	2	12
3/29～4/1	富山大学山岳スキー実験	11	4	44
合計	18 団体	523	45	1415

昭和 61 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/6	富山らいちょうクラブ	11	1	11
4/18	富山県警察山岳警備隊	22	1	22
6/7	富山県庁山岳スキー部	10	1	10
6/7～8	富山県山岳連盟	50	2	100
6/15	富山勤労者山岳連盟	30	1	30
6/22	飛騨山岳会	20	1	20
6/25	富山県山岳連盟	4	1	4
7/12～14	日本山岳会婦人懇談会	7	3	21
8/2～3	大山町立上滝中学校	36	2	72
10/4～6	富山県警察山岳警備隊	50	3	150
10/5	石川県山岳協会	20	1	20
11/1～2	富山県高体連登山部	107	2	214
1/27～31	富山大学教育学部	47	5	235
1/20～21	富山らいちょう山岳スキークラブ	6	2	12
2/20～21	富山県教育委員会体育課	5	2	10
2/24～26	富山大学基礎スキー部	17	3	51
3/21～22	石川県山岳協会	42	2	84
3/23～26	富山大学教育学部との共同研究	8	4	32
合計	18 団体	492	37	1098

昭和 62 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/20	富山県警察山岳警備隊	31	1	31
5/26	岳翔会	16	1	16
6/6～7	富山県山岳連盟	13	2	26
6/7	富山勤労者山岳連盟	20	1	20
6/27～28	(社) 滑川青年会議所	40	2	80
6/28	飛騨山岳会	16	1	16
7/15	富山商船高等専門学校	118	1	118
7/15～17	富山大学教養部	12	3	36
7/26～28	雄山中学校	23	3	69
7/27	愛知県立刈谷高等学校	72	1	72
7/28～29	兵庫県立加古川西高等学校(緊急避難)	22	2	44
7/28～29	滋賀県高体連登山部(緊急避難)	129	2	258
8/21～22	立山少年自然の家	55	2	110
9/2～8	千葉大学園芸学部(沖津進)(※剣沢前進基地)	1	7	7
10/18	飛騨山岳会	20	1	20
10/25	石川県山岳協会	54	1	54
2/29～3/2	富山大学基礎スキー部	40	3	120
3/19～21	石川県山岳協会(※千石前進基地)	28	3	84
合計	18 団体	710	37	1181

昭和 63 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/6～7	岳翔会	10	2	20
4/20	富山県警察山岳警備隊	31	1	31
6/6	陸上自衛隊レンジャー訓練隊	10	1	10
6/18～20	日本山岳会	25	3	75
6/19	魚津岳友会	15	1	15
7/6～8	陸上自衛隊レンジャー訓練隊	40	3	120
7/13	富山商船高等専門学校	120	1	120
8/11～13	雄山中学校	30	3	90
8/25～26	富山大学教養部	25	2	50
9/3	富山県山岳連盟	5	1	5
10/8～9	富山商船高等専門学校	47	2	94
11/18～19	高岡山岳会	17	2	34
11/19～20	富山県山岳連盟	7	2	14
11/23	薬師岳方面山岳遭難対策協議会	18	1	18
12/31～1/3	富山山想会	4	4	16
1/20	富山工業高等専門学校	84	1	84
2/4～10	北陸自衛隊第 14 普通科連隊	104	7	728
2/18～19	大窪スポーツ少年団	20	2	40
合計	18 団体	612	39	1564

平成元年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/19	富山県警察山岳警備隊	32	1	32
5/3~7	栃木県高等学校体育連盟登山部	30	5	150
6/26~27	富山県警察山岳警備隊	14	2	28
7/2	飛騨山岳会	10	1	10
7/30~31	東京都東村山市立中学校長会	13	2	26
8/6	魚津岳友会	13	1	13
8/9~10	神戸大学・中国地質大学合同登山隊	14	2	28
8/10~15	栃木県高等学校体育連盟登山部	20	6	120
8/25	富山大学教養部体育科	15	1	15
8/28	社団法人アルパインガイド協会	22	1	22
9/12~13	陸上自衛隊レンジャー訓練隊	15	2	30
10/9~12	陸上自衛隊レンジャー訓練隊	43	4	172
10/11~13	富山県警察山岳警備隊	20	3	60
11/5	富山県庁山岳スキー部	16	1	16
11/12	飛騨山岳会	16	1	16
合計	15 団体	293	33	738

平成2年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/15	魚津岳友会	12	1	12
4/21	富山県警察山岳警備隊	28	1	28
6/17	富山勤労者山岳連盟	14	1	14
6/28~29	富山県警察山岳警備隊	13	2	26
7/8	飛騨山岳会	16	1	16
7/31~8/3	西東京科学大学	41	4	164
9/17~20	陸上自衛隊レンジャー訓練隊	40	4	160
10/7	岐阜県山岳連盟国体チーム	5	1	5
10/20	富山県警察山岳警備隊	5	1	5
10/20	富山県警察山岳警備隊	23	1	23
10/21	飛騨山岳会	12	1	12
12/2	富山県山岳連盟	15	1	15
1/19~20	文部省共済組合富山大学支部	70	2	140
3/23~24	石川県山岳協会	25	2	50
合計	14 団体	319	23	670

平成3年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/17	富山県警察山岳警備隊	25	1	25
5/22	礪波登高会	10	1	10
6/16	富山勤労者山岳連盟	30	1	30
6/23	富山勤労者山岳連盟	45	1	45
6/10~15	警察庁全国山岳遭難救助指導者研修会(夏山)	61	6	366
6/15~16	(社)日本山岳協会海外委員会	60	2	120
6/19~20	富山県警察山岳警備隊	16	2	32
6/30	富山県山岳連盟	10	1	10
7/7	魚津岳友会	10	1	10
7/14	飛騨山岳会	11	1	11
7/31~8/1	西東京科学大学	29	2	58
9/9	(社)日本アルパイン・ガイド協会	20	1	20
9/28~29	東京都山岳連盟救助隊	30	2	60
10/7~9	陸上自衛隊レンジャー訓練隊	37	3	111
10/20	富山トレッキング倶楽部	3	1	3
11/9~10	富山県山岳連盟	70	2	140
11/10	飛騨山岳会	13	1	13
11/18~22	警察庁全国山岳遭難救助指導者研修会(冬山)	37	6	222
11/23	立山アルミ山岳会	15	1	15
11/25~27	朝日新聞本社運動部	5	3	15
12/3	立山ガイド協会	18	1	18
2/1~2	文部省共済組合富山大学支部	70	2	140
2/7~10	群馬県山岳連盟	2	4	8
合計	23 団体	627	46	1482

平成4年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/16	富山県警察山岳警備隊	27	1	27
5/3~5	自然同人羚羊(※千石前進基地)	15	3	45
5/3~5	富山トレッキング倶楽部	7	3	21
5/16	富山県警察山岳警備隊	11	1	11
5/18	富山県警察山岳警備隊	11	1	11
5/24	魚津山岳会	11	1	11
6/1~4	日本山岳ガイド連盟	40	4	160
6/14	富山勤労者山岳連盟	20	1	20
6/16~19	野外活動指導者研修会	78	4	312
6/28	富山勤労者山岳連盟	20	1	20
6/13	富山とはんクラブ	10	1	10
8/2~3	広島県高等学校体育連盟登山部	32	2	64
8/6~7	広島県高等学校体育連盟登山部	86	2	172
8/10~13	西東京科学大学	17	4	68
9/1~4	西東京科学大学	21	4	84
9/14~17	陸上自衛隊レンジャー訓練隊	35	4	140
9/24~10/1	警察庁全国山岳遭難救助研修会	56	8	448
11/7~8	富山県山岳連盟高志の会	60	2	120
11/13~15	富山県スキー協会	88	3	264
11/15	飛騨山岳会	13	1	13
1/30~31	文部省共済組合富山大学支部	70	2	140
合計	21 団体	728	53	2161

平成5年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/11	魚津岳友会	7	1	7
4/20	富山県警察山岳警備隊	26	1	26
5/2~5	栃木県高等学校体育連盟登山部	10	4	40
5/10~12	富山大学工学部	20	3	60
5/18~19	富山県警察山岳警備隊	11	2	22
5/25~28	陸上自衛隊レンジャー訓練隊	35	4	140
6/1~4	野外活動指導者研修会	73	4	292
6/27	富山勤労者山岳連盟	35	1	35
7/16~21	韓国山岳人研修会	43	6	258
7/18	富山トレッキング倶楽部	10	1	10
8/9~12	西東京科学大学	25	4	100
8/29	富山県山岳連盟砺波登山会	13	1	13
9/2~3	NHK 名古屋放送局	13	2	26
10/23~25	クラブ・ベルソー登山研修会	23	3	69
10/31	富山勤労者山岳連盟	8	1	8
11/6~7	富山県山岳連盟高志山の会	39	2	78
11/7	飛騨山岳会	14	1	14
11/12~14	富山県スキー連盟パトロール講習会	60	3	180
3/14~16	立山ガイド協会	18	3	54
3/29	立山ガイド協会	15	1	15
合計	20 団体	498	48	1447

平成6年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/3	富山県山岳連盟	13	1	13
4/10	魚津岳友会	2	1	2
4/21	富山県警察山岳警備隊	27	1	27
5/1~8	日本山岳会高所登山研究委員会	15	8	120
5/24~27	陸上自衛隊第14普通科連隊	32	4	128
5/31	日本山岳ガイド連盟	21	1	21
6/3	富山県警察山岳警備隊	9	1	9
6/3~4	富山大学教育学部	8	2	16
6/9~10	立山ガイド協会	11	2	22
8/3~6	西東京科学大学	21	4	84
8/12~17	栃木県高体連登山部	10	6	60
7/29~8/3	富山県警察本部	75	6	450
9/23,25	全日本登山大会	314	2	628
9/26~10/3	警察庁全国山岳遭難救助研修会	49	8	392
10/31	富山県警察山岳警備隊	26	1	26
11/1~4	日本山岳ガイド連盟	10	4	40
11/3	薬師岳方面山岳遭難対策協議会	17	1	17
11/11~13	富山県スキー連盟	60	3	180
11/13	飛騨山岳会	17	2	34
1/28~29	文部省共済組合富山支部	47	2	94
2/6~9	長野県立中野実業高等学校	6	4	24
3/27~29	立山ガイド協会	17	3	51
合計	22 団体	807	67	2438

平成7年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/13	陸上自衛隊第14普通科連隊	18	1	18
4/26	富山県警察山岳警備隊	25	1	25
4/29～30	富山勤労者山岳連盟	8	2	16
5/22～25	陸上自衛隊第14普通科連隊	36	4	144
6/1～2	(株) ゴールドウィン	20	2	40
6/6～7	日本山岳ガイド連盟	10	2	20
6/8～9	富山県警察山岳警備隊	15	2	30
6/13～14	富山県警察山岳警備隊	8	2	16
7/9	富山勤労者山岳連盟	13	1	13
7/21～23	埼玉県立大宮高等学校	9	3	27
7/23	上市峰窓会	10	1	10
7/26～27	国立立山少年自然の家	44	2	88
8/14～15	岐阜県山岳連盟	7	2	14
8/22	富山大学	26	1	26
9/9～10	東京都山岳連盟	22	2	44
9/26～27	日本山岳ガイド連盟	15	2	30
10/24～27	日本山岳ガイド連盟	12	4	48
11/1	富山県警察山岳警備隊	43	1	43
11/12	上市峰窓会	10	1	10
11/12	飛騨山岳会	8	1	8
11/19	高志山の会	17	1	17
11/26	大山町山岳会	10	1	10
1/27～28	富山医科薬科大学	46	2	92
1/29～31	立山ガイド協会	10	3	30
3/18～19	立山ガイド協会	20	2	40
合計	25 団体	462	46	859

平成8年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/7	魚津岳友会	13	1	13
4/15～16	陸上自衛隊第14普通科連隊	18	2	36
4/27	双嶺グループ	10	2	20
5/19	富山勤労者山岳連盟	30	1	30
5/21	富山大学山岳部	3	1	3
5/25	ジャンタルム山岳会	10	1	10
5/28～31	陸上自衛隊第14普通科連隊	31	4	124
6/4～7	日本山岳ガイド連盟	9	4	36
6/5～7	富山県警察山岳警備隊	11	3	33
6/9	朝日岳方面山岳遭難対策協議会	8	1	8
7/4～5	三重県高体連登山部	9	2	18
7/27～28	国立立山少年自然の家	39	2	78
7/30	帝京科学大学	8	1	8
8/8～9	宇都宮女子高校山岳部 OB 会	7	2	14
8/21	富山大学	31	1	31
8/31～9/1	日本山岳協会遭難対策委員会	25	2	50
9/4～7	京都教育大学	15	4	60
9/21,23	富山県山岳連盟	67	2	134
10/19～20	日本山岳会指導委員会	24	2	48
10/22～25	日本山岳ガイド連盟	11	4	44
10/26	上市峰窓会	10	1	10
10/26	富山県高等学校体育連盟登山専門部	79	1	79
11/4	飛騨山岳会	14	1	14
11/6	富山県警察山岳警備隊	28	1	28
11/18	富山登山クラブ	5	5	25
12/6	富山県警察山岳警備隊	15	1	15
12/7	大山町山岳会	16	1	16
1/17	宇奈月方面遭難対策協議会	8	1	8
2/4～6	立山ガイド協会	13	3	39
3/15	登山研修所友の会	52	2	104
4/8～ (月・水・金)	富山県山岳連盟国体成年男子	5	72	360
合計	31 団体	624	131	1496

平成9年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/7～30 (月・水・金)	富山県山岳連盟国体成年男子	5	11	55
4/21	富山県警察山岳警備隊	28	1	28
4/22	立山ガイド協会	8	1	8
5/2～30 (月・水・金)	富山県山岳連盟国体成年男子	5	9	45
5/23～26	日本山岳ガイド連盟	7	4	28
6/2～27 (月・水・金)	富山県山岳連盟国体成年男子	5	10	50
6/1～4	日本山岳ガイド連盟	8	4	32
6/5～9	富山県警察山岳警備隊	16	5	80
6/9	みくりが池温泉	6	1	6
6/13～15	泉州山岳会	24	3	72
6/15	富山勤労者山岳連盟	20	1	20
7/27	上市峰窓会	10	1	10
8/4～5	就実高等学校ワンダーフォーゲル部	8	2	16
8/19～20	富山大学教養学部登山実習	26	2	52
9/1～29 (月・水・金)	富山県山岳連盟国体成年男子	5	7	35
9/29～10/7	富山県警察本部	37	9	333
10/1～31 (月・水・金)	富山県山岳連盟国体成年男子	5	5	25
10/16	早月小屋	2	1	2
10/19	飛騨山岳会	15	1	15
10/24～26	日本山岳会	34	3	102
10/25	富山県高体連登山部	98	1	98
11/5～28 (月・水・金)	富山県山岳連盟国体成年男子	5	7	35
11/5	富山大学	3	1	3
11/15～16	東京都山岳連盟	47	2	94
12/3～24	富山県山岳連盟国体成年男子	5	5	25
12/2	飛騨山岳会	4	1	4
12/10,17,22, 24,26	富山大学	3	6	18
12/24	飛騨神岡高等学校	7	1	7
1/13	立山ガイド協会	10	1	10
1/17～18	八代山とスキーの会	15	2	30
1/24～25	坪野山とスキーの会	40	2	40
1/5～29	富山県山岳連盟国体成年男子	5	5	25
2/4～13	富山県山岳連盟国体成年男子	5	3	15
3/1	富山大学	3	1	3
3/21～22	石川県山岳協会	10	2	20
3/27～29	日本山岳協会	28	3	84
合計	36 団体	562	124	1525

平成 10 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/6,10,15,20,27	富山県山岳連盟国体成年男子	11	5	55
4/11~12	富山トレッキングクラブ	5	2	10
4/13~15	第 14 普通科連隊レンジャー教育隊	24	3	72
4/23~24	山梨県山岳連盟	5	2	10
5/6,11,13,18,20,29	富山県山岳連盟国体成年男子	11	6	66
5/3~5	栃木県高等学校体育連盟登山部	7	3	21
5/17	高岡ハイキングクラブ	7	1	7
5/20	富山医科薬価大学山岳部	4	1	4
5/25~28	第 14 普通科連隊レンジャー教育隊	36	4	144
5/27	富山医科薬価大学山岳部	4	1	4
5/29~31	泉州山岳会	18	3	54
6/2~5	日本山岳ガイド連盟	11	4	44
6/7	魚津岳友会	6	1	6
6/8~11	日本山岳ガイド連盟	6	4	24
6/21	ハイキングこぶしの会	10	1	10
6/22~25	日本山岳ガイド連盟	6	4	24
6/15,8,10,18,22,24,29	富山県山岳連盟国体成年男子	11	8	88
6/30	高山工業高校登山部顧問	4	1	4
6/30	早月小屋	3	1	3
7/11	自然解説業務打合せ	107	1	107
8/3	立山砂防工事事務所	14	1	14
8/18~19	富山大学教養学部登山実習	19	2	38
8/30	日本山岳会東海支部	28	1	28
8/10,12,14,17~21,31	就実高等学校ワンダーフォーゲル部	7	9	63
8/19~20	富山大学教養学部登山実習	26	2	52
9/2,7,9,11,21,23,25,28,30	富山県山岳連盟国体成年男子	7	9	63
9/28	飛騨神岡高等学校登山部	6	1	6
10/2,12,19,30	富山県山岳連盟国体成年男子	7	4	28
10/23~25	日本山岳会	30	3	90
10/24	富山県高等学校体育連盟登山専門部	85	1	85
11/15	飛騨山岳会	15	1	15
11/21~23	モンベルクラブ	3	3	9
12/30~1/2	上市峰窓会	9	4	36
3/20~22	石川県山岳協会	20	3	60
3/26~31	富山大学	17	6	102
合計	35 団体	589	106	1446

平成 11 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/2~30 (月・水・金)	富山県山岳連盟国体山岳競技成年男子チーム	5	10	50
4/12	富山大学山岳部	4	1	4
4/21	富山大学山岳部	2	1	2
5/18	立山ガイド協会	6	1	6
5/12,19,26	富山大学山岳部	5	3	15
5/23~26	千葉大学医学部呼吸器内科	8	4	32
5/24~25	富山マッシャーブルム遠征隊	5	2	10
6/1~4	千葉大学医学部呼吸器内科	5	4	20
6/15~16,18	日本山岳ガイド連盟	15	3	45
6/21~24	日本山岳ガイド連盟	17	4	68
6/26~27	明治大学山岳部	16	2	32
6/29	富山登攀クラブ	2	1	2
7/2~30 (月・水・金)	富山県山岳連盟国体山岳競技成年男子チーム	5	10	50
7/4	富山ハイキングクラブ	14	1	14
7/16~17	富山県山岳連盟	20	1	20
7/17~18	富山県山岳連盟	100	2	200
7/19	東京 YCC	2	1	2
7/28	東海中学校	79	1	79
7/30~31	栃木県高体連登山部	4	2	8
8/16	富山勤労者山岳会	3	1	3
8/16~23	富山県高所トレーニング研究会	20	8	160
8/17~18	富山大学教養教育登山実習	16	2	32
8/22	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー教育隊	17	1	17
9/3,9	富山県警察本部山岳警備隊	30	2	60
9/6~10	富山県高所トレーニング研究会	17	5	85
9/27~10/2,5	富山県警察本部山岳警備隊	49	7	343
9/16~17,20~21	金沢ハイキングクラブ	7	4	28
9/28	金沢ハイキングクラブ	6	2	12
10/5,29	金沢ハイキングクラブ	4	1	4
10/8~10	富山県高所トレーニング研究会	12	3	36
10/12~15	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー教育隊	29	4	116
10/15~17	富山県高所トレーニング研究会	12	3	36
10/15~18	日本山岳ガイド連盟	15	3	45
	日本山岳ガイド連盟	7	1	7
10/23	富山県高等学校体育連盟登山専門部	70	1	70
10/26~29	富山県警察本部山岳警備隊	11	4	44
10/29~31	富山県高所トレーニング研究会	12	3	36
11/5~7	社団法人日本山岳会	13	3	39
11/1	立山ガイド協会	6	1	6
11/8	立山ガイド協会	7	1	7
11/21	飛騨山岳会	11	1	11
11/29	立山ガイド協会	6	1	6
11/29~30	岳嶺山の会	2	2	4
1/14	富山県高所トレーニング研究会	4	1	4
合計	44 団体	700	119	1870

平成 12 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/15	とやま社会保険センター(登山教室)	24	1	24
4/17~19	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー教育隊	39	3	117
4/19	富山県警察本部山岳警備隊	26	1	26
5/14	富山ハイキングクラブ	20	1	20
5/18	上市町教育委員会生涯学習課(視察研修)	35	1	35
5/29~6/2	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー教育隊	44	5	220
6/5	北陸三県国保連合会(視察研修)	30	1	30
6/5~8	日本山岳ガイド連盟	6	4	24
6/11	魚津岳友会	8	1	8
6/29	中国遼寧省人民政府一行(視察研修)	11	1	11
7/28~8/3	富山大学陸上競技部	7	7	49
8/5~8	社団法人日本山岳協会	23	4	92
8/9~10	富山県教育委員会生涯学習室	105	2	210
8/10	福島県会津地区教職員山の会(視察研修)	10	1	10
8/27~28	富山大学教養教育健康スポーツ登山実習	15	2	30
10/3	ハミングバードクライミングクラブ	9	1	9
10/27~30	日本山岳ガイド連盟	12	4	48
10/29	飛騨山岳会	11	1	11
10/31~11/1	富山県警察本部山岳警備隊	24	2	48
11/10	戸隠村山岳遭難救助隊(視察研修)	12	1	12
11/20~21	日本山岳ガイド連盟	10	2	20
3/24~25	石川県山岳協会指導委員会	22	2	44
合計	22 団体	503	48	1098

平成 13 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/8	とやま社会保険センター（登山教室）	21	1	21
4/13	富山県警察本部山岳警備隊	26	1	26
4/14	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー教育隊	19	1	19
4/23～27	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー教育隊	37	5	185
4/28～30	登山研修所講師（※剱沢前進基地）	8	3	24
5/19～20	朝日岳方面遭難対策協議会	9	2	18
5/20	富山ハイキングクラブ	15	1	15
6/3	魚津岳友会	8	1	8
6/4～7	日本山岳ガイド連盟	12	4	48
6/7	魚津岳友会	2	1	2
6/17	富山ハイキングクラブ	11	1	11
7/13	富山県警察機動隊	18	1	18
7/27～29	さいたま市立大宮東中学校山岳部	18	3	54
7/29	東海中学校	86	1	86
8/4	富山大学教育学部保健体育・生涯スポーツ	20	1	20
8/11～14	社団法人日本山岳協会	33	4	132
8/20～21	富山大学教養教育健康スポーツ登山実習	15	2	30
8/28	立山ガイド協会	10	1	10
8/30	富山県立富山学園	12	1	12
9/1～2	東西遭難救助技術交流会	66	2	132
9/18	富山県警察本部山岳警備隊	9	1	9
9/18～20	航空自衛隊小松救難隊	5	3	15
9/25	立山ガイド協会	3	1	3
9/26～28	航空自衛隊小松救難隊	5	3	15
9/27～10/5	全国山岳遭難救助指導者研修会	48	9	432
10/27	富山県高等学校体育連盟登山専門部	70	1	70
10/26～29	日本山岳ガイド連盟	19	4	76
10/29～30	富山県警察本部山岳警備隊	23	2	46
11/5～7	國學院大学ワンダーフォーゲル部	3	3	9
11/12	立山室堂山荘	5	1	5
11/17	山で遊友クラブ	6	1	6
11/19～20	日本山岳ガイド連盟	15	2	30
12/27	富山三ツ星山の会	6	1	6
1/10	北陸電力（株）電力流通部	18	1	18
2/7	富山県立富山東高等学校	5	1	5
2/25～27	富山県工業技術センター	5	3	15
3/15～17	社団法人日本山岳協会	45	3	135
3/23～24	石川県山岳協会（※千石前進基地）	27	2	54
合計	38 団体	763	79	1820

平成 14 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/2	富山三ツ星山の会	6	1	6
4/13～14	双嶺グループ	18	2	36
4/14	とやま社会保険センター中高年登山教室	25	1	25
4/15～17	第 14 普通科連隊レンジャー教育隊	25	3	75
4/19	富山県警察本部	27	1	27
5/3～6	陀羅佛 SRT	6	4	24
5/14～16	日本山岳ガイド連盟	13	3	39
5/27～30	第 14 普通科連隊レンジャー教育隊	43	4	172
5/29～31	航空自衛隊 小松救難隊	7	3	21
6/1	魚津岳友会	8	1	8
6/2	魚津岳友会	15	1	15
6/3～6	日本山岳ガイド連盟	3	4	12
6/4	福岡県議会警察委員会	20	1	20
6/5～7	航空自衛隊小松救難隊	7	3	21
6/8～9	朝日岳方面遭難対策協議会	11	2	22
6/10～13	日本山岳ガイド連盟	10	4	40
6/12～14	航空自衛隊小松救難隊	7	3	21
6/14～17	明治大学体育会山岳部	14	4	56
6/16	富山ハイキングクラブ	20	1	20
6/23	富山勤労者山岳会	14	1	14
6/30	魚津岳友会	18	1	18
7/7	砺波登高会	17	1	17
7/17～20	ダイチ(株)スケート部	2	4	8
7/24～27	ダイチ(株)スケート部	2	4	8
7/28	上市峰窓会	15	1	15
7/29	東海中学校	92	1	92
8/3～4	早稲田大学体育局山岳部	10	2	20
8/7～10	ダイチ(株)スケート部	2	4	8
8/8～9	国立立山少年自然の家	45	2	90
8/11～14	社団法人日本山岳協会	38	4	152
8/19～20	富山大学教養教育登山実習	12	2	24
9/17～19	日本ロープレスキュー協会	6	3	18
9/22～23	富山トレッキング倶楽部	5	2	10
10/25～27	日本山岳ガイド連盟	26	3	78
10/26	富山県高等学校体育連盟登山専門部	61	1	61
10/27～28	日本山岳ガイド連盟	8	2	16
10/28～29	日本山岳ガイド連盟	16	2	32
12/3～6	愛知県山岳連盟	1	4	4
2/17～18	日本山岳ガイド連盟	13	2	26
2/20～21	明治大学体育会山岳部	6	2	12
3/6	岳翔会	4	1	4
合計	41 団体	698	95	1387

平成 15 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/10	岳翔会	4	1	4
4/12~13	双嶺グループ(※千石前進基地)	20	2	40
4/13	とやま社会保険センター中高年登山教室	18	1	18
4/16	富山勤労者山岳会	2	1	2
4/16	富山県警察本部	28	1	28
5/3~5	栃木県高体連登山部(※剣沢前進基地)	8	3	24
5/13~14	朝日岳方面遭難対策協議会	3	2	6
5/17~18	朝日岳方面遭難対策協議会	24	2	48
5/19~20	日本山岳ガイド協会	15	2	30
5/19~21	日本山岳ガイド協会	12	3	36
6/7~8	富山トレッキング倶楽部	20	2	40
6/13	富山勤労者山岳会	2	1	2
6/15	富山ハイキングクラブ	18	1	18
6/26~27	富山スパンティーク登山隊 2003	4	2	8
6/28~30	福島登高会	2	3	6
6/29	山野 club	14	1	14
7/2~3	富山スパンティーク登山隊 2003	4	2	8
7/5	高志山の会	25	1	25
7/19~21	京都府立洛東高等学校ランプリング部	11	3	33
7/19~21	東北山岳ガイド協会(※剣沢前進基地)	5	3	15
7/29~8/1	春日井山岳会	2	4	8
7/31	東海中学校	90	1	90
8/1	富山県立富山工業高等学校	5	1	5
8/5~6	秋田県立大曲高等学校山岳部	11	2	22
8/6	富山県立富山工業高等学校	4	1	4
8/6	富山大学体育会ワンダーフォーゲル部	2	1	2
8/7~8	富山県消防学校	32	2	64
8/8~10	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー教育隊	26	3	78
8/8~10	早稲田大学山岳部	5	3	15
8/13	金沢大学体育科	31	1	31
8/16~19	社団法人日本山岳協会クライミング指導者講習会	34	4	136
8/20~21	富山大学教養教育登山実習	8	2	16
8/26	立山町山岳協会	3	1	3
9/2~3	富山県教育委員会スポーツ課派遣スポーツ主事班	47	2	94
9/8~12	富山県警察本部山岳警備隊	7	5	35
9/16~20	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー教育隊	50	5	250
9/22	オオガキクライミングスクール	3	1	3
10/8~16	警察庁全国山岳遭難救助指導者研修会	46	9	414
10/12~14	富山県科学文化センター(※千石前進基地)	7	3	21
10/18	立山自然学校	16	1	16
10/22	富山県警察本部山岳警備隊	28	1	28
10/29~11/5	福岡大学体育学部運動生理学研究室	3	8	24
11/7	立山室堂山荘	4	1	4
11/12	立山ガイド協会	2	1	2
11/16	立山自然学校	19	1	19
12/31~1/3	上市峰窓会(※千石前進基地)	6	4	24
1/24	岳翔会	30	1	30
2/17~20	日本山岳ガイド協会	33	4	132
2/18~20	2004 年土佐ブモリ登山隊	4	3	12
2/21~22	富山トレッキング倶楽部	25	2	50
2/25~27	富山県工業技術センター	7	3	21
2/27~28	富山県警察本部山岳警備隊(※千石前進基地)	10	2	20
2/28~29	上市峰窓会(※千石前進基地)	11	2	22
2/28~29	2004 年土佐ブモリ登山隊	6	2	12
3/1~3	2004 年土佐ブモリ登山隊	4	3	12
3/13~17	日本プロガイド協会(※千石前進基地)	14	5	70
3/17~19	2004 年土佐ブモリ登山隊	3	3	9
3/20~21	2004 年土佐ブモリ登山隊	5	2	10
3/19~23	富山県立氷見高等学校	7	5	35
合計	59 団体	896	142	2283

平成 16 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/8~10	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー教育隊	25	3	75
4/20~22	富山県山岳連盟マッキンリー遠征隊	9	3	27
4/21	富山県警察本部山岳警備隊	28	1	28
4/24~25	高志山の会(※千石前進基地)	22	2	44
5/1~5	栃木県高等学校体育連盟登山部(※剣沢前進基地)	10	5	50
5/2~5	東京都山岳連盟指導委員会(※剣沢前進基地)	4	4	16
5/15~16	富山県山岳連盟遭難対策委員会	20	2	40
5/25~28	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー教育隊	34	4	136
5/30~6/3	富山県立氷見高等学校	8	5	40
6/9	富山勤労者山岳会	2	1	2
6/17~20	社団法人日本山岳ガイド協会	8	4	32
7/3~4	北陸アルパインサービス	7	2	14
7/11~12	春日井山岳会	2	2	4
7/24~27	小松ブルーベル山の会	7	4	28
7/29	福島県山岳連盟白河山岳会	8	1	8
8/3~4	広島観音高等学校山岳部	6	2	12
8/8~9	春日井山岳会	2	2	4
8/8	砺波登高会	10	1	10
8/11~12	中高年登山を考える会(※剣沢前進基地)	5	2	10
8/12~13	春日井山岳会	3	2	6
8/15~19	社団法人日本山岳協会	34	5	170
8/19~20	富山大学教養教育登山実習	10	2	20
8/20~21	広島県高等学校体育連盟登山部	20	2	40
8/26	立山ガイド協会	2	1	2
9/9	平村立平中学校	26	1	26
9/9	岳翔会	3	1	3
9/11	高志山の会	15	1	15
9/14~16	富山県警察本部	11	3	33
10/9	富山勤労者山岳会	3	1	3
10/20	富山県警察本部山岳警備隊	27	1	27
10/23	富山県高等学校体育連盟登山専門部	58	1	58
10/23	国立立山少年自然の家	15	1	15
11/15~18	立山ガイド協会山野クラブ	10	4	40
11/16	岳翔会	2	1	2
11/24~26	富山県工業技術センター	9	3	27
11/29	富山県警察本部山岳警備隊	3	1	3
11/30	富山県警察本部山岳警備隊	2	1	2
12/2	富山県警察本部山岳警備隊	2	1	2
12/5	立山ガイド協会 山野クラブ	35	1	35
1/17~18	ゴールドウィンテクニカルセンター	4	2	8
1/27~28	小松ブルーベル山の会	3	2	6
1/31~2/2	富山県警察本部山岳警備隊(※千石前進基地)	5	3	15
2/2~3	ケニア山レナナピークとキリマンジャロ登山隊	8	2	16
2/17~20	社団法人日本山岳ガイド協会	10	4	40
2/22~25	社団法人日本山岳ガイド協会	10	4	40
3/14~18	富山県立氷見高等学校	5	5	25
3/27	上市峰窓会	18	1	18
2/21	元木博人	1	1	1
2/22	元木博人	1	1	1
3/1	元木博人	1	1	1
3/2	元木博人	1	1	1
3/3	元木博人	2	1	2
3/4	元木博人	4	1	4
3/8	北村俊之	1	1	1
3/9	富山医科薬科大学山岳部	3	1	3
3/9~10	服部文祥(※千石前進基地)	1	2	2
合計	56 団体	585	117	1293

平成 17 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/7～8	野々市町山岳協会	6	2	12
4/9～10	双嶺山の会（※千石前進基地）	31	2	62
4/12	富山県警察本部山岳警備隊	2	1	2
4/13	富山県警察本部山岳警備隊	2	1	2
4/15	富山県警察本部	28	1	28
4/15～17	大日岳積雪地形研究会	22	3	66
4/16～17	富山ハイキングクラブ（※千石前進基地）	3	2	6
4/23	山歩きと山岳写真の会	17	1	17
4/29～5/1	栃木県高等学校体育連盟登山部（※剱沢前進基地）	9	3	27
5/10～12	日本プロガイド協会（※剱沢前進基地）	10	3	30
5/12	富山県警察本部山岳警備隊	2	1	2
5/13	立山ガイド協会	2	1	2
5/19	立山ガイド協会	2	1	2
5/21～22	薬師岳方面山岳遭難対策協議会	16	2	32
5/23～26	富山勤労者山岳会	2	4	8
5/24	立山ガイド協会	2	1	2
5/28～29	富山県山岳連盟遭難対策委員会	25	2	50
5/28～29	朝日岳方面遭難対策協議会	10	2	20
6/7～8	チーム・ブランカ	2	2	4
6/9～10	チーム・ブランカ	2	2	4
6/9	立山カルデラ砂防博物館	6	1	6
6/12	富山勤労者山岳会	17	1	17
6/13～16	富山県立氷見高等学校	4	4	16
6/17	立山ガイド協会	2	1	2
6/21～22	チーム・ブランカ	2	2	4
7/1～3	日本山岳レスキュー協会	9	3	27
7/2～3	日本プロガイド協会	10	2	20
7/2～3	チーム・ブランカ	1	2	2
7/7～8	立山ガイド協会	2	2	4
7/13	立山ガイド協会	2	1	2
7/19	立山ガイド協会	2	1	2
7/25～28	富山県立氷見高等学校	6	4	24
7/26	富山県立富山工業高等学校山岳部	6	1	6
8/6	財団法人大阪府青少年活動財団	58	1	58
8/7	東海中学校	90	1	90
8/9	金沢大学教育学部体育科	30	1	30
8/12	立山ガイド協会	2	1	2
8/17～18	富山大学教養教育登山実習	17	2	34
8/31～9/2	日本山岳ガイド協会	45	3	135
9/3～4	社団法人日本山岳協会	50	2	100
9/8	立山ガイド協会山野クラブ	1	1	1
9/12	岳翔会	1	1	1
9/13～14	日本山岳ガイド協会	8	2	16
9/16～17	富山大学教育学部	11	2	22
9/29～10/7	富山県警察本部	50	9	450
10/14～16	日本山岳ガイド協会	12	3	36
10/15	財団法人北國新聞文化センター	11	1	11
10/17～19	国土地理院北陸地方測量部（※千石前進基地）	3	3	9
10/19	室堂山荘	2	1	2
10/25	富山県警察本部	28	1	28
10/25～27	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー教育隊	20	3	60
11/19	日本風景写真協会富山支部	18	1	18
11/29～12/1	石川山岳会	4	3	12
12/7～8	野々市町山岳協会	3	2	6
12/9	Bush 山の会	2	1	2
12/11	立山ガイド協会	17	1	17
12/26	岳翔会	2	1	2
1/31～2/1	富山県警察本部（※千石前進基地）	9	2	18
2/17～19	日本山岳ガイド協会	38	3	114
2/20～23	日本山岳ガイド協会	46	4	184
2/24～26	06 年ランタントレック同人	11	3	33
3/1～3	カラバタール登山隊	2	3	6
3/2～3	山野クラブ	2	2	4
3/4～5	石川県山岳協会（※千石前進基地）	37	2	74
3/6～10	中高年登山研究会	7	5	35
合計	65 団体	901	133	2120

平成 18 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/14	富山県警察本部	29	1	29
5/3～7	栃木県高等学校体育連盟登山部（※剱沢前進基地）	8	5	40
6/10～11	泉州山岳会	27	2	54
4/8～9	サント会（※千石前進基地）	3	2	6
5/8～14	HYM 山岳スキー研究会（※剱沢前進基地）	3	7	21
4/22～23	立山町山岳協会（※千石前進基地）	4	2	8
5/12～14	日本プロガイド協会（※剱沢前進基地）	10	3	30
4/29～30	上市峰窓会（※千石前進基地）	4	2	8
5/13～14	薬師岳方面山岳遭難対策協議会	12	2	24
5/27～6/1	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー教育隊	49	6	294
6/3～4	早大山岳部 OB 会	3	2	6
7/2	上市峰窓会	9	1	9
8/8～10	マナスル登山隊	10	3	30
7/1～4	日本山岳レスキュー協会	15	4	60
7/18～20	アンナプルナ I 峰登山隊	2	3	6
9/11～13	アンナプルナ I 峰登山隊	2	3	6
6/25	黒檜山岳会	17	1	17
6/25	富山県フライヤー連盟	20	1	20
6/28	個人（室堂平みくりが池温泉従業員）	2	1	2
7/5	上市警察署	9	1	9
7/7	立山会	2	1	2
7/19～21	富山県立氷見高等学校	5	3	15
8/6	東海中学校	88	1	88
7/12	山凱会	3	1	3
7/13	富山県警察本部山岳警備隊	3	1	3
8/31～9/1	(社) 日本山岳ガイド協会	20	2	40
9/12～13	(社) 日本山岳ガイド協会	20	2	40
7/14	立山会	3	1	3
8/21～22	富山大学教養教育登山実習	10	2	20
7/19	立山会	5	1	5
7/24	山野クラブ	2	1	2
7/28	山凱会	4	1	4
9/4～6	名古屋工業大学	23	3	69
10/6	水橋商工会業業青年部	12	1	12
9/19	岳翔会	2	1	2
9/27	山凱会	3	1	3
10/28～29	石川県山岳協会野々市支部	2	2	4
10/6	立山会	3	1	3
10/11～13	山野クラブ	2	3	6
10/24	富山県警察本部	29	1	29
10/27	山野クラブ	4	1	4
11/20～21	小松ブルーベル山の会	2	2	4
11/9～14	北海道エコ・コミュニケーション専門学校	12	6	72
11/7	岳翔会	2	1	2
11/12	富山勤労者山岳会	3	1	3
11/14	山凱会	4	1	4
11/15	上市警察署	5	1	5
11/21	山野クラブ	3	1	3
11/22	黒部署山岳警備隊	2	1	2
11/27	岳翔会	2	1	2
11/30	富山県警察本部山岳警備隊	3	1	3
12/16～17	個人（ネパールトレッキングツアー）	2	2	4
12/4	山野クラブ	5	1	5
12/5	立山会	2	1	2
12/13	岳翔会	2	1	2
2/19～22	(社) 日本山岳ガイド協会	30	4	120
12/19	富山県警察本部山岳警備隊	2	1	2
1/15	北國新聞文化センター登山スクール	14	1	14
1/10	上市警察署	5	1	5
1/19～21	山野クラブ	6	3	18
1/30～2/1	富山県警察本部山岳警備隊（※千石前進基地）	11	3	33
3/3～4	石川県山岳協会（※千石前進基地）	40	2	80
3/1	しろがね	2	1	2
3/9～11	立山ガイド協会山野クラブ（※千石前進基地）	3	3	9
3/22	富山大学ワンダーフォーゲル部	4	1	4
合計	65 団体	649	124	1436

平成 19 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
6/8～10	泉州山岳会	29	3	87
7/14～16	インドヒマラヤ MARI 峰登山隊	9	3	27
4/21～22	高志山の会	15	2	30
4/14～15	双嶺山の会（※千石前進基地）	15	2	30
4/4	富山県警察本部山岳警備隊	2	1	2
4/28～30	陀羅佛同人（※剣沢前進基地）	5	3	15
4/9	富山県警察本部山岳警備隊	4	1	4
4/11	富山県警察本部山岳警備隊	2	1	2
4/12	富山県警察本部山岳警備隊	2	1	2
4/13	富山県警察本部山岳警備隊	28	1	28
5/1～3	福島県山岳連盟チベット遠征隊	8	3	24
4/19	上市警察署	3	1	3
4/21	飛騨山岳会	6	1	6
4/25	上市警察署	4	1	4
5/3～6	同志社高等学校山岳部（※千石前進基地）	12	4	48
5/23～26	小松ブルーベル山の会	3	4	12
4/28	上市警察署	2	1	2
4/28	富山勤労者山岳会	4	1	4
5/1	富山勤労者山岳会	2	1	2
5/1	立山ガイド協会・大山町山岳会	2	1	2
5/2	銀座山の会	3	1	3
5/12～13	薬師岳方面山岳遭難対策協議会	21	2	42
5/10	上市警察署	3	1	3
5/11	富山勤労者山岳会	3	1	3
6/14	個人利用	3	1	3
5/20	魚津岳友会	10	1	10
5/19～20	山凱会（※千石前進基地）	11	2	22
5/15	富山勤労者山岳会	2	1	2
5/20	富山勤労者山岳会	3	1	3
6/13～15	航空自衛隊小松救難隊	9	3	27
6/20～22	航空自衛隊小松救難隊	8	3	24
7/2～4	航空自衛隊小松救難隊	9	3	27
5/29～30	黒田ガイド事務所（※剣沢前進基地）	1	2	2
6/11～13	金沢大学山岳会	5	3	15
6/16～17	飛騨山岳会	9	2	18
6/16～17	アンデスタ・クラブ	4	2	8
6/16～17	富山県山岳連盟	15	2	30
9/6～7	社団法人日本山岳ガイド協会	27	2	54
2/21～23	社団法人日本山岳ガイド協会	2	3	6
2/25～28	社団法人日本山岳ガイド協会	10	4	40
6/10	飛騨山岳会	6	1	6
7/2～3	個人利用	3	2	6
6/19～20	飛騨山岳会	6	2	12
7/17～20	富山県立氷見高等学校	7	4	28
7/6	富山県警察本部山岳警備隊	3	1	3
8/5	東海中学校	87	1	87
7/11～12	飛騨山岳会	6	2	12
7/21～22	クビ・ツアンポ源流域学術登山隊	6	2	12
7/24	富山県警察本部山岳警備隊	2	1	2
8/6～7	北國新聞文化センター登山スクール	8	2	16
8/21	北國新聞文化センター登山スクール	8	1	8
8/22～23	富山大学教養教育 登山実習	29	2	58
7/30～31	飛騨山岳会	10	2	20
9/3～5	山形県山岳連盟中国チベット登山隊	9	3	27
9/8～9	社団法人日本山岳ガイド協会	4	2	8
8/8～9	金沢大学教育学部体育科	21	2	42
9/20～28	富山県警察本部山岳警備隊	55	9	495
8/9	上市警察署	2	1	2
8/13	飛騨山岳会	3	1	3
8/14	飛騨山岳会	4	1	4
8/31～9/1	飛騨山岳会	12	2	24
8/28	チロル	5	1	5
9/18～20	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー訓練隊	38	3	114
9/18	上市警察署	2	1	2
10/9	富山県警察本部山岳警備隊	2	1	2
10/29～11/2	北海道エコ・コミュニケーション専門学校	9	5	45
10/28	立山会	2	1	2
11/9	薬師岳方面山岳遭難対策協議会	4	1	4
11/15～18	山野クラブ	5	4	20

11/18	富山化学山岳部	8	1	8	
3/1～2	石川県山岳協会（※千石前進基地）	24	2	48	
2/26～27	社団法人日本山岳ガイド協会（※千石前進基地）	10	2	20	
2/23～24	富山県山岳連盟（※千石前進基地）	16	2	32	
2/25	上市警察署	6	1	6	
3/10	上市警察署	4	1	4	
3/13	上市警察署	4	1	4	
3/14	上市警察署	2	1	2	
3/18	富山県警察本部山岳警備隊	3	1	3	
3/28	上市警察署	2	1	2	
合計		79 団体	752	150	1874

平成 20 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数	
6/20～22	泉州山岳会	23	3	69	
5/22～25	中京山岳会栃木支部	2	4	8	
9/9～12	日本山岳ガイド協会	48	4	192	
4/26～27	陀羅佛同人	5	2	10	
4/1	上市警察署	5	1	5	
4/2～4	山本・角谷チョモランマ公募隊 2008	14	3	42	
4/23	北國新聞文化センター登山スクール	14	1	14	
4/4	上市警察署	2	4	8	
4/9	山岳警備隊	3	9	27	
4/17	山岳警備隊	29	1	29	
4/18～19	チーム プランカ	6	2	12	
4/21～22	第 14 普通科連隊レンジャー訓練隊	22	2	44	
5/8	個人利用	4	1	4	
5/9	個人利用	5	1	5	
5/25～30	第 14 普通科連隊レンジャー訓練隊	55	6	330	
5/13	薬師岳方面山岳遭難対策協議会	5	1	5	
5/17～18	薬師岳方面山岳遭難対策協議会	7	2	14	
6/14～15	愛知県山岳連盟指導委員会	40	2	80	
5/20	薬師岳方面山岳遭難対策協議会	5	1	5	
5/23	立山山麓スキー学校	5	1	5	
5/24	富山勤労者山岳会	5	1	5	
6/21～22	富山県山岳連盟	20	2	40	
6/12	立山山麓スキー学校	5	1	5	
6/18	上市警察署	2	1	2	
6/19	富山勤労者山岳会	4	1	4	
6/24	上市警察署	3	1	3	
2/19～21	日本山岳ガイド協会	30	3	90	
7/3	室堂山岳会	3	1	3	
7/8	富山南警察署	2	1	2	
7/14	室堂山岳同好会	4	1	4	
7/25	室堂山岳部	3	1	3	
8/20～21	富山大学教養教育登山実習	22	2	44	
9/6～7	日本山岳ガイド協会	2	2	4	
8/9～10	国立立山少年自然の家	50	2	100	
8/29～30	09 チョモランマ登山隊	12	2	24	
9/4	山岳警備隊	2	1	2	
9/27～28	白山フウロ山岳会	16	2	32	
10/26～31	北海道エコ・コミュニケーション専門学校	8	6	48	
10/7	室堂山岳部	2	1	2	
11/10～11	好日山荘社員研修	8	2	16	
12/15～16	好日山荘社員研修	6	2	12	
11/11～15	立山ガイド協会 山野クラブ	5	5	25	
11/18	富山勤労者山岳会	2	1	2	
2/28～3/3	神奈川大学体育会山岳部 & 学士山岳会	16	4	64	
12/6～7	富山化学山岳部	7	2	14	
1/22～23	好日山荘社員研修	7	2	14	
1/26～27	好日山荘社員研修	8	2	16	
12/19～20	富山県山岳連盟アコンカグア登山隊	6	2	12	
1/5～9	富山県山岳連盟アコンカグア登山隊	6	5	30	
3/9～13	富山県立氷見高等学校	4	5	20	
3/16～19	富山県立氷見高等学校	4	4	16	
合計		51 団体	573	119	1566

平成21年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/3	富山県警察山岳警備隊	3	1	3
4/7	富山県警察山岳警備隊	7	1	7
4/9	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
4/10	富山県警察山岳警備隊	5	1	5
4/13	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
4/14	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
4/16	富山県警察山岳警備隊(訓練開始式)	39	1	39
4/28	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
5/16~17	薬師岳方面山岳遭難対策協議会	15	2	30
5/21	国際自然環境アウトドア専門学校	6	1	6
5/24	上市峰窓会	17	1	17
5/30	朝日岳方面山岳遭難対策協議会	8	1	8
5/31	朝日岳方面山岳遭難対策協議会	8	1	8
6/6~7	愛知県山岳連盟	16	2	32
6/7	魚津岳友会	5	1	5
6/10	富山県警察山岳警備隊、防災隊員	3	1	3
6/12	好山病友の会	2	1	2
6/15~16	好日山荘	6	2	12
6/19~21	泉州山岳会	24	3	53
6/22~25	日本プロガイド協会	4	4	16
6/22	好山病友の会	4	1	4
6/28	白山フウロ山岳会	8	1	8
7/1~2	富山県教育員会	3	2	6
7/2	日本プロガイド協会	2	1	2
7/11	JMB立山パラグライダーズスクール	18	1	18
7/11~12	石川県勤労者山岳連盟	32	2	56
7/12	富山大学ワンダーフォーゲル部	5	1	5
7/13	富山県警察山岳警備隊	3	1	3
7/17	ホテル立山山岳部	2	1	2
7/21~22	中部森林管理局富山森林管理署	32	2	46
7/21	飛騨山岳会	2	1	2
7/27~29	氷見高等学校	7	3	21
8/2	東海中学校	88	1	88
8/2	富山化学山岳部	2	1	2
8/3	富山大学山岳部	7	1	7
8/7	ボーイスカウト富山第14団カブスカウト隊	16	1	16
8/9~10	国立立山青少年自然の家	55	2	110
8/10	黒檜山岳会	2	1	2
8/11	黒檜山岳会	2	1	2
8/17~18	富山大学	20	2	40
8/17~19	同志社高等学校山岳部	14	3	42
8/20	射北中学校	6	1	6
8/22	(財)大阪府青少年活動財団	50	1	50
9/1	(財)北國新聞文化センター	7	1	7
9/1	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
9/3~6	(社)日本山岳協会	47	4	188
9/4	チームプランカ	4	1	4
9/6~14	富山県警察山岳警備隊	53	9	477
9/9	(社)日本山岳ガイド協会	5	1	5
9/16~18	航空自衛隊小松救援隊	7	3	21
9/27	富山県スキー連盟	19	1	19
9/29	伏木海上保安部巡視船のと規制班	3	1	3
9/30~10/2	航空自衛隊小松救援隊	7	3	21
10/3~4	静岡市山岳会	49	2	98
10/7~9	航空自衛隊小松救援隊	7	3	21
10/13~15	金沢陸上自衛隊	54	3	155
10/16	北國新聞文化センター	4	1	4
10/24~25	チームプランカ	17	2	34
10/24~25	NPO立山エベレスト友好協会	1	2	2
10/26	富山県警察山岳警備隊	29	1	29
10/27	富山県警察山岳警備隊	29	1	29
10/28~31	NPO立山エベレスト友好協会	17	4	42
10/29	伏木海上保安部巡視船のと規制班	4	1	4
10/29~30	JAG・日本プロガイド協会	2	2	4
10/31~11/1	日本勤労者山岳連盟	110	2	180
11/12~13	好日山荘	7	2	14
11/15~17	立山ガイド協会	8	3	24

11/19	富山県警察山岳警備隊	15	1	15
11/25~11/26	金沢大学山岳会	2	2	4
11/28~29	大阪府山岳連盟	21	2	42
12/4~6	京都学生登山交流会	16	3	48
12/12~13	富山化学山岳部	14	2	28
12/12~16	国際自然環境アウトドア専門学校	5	5	25
12/21~22	金沢陸上自衛隊	47	2	94
1/20	立山ガイド協会	3	1	3
2/1	フリークライミングジム ゲッコウ	2	1	2
2/18~20	日本山岳ガイド協会	47	3	137
3/3	富山県警察山岳警備隊	6	1	6
3/8	日本プロガイド協会	2	1	2
3/15~19	氷見高等学校	6	5	30
3/20~21	上市峰窓会	4	1	4
合計	81 団体	1238	144	2619

平成 22 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/2~3	岐阜登高会	2	2	4
4/6	富山県警察山岳警備隊	3	1	3
4/9~11	角谷ガイド事務所	2	3	6
4/9~10	岐阜登高会	2	2	4
4/9	富山県警察山岳警備隊	3	1	3
4/10	富山県警察山岳警備隊	5	1	5
4/13	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
4/13	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
4/14	富山県警察山岳警備隊	3	1	3
4/14	株式会社ケーイーエム	2	1	2
4/15	株式会社ケーイーエム	2	1	2
4/15	富山県警察山岳警備隊	28	1	28
4/17~18	立山会	4	2	8
4/17	石川県勤労者山岳連盟	6	1	6
4/21	小松ブルーベル	3	1	3
4/29	チームブランカ	4	1	4
5/12~13	好日山荘	2	2	4
5/13	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
5/14	伏木海上保安部	4	1	4
5/16	薬師岳方面山岳遭難対策協議会	12	1	12
5/19	富山県立ふるさと支援学校	4	1	4
5/20	どんぐり山の会	2	1	2
5/22	社団法人日本山岳協会	4	1	4
6/1~3	中京山岳会	2	3	6
6/4	日本山岳協会	5	1	5
6/6	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
6/6	富山県山岳連盟	20	1	20
6/7~9	富山県立氷見高等学校	3	3	9
6/10	富山県立ふるさと支援学校	37	1	37
6/13	魚津学友会	6	1	6
6/15	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
6/16	富山県警察山岳警備隊	5	1	5
6/16	伏木海上保安部	2	1	2
6/18~19	飛騨山岳会	4	2	8
6/19	富山県警察山岳警備隊	3	1	3
6/18~20	日本山岳会石川支部	17	3	49
6/20	立山パラグライダースクール	25	1	25
6/21~22	金沢大学山岳会	1	2	2
6/26~27	社団法人日本ガイド協会	36	2	72
6/26~27	愛知県山岳連盟	19	2	38
6/29	上市峰窓会	3	1	3
6/30	富山県警察山岳警備隊	1	1	1
7/7	上市峰窓会	2	1	2
7/10~11	石川県勤労者山岳連盟	59	2	107
7/12	上市峰窓会	3	1	3
7/13~15	黒檜山岳会	2	3	6
7/13	TRCC	1	1	1
7/15	上市峰窓会	3	1	3
7/16~17	飛騨山岳会	4	2	8
7/16~19	日本登山医学会	37	4	121
7/20~23	富山県立氷見高等学校	3	4	12
7/22~23	中部森林管理局富山森林管理所	29	2	46
7/31~8/1	大阪勤労者山岳連盟	1	2	2
7/31~8/1	日本山岳協会遭難対策委員会	21	2	42
8/1	東海中学	82	1	82
8/2	TRCC	1	1	1
8/8~9	国立立山青少年自然の家	47	2	94
8/11	社団法人日本山岳協会	39	1	39
8/12~15	名古屋大学環境学研究所	9	4	33
8/14~15	高松山の会	7	2	14
8/16~17	富山大学教育教養	12	2	24
8/18	TRCC	1	1	1
8/20	(財)大阪府青少年活動財団	3	1	3
8/21	(財)大阪府青少年活動財団	48	1	48
8/22	岐阜県山岳連盟	6	1	6
9/1	日本プロガイド協会	3	1	3
9/1~2	陸上自衛隊第14普通科連隊レンジャー訓練隊	24	2	48
9/6~8	十全山岳会	4	3	12
9/10~12	社団法人日本山岳協会	37	3	111

9/12	小松ブルーベル山の会	3	1	3
9/13	上市峰窓会	2	1	2
9/14	立山町消防署	3	1	3
9/16	滋賀県消防学校	56	1	56
9/17~18	岐阜登高会	2	2	4
9/21	立山町消防署	4	1	4
9/22	富山県警察山岳警備隊	3	1	3
9/28~30	陸上自衛隊第14普通科連隊レンジャー訓練隊	54	3	162
9/28~29	福知山自衛隊レンジャー訓練隊	6	2	12
10/8~9	JAC 東海支部	3	2	6
10/12~15	日本山岳ガイド協会	2	4	8
10/13	TRCC	1	1	1
10/15~16	岐阜登高会	2	2	4
10/18~19	日本山岳ガイド協会	2	2	4
10/21	ゲッコウ	3	1	3
10/22	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
10/25	富山県警察山岳警備隊	28	1	28
10/26	富山県警察山岳警備隊	28	1	28
10/29	TRCC	2	1	2
10/30~31	寺井山岳会エーデルワイスクラブ	2	2	4
10/29~31	大阪府山岳連盟/日本山岳協会	23	3	69
11/1	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
11/6~7	好日山荘スタッフ	5	2	10
11/8	富山県警察山岳警備隊	28	1	28
11/8~12	立山ガイド協会	7	5	36
11/9	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
11/11	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
11/13~14	NHK	1	2	2
11/13~14	稲門山岳会	4	2	8
11/15~19	Slpstream Japan	33	5	198
11/16~17	NHK	1	2	2
11/18~19	NHK	1	2	2
11/19	Travearth	2	1	2
11/20~21	富山県山岳連盟、社団法人日本山岳協会	41	2	82
11/21~22	岐阜県連各務原山岳会	4	2	8
11/24~25	NHK	1	2	2
11/29~30	NHK	1	2	2
11/29~30	関西登高会	1	2	2
11/30	Travearth	2	1	2
12/1~2	金沢大学山岳会	3	2	6
12/1~2	NHK	1	2	2
12/2	ガイア自然学校	3	1	3
12/3	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
12/3	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
12/10~11	山の会カラנקルン	3	2	6
12/10~11	立山ガイド協会	10	2	20
12/13~17	国際自然環境アウトドア専門学校	3	5	15
12/17~18	山の会カラנקルン	3	2	6
1/11~12	山の会カラנקルン	1	1	1
1/18~19	山の会カラנקルン	1	1	1
1/25~26	山の会カラנקルン	1	1	1
1/27~30	社団法人日本山岳協会遭難対策委員会	43	4	172
2/1~2	山の会カラנקルン	2	2	4
2/1~2	愛媛県山岳連盟	1	2	2
2/6	石川県勤労者山岳連盟	12	1	12
2/14	富山県警察山岳警備隊、立山剣岳方面遭難対策委員会	36	1	36
2/17	富山県警察山岳警備隊	1	1	1
2/24~26	日本山岳ガイド	30	3	90
2/26~27	寺井山岳会エーデルワイスクラブ	4	2	8
3/5~6	信高山岳会崑崙遠征隊	6	2	12
3/12~13	富山県山岳連盟	9	2	18
3/30~31	立山ガイド協会	10	2	20
合計		131 団体	1340	222 2524

平成 23 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/7	立山ガイド協会	2	1	2
4/9~10	寺井山岳会エーデルワイスクラブ	2	2	4
4/10	石川労山でんでん虫倶楽部	6	1	6
4/13	富山大学体育会ワンダーフォーゲル部	2	1	2
4/15	Travearth	2	1	2
4/19	日本プロガイド協会	2	1	2
4/20	チームワイワッシュ	2	1	2
4/26	立山山麓 TCC	2	1	2
4/28	ガイア自然学校	3	1	3
4/28	Travearth	4	1	4
5/12	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
5/12	弥陀ヶ原登山クラブ	1	1	1
5/14~15	富山県山岳連盟	25	2	42
5/15	薬師岳遭難対策協議会	11	1	11
5/17	富山県警察山岳警備隊	1	1	1
5/28~29	香川県山岳連盟	6	2	12
5/29	富山大学杉谷キャンパス医学部	7	1	7
5/29	魚津岳友会	8	1	8
6/1	マウンテンガイドマイ	2	1	2
6/2	ガイア自然学校	3	1	3
6/2	立山ガイド協会	1	1	1
6/4~5	富山県山岳連盟	14	2	28
6/6	チームワイワッシュ	1	1	1
6/13~17	スリップストリームジャパン	13	5	65
6/16	ガイア自然学校	3	1	3
6/17	トラバース	1	1	1
6/18	ガイア自然学校	27	1	27
6/18~19	チーム猫屋敷	13	2	26
6/19	立山パラグライダーズスクール	27	1	27
6/21~23	2011 年栃木インドヒマラヤ登山隊	5	3	15
6/22	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
6/24	富山県警察山岳警備隊	3	1	3
6/25~26	泉州山岳会	26	2	50
6/26	ガイア自然学校	22	1	22
6/27	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
6/28	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
7/2	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
7/5	薬師岳遭難対策協議会	6	1	6
7/8~9	富山県警察山岳警備隊	29	2	58
7/9~10	石川県勤労者山岳連盟	48	3	97
7/13~14	日本山岳ガイド協会	3	2	6
7/14	薬師岳方面遭難対策協議会	2	1	2
7/15~16	富山県警察山岳警備隊	29	2	58
7/15~18	日本登山医学会	39	4	121
7/20~21	中部森林管理局富山森林管理署	22	2	44
7/22	立山ガイド協会	1	1	1
7/25~26	越山の会	10	2	20
7/25~26	同志社高等学校山岳部	14	2	28
7/27~29	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー訓練隊	25	3	75
7/29~31	国立登山研修所友の会	45	3	100
7/31	東海中学校	88	1	88
8/6~7	岐阜県山岳連盟遭難対策委員会	12	2	24
8/8~9	国立立山青少年の家	49	2	98
8/12	(社) 日本山岳協会ジュニア登山教室	40	1	40
8/15	ARA の会	2	1	2
8/15	好山病友の会	3	1	3
8/16	好山病友の会	2	1	2
8/16~17	富山大学教養教育	13	2	26
8/17	早稲田大学山岳部	6	1	6
8/18~19	早稲田大学山岳部	6	2	12
8/19	富山県警察山岳警備隊	1	1	1
8/22	(財) 大阪府青少年活動財団	51	1	51
8/23	富山大学ワンダーフォーゲル部	3	1	3
8/24	富山大学ワンダーフォーゲル部	2	1	2
8/25	伊藤会	2	1	2
8/25	ARA の会	2	1	2
9/3~4	(社) 日本山岳協会遭難対策委員会	30	2	60

9/3	好山病友の会	5	1	5
9/5~7	日本山岳ガイド協会	12	3	36
9/8~9	ガイア自然学校	31	2	62
9/10~11	日本山岳ガイド協会	12	2	24
9/11	ガイア自然学校	31	1	31
9/12~14	福知山自衛隊レンジャー訓練隊	20	3	60
9/16	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
9/20	好日山荘	3	1	3
9/21	白馬登山隊	1	1	1
9/22	立山町消防署	5	1	5
9/23~25	(社) 日本山岳協会遭難対策委員会	53	3	159
9/26	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
9/26~30	陸上自衛隊第 14 普通科連隊レンジャー訓練隊	55	5	257
9/30~10/1	富山県警察山岳警備隊	27	2	54
10/1~2	日本山岳会石川支部	6	2	12
10/1~7	富山県警察山岳警備隊(※剣沢前進基地)	27	4	108
10/8~9	大阪府山岳連盟	19	2	38
10/26~30	日本山岳ガイド協会	14	5	70
10/27~30	日本山岳ガイド協会	2	4	5
10/30~31	高志山の会	28	2	56
10/31	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
11/7	立山ガイド協会	5	1	5
11/7	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
11/8~9	立山・剣岳方面遭難対策協議会	50	2	100
11/14~18	FYG	29	5	145
11/19	好山病友の会	3	1	3
11/19~23	FYG	20	5	100
11/20	富山大学 WV 部	3	1	3
11/25	富山大学杉谷キャンパス山岳部	2	1	2
11/27	富山県警察山岳警備隊	27	1	27
11/29	富山県警察山岳警備隊	27	1	27
12/2~3	勤労者山岳会 小松ブルーベル山の会	2	2	4
12/4	ARA の会	2	1	2
12/4	富山大学医学部山岳部	6	1	6
12/17	ARA の会	3	1	3
12/17	好山病友の会	3	1	3
12/17	上条新町スポーツクラブ	5	1	5
1/12	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
1/16~20	(社) 日本山岳協会	30	5	150
1/23~24	立山ガイド協会	6	2	12
1/28~29	日本登山医学会	14	2	28
1/30~2/3	Art of Rigging	18	5	90
2/6~9	富山県警察山岳警備隊	27	4	108
2/10~12	大阪府山岳連盟	66	3	198
2/15	富山西警察署	5	1	5
2/16~17	立山・剣岳方面遭難対策協議会	22	2	44
2/17~19	国立登山研修所友の会	46	3	138
2/18	国立立山青少年の家	55	1	55
2/23	立山・剣岳方面遭難対策協議会	2	1	2
3/2~3	富山県警察山岳警備隊	24	2	48
3/5~8	富山県立氷見高等学校	5	4	16
3/7~8	春日井山岳会	2	2	4
3/9	立山ガイド協会	2	1	2
3/9	京都学生登山交流会	9	1	9
3/30~31	立山ガイド協会	7	2	14
合計		122 団体	1730	214 3787

平成 24 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/2	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
4/5	立山・剋岳方面遭難対策協議会	4	1	4
4/6	富山県警察山岳警備隊	1	1	1
4/7~8	GSA	3	2	6
4/7	にーまる会	27	1	27
4/11	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
4/12	富山県警察山岳警備隊	11	1	11
4/13	富山県警察山岳警備隊	26	1	26
5/12~13	富山県山岳連盟	22	2	48
5/12~13	黒田ガイド事務所	6	2	12
5/19	薬師岳方面遭難対策協議会	16	1	16
5/19~20	岐阜県山岳連盟	20	2	40
6/6	ゲッコー	2	1	2
6/15	富山大学杉谷キャンパス山岳部	3	1	3
6/15~16	富山県警察山岳警備隊	26	2	52
6/16~17	富山県警察山岳警備隊	22	2	44
6/16~17	公益社団法人日本山岳会東海支部	2	2	4
6/16	富山勤労者山岳連盟	5	1	5
6/17	JMB 立山パラグライダーズスクール	25	1	25
6/17	富山勤労者山岳連盟	8	1	8
6/18~22	FYG Mountain Guides	20	5	100
6/20	富山山想会	2	1	2
6/23~24	愛知県山岳連盟所属チーム猫屋敷	19	2	38
6/24~28	WFA JAPAN	23	5	75
6/26	立山ガイド協会	3	1	3
7/3	富山県警察山岳警備隊	5	1	5
7/3~5	小松航空自衛隊	7	3	21
7/7~8	泉州山岳会	21	2	42
7/10~12	小松航空自衛隊	8	3	24
7/13	FCS ウォール	3	1	3
7/14~16	日本登山医学会	35	3	105
7/18~21	富山県警察山岳警備隊	26	4	103
7/20	FCS Wall	1	1	1
7/27~29	石川県勤労者山岳連盟	43	3	88
7/31~8/2	小松航空自衛隊	7	3	21
8/3~4	早稲田大学山岳部	9	2	18
8/4	東海中学校	87	1	87
8/5	上市峰窓会	10	1	10
8/5	株式会社ウェック・トレック	10	1	10
8/6~7	国立立山青少年の家	41	2	82
8/7~8	同志社讃嶺岳会	7	2	14
8/9~11	立山ガイド協会	2	3	6
8/10~12	日本山岳協会	52	3	152
8/15	チャムラン山の会	3	1	3
8/16	好山病友の会	4	1	4
8/20~21	富山大学教育教養	13	2	26
8/21~23	レスキュー3 ジャパン	9	3	22
8/24	富山砺波青少年自然の家	55	1	55
8/25~26	大阪府山岳連盟	14	2	28
9/7	TENGU Snowcat Tours	4	1	4
9/7~8	中央大学山岳部	6	2	12
9/8~10	公益社団法人日本山岳ガイド協会	7	3	21
9/12	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
9/13~14	公益社団法人日本山岳ガイド協会	7	2	14
9/17~18	富山県警察山岳警備隊	15	2	30
9/18~22	警察庁生活安全局地域課	53	5	261
9/21	日本プロガイド協会	2	1	2
9/25	警察庁生活安全局地域課	53	1	53
9/28	魚津市立道下小学校	54	1	54
9/28	富山大学ワンダーフォーゲル部	8	1	8
9/29	特定非営利活動法人ガイア自然学校	30	1	30
9/30	特定非営利活動法人ガイア自然学校	35	1	35
9/30	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
10/2~3	富山県警察山岳警備隊	25	2	50
10/13~14	富山県山岳連盟	16	2	31
10/22	TRCC	3	1	3
10/22	GAIA 自然学校	4	1	4
10/22~24	第 54 次日本南極地域観測隊	13	3	39
10/23	富山県警察山岳警備隊	23	1	23

10/24~28	日本山岳ガイド協会	7	5	35
10/25~28	日本山岳ガイド協会	3	4	12
10/27~28	富山県山岳連盟	16	2	31
10/26~27	岐阜登高会	2	2	4
10/26~28	十全山岳会	8	3	20
10/31	いそべ家具店	2	1	2
11/9~11	長野県山岳総合センター	18	3	54
11/10	ガイア自然学校	29	1	29
11/12~16	立山ガイド協会山野クラブ	9	5	45
11/15	立山ガイド協会	3	1	3
11/16	富山県警察山岳警備隊	11	1	11
11/18	ガイア自然学校	19	1	19
11/19	富山県警察山岳警備隊	15	1	15
11/19	TRCC	2	1	2
11/19~20	公益社団法人日本山岳ガイド協会	23	2	46
11/20	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
11/22	富山県警察山岳警備隊	1	1	1
11/28	立山ガイド協会	3	1	3
11/30~12/2	大阪府山岳連盟技術委員会	21	3	48
12/6	富山大学杉谷山岳部	2	1	2
12/8~9	白山フウロ山岳会	10	2	20
12/11	ガイア自然学校	3	1	3
12/17	立山ガイド協会	2	1	2
1/25~27	社団法人日本山岳協会遭難対策委員会	44	3	132
1/31~2/1	日本山岳会東海支部東海学生山岳連盟	7	2	14
2/14~17	日本登山医学会山岳ファーストエイド講習会(委員会)	34	4	136
2/18	富山大学ワンダーフォーゲル部	5	1	5
2/20~24	公益社団法人日本山岳ガイド協会	35	5	115
3/5~7	立山ガイド協会	3	3	9
3/7~10	日本登山医学会	20	4	80
3/7	富山大学ワンダーフォーゲル部	3	1	3
3/13	遭難対策協議会	2	1	2
3/18	富山県警察山岳警備隊	1	1	1
3/21	富山大学ワンダーフォーゲル部	2	1	2
3/22	立山町消防署	4	1	4
3/25~29	公益社団法人日本山岳ガイド協会	16	4	64
3/27~28	立山ガイド協会	9	2	13
合計		106 団体	1530	200 3153

平成 25 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/3	富山県警察山岳警備隊	3	1	3
4/6	ガイア自然学校	30	1	30
4/6~7	富山県山岳連盟	11	2	22
4/6~7	学習院大学山桜会	11	2	22
4/11	富山県警察山岳警備隊	26	2	52
4/19	FCS アライズ	3	1	3
4/21	ガイア自然学校	33	1	33
5/13	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
5/18~19	岐阜県山岳連盟	21	2	42
5/18~19	栃木県山岳連盟	7	2	14
5/20~21	富山県警察山岳警備隊	23	2	46
5/30	大海寺野町内会	2	1	2
6/4	チームプランカ	3	1	3
6/5	富山県警察山岳警備隊	40	1	40
6/7	室堂山岳部	1	1	1
6/8~9	ガイア自然学校	26	2	52
6/10~14	富山県山岳連盟ペルーアンデス登山隊	7	5	18
6/11~12	砺波地域消防組合消防本部捜索救助隊	12	2	24
6/13	石川県山岳協会	2	1	2
6/13	富山県警察山岳警備隊	5	1	5
6/14	富山県勤労者山岳会	4	1	4
6/15~16	泉州山岳会	25	2	50
6/15~16	富山県山岳連盟	12	2	24
6/17~18	金沢自衛隊レンジャー訓練隊	22	2	44
6/25	我武者羅	3	1	3
6/20	富山県警察山岳警備隊	3	1	3
6/25~27	日本登山医学会山岳ファーストエイド委員会	21	3	52
6/29~30	石川県勤労者山岳連盟	37	2	73
7/3	JMB 立山パラグライダーズスクール	6	1	6
7/4	我武者羅	1	1	1
7/8~12	スリップストリームジャパン	26	5	109
7/9	立山会	1	1	1
7/9~10	砺波地域消防組合消防本部捜索救助隊	12	2	24
7/11~16	富山県警察山岳警備隊(※剱沢前進基地)	27	6	27
7/12~15	日本登山医学会立山クラスタ	23	4	78
7/12~15	氷見高校自転車部	7	4	7
7/16~17	富山森林管理署	18	2	39
7/23~24	富山山想会	6	2	11
7/23	富山県立ふるさと支援学校	66	1	66
7/24~26	日本山岳会広島支部	3	3	9
7/25~28	日本登山医学会山岳ファーストエイド委員会	38	4	113
8/3	東海中学校	88	1	88
8/8~9	国立立山青少年自然の家	39	2	78
8/20	チロル	2	1	2
8/19~21	日本山岳会広島支部	4	3	12
8/22	NHK	3	1	3
8/20~21	ゴールドウィン	13	2	26
8/24~25	岐阜県山岳連盟	2	2	4
8/23~25	日本山岳協会	50	3	150
8/20~21	富山大学教養教育	19	2	38
8/30	富山大学ワンダーフォーゲル部	3	1	3
9/7	上市峰窓会	10	1	10
9/7~8	大阪府山岳連盟	20	2	40
9/8	ごんごん虫倶楽部	5	1	5
9/7~9	日本山岳ガイド協会	2	3	6
9/17	室堂山岳部	3	1	3
9/19~20	富山県警察山岳警備隊	28	2	56
9/19~25	日本山岳会	33	7	125
9/23~26	陸上自衛隊第14普通連隊レンジャー訓練隊	43	3	129
9/25~26	日本山岳ガイド協会	5	2	10
9/26	道下小学校	71	1	71
9/20~24	氷見高校自転車部	6	5	30
9/30~10/1	富山大学ワンダーフォーゲル部	5	2	10
10/5~6	チーム猫屋敷	20	2	40
10/7	上市峰窓会	1	1	1
10/8~10	小松航空自衛隊小松救援隊	7	3	21
10/9	富山県労働者山岳会	2	1	2

10/16~18	小松航空自衛隊小松救援隊	7	3	21
10/25~26	岐阜登高会	5	3	10
10/25~27	大阪府山岳連盟	24	3	72
10/29	池ノ平小屋	2	1	2
11/13	立山ガイド協会	18	1	18
11/15	富山県警察山岳警備隊	18	1	18
11/15~17	長野県山岳総合センター	21	3	63
11/18~19	砺波地域消防組合消防本部捜索救助隊	23	2	23
11/19~20	石井スポーツ	17	2	17
11/27	立山ガイド協会	2	1	2
12/2~3	富山県警察山岳警備隊	27	2	54
12/5	FCS アライズ	2	1	2
12/16~17	立山ガイド協会	10	2	13
12/24	立山ガイド協会	2	1	2
1/11~13	石井スポーツ	8	3	24
1/14	立山ガイド協会	4	1	4
1/24~26	日本山岳協会 YOUTH 委員会	17	3	51
1/30~2/2	日本登山医学会	24	4	96
1/27~31	富山県警察山岳警備隊	38	1	38
2/13~16	日本登山医学会	31	4	61
2/17	砺波地域消防組合消防本部捜索救助隊	6	1	6
2/18	砺波地域消防組合消防本部捜索救助隊	13	1	13
2/23	立山剣岳方面遭難対策協議会	4	1	4
3/21~22	上市峰窓会	3	2	6
3/25~26	上市峰窓会	5	2	5
3/24~25	立山ガイド協会	5	2	10
3/28~29	立山ガイド協会	13	2	13
合計	93 団体	1462	191	2794

平成 26 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/12~14	立山ガイド協会	3	3	9
4/14~15	富山県警察山岳警備隊	28	2	56
5/8	中山	1	1	1
5/9	上田山岳ガイド事務所	4	1	4
5/10~11	富山県山岳連盟	39	2	78
5/11	上市峰窓会	15	1	15
5/17~18	岐阜県山岳連盟	19	2	38
5/20	富山大学ちたまサークル	5	1	5
5/23	Gecko	5	1	5
5/23	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
5/26	富山県警察山岳警備隊	1	1	1
5/31~6/1	ガイヤ自然学校とやま校	68	1	68
5/31~6/1	琵琶湖登攀倶楽部	3	2	6
6/9~13	スリッパストリームジャパン	17	5	68
6/15	立山ガイド協会	7	1	7
6/21~22	石川県勤労者山岳連盟	36	2	72
6/23~24	砺波地域消防組合	10	2	21
6/30	富山県警察山岳警備隊	20	1	40
7/3~6	日本登山医学会	40	4	143
7/8	チロル	2	1	2
7/9~11	小松救難隊	8	3	24
7/11~13	大阪府山岳連盟	17	3	40
7/14~15	富山県警察山岳警備隊	29	2	58
7/18~21	日本登山医学会	33	4	132
7/22~23	富山森林管理署	26	2	45
7/23~25	小松救難隊	7	3	21
7/30~8/1	小松救難隊	8	3	24
7/31	道下小学校	46	1	46
8/1	東海中学校	91	1	91
8/8~9	チャレンジ & チャレンジ 2014	41	2	82
8/9	北日本新聞開発センター	11	1	11
8/11~12	日本大学山岳部	9	2	18
8/18	日本山岳協会ジュニア登山	53	1	53
8/21~22	富山大学教養教育登山実習	16	2	32
8/26~27	同志社賞嶺岳会	7	2	14
9/8	明大山岳部	2	1	2
9/13~15	日本山岳会栃木支部	26	3	77
9/16	那須山岳救助隊	20	1	20
9/16~18	富山県警察山岳警備隊	48	2	96
9/17~21	警察庁地域課	52	5	256
9/19~24	日本山岳会コースクラブ(※剣沢前進基地)	18	5	90
9/24	警察庁地域課	51	1	51
9/26	富山県警察山岳警備隊	3	1	3
9/26~28	日本山岳協会レスキュー講習	49	3	147
9/30~10/2	日本山岳ガイド協会	7	2	14
10/3	富山県警察山岳警備隊	3	1	3
10/6~10	陸上自衛隊	37	5	185
10/17	富山県警察山岳警備隊	3	1	3
10/20	富山県警察山岳警備隊	3	1	3
10/25~26	大阪府山岳連盟	15	2	30
10/27	富山県警察山岳警備隊	9	1	9
11/2~3	ガイヤ自然学校とやま校	16	2	32
11/14~16	長野山岳センター	18	3	54
11/17	立山ガイド協会	4	1	4
11/26	富山県労働者山岳会	2	1	2
11/29~30	ガイヤ自然学校とやま校	46	2	92
12/3~4	立山ガイド協会	13	2	26
12/4	立山消防署	17	1	17
12/8~9	富山県警察山岳警備隊	30	2	60
12/15~16	砺波地域消防組合	11	2	22
1/16~18	日本山岳会コースクラブ(※剣沢前進基地)	22	3	66
1/29~2/1	日本登山医学会	26	4	104
2/2~6	富山県警察山岳警備隊	27	5	89
2/14	富山県高体連登山専門部	24	1	24
2/16	砺波地域消防組合	12	1	12
3/19	ゲッコー	2	1	2
3/27	立山ガイド協会	2	1	2
3/30~31	立山ガイド協会	10	2	20
合計	68 団体	1355	136	2949

平成 27 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/10	富山県警察山岳警備隊	29	1	29
4/13~14	金沢陸上自衛隊	28	2	56
4/13	富山県警察山岳警備隊	1	1	1
4/18~19	富山県山岳連盟	21	2	42
5/12	富山県警察山岳警備隊	1	1	1
5/16~17	岐阜県山岳連盟	31	2	62
5/30~31	ガイヤ自然学校とやま校	25	2	50
6/2~3	日本雪崩ネットワーク	36	2	74
6/4~5	JMB 立山パラグライダースクール	15	2	30
6/6~7	石川県勤労者山岳連盟	28	2	53
6/15~18	金沢陸上自衛隊	33	4	132
6/17	富山県警察山岳警備隊	22	1	22
6/19	富山県警察山岳警備隊	22	1	22
6/20~21	ガイヤ自然学校いしかわ校	29	2	58
6/20~21	日本プロガイド協会	3	2	6
6/22~24	小松救難隊	8	3	24
6/24~25	山岳ガイド協会	9	2	18
6/25	富山県警察山岳警備隊	40	1	40
6/29~7/1	山岳ガイド協会	13	3	25
6/29~7/1	小松救難隊	7	2	21
7/1	富山県山岳遭難協議会	3	1	3
7/2~5	日本登山医学会	51	4	177
7/6	富山県警察山岳警備隊	4	1	4
7/6~8	小松救難隊	9	3	27
7/10~12	登山研修所友の会	22	3	47
7/13	富山県警察山岳警備隊	2	1	2
7/16~18	富山県警察山岳警備隊	25	3	75
7/16~18	富山県警察山岳警備隊(※剣沢前進基地)	23	1	23
7/17~20	日本登山医学会	36	4	117
7/17	立山ガイド協会	2	1	2
7/21~22	富山県森林管理署	26	2	52
8/3	東海中学校	91	1	91
8/8~9	石城山岳会	4	2	8
8/6~7	国立立山青少年自然の家	40	2	80
8/17	日本山岳協会	26	1	26
8/18~19	富山大学教養教育	9	2	18
8/22	北日本新聞開発センター	9	1	9
9/7~9	日本山岳ガイド協会	13	3	38
9/9	ドキドキブラザーズ	3	1	3
9/11~13	日本山岳協会	65	3	195
9/16~18	富山県警察山岳警備隊	29	3	87
9/19~23	日本山岳会コース(※剣沢前進基地)	15	5	75
9/25~27	大阪府山岳連盟	37	3	77
9/28~30	日本テレビ	15	3	45
10/8	山岳ガイド協会	2	1	2
10/13~16	山岳ガイド協会	13	4	52
10/15	富山県消防学校	29	1	29
10/31~11/1	ガイヤ自然学校とやま校	13	2	26
11/2	立山ガイド協会	5	1	5
11/24~25	砺波地域消防組合	11	2	21
12/4	立山ガイド協会	2	1	2
12/5~8	日本山岳ガイド協会	34	4	121
12/13	富山県高体連登山専門部	25	1	25
1/5	翠星高校登山部	4	1	4
1/19	どきどきブラザーズ	2	1	2
1/28~31	日本登山医学会	56	4	183
2/2~6	富山県警察山岳警備隊	24	5	74
2/2~6	大河プロダクション	3	5	15
2/19~20	立山・剣方面遭対協、山岳警備隊合同訓練	30	2	43
3/1~2	富山県警察山岳警備隊	13	2	26
3/25~26	立山ガイド協会	10	2	20
合計	61 団体	1236	131	2697

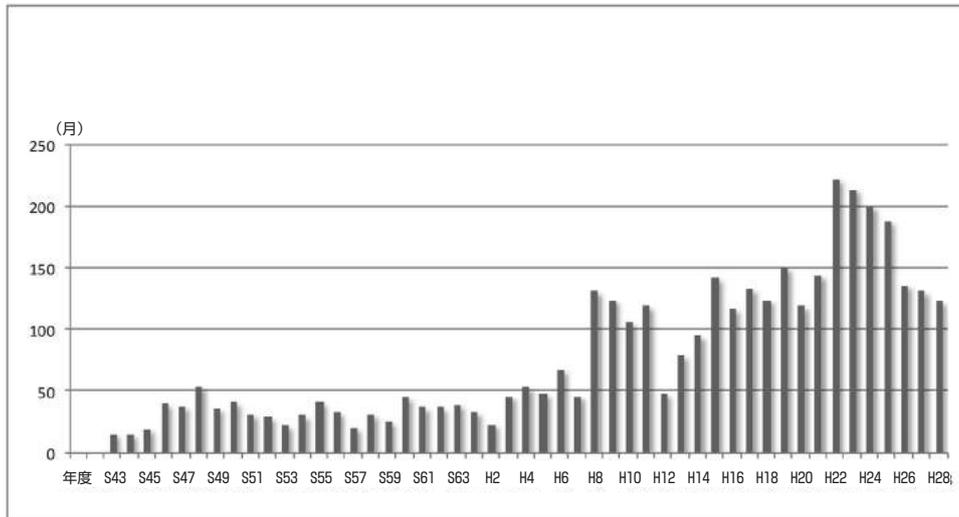
平成 28 年度

期日	利用団体等	利用人数	日数	延べ人数
4/13	富山県警察山岳警備隊	28	1	28
4/14	富山県警察山岳警備隊	28	1	28
4/17	魚津岳友会	6	1	6
5/6	立山ガイド協会	2	1	2
5/14	TRCC	4	1	4
5/14~15	岐阜県山岳連盟	48	2	96
5/29	魚津岳友会	7	1	7
5/29	朝日岳方面遭難対策協議会	10	1	10
6/2~4	富山県警察山岳警備隊	25	3	75
6/4~5	富山県山岳連盟	34	2	53
6/5	石川ミリオンピークス	7	1	7
6/11	高岡山岳会	9	1	9
6/11~12	石川県勤労者山岳連盟	23	2	43
6/13	上田山岳ガイド事務所	3	1	3
6/21~22	公益社団法人日本山岳ガイド協会	10	2	20
6/23	富山県警察山岳警備隊	3	1	3
6/30~7/3	一般社団法人日本登山医学会	55	4	187
7/4~6	小松救難隊	7	3	21
7/4~6	浜松救難隊	2	3	6
7/7~9	小松救難隊	7	3	21
7/8	モンベル立山店	3	1	3
7/15	富山県警察山岳警備隊	4	1	4
7/15~18	一般社団法人日本登山医学会	28	4	95
7/19~21	公益社団法人日本山岳ガイド協会	17	3	43
7/20~21	富山森林管理署	25	2	49
7/24	石川ミリオンピークス	5	1	5
8/1~2	福島県立福島工業高等学校山岳部	20	2	40
8/3	東海中学校	88	1	88
8/11	富山県スキー連盟ユースチーム	9	1	9
8/11~13	国立立山青少年自然の家	32	3	95
8/13~16	公益社団法人日本山岳会 YOUTH CLUB	45	4	180
8/18	公益社団法人日本山岳協会	17	1	17
8/22~23	富山大学教養教育	11	2	22
9/5~6	公益社団法人日本山岳ガイド協会	6	2	12
9/6~9	陸上自衛隊第14普通科連隊レンジャー訓練隊	37	4	148
9/9~11	公益社団法人日本山岳協会	52	3	156
9/16~17	富山県警察山岳警備隊	24	2	48
9/22	石川県勤労者山岳連盟	14	1	14
9/23~25	一般社団法人大阪府山岳連盟	20	3	44
10/4~5	小松救難隊 外 (新田原救難隊、那覇救難隊、新潟救難隊、救難団司令部)	10	2	20
10/11~14	公益社団法人日本山岳ガイド協会	11	4	44
10/24	砺波地域消防組合消防本部捜索救助隊	11	1	11
10/24	立山ガイド協会	3	1	3
10/25	砺波地域消防組合消防本部捜索救助隊	13	1	13
10/25	富山県警察山岳警備隊	26	1	26
10/28	立山ガイド協会	4	1	4
10/29	ガイア自然学校とやま校	34	1	34
11/7	立山ガイド協会	5	1	5
11/9	立山ガイド協会	5	1	5
11/9	フリークライミングクラブ	2	1	2
11/19	ガイア自然学校いしかわ校	33	1	33
11/20	ガイア自然学校いしかわ校	16	1	16
11/20	立山ガイド協会	7	1	7
11/23	ガイア自然学校とやま校	31	1	31
11/26	登山研修所 OB 会、剣称会	50	1	50
12/2	立山ガイド協会	2	1	2
12/3~6	公益社団法人日本山岳ガイド協会	19	4	67
12/11	富山県高等学校体育連盟登山専門部	45	1	45
12/15~16	立山ガイド協会	26	2	52
2/2~5	一般社団法人日本登山医学会	50	4	150
2/6~10	陸上自衛隊第14普通科連隊レンジャー訓練隊	27	5	131
2/14	立山町消防署	4	1	4
2/17	富山県警察山岳警備隊	5	1	5
2/26~3/2	富山県警察山岳警備隊	13	5	51
3/8	上市峰窓会	2	1	2
3/25~26	富山県山岳連盟	28	2	45
合計	66 団体	1257	123	2559

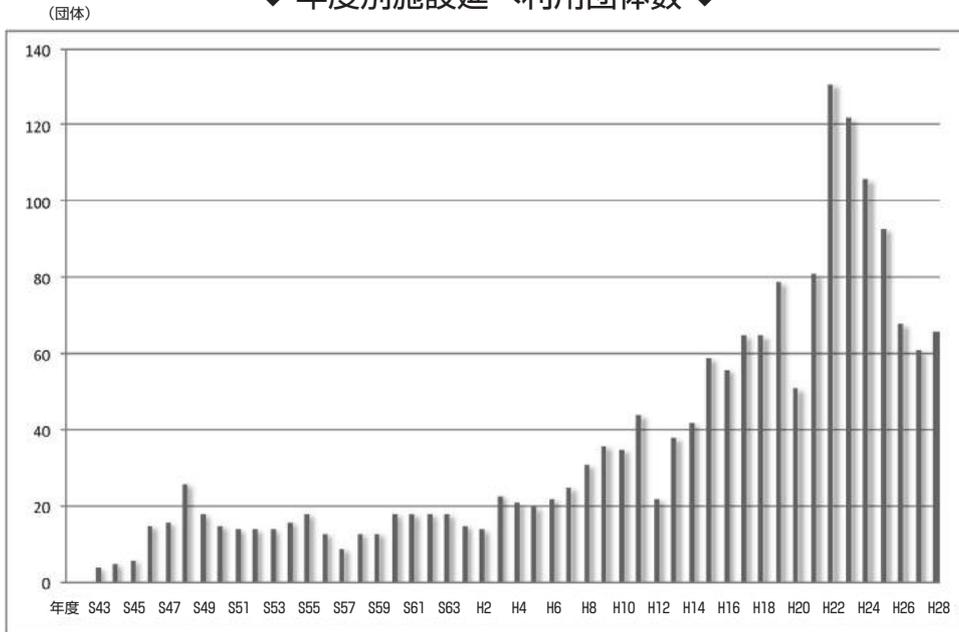
外部利用団体数等集計表

年度	事項	延べ利用団体数	利用人数	利用日数	延べ利用人数	利用者数累積
昭和 42 年		0	0	0	0	0
昭和 43 年		4	284	15	1,048	1,048
昭和 44 年		5	271	15	878	1,926
昭和 45 年		6	397	19	1,195	3,121
昭和 46 年		15	403	40	1,240	4,361
昭和 47 年		16	420	35	1,308	5,669
昭和 48 年		26	972	54	2,072	7,741
昭和 49 年		18	431	36	1,242	8,983
昭和 50 年		15	434	41	1,560	10,543
昭和 51 年		14	299	31	701	11,244
昭和 52 年		14	429	29	941	12,185
昭和 53 年		14	297	22	534	12,719
昭和 54 年		16	585	30	1,273	13,992
昭和 55 年		18	586	41	1,510	15,502
昭和 56 年		13	351	33	966	16,468
昭和 57 年		9	215	20	531	16,999
昭和 58 年		13	473	31	1,272	18,271
昭和 59 年		13	385	25	987	19,258
昭和 60 年		18	523	45	1,415	20,673
昭和 61 年		18	492	37	1,098	21,771
昭和 62 年		18	710	37	1,181	22,952
昭和 63 年		18	612	39	1,564	24,516
平成元年		15	293	33	738	25,254
平成 2 年		14	319	23	670	25,924
平成 3 年		23	627	46	1,482	27,406
平成 4 年		21	728	53	2,161	29,567
平成 5 年		20	498	48	1,447	31,014
平成 6 年		22	807	67	2,438	33,452
平成 7 年		25	462	46	859	34,311
平成 8 年		31	624	131	1,496	35,807
平成 9 年		36	562	124	1,525	37,332
平成 10 年		35	589	106	1,446	38,778
平成 11 年		44	700	119	1,870	40,648
平成 12 年		22	503	48	1,098	41,746
平成 13 年		38	763	79	1,820	43,566
平成 14 年		41	698	95	1,387	44,953
平成 15 年		59	896	142	2,283	47,236
平成 16 年		56	585	117	1,293	48,529
平成 17 年		65	901	133	2,120	50,649
平成 18 年		65	649	124	1,436	52,085
平成 19 年		79	752	150	1,874	53,959
平成 20 年		51	573	119	1,566	55,525
平成 21 年		81	1,238	144	2,619	58,144
平成 22 年		131	1,340	222	2,524	60,668
平成 23 年		122	1,730	214	3,787	64,455
平成 24 年		106	1,530	200	3,153	67,608
平成 25 年		93	1,462	191	2,794	70,400
平成 26 年		68	1,355	136	2,949	73,349
平成 27 年		61	1,236	131	2,697	76,046
平成 28 年		66	1,257	123	2,559	78,605
合計		1,791	33,255	3,839	78,605	—

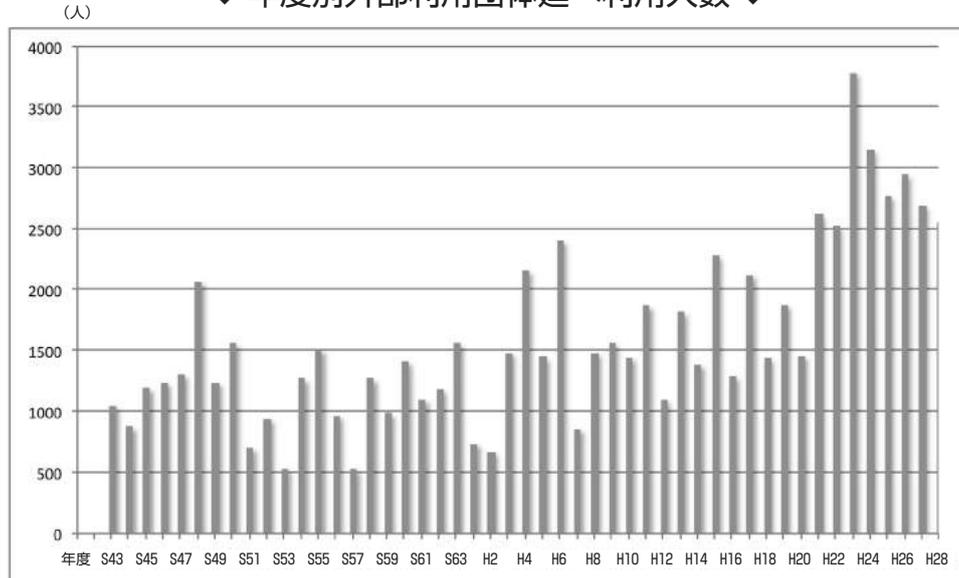
◆ 年度別外部利用団体施設利用日数 ◆



◆ 年度別施設延べ利用団体数 ◆



◆ 年度別外部利用団体延べ利用人数 ◆



登山研修所作成教材用テキスト、調査研究等一覧

教材用テキスト等

昭和43年	2月	積雪期研修会テキスト
昭和43年	7月	夏期登山研修会テキスト（試案）
昭和44年	2月	冬・春山登山研修会テキスト（試案）
昭和45年	4月	登山指導者研修会テキスト
昭和46年	4月	登山指導の手びき
昭和47年	7月	ロッククライミング訓練施設利用の手引き
昭和48年	8月	登山指導者研修会テキスト（市販）
昭和48年	12月	立山連峰（市販）
昭和53年	3月	山岳救助技術テキスト
昭和54年	3月	山岳遭難救助技術テキスト（市販）
昭和60年	7月	高みへのステップ —登山と技術—（市販）
平成元年	3月	山岳遭難救助技術
平成3年	9月	楽しい登山 —中高年の安全な登山のために—（市販）
平成8年	3月	高所登山のためのテキスト
平成17年	3月	山岳遭難救助技術テキスト

教材用映画製作

昭和48年	11月	岩登り技術（基礎編）	16ミリ	カラー
昭和49年	11月	岩登り技術（応用編）	16ミリ	カラー
昭和50年	10月	氷雪技術	16ミリ	カラー
昭和52年	3月	山岳スキー技術	16ミリ	カラー
昭和53年	2月	山岳遭難救助技術	16ミリ	カラー

調査研究等

昭和47年	3月	大学山岳部リーダー研修会参加者の体力テスト実施
昭和47年	7月	大学ワンダーフォーゲル部に関する調査実施
昭和48年	1月	大学ワンダーフォーゲル部に関する調査報告書
昭和48年	2月	学校における集団登山の実施状況についての調査実施
昭和48年	3月	大学山岳部リーダー研修会参加者の体力調査実施
昭和49年	3月	大学山岳部リーダー研修会参加者の体力調査実施
昭和49年	5月	高等学校において登山活動を行っている運動部に関する調査実施
昭和50年	1月	高等学校において登山活動を行っている運動部に関する調査報告書
昭和50年	3月	大学山岳部リーダー研修会参加者の体力調査実施
昭和50年	6月	「大学山岳部リーダーの体力」についての報告書
昭和51年	2月	登山研修所研修会修了者の登山活動に関する調査実施 登山者のトレーニングに関する調査実施
昭和51年	3月	大学山岳部リーダー研修会参加者の体力調査実施
昭和51年	3月	登山研修所研修会修了者の登山活動に関する調査報告書 登山者のトレーニングに関する調査報告書

昭和51年	5月	大学山岳部リーダー冬山研修会における体力測定結果報告書
昭和52年	3月	大学山岳部リーダー研修会参加者の体力調査実施
昭和61年	3月	大学山岳部リーダーおよび登山研修所講師の体力測定結果 冬山登山におけるエネルギー出納および生体負担
昭和62年	3月	岩登り（自由登はん）の筋電図 岩壁登はん時の心拍数および直腸温の変化（予備調査） 唐沢岳幕岩登はん中のエネルギー消費量
昭和63年	3月	唐沢岳幕岩登はんの心拍数およびエネルギー出納 雪上歩行時の筋電図およびエネルギー消費量 高等学校において登山活動を行っている運動部に関する調査 スキーターンの筋電図学的研究 —山開きシュテムターンと谷開きシュテムターンの比較—
平成元年	3月	高等学校における登山活動を行っている運動部に関する調査報告 スキーのコブ超え動作の習熟過程の研究
平成2年	3月	スキーにおける登行と滑走中の心拍数
平成3年	3月	スキーのコブ超え動作の習熟過程に関する筋電図学的研究
平成4年	3月	登山の目的に関する研究
平成6年	3月	登山愛好者の特性と実態
平成7年	3月	登山の目的とそのパターン分類に関する研究
平成8年	3月	高所での経皮的動脈血酸素飽和度測定の経験
平成9年	8月	高所での経皮的動脈血酸素飽和度測定の経験（2）—統計解析—
平成10年	3月	雪上の支点強度の測定結果のまとめとその考察 —平成9年度 講師研修会において— コンティニューアスクライミングにおける確保について 高所での経皮的動脈血酸素飽和度測定の経験（3） —Mild hypoxia に対する SpO ₂ /PR 比の検討—
平成11年	3月	確保技術 雪上の確保（その2） 雪山救助活動に使用する支点強度の測定結果について 現代の大学山岳部員にみられる基礎体力の低下 —過去のデータ、社会人登山家、一般人と比較から— フリークライミングにおける血中乳酸の蓄積 —同じルートを能力の異なる者が登った場合— 2,500 m における睡眠時動脈血酸素飽和度（SpO ₂ ）と脈拍数（PR）の検討
平成12年	3月	登山前の常圧低酸素室での睡眠が高所順応に及ぼす効果について —2,500 m の高度に対する順応効果— 登山の運動生理学・体力科学に関する調査研究 —1998～1999年度 文部省登山研修所大学山岳部リーダー研修会における調査研究報告— 文部省登山研修所「低酸素室」使用経験 —急性高山病の対策となり得るか—
平成13年	3月	中高年ヒマラヤトレッカーの常圧低酸素室滞在による高所順化トレーニングの有効性
平成14年	3月	平成13年度講師研修会での遭難救助訓練の試み

平成16年	3月	高等学校において登山活動を行っている運動部に関する調査について
平成17年	3月	登山研修所における積雪観測報告 2003～2004年冬期
平成18年	3月	登山研修所における積雪観測報告 2004～2005年冬期 懸垂下降器具の制動力について
平成19年	3月	デ이지ーチェーン等による自己確保についての注意点 懸垂下降器具の制動力についてⅡ アンケートからみた大学生山岳系サークルの現状 登山研修所における積雪観測報告 2005～2006年冬期
平成20年	3月	登攀用具の強度実験 登山研修所における積雪観測報告 2006～2007年冬期
平成21年	3月	ロープによる張り込み救助についての実験 中高年登山者の体力評価システム構築の試み 登山研修所における積雪観測報告 2007～2008年冬期
平成22年	3月	登山研修所における積雪観測報告 2008～2010年冬期 中高年登山者向けの体力評価システム構築の試み（第2報） 164名の体力測定およびアンケート調査からわかったこと 登山者の読図・ナビゲーションスキルの実態（報告）
平成23年	3月	登山研修所における積雪観測報告 2009～2011年冬期
平成24年	3月	登山の教育的効果：学習指導要領と現場の感じる効果および課題から 「確保理論テキストの構成について」試案 登山研修所における積雪観測報告 2010～2012年冬期
平成25年	3月	現代の大学生登山部員および優秀な社会人登山家の体力特性
平成26年	3月	登山におけるヒヤリハットの実態
平成27年	3月	登山研修所による積雪観測 2011～2014年冬期 北アルプスにおける登山中のヒヤリハットの実態
平成28年	3月	登山研修所における積雪観測報告 2015冬期 2012～2013年の登山目的による山岳遭難の実態
平成29年	3月	登山研修所における積雪観測報告 2015～2016年冬期
平成29年	3月	安全な登はん技術のために ―平成28年度講師研修会（登はん技術）

年度別予算額・主な工事及び購入設備機器等一覧

(単位：千円)

年度	予算額	主な工事等内容	主な購入設備機器等
昭和40年	15,720	建物調査	
41年	54,058	本館着工	
42年	40,500	本館竣工 環境整備その他工事	雪上車
43年	28,587	夏山前進基地(剣沢)竣工	公用車(普通貨物自動車)
44年	34,528	冬山前進基地(千石)竣工	公用車(普通乗用車)、公用車(貨物自動車)
45年	30,736	人工岩場建設工事	公用車更新(普通乗用車)
46年	36,737	ロッククライミング訓練施設竣工 岩崩れ防止擁壁等他工事	
47年	27,275	バス車庫増設工事	公用車(乗合自動車)、公用車更新(普通乗用車)
48年	28,985		映画用フィルム「岩登り技術」(基礎編)、 公用車更新(普通貨物自動車)
49年	64,840	トレーニング室竣工	映画用フィルム「岩登り技術」(応用編) 公用 車更新(普通乗用車)
50年	32,731		映画用フィルム「氷雪技術」(完成原版)
51年	50,684	斜面崩壊防止擁壁工事	映画用フィルム「山岳スキー技術」(完成原版)
52年	31,373	土地(保安設備敷・道路敷)購入	映画用フィルム「山岳救助技術」(完成原版)
53年	30,640	超短波業務無線局(もんぶたてやま)開局 山岳模型(剣岳周辺地形模型 縮尺1:3000)設置	山岳遭難救助用ウインチ、超短波無線電話装 置、荷重測定器、カラービデオ装置 公用車更新(普通乗用車)
54年	42,902	夏山前進基地増築工事	肋骨、焼却炉、移動棚、携帯用無線機、じゅ うたん、宿泊関係設備品(マットレス、毛布) 公用車更新(普通乗用車)
55年	53,595	研修所外壁塗装工事 場周トレーニングコース新設工事	カラービデオプロジェクター、トレーニング 設備、公用車更新(普通乗用車)
56年	48,962	斜面崩壊防止工事(1/3)	公用車更新(普通乗用車)
57年	66,208	斜面崩壊防止工事(2/3) ボイラー(温風暖房機)改修	
58年	53,627	斜面崩壊防止工事(3/3)	
59年	85,654	冬山前進基地屋根及び基礎工事 斜面補強工事	公用車更新(普通貨物自動車)
60年	44,807	本館外壁改修工事 大・中浴室改修 トレーニング室屋根外壁工事	除雪機、公用車更新(普通乗用車)
61年	38,159	研修所庁舎大浴室改修工事	荷重測定器(改造)
62年	36,059	貯水槽移設、雪囲い新設 庁舎耐震及び防災改修	
63年	55,211	ロッククライミング訓練施設改修及び測定室・照明塔新設 ボイラー改修、更衣室、ロッカー他	公用車更新(普通乗用車)
平成元年	32,963	厨房改修、夏山前進基地補修	テント
2年	44,860	車庫改築	無線通信機
3年	77,880	冬山前進基地改修 ボイラー用煙突、大浴室用ボイラー取替	印刷機、携帯型探査装置、荷重測定器(改造)、 テレマウス
4年	44,325	給水設備改修	山岳スキー
5年	43,803	山岳スキー訓練場整備 事務室天井・食堂床張替	救助用具(安全ベルト、救助用マット)、公用 車更新(普通乗用車)、ピーコン
6年	70,158	夏山前進基地増築工事着工	ガモフバック、冬山用テント、心肺蘇生トレー ニング人体模型、ピーコン
7年	59,959	夏山前進基地増築工事竣工 スポーツクライミング用人工壁設置(トレーニング室内)	人工壁用クライミングマット
8年	70,855	夏山前進基地改修(室内模様替)	丁合機、公用車更新(普通貨物自動車)、カラー プリンター
9年	35,811		発電機、輪転謄写機、除雪機、ケーブルウイ ンチ、公用車更新(普通乗用車)、ファクシミ リ、カラーテレビ
10年	63,054	低酸素室設置(宿泊室改修) ロッククライミング施設改修工事	バイオビュー、自動血圧計、トレッドミル、 パルソック、宿泊関係設備品(毛布、枕)

(単位：千円)

年度	予算額	主な工事等内容	主な購入設備機器等
11年	48,796	トレーニング室屋根改修工事	最大酸素摂取量測定ガス分析器、カラスキャナー、デジタルプロジェクター、CNステーション、バルソック、木製書架、宿泊関係設備品(敷布団)
12年	87,702	庁舎便所改修工事	落下試験装置、GPS
13年	57,591	冬山前進基地改修(屋根・トイレ等) 庁舎給水設備(給水管、洗面所)改修	公用車更新(普通乗用車)、人命救助訓練人形、講義室等エアコン設置、レスキューハーネス、ステアクライマー、エアロバイク
14年	110,686	冬山前進基地積雪計測用ポール設置 山岳トレーニングコース再整備 庁舎厨房改修 庁舎屋上防水工事	PCカードレコーダー、電気立体炊飯器、電磁調理器、積雪計測用ポール、レスキューウインチ、トレッドミル、レスキューストレッチャー、エアコン、携帯型無線機、救助訓練用全身人形、テント
15年	32,036	庁舎外壁改修工事 庁舎暖房設備改修工事(ボイラー更新)	超音波積雪計、救助訓練用全身人形
16年	31,764	夏山前進基地トイレ改修(バイオトイレ) 庁舎空調設備その他改修工事	公用車更新(普通貨物自動車)、スケッドストレッチャー
17年	31,476	ロッククライミング訓練施設改修工事設備改修その他工事 (スポーツクライミング用人工壁一部改修)	AED、レスキューウインチ、エバーマット
18年	30,199	夏山前進基地屋根等改修工事 登山研修所建築改修工事	AED、除雪機
19年	36,373	研修所建築改修(山岳トレーニングコース、女子トイレ等) 研修所宿泊室外建築改修(宿泊室)	無線通信機、引張試験器、宿泊関係設備品(ベットマット)
20年	36,309		落下試験装置、酸素飽和度モニタ、宿泊関係設備品(布団)
21年	51,824	独立行政法人日本スポーツ振興センターに移管	デジタル印刷機、レーザーレベルセンサー(積雪)
22年	51,306	トレーニング室耐震改修工事	積雪観測データ収集管理システム、積雪観測データ閲覧・積雪安定度表示システム
23年	57,167	冬山前進基地改修(バイオトイレ、内装、一部外壁) 研修所給湯設備その他改修(燃料のガス化、浴室)	
24年	59,346		
25年	57,698	夏山前進基地改修工事	ディーゼル発電機(夏山前進基地)
26年	52,128		
27年	50,772		
28年	47,182	ロッククライミング施設補修工事	施設整備(カーテン・スリッパ)、設備・装備更新(レスキューストレッチャー等)

※昭和41年～平成14年までの予算額については、管理運営費、研修事業費、特別器具購入費、各所修繕費、施設整備費の合計額

※平成15年～平成20年までの予算額については、管理運営費、研修事業費の合計額

※平成21年度より文部科学省から独立行政法人日本スポーツ振興センターへ移管 予算額については、業務経費額の当初予算額

国立登山研修所施設状況

研修所（本館）

所在地	富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6（千寿ヶ原）
標高	480 m
建築年度	昭和42年
敷地面積	26,114㎡
建物面積	2,200㎡ 本館 1,658㎡、トレーニング室 337㎡ 車庫その他 205㎡
収容人数	74名
地域指定等	国立公園特別地域、鳥獣保護区、砂防指定地

（附属施設）

ロックライミング施設（屋外）

規模	高さ17.5 m、縦11 m、横13 m
構造	鉄筋コンクリート造り、モルタル吹付け、一部自然石造り
付属	照明塔1基（400W×6灯） 様式4角錐台（頂部3 m×5 m） 動歪測定器を備えた墜落確保練習装置

スポーツライミング用人工壁（トレーニング室内）

規模	高さ6～8 m、幅17 m、面積118㎡
材質	FRP（強化プラスチック）製

山岳トレーニングコース（屋外）

規模	全長45 m、歩道幅1.5 m ポイント箇所 9ポイント
----	---------------------------------

夏山前進基地

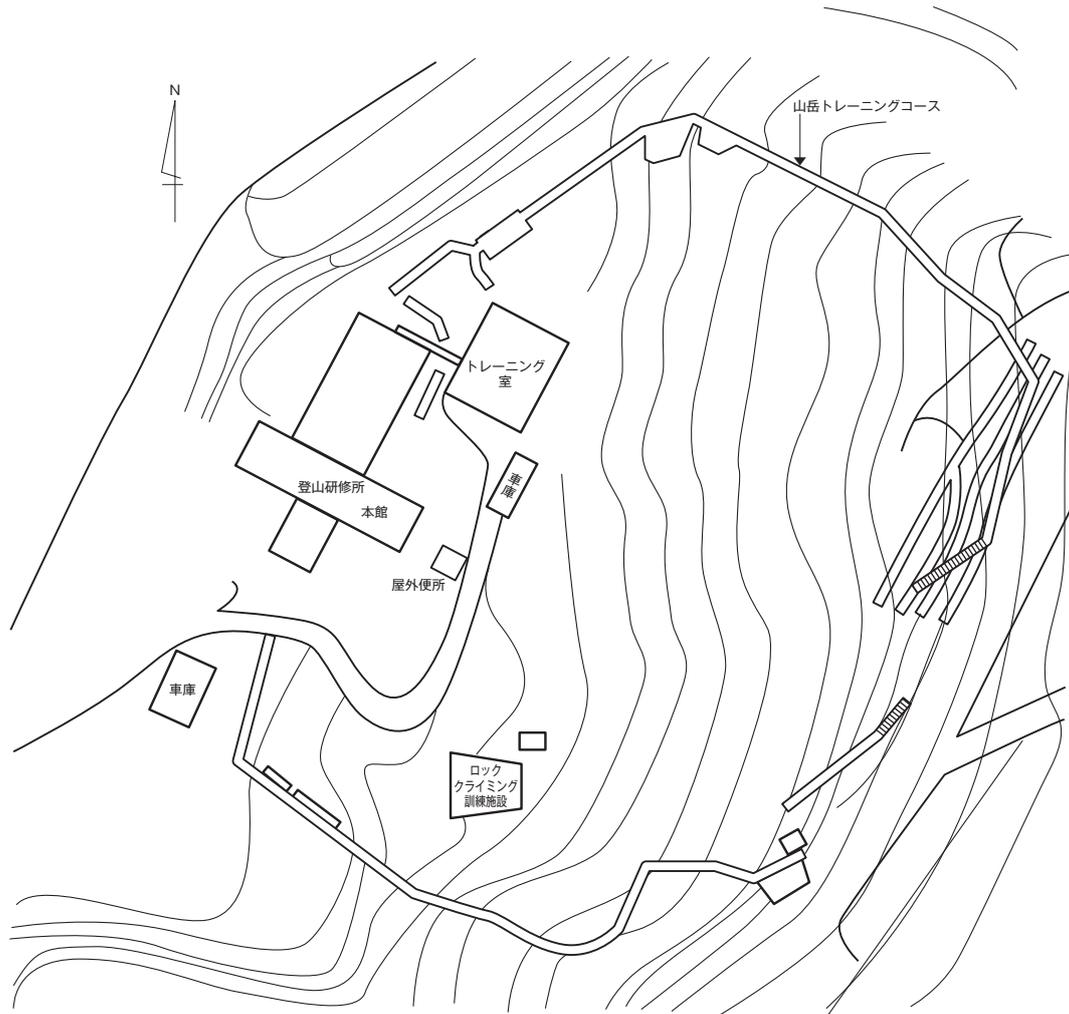
所在地	富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂外11 国有林123イ林小班（剣沢）
標高	2,450 m
建築年度	昭和43年
借地面積	725㎡
建物面積	154㎡
構造	鉄骨羽板造平屋建
収容人数	60名
地域指定等	国立公園特別保護地域、特別鳥獣保護区、特別名勝天然記念物地域

冬山前進基地

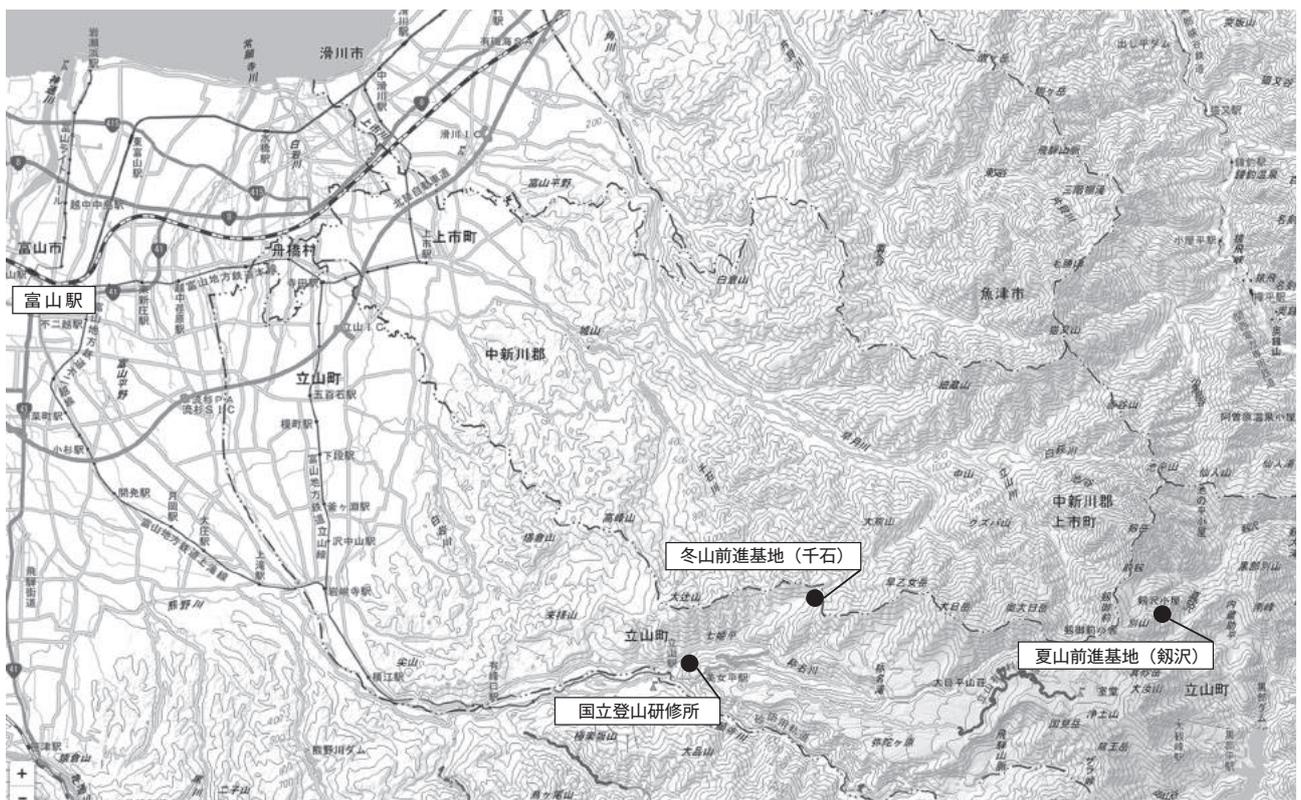
所在地	富山県中新川郡上市町千石南無阿弥陀外4 国有林136ろ林小班（千石）
標高	1,310 m
建築年度	昭和44年
借地面積	550㎡
建物面積	169㎡
構造	鉄骨2階建
収容人数	70名

独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所 配置図・位置図

配置図



位置図

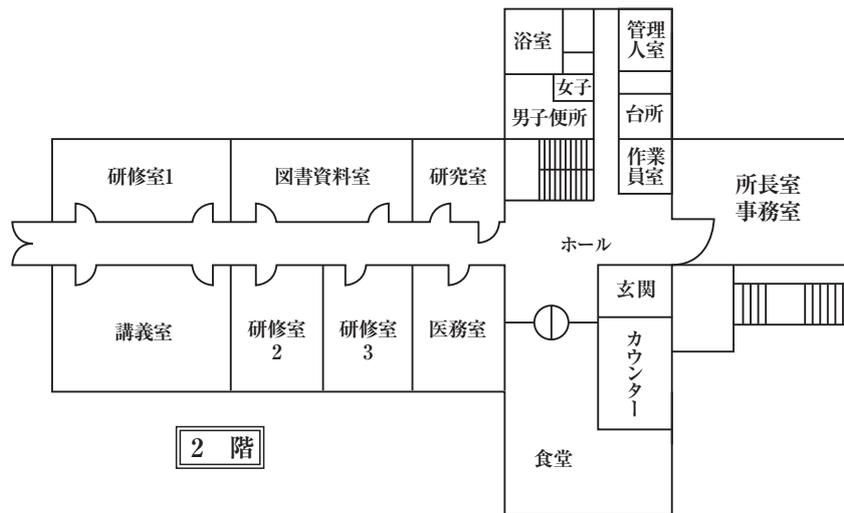


文部省登山研修所 本館 平面図

昭和42年 開所当時

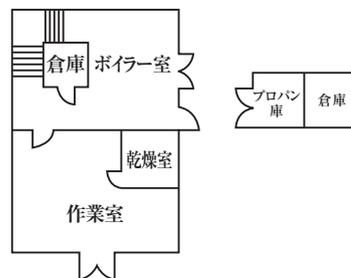
3 階

宿泊室	2
1	
3	4
洗面 洗濯室	5
便所	6
	7
淋室	8
9	10
11	12
講師 宿泊室	2
3	4



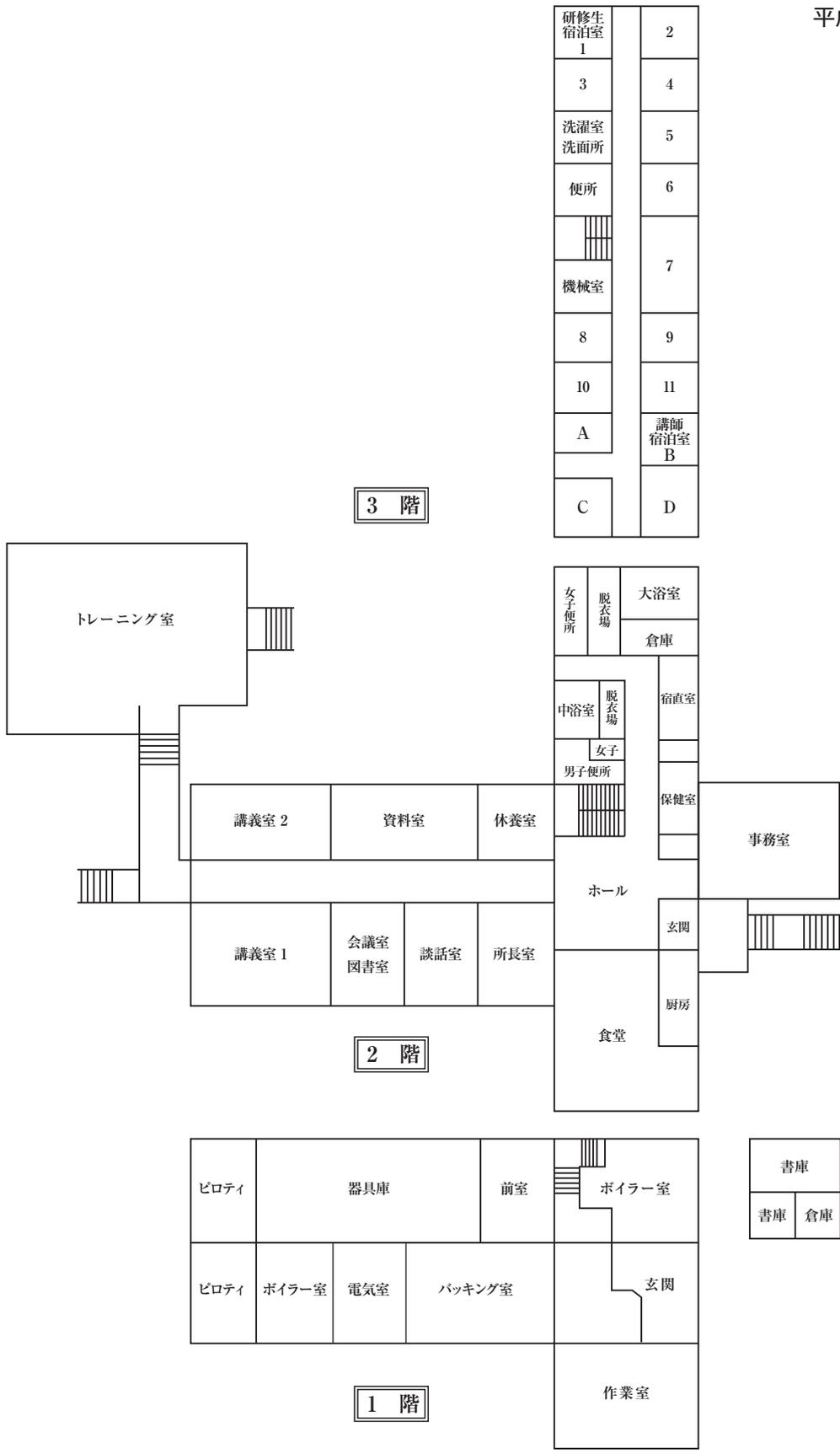
2 階

1 階

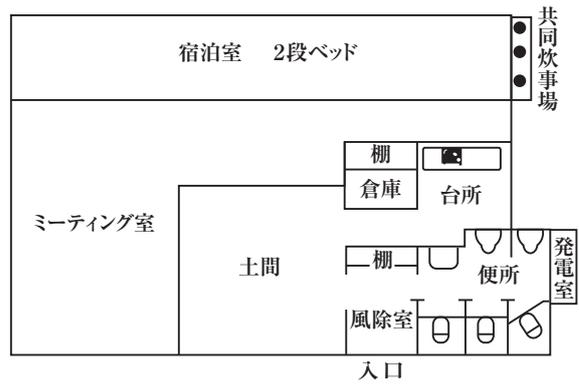


独立行政法人日本スポーツ振興センター
 国立登山研修所 本館 平面図

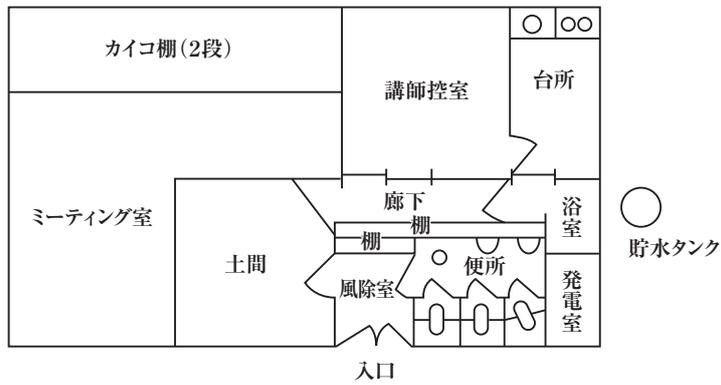
平成 28 年度末



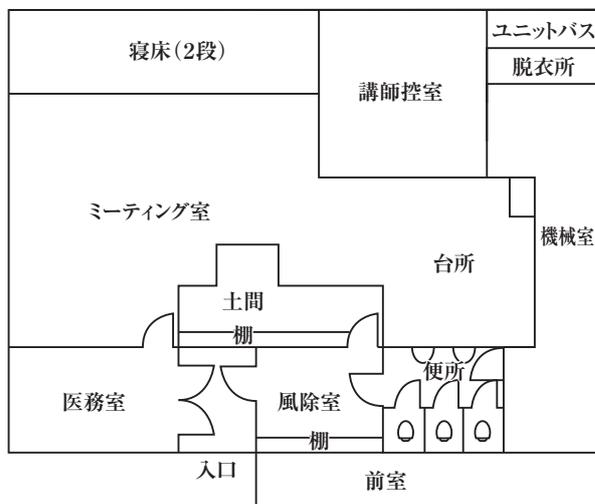
夏山前進基地（劔沢） 平面図



昭和43年 竣工当時

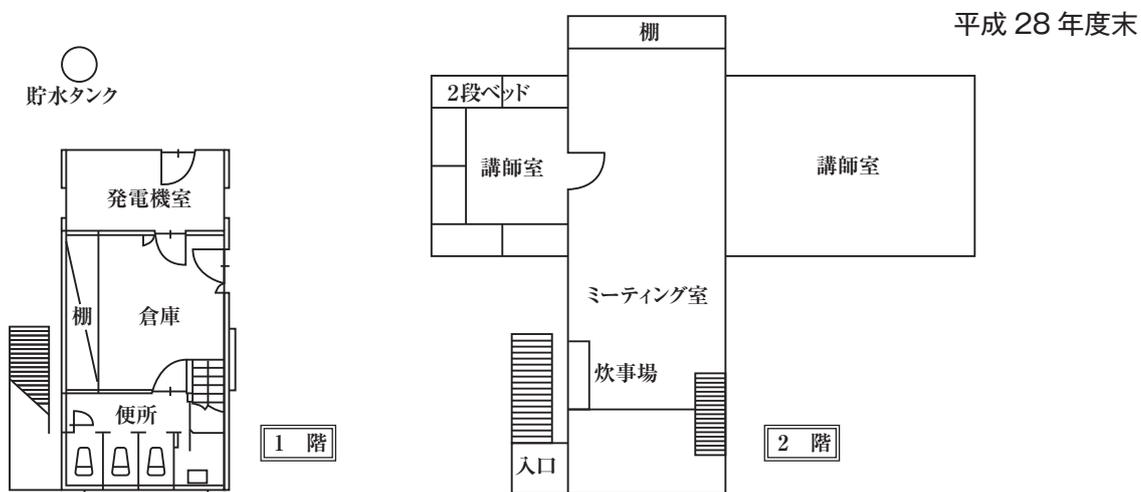
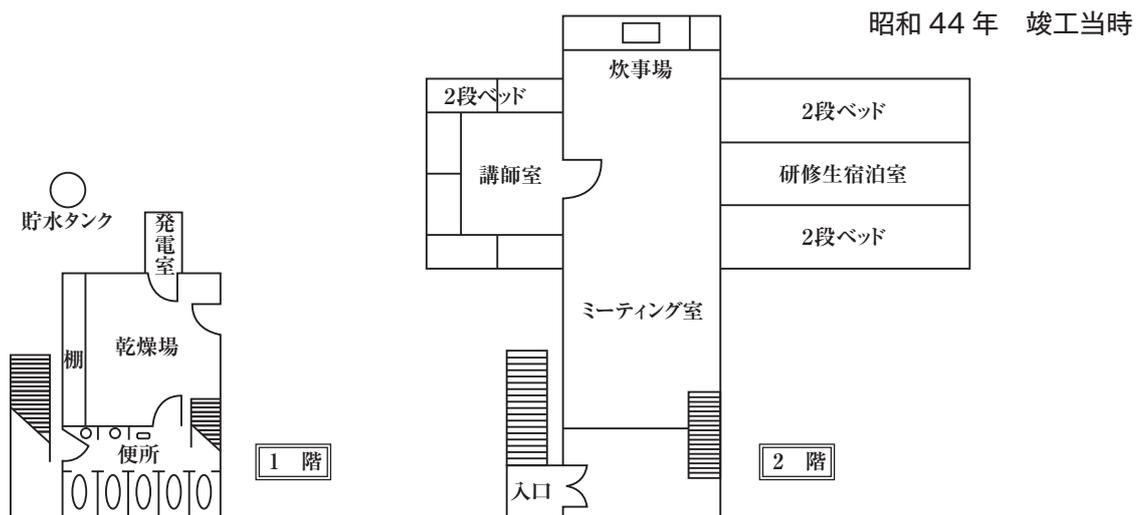


昭和54年 増築後

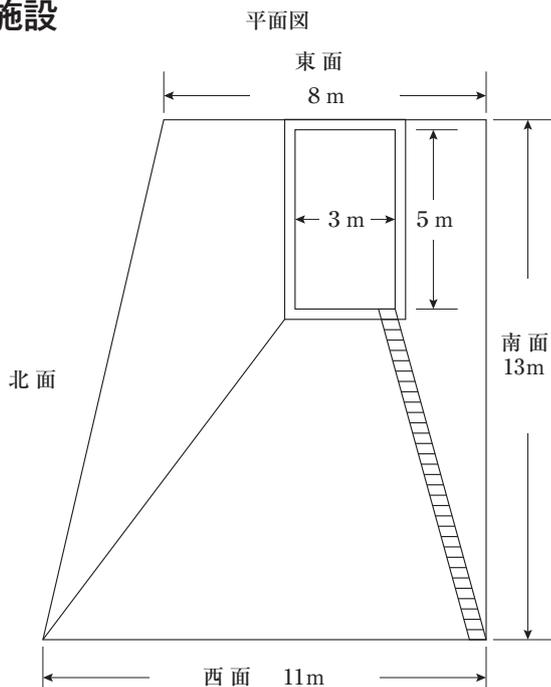


平成28年度末

冬山前進基地（千石） 平面図



ロッククライミング訓練施設



全国山岳遭難対策協議会

【目的】

登山による遭難事故を防止するため、山岳関係者や山岳遭難対策関係者が参加して山岳遭難の原因等について研究協議し、今後の遭難対策の具体的施策に役立てる。

【主催】 ※平成 29 年度現在

スポーツ庁、環境省、警察庁、気象庁、消防庁、公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会、独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所、山岳遭難対策中央協議会

【開催都道府県一覧】

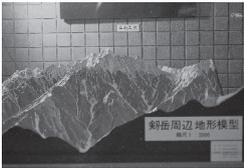
回	年度	開催地	事務担当	回	年度	開催地	事務担当	
第 1 回	昭和 39 年度	東京都	文部省体育局スポーツ課	第 28 回	平成 3 年度	長野県	文部省体育局生涯スポーツ課 文部省登山研修所	
第 2 回	昭和 40 年度	東京都		第 29 回	平成 4 年度	群馬県		
第 3 回	昭和 41 年度	長野県		第 30 回	平成 5 年度	新潟県		
第 4 回	昭和 42 年度	群馬県		第 31 回	平成 6 年度	岩手県		
第 5 回	昭和 43 年度	富山県		第 32 回	平成 7 年度	北海道		
第 6 回	昭和 44 年度	新潟県		第 33 回	平成 8 年度	岐阜県		
第 7 回	昭和 45 年度	岐阜県		第 34 回	平成 9 年度	宮城県		
第 8 回	昭和 46 年度	鳥取県		第 35 回	平成 10 年度	奈良県		
第 9 回	昭和 47 年度	富山県		第 36 回	平成 11 年度	山形県		
第 10 回	昭和 48 年度	長野県		第 37 回	平成 12 年度	鳥取県		
第 11 回	昭和 49 年度	群馬県		第 38 回	平成 13 年度	大分県		文部科学省スポーツ・青少年局 生涯スポーツ課 文部科学省登山研修所
第 12 回	昭和 50 年度	新潟県		第 39 回	平成 14 年度	栃木県		
第 13 回	昭和 51 年度	東京都		第 40 回	平成 15 年度	滋賀県		
第 14 回	昭和 52 年度	東京都		第 41 回	平成 16 年度	高知県		
第 15 回	昭和 53 年度	岐阜県	第 42 回	平成 17 年度	福島県			
第 16 回	昭和 54 年度	鳥取県	第 43 回	平成 18 年度	静岡県			
第 17 回	昭和 55 年度	富山県	第 44 回	平成 19 年度	富山県			
第 18 回	昭和 56 年度	兵庫県	第 45 回	平成 20 年度	愛知県			
第 19 回	昭和 57 年度	長野県	第 46 回	平成 21 年度	東京都	文部科学省スポーツ・青少年局 生涯スポーツ課		
第 20 回	昭和 58 年度	新潟県	第 47 回	平成 22 年度	東京都			
第 21 回	昭和 59 年度	群馬県	第 48 回	平成 23 年度	東京都			
第 22 回	昭和 60 年度	岐阜県	第 49 回	平成 24 年度	東京都			
第 23 回	昭和 61 年度	富山県	第 50 回	平成 25 年度	東京都			
第 24 回	昭和 62 年度	鳥取県	第 51 回	平成 26 年度	東京都	文部科学省スポーツ・青少年局 スポーツ振興課		
第 25 回	昭和 63 年度	滋賀県	第 52 回	平成 27 年度	東京都			
第 26 回	平成元年度	神奈川県	文部省体育局生涯スポーツ課 文部省登山研修所	第 53 回	平成 28 年度	東京都	スポーツ庁健康スポーツ課	
第 27 回	平成 2 年度	山梨県						

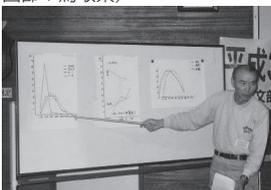
国立登山研修所略年表

年	社会の動き	登山研修所の歩み	日本の山岳界などの動き
年	月 日	月 日	月 日
1956年 (昭和31年)			5・9 マナスル登頂 (日本山岳会隊)
1957年 (昭和32年)			
1958年 (昭和33年)	5・1 文部省に体育局設置 10・14 東京タワー完成		
1959年 (昭和34年)	5・26 IOC 総会で第18回オリンピックの開催地が「東京」に決定		
1960年 (昭和35年)	1・19 日米新安全保障条約に調印 反対が激化闘争 8・25～9・11 第17回オリンピック競技大会 (ローマ)		4・1 日本山岳協会設立 5・10 同志社大学 (津田康祐隊長) アビ (7,132m) 初登頂 5・24 慶大隊 (山田二郎隊長) ヒマルチュリ (7,893m) 初登頂
1961年 (昭和36年)	1・20 J.F.ケネディ米大統領就任 9・16 第2室戸台風		5 第1回全国遭難対策協議会 (東京) 5・11 大阪市立大隊 (森本嘉一隊長) のランタン・リルンで隊長ら2名とギャルツェン・ノルブが遭難【日本人ヒマラヤ遭難第1号】
1962年 (昭和37年)	10・22 キューバ危機		5・31 北大隊 (中野征紀隊長) チャムラン (7,319m) 初登頂 7・24 京大隊 (四手井綱彦隊長) サルトロ・カンリ (7,742m) 初登頂 12・28～31 北海道学芸大学函館分校 11名中 10名が低体温症で死亡
1963年 (昭和38年)	6・5 黒部第四ダム完成 11・22 J.F.ケネディ米大統領暗殺		1 愛知大学 13名薬師岳で低体温症で死亡 4・27～30 第1回海外登山技術研究会 (山形・月山) 8・4 東大隊 (加藤誠平隊長) がバルトロ・カンリ (7,312m) 初登頂 10・21 同志社大隊 (児島勲次隊長) サイバル (7,031m) 初登頂
1964年 (昭和39年)	6・16 新潟地震 8・1 黒四ダム大町ルート・トロリーバス開通 10・1 東海道新幹線開業 10・10～24 第18回オリンピック競技大会 (東京)	立山町芦峯寺ブナ坂に設置が決定	2・5～9 文部省登山指導者講習会 (長野・菅平) 4・10 長野県山岳連盟 (古原和美隊長ら 11名) ギャチュン・カン (7,952m) 初登頂 12・ 第1回遭難対策中央協議会
1965年 (昭和40年)	11・10 中国で文化大革命の発端	敷地購入費・調査設計費が計上 7・11 現地調査及び打合せ、敷地を内定 9・16 現地測量実施	4・15 明大隊 (高橋進隊長) ゴジュンバ・カンⅡ峰 (7,646m) 初登頂 8・4～6 芳野満彦・渡部恒明がマッターホルン北壁登攀 8・12～16 高田光政・渡部恒明がアイガー北壁登攀。渡部は頂上直下で転落、墜死
1966年 (昭和41年)	2・4 全日空機、羽田沖で墜落。乗客乗員 133名全員死亡 3・31 日本総人口1億人突破 5・16 中国で文化大革命始まる 6・29 ザ・ビートルズ来日	1 昭和41年度国立登山センター建設費 54,058千円 (事業費 810千円) 内定 7・1 登山研修所本館起工式	3・26 富山県登山届出条例施行 2・5 全岳連評議員会開催 (解散決議、全事業を日山協へ移行、JAC支部は各山岳連盟 (協会) の加盟となる)
1967年 (昭和42年)	4・16 都知事に美濃部亮吉当選、革新都政となる 6・5 第3次中東戦争勃発	1・30 登山研修所本館竣工 6・1 登山研修所長に井上一男 (文部省体育局体育官) を発令 7・1 登山研修所開所式  【P3】 研修事業開始 (高等学校登山指導者養成研究会 (第1回) ; 7月28日～8月4日)  【P27】 高松宮殿下が登山研修所を御視察	1・1 谷川岳遭難防止条例施行 5・28 社団法人日本山岳協会設立総会、会長に榎有恒氏が就任 7・19 今井通子、若山美子マッターホルン北壁女性初登攀 8・1 松本深志高校山岳部が西穂高岳独標付近で落雷による大量遭難、11名死亡

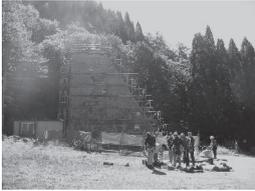
年	月 日	社会の動き	月 日	登山研修所の歩み	月 日	日本の山岳界などの動き
1968年 (昭和43年)	3・28 10・17 12・10	東大紛争。安田講堂占拠 川端康成、ノーベル文学賞受賞 東京・府中で3億円強奪事件発生	2・6	雪上車「スノーキャット」購入  【P31】 「積雪期研修会テキスト」作成 6・1 夏山前進基地建設予定地（剣沢） 現地調査 8・11 夏山前進基地着工式（剣沢） 10・23 夏山前進基地竣工  【P29】 11・14 冬山前進基地建設予定地現地調査 (人津谷上部、前大日岳)		
1969年 (昭和44年)	1・18 5・26 7・20	東大紛争、安田講堂封鎖解除 東名高速道路全線開通 米、宇宙船アポロ11号月面着陸	2 3・1 8・11 8・12 8・14	「春・冬山研修会テキスト」作成 文部省主催の社会体育担当主事会 議を登山研修所で開催 集中豪雨のため道路決壊、鉄道及 び電話不通、水道断水 集中豪雨のため一般山岳団体指導 者研修会を途中で中止・解散 集中豪雨のため大学山岳部リーダー 夏山第1期研修会の開催を中止  【P35】 9・3 冬山前進基地着工式（登山研修所） 9・20～23 第1回女子登山指導者研修会  【P39】 11・29 冬山前進基地竣工  【P32】	43年末～1月初旬 剣岳・後立山連峰で大量遭難（清水RCC加藤武彦ら18名死亡 または行方不明） ネパール登山解禁	
1970年 (昭和45年)	3・14～9・13 12・15	日本万国博覧会（大阪万博） 桂台～美女平自動車道供用開始	4・3 4・30 6・30 7・22	冬山前進基地の除雪実施 「登山指導者研修会テキスト」発行  【P40】 エベレスト登頂隊員 チョタレー、 ピンジャー一行5名来所 ヒラリー卿が登山研修所及を視察、 高等学校・高等専門学校登山指導 者夏山研修会で講演  【P28】	5・6 エベレスト・スキー探検隊（三浦雄一郎隊長）サウス・コルからスキー滑降 5・11 JAC エベレスト登山隊日本人初登頂 5・23 JAC 東海支部隊（伊藤洋平隊長）マカルー（8,463m）南東稜初登攀	

年	月 日	社会の動き	月 日	登山研修所の歩み	月 日	日本の山岳界などの動き
1971年 (昭和46年)	6・1 6・17 7・1	立山黒部アルペンルート全線開業 沖縄返還協定調印式 環境庁設置	3・31 4・23 4・30 5・8	ロッククライミング訓練施設竣工 ロッククライミング訓練施設試登山会開催 登山指導の手引きを発刊 ロッククライミング訓練施設竣工式挙行  【P44】 11・4 中華民国登山友好訪問団が視察 12・15 登山研修所内スキー訓練施設の照明塔設置工事竣工	4 5・17 7・17	日本アルパイン・ガイド協会設立 マナスル西壁登山隊(高橋照隊長)マナスル(8,163m)北西壁初登攀 今井通子らグランド・ジョラス北壁登攀(女性初の三大北壁完登)
1972年 (昭和47年)	2・3～11 2・19～28 5・15 7・7 9・25	第11回オリンピック冬季競技大会(札幌) 連合赤軍、浅間山荘事件 沖縄返還 田中角栄内閣成立 日中国交正常化の共同声明 日本列島改造論で土地ブーム	3・1 7・5～7 7・25 7・27	大学山岳部リーダー冬山研修会参加者を対象に体力テストを実施 全国山岳遭難対策協議会(富山県農協会館の分科会を登山研修所で開催) 「ロッククライミング訓練施設利用の手引き」発行 大型バス購入、(研修所と室堂間で研修生と講師の輸送開始)  【P48】		
1973年 (昭和48年)	2・14 10・6	円変動相場制開始 第4次中東戦争勃発 (第1次石油危機へ) 12月物価急上昇	8・20 11・12 11・30 12・26	「登山指導者研修会テキスト(改定版)」(市販)発行【P40】 文部省登山研修所利用規則が制定(体育局長裁定) 教材用映画「岩登り技術(基礎編)」完成  【P56】 「立山連峰」発行  【P57】	5・14	京大隊(西堀栄三郎隊長)ヤルン・カン初登頂。下山中1名遭難死
1974年 (昭和49年)	8・8 11・26	米、ウォーターゲート事件でニクソン大統領辞任 田中角栄首相退陣表明	11・30 12・10	教材映画「岩登り技術(応用編)」完成 トレーニング室・大浴場工事竣工	5・4	日本女性マナスル登山隊(黒石恒隊長)女性8,000m峰初登頂
1975年 (昭和50年)	3・10 4・30 7・20～1・18	山陽新幹線、岡山-博多間開通 ベトナム戦争終結 沖縄国際海洋博覧会	10・20	教材用映画「氷雪技術」完成	5・17	日本女子登山隊(久野英子隊長)エベレスト(8,848m)に女性初登頂
1976年 (昭和51年)	2・4 7・27	米上院でロッキード事件発覚 ロッキード事件(田中角栄前首相逮捕)	3・10	第31回国民体育大会冬季大会スキー競技会の本部役員宿泊施設として登山研修所を提供	5・11 6・15	山学同志会隊(小西政継隊長)ジャヌー(7,710m)北壁初登攀 JAC・インド合同隊(鹿野勝彦隊長)ナンダ・デヴィ(7,816m)初縦走
1977年 (昭和52年)	9・5	国民栄誉賞創設。王貞治選手が第1号受賞	3・12 9・24	教材用映画「山岳スキー技術」完成 登山研修所十周年記念新旧職員懇談会	8・8,9	日本K2(8,611m)登山隊(新貝勲隊長)登頂
1978年 (昭和53年)	5・20	成田(新東京国際)空港開港 年末第2次石油危機	2・20 3 9・29	教材用映画「山岳遭難救助技術」完成 「山岳救助技術テキスト」作成 第1回全国登山施設協議会を登山研修所で開催	5・8 10・19	R・メスナーとT・ハーベラー、エベレスト無酸素登頂 群馬岳連隊(田中成幸隊長)ダウラギリI峰(8,167m)南東稜初登攀。4名死亡

年	月 日	社会の動き	月 日	登山研修所の歩み	月 日	日本の山岳界などの動き
1979年 (昭和54年)	6・28,29 7	初の東京サミット ソニーが「ウォークマン」を発売	3・1 3・16	超短波業務用無線「もんぶたてやま」開局 山岳模型(剣岳周辺地形模型)完成  【P62】	3・4 10・14	長谷川恒男がグランド・ジョラス北壁の冬季単独登攀(三大北壁の冬季単独完登) カモシカ同人隊(高橋通子隊長)ダウラギリII峰(7,751m)～V峰(7,715m)交差初縦走
1980年 (昭和55年)	7・19～8・3	第22回オリンピック競技大会(モスクワ) (67ヶ国がボイコット)	7・10,11 9・11 10・31	全国山岳遭難対策協議会を登山研修所で開催 中華人民共和国登山友好代表団一行6名来所 山岳トレーニングコース竣工  【P66】	5・3	JAC チョモランマ登山隊(渡辺兵力隊長)北東稜から登頂。5月10日に北壁から初登攀
1981年 (昭和56年)	3・16	第2次臨時行政調査会発足			5・10 7・5	北海道岳連隊(川越昭夫隊長)ミニヤ・コンカ(7,556m)北東稜登攀中1名転落、下山中残り7名滑落、死亡 日本登山医学研究会発足
1982年 (昭和57年)	6・23 11・15	東北新幹線(大宮～盛岡)開業 上越新幹線(大宮～新潟)開業			8・14 12・13 12・27	日山協隊(新貝勲隊長)チョゴリ(K2・8,611m)北稜初登攀 北大隊(安間荘隊長)ダウラギリI峰(8,167m)冬季初登頂 イエティ同人隊の加藤保男がエベレスト冬季第2登後、小林利明と遭難
1983年 (昭和58年)	4・4 4・15	NHK朝の連続テレビ小説「おしん」スタート 東京ディズニーランド開園			7・31 10・8 10・8	富山岳連隊(木戸繁良隊長)ナンガ・バルバット(8,126m)日本人初登頂 山学同志会隊の川村晴一と鈴木昇巳がエベレストの無酸素登頂に成功 イエティ同人隊(吉野寛隊長)エベレスト無酸素登頂後2名転落死亡
1984年 (昭和59年)					2・12 4・19 5・20	植村直己マッキンリー(6,194m)冬季単独初登頂(登頂後消息を絶つ) 故植村直己と故長谷川一夫に国民栄誉賞 日本山岳会隊(鹿野勝彦隊長)カンチェンジュンガ南峰(8,491m)～中央峰(8,475m)～主峰(8,586m)3峰縦走
1985年 (昭和60年)	3・14 3・17～9・16 8・12	東北新幹線・上越新幹線、大宮-上野間開通 「科学万博-つくば85」 日航ジャンボ旅客機が群馬県御巣鷹山に墜落し520名死亡	7・20 10	「高みへのステップ」発行  【P73】 「登山研修 Vol. 1」発刊	5・26 7・22	日中合同登山隊(平林克敏隊長)ナムナニ(7,694m)初登頂 関西カラコルム登山隊(石塚彰隊長)マッシュャーブルム(7,821m)北稜～北西壁初登攀。8月12日には同隊ブロード・ピーク(8,051m)をアルパインスタイルで登頂
1986年 (昭和61年)	4・29 7・30 11・15	両国国技館で天皇在位60周年記念式典 東北自動車道全線開通(浦和～青森) 三原山噴火			4・21 10・16	神戸大隊(平井一正隊長)クーラ・カンリI峰(7,538m)初登頂 ラインホルト・メスナー、ローツェ登頂8,000m峰14座完登

年	月 日	社会の動き	月 日	登山研修所の歩み	月 日	日本の山岳界などの動き
1987年 (昭和62年)	4・1	国鉄の分割・民営化、JR 発足			12・20	群馬県岳連隊（星野光総隊長） アンナプルナ I (8,091m) 南壁 冬季初登攀、下降中2名死亡
1988年 (昭和63年)	3・13 4・10	青函トンネル開通 瀬戸大橋開通	12・10	ロッククライミング訓練施設改修、 測定室、照明塔新設	5・5	三国合同チョモランマ/サガル マータ登山隊交差縦走に成功
1989年 (平成元年)	1・7 4・1	昭和天皇崩御 消費税法施行	3・20	「山岳遭難救助技術」（改定版）発 行	10・9	立山連峰真砂岳で中高年パー ティー 10名のうち8名が低体 温症で死亡
1990年 (平成2年)	4・1 10・3	「花の万博」が大阪で開幕 (大阪) 東西両ドイツ統一	10・27	「文部省登山研修所友の会」設立  【P92】	10・16	日本ヒマラヤンアドベンチャー トラスト (HAT-J) 発足
1991年 (平成3年)	1・17 6・20 12・25	湾岸戦争勃発 東北上越新幹線東京乗入れ開始 ソビエト連邦解体	6・10～15 7～9 9・10 11・18～22	警察庁全国山岳遭難救助指導者研 修会（夏山）が登山研修所で開催 中高年安全登山講習会を全国3フ ロックで開催 （東部：神奈川県、中部：富山県、 西部：鳥取県）  【P76】 「楽しい登山」発行 警察庁全国山岳遭難救助指導者研 修会（冬山）が登山研修所で開催  【P90】		
1992年 (平成4年)			3	冬山前進基地改修 発信機（テレマウス）導入、冬山 研修会で使用  【P87】	6・28 10・30	田部井淳子、女性初7大陸最高 峰登頂 JAC 日中合同ナムチャバルワ (7,782m) 第二次登山隊（山 田二郎総隊長）初登頂
1993年 (平成5年)	5・15 6・9 7・12	Jリーグ開幕 皇太子浩宮徳仁さまと小和田雅 子さんの「結婚の儀」 北海道南西沖地震	12	山岳スキー訓練場拡幅	12・18	群馬岳連隊（八木原園明隊長） エベレスト(8,848m) 南西壁冬 季初登攀
1994年 (平成6年)			10・7	柳澤昭夫専門職員、研修所講師等 で編成の日本バギラティ登山隊（山 本一夫隊長）がⅡ峰(6,512m) 南西ピラー登頂  【P81】		

年	月 日	社会の動き	月 日	登山研修所の歩み	月 日	日本の山岳界などの動き
			9・7	ガモフバッグ導入  【P80】 雪崩埋没者探知機（ビーコン）導入、 冬山研修会で使用		
1995年 (平成7年)	1・17 3・20	阪神・淡路大震災 地下鉄サリン事件	3・1 3・31 9・29	夏山前進基地増築工事着工 心肺蘇生トレーニング人体模型を 導入 夏山前進基地増築工事竣工	5・11 5・21	日大隊（神崎忠男隊長）エベレスト（8,848m）北東稜初完登 日本山岳会隊（重廣恒夫隊長） マカルー（8,463m）東稜下部初 登攀
1996年 (平成8年)	1・11	橋本龍太郎内閣発足	2・29 3	スポーツライミング用人工壁設置  【P82】 「高所登山のためのテキスト」発行	5・10 7・11 7・29	アドベンチャーコンサルタンツ 隊（公募隊）で難波康子エベ レスト登頂後に死亡 日本山岳会東海支部隊の山崎 彰人・松岡清司、ウルタルⅡ （7,388m）アルパインスタイル で初登頂（山崎彰人は7月21 日に病死） 山岳会 FOS の戸高雅史、K2 （8,611m）単独無酸素初登頂
1997年 (平成9年)	10・1	長野新幹線開業	11・29	創立30周年記念式典  【P95】	7・19	日本山岳会東海支部隊（田辺治 隊長）K2（8,611m）西稜～上 部西壁初登攀
1998年 (平成10年)	2・7～2・22 3・5～3・14	第18回オリンピック冬季競技 大会（長野） 第7回パラリンピック冬季競技 大会（長野）				
1999年 (平成11年)	4・1	東京都知事に石原慎太郎	3・15	低酸素室設置（宿泊室改修）  【P96】		
2000年 (平成12年)	2・2	大阪府知事選で太田房江当選。 全国初の女性知事誕生	3・5	北アルプス大日岳遭難事故発生		
2001年 (平成13年)	4・26 9・11	小泉純一郎内閣発足 米同時多発テロ	1・6 2 3・14 10・26	中央省庁再編に伴い文部科学省登 山研修所に名称変更 北アルプス大日岳遭難事故調査報 告書を作成 落下試験装置導入 冬山前進基地改修（屋根・トイレ等）		
2002年 (平成14年)	5・31～6・30	第17回 FIFA ワールドカップ を日韓共同開催	3・5 11・22	遺族が国を相手に損害賠償訴訟 冬山前進基地に積雪計用ポール設 置		
2003年 (平成15年)			1 3・27	「冬山研修会における安全対策につ いて」を作成 山岳トレーニングコース再整備  【P109】	4・14	日本山岳ガイド協会創立懇談会

年	月 日	社会の動き	月 日	登山研修所の歩み	月 日	日本の山岳界などの動き
			8・13	遠山敦子文部科学大臣来所  【P103】		
2004年 (平成16年)			2・1 9・30 11・30	松永敏郎、湯浅道男、島田靖、山本一夫の4氏を登山研修所運営アドバイザーに委嘱 夏山前進基地改修(バイオトイレ) 研修所空調設備改修		
2005年 (平成17年)	10・14	郵政民営化法案成立	3・30	「山岳遭難救助技術テキスト」(全面改定)発行	10・15	(社)日本山岳会創立100周年記念式典・祝賀晩餐会
2006年 (平成18年)			3・29 4・26	ロッククライミング訓練施設改修、スポーツクライミング用人工壁一部改修工事竣工  【P105】 大日岳遭難事故訴訟第1審判決	12・27	JAC 東海支部隊(田辺治隊長)冬季ローツェ南壁初登攀
2007年 (平成19年)	7・16	新潟県中越沖地震	7 7・31	大日岳遭難事故訴訟の和解成立 山岳トレーニングコース・女子トイレ等改修		
2008年 (平成20年)			3・25 7・30 11	研修所宿泊室建築改修(宿泊室) 「登山研修所の大学山岳部リーダー冬山研修会に係る安全検討会報告書」作成 大学冬山安全確保対策に関する検討会開催	10・5	平出和也・谷口けい、カメット(7,756m)南東壁初登攀
2009年 (平成21年)	5・21	裁判員制度スタート	4・1 7・22 9・24 11・30 12	独立行政法人日本スポーツ振興センターに移管 立山カルデラ砂防博物館と協定書を締結  【P126】 国立立山青少年自然の家と覚書の取り交わし  【P127】 レーザーレベルセンサー(積雪)購入 「大学生登山リーダー冬山研修会の安全確保対策について」作成 冬山前進基地積雪等自動観測開始  【P122】	7・12 7・16	一村文隆・天野和明・佐藤裕介、スパンティック(7,027m)北西ピラー第3登 トムラウシ山でツアーガイド含む8名が低体温症で死亡

年	月 日	社会の動き	月 日	登山研修所の歩み	月 日	日本の山岳界などの動き
2010年 (平成22年)	6・13	小惑星探査機「はやぶさ」帰還	3・9～13	大学生登山リーダー研修会(雪上)として、冬山研修会を再開	5・4～8	岡田康・横山勝丘、カナダ・Mt.ローガン(5,959m)南壁ITOルート初登攀
			10・27	大韓民国国立公園管理公団山岳安全教育センターと協約書を締結		
						
			12・12	国立登山研修所友の会と協定書を締結		
			12・20	トレーニング室耐震工事竣工		
2011年 (平成23年)	3・11	東日本大震災	2・7	給湯設備工事竣工	1・15	日本山岳協会 50周年記念式典・祝賀会(東京)
	7・17	なでしこジャパンがFIFA女子ワールドカップ(ドイツ大会)で優勝	2・28	積雪観測データ収集管理システム導入		
	7・24	地上アナログテレビ放送終了	3・30	積雪観測データ閲覧・積雪安定度表示システム導入		
			10・28～11・1	堀部定男理事ら3名が大韓民国国立公園生態探訪研修院を訪問		
			11・1	冬山前進基地改修工事竣工(パイオトイレ、内装等)		
			11・11～15	大韓民国金鍾混登山学校長ら4名が来所		
2012年 (平成24年)	5・22	東京スカイツリー開業	9・25～28	大韓民国国立公園管理公団災難安全部長ら4名が来所	5・26	竹内洋岳が8,000m峰全14座制覇
	7・27～8・12	第30回オリンピック競技大会(ロンドン)				
	8・29～9・9	第14回パラリンピック競技大会(ロンドン)				
2013年 (平成25年)	6・26	富士山世界遺産登録	4・1	富山県警察本部生活安全部地域課と協定書を締結		
	9・7	2020年の第32回オリンピック競技大会・第16回パラリンピック競技大会の開催地が「東京」に決定				
			4・12	公益社団法人日本山岳ガイド協会と協定書を締結 公開講座を共催で開催、安全登山ハンドブックを作成		
						
			9・8～13	渡邊雄二所長ら6名が大韓民国国立公園生態探訪研修院を訪問		
			9・30	夏山前進基地改修工事竣工		
2014年 (平成26年)	4・1	消費税8%に見直し	5・13～18	大韓民国国立公園生態探訪研修院長金哲洙ら6名が来所	9・27	御嶽山噴火、死者58名、行方不明5名
	6・21	富岡製糸場と絹産業遺産群世界遺産登録				
	9・27	御嶽山噴火				
2015年 (平成27年)	3・14	北陸新幹線開業	5・10～15	高谷吉也理事ら6名が大韓民国北漢山生態探訪院を訪問		
			9・29～10・4	大韓民国朴容煥登山学校長ら6名が講師研修会(救助技術I)に参加		

年	月 日	社会の動き	月 日	登山研修所の歩み	月 日	日本の山岳界などの動き
2016年 (平成28年)	3・26	北海道新幹線開業	9・27～10・2	大韓民国朴容煥登山学校長ら6名 が来所	8・11	国民の祝日「山の日」施行
	4・16	熊本地震				
	6・19	選挙権年齢が「20歳以上」か ら「18歳以上」に引き下げ	11・1	ロッククライミング施設改修工事 竣工		
	7・17	国立西洋美術館本館世界遺産登 録				
	8・11	祝日法の改正により、国民の祝 日「山の日」施行				
2017年 (平成29年)			11・26	創立50周年記念式典	3・27	栃木県那須町で雪崩事故、高校 生ら8名死亡
					4・1	(公社)日本山岳協会が(公社) 日本山岳・スポーツクライミン グ協会へ名称変更